EPSON

Offirio

LP-9800C

ユーザーズガイド

機能・操作方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

NPD1889-00

EPSON ESC/Page はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
注 意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。
参 考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。
用語*1	用語の説明を記載していることを示しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X 10.3 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server 2003, Standard Edition（32 ビットバージョン）
Microsoft® Windows Server 2003, Enterprise Edition（32 ビットバージョン）
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 95」、「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows NT4.0」、「Windows 2000」、「Windows XP」「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows 95/98」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

Mac OS/Macintosh の表記について

Apple® Mac OS® バージョン 8.6 ～ 9.2.2
Apple® Mac OS® X バージョン 10.2 およびそのアップデート版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Mac OS 8/9」、「Mac OS X」と表記しています。また、システム条件を表すために「Mac OS 8.6-9.x」、「Mac OS X 10.2 以降」のように省略したバージョンを表記することがあります。なお、これらの OS を総称する場合や Macintosh のハードウェア自体を表す場合は、「Macintosh」と表記します。

もくじ

Mac OS（8.6-9.x）をお使いの方へ

Mac OS X（10.2.x 以降）をお使いの方へ

操作パネルからの設定

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

添付されているフォントについて

オプションと消耗品について

プリンタのメンテナンス

困ったときは

付録

Windows をお使いの方へ

プリンタドライバの詳細説明と、Windows でお使いの際に関係する情報について説明しています。

印刷を始める前に

「セットアップガイド」（紙マニュアル）の説明に従って、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタソフトウェアのインストールは終了していますか。また、プリンタ接続先の設定は正しいですか。ご利用の接続方法によって、設定が異なります。以下の説明をお読みください。

パラレルケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータをパラレルインターフェイスケーブルで接続している場合は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）の説明に従って EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタソフトウェアを正しくインストールしていれば問題なく印刷を始めていただけます。
☞ 本書 16 ページ「印刷の手順」

USB ケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータを USB インターフェイスケーブルで接続している場合は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）の説明に従って EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタソフトウェアを正しくインストールしていれば問題なく印刷を始めていただけます。
☞ 本書 16 ページ「印刷の手順」

万一印刷できない場合は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 510 ページ「USB 接続時のトラブル」

ネットワークケーブルで接続している場合

本機のネットワークインターフェイスを介してプリンタをネットワークに接続している場合は、「ネットワーク簡単セットアップガイド（Windows）」（紙マニュアル）の説明に従って EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタソフトウェアを正しくインストールしていれば、問題なく印刷を始めていただけます。
☞ 本書 16 ページ「印刷の手順」

オプションのインターフェイスカードを介してプリンタをネットワークに接続している場合は、付属の取扱説明書に従ってネットワークプリンタのセットアップを行ってください。

印刷できない場合は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 122 ページ「プリンタ接続先の変更」

参考
ネットワーク上のプリンタを共有する場合は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 97 ページ「プリンタを共有するには」

印刷の手順

ここでは、Windows XP に添付の「ワードパッド」を例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 **［ワードパッド］を起動します。**

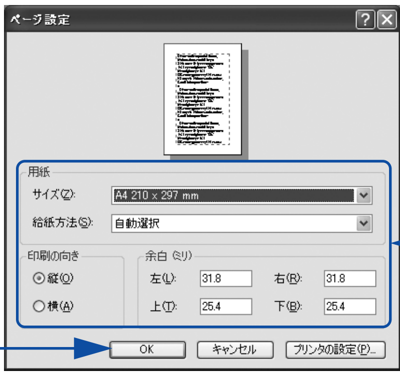
- Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［すべてのプログラム］（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/Server 2003 の場合は［プログラム］）にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックして［ワードパッド］を起動し、5 に進みます。

2 **［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。**



3 **印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、［OK］ボタンをクリックします。**

余白の最小値は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm まで設定することができます。



4 **印刷するファイルを作成します。**

5 ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。



6 LP-9800C が選択されていることを確認します。プリンタドライバの設定を確認または変更する場合は、［詳細設定］（Windows XP/Server 2003 以外の場合は［プロパティ］）ボタンをクリックし、7 に進みます。プリンタドライバの設定を確認しない場合は、8 に進みます。

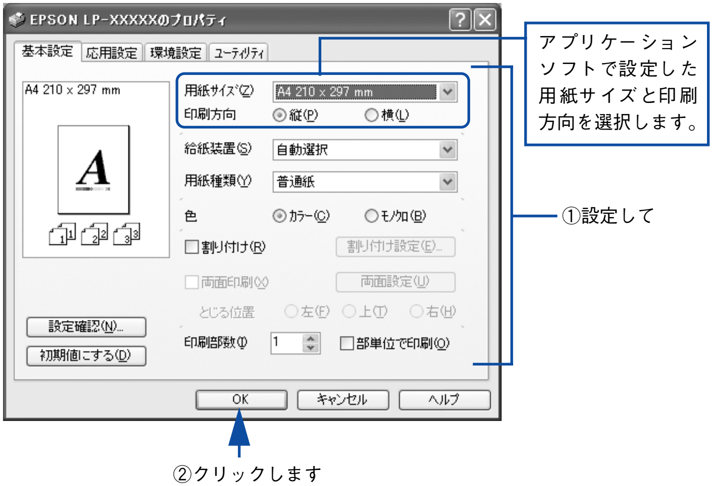


参 考	Windows 2000 の「ワードパッド」のように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

7 各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。

通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

☞ 本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」



8 ［印刷］または［OK］ボタンをクリックします。



印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。
以上で印刷の操作は終了です。

設定画面の開き方

印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。プロパティの開き方は、大きく分けて 2 通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点については、各設定項目の説明を参照してください。

アプリケーションソフトから開く

通常の印刷時は、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いて設定します。アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。ここでは、Windows XP に添付の「ワードパッド」の場合を説明します。

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させます。**



2 **プリンタ名に EPSON LP-9800C が選択されていることを確認して［詳細設定］（Windows XP/Server 2003 以外の場合は［プロパティ］）ボタンをクリックします。**



参 考	Windows 2000 の「ワードパッド」のように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

［スタート］メニューから開く

Windows の［スタート］メニューから開くことができる［プリンタと FAX］（Windows XP/Server 2003 以外の場合は［プリンタ］）フォルダでは、コンピュータにインストールされているプリンタの設定・管理と、新しいプリンタの追加が実行できます。

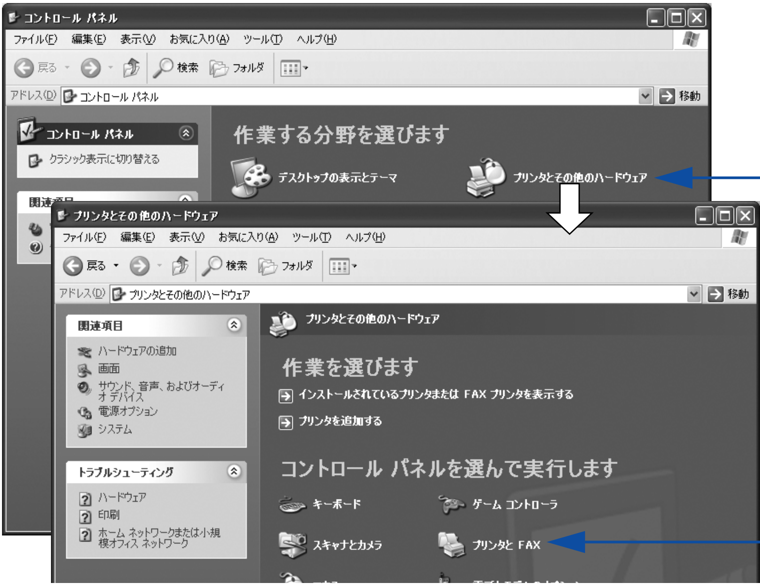
> **参考**
> ［プリンタと FAX］/［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合の設定値は、アプリケーションソフトから開いた際の初期値になります。日常的に使う設定値は以下の手順であらかじめ設定しておいてください。

［プリンタと FAX］/［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いて、プリンタドライバを設定する方法はいくつもあります。ここでは代表的な手順を説明します。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタとFAX］/［プリンタ］を開きます。

- **Windows XP の場合**

1.［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷ へ進みます。
2.［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［プリンタと FAX］をクリックします。



- **Windows Server 2003 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］にカーソルを合わせ、❷ へ進みます。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷ へ進みます。

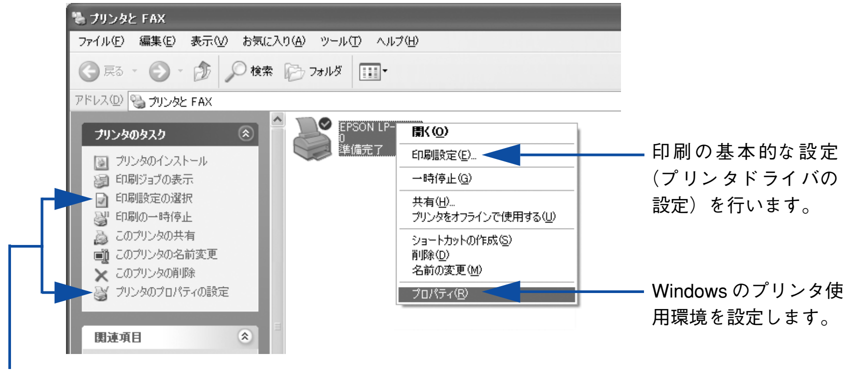
- **Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 **LP-9800C のプリンタアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［プロパティ］をクリックします。**

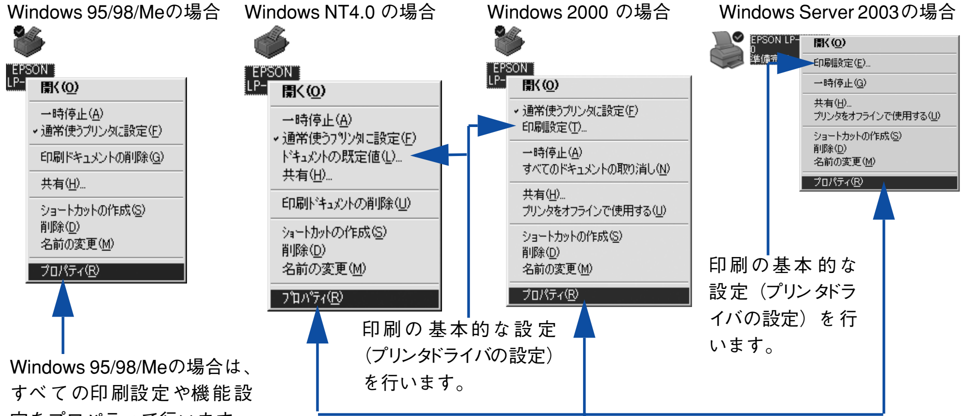
Windows 2000/XP/Server 2003 の場合は［印刷設定］または［プロパティ］で、Windows NT4.0 の場合は［ドキュメントの既定値］または［プロパティ］で設定できる機能が異なります。異なる点については、各設定項目の説明を参照してください。

Windows XP の場合



プリンタに対するタスクリストから［印刷設定の選択］または［プリンタのプロパティの設定］をクリックして実行することもできます。

Windows 95/98/Meの場合　Windows NT4.0 の場合　Windows 2000 の場合　Windows Server 2003の場合



参 考

- プリンタを選択して、［ファイル］メニューから操作することもできます。
- Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 で［プロパティ］の設定を行うには、標準ユーザー（Power Users）以上の権限が必要です。
- Windows NT4.0 で［ドキュメントの既定値］を設定するには Power Users 以上の権限が、Windows 2000/XP/Server 2003 で［印刷設定］を設定するには制限ユーザー（Users）以上の権限が必要です。

プリンタドライバで設定できる項目

プリンタドライバで設定できる項目の概要は以下の通りです。詳細は参照先のページをご覧ください。

<例>Windows XP でアプリケーションソフトから開いた場合



①印刷の基本設定

用紙サイズ、給紙方法、印刷方法など、印刷にかかわる基本的な設定を行います。

☞ 本書 32 ページ「[基本設定] ダイアログ」

②印刷の応用設定

拡大 / 縮小印刷、印刷品質などの設定と、スタンプマークなどの［ページ装飾］ダイアログを開きます。

☞ 本書 45 ページ「[応用設定] ダイアログ」

③プリンタの環境設定

ドライバの動作環境を設定したり、ステータスシートを印刷します。

☞ 本書 70 ページ「[環境設定] ダイアログ」

④ユーティリティの起動

プリンタの状態をモニタする EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動します。

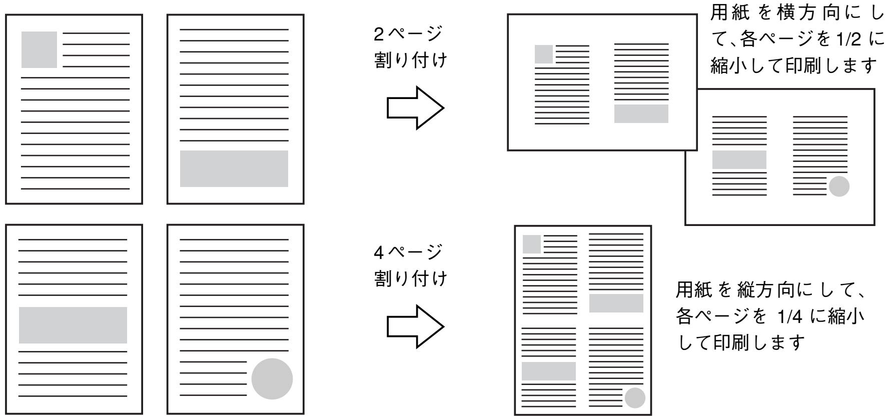
☞ 本書 80 ページ「[ユーティリティ] ダイアログ」

便利な印刷機能

ここでは、本機に搭載されているさまざまな機能のうち、便利な印刷機能の概略をまとめて紹介します。

割り付け印刷で用紙を節約

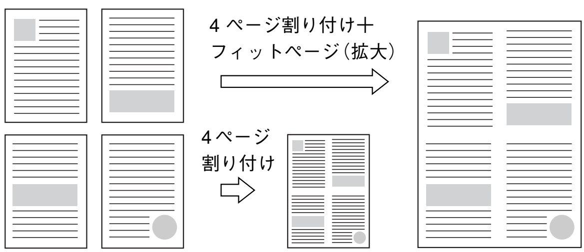
大量の文書を印刷するときに「紙がもったない」と感じることはありませんか。1 枚ずつ印刷するよりは、2 ページまたは 4 ページごとにまとめて 1 枚の用紙に割り付ければ、総用紙枚数を 1/2 または 1/4 に減らすことができます。



例えば、会議の書類が 100 ページあれば、50 枚または 25 枚の用紙に印刷するだけで済み、ページ数が多ければ多いほど節約効果はぐっと上がります。

参 考

割り付け印刷は、連続した 2 ページまたは 4 ページ分のデータを縮小して元の指定サイズの用紙に割り付けて印刷します。例えばハガキサイズのページの場合、通常ならそのままハガキサイズの用紙に割り付け印刷しますが、文字が小さくて読みづらく実用的とはいえません。こんなときは、拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用して、大きな A4 サイズの用紙に拡大して割り付けると読みやすくなります。



本書 59 ページ「拡大 / 縮小して印刷するには」
本書 60 ページ「拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷」

割り付け印刷は［基本設定］ダイアログから［割り付け設定］ダイアログを開いて設定してください。

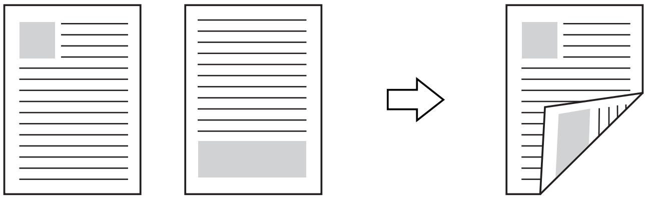


機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」/34 ページ「⑥ 割り付け」
☞ 本書 38 ページ「1 枚の用紙に複数ページを割り付けて印刷するには」

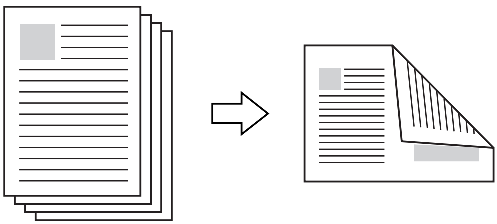
両面印刷で用紙を節約

用紙の片面に印刷するだけでは「紙がもったいない」と思うことはありませんか。本機には用紙の表と裏に自動印刷する両面印刷ユニットをオプションとして用意しています。オプションの両面印刷ユニットを使用すると、用紙を 1 枚ずつ自動的に裏返して両面印刷を行いますので、片面を印刷した後で文書をセットし直して裏面に印刷する手間が省けます。面倒な手間もなく自動処理され、総用紙枚数を 1/2 に減らすことができます。



さらに、用紙の両面に 2 ページまたは 4 ページ割り付け印刷を行えば、総用紙枚数を 1/4 または 1/8 まで減らすことができます。

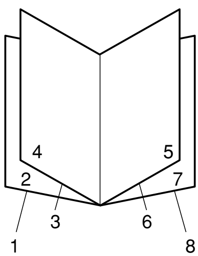
<例>両面それぞれに2ページ分の割り付け印刷した場合、
4ページの文書なら用紙 1 枚で済みます



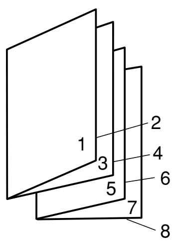
本書 24 ページ「割り付け印刷で用紙を節約」
本書 38 ページ「1 枚の用紙に複数ページを割り付けて印刷するには」

参考 両面に印刷するなら「本のようにページを順番にめくりたい」と思いませんか。読む順番にページを自動的に並べ替えてから両面に 2ページ分ずつ印刷することができますので、用紙を 1 枚ずつ半分に折り畳んで揃えてとじれば、そのまま製本することができます。2 通りのとじ方に合わせて、ページの印刷順序を選択できます。

内側に重ねてとじる場合



外側へ並べてとじる場合



オプションの両面印刷ユニットを装着して、[環境設定]ダイアログで正しく設定されている場合、両面・製本印刷は[基本設定]ダイアログから[両面印刷設定]ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

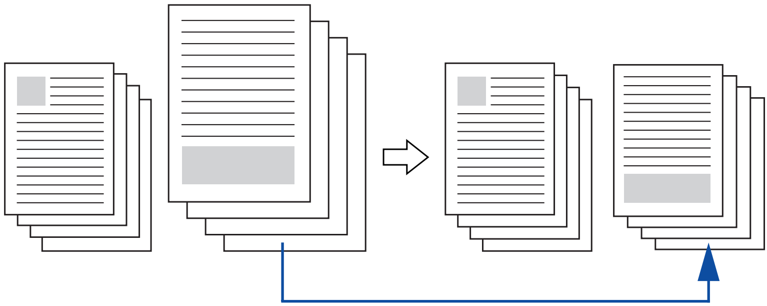
☞ 本書 32 ページ「[基本設定]ダイアログ」/35 ページ「⑦ 両面印刷」
☞ 本書 40 ページ「両面印刷 / 製本印刷するには」

オプションの両面印刷ユニットの設定については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 70 ページ「[環境設定]ダイアログ」

ページを拡大または縮小して印刷

文書を印刷してからコピー機で拡大 / 縮小していませんか。プリンタドライバの拡大 / 縮小機能を使えば、文書をそのまま拡大 / 縮小して印刷できますので手間が省けます。「会議には A4 サイズで統一」との急な依頼にも迅速に対応できます。



本機の拡大 / 縮小印刷には以下 2 つの方法があります。

サイズを選択（フィットページ印刷）

元のページサイズと拡大 / 縮小したい用紙サイズをメニューから選択するだけで、自動的にページサイズを用紙サイズに合わせて（フィットさせて）印刷できます。例えば、A4 サイズで作った原稿をハガキに印刷したい場合は、元のページサイズを［A4］に設定して、出力（印刷）に使用する用紙サイズを［ハガキ］に設定するだけで、あとはプリンタドライバが自動的に縮小率を計算して縮小印刷を行います。

本書 60 ページ「拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷」

拡大 / 縮小率を設定（任意倍率印刷）

拡大 / 縮小率を任意に設定して印刷することもできます。まず拡大 / 縮小したい用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小率を計算し、その値を入力して印刷します。

本書 61 ページ「拡大 / 縮小率を自由に設定できる任意倍率設定」

拡大 / 縮小印刷は［応用設定］ダイアログを開いて設定してください。



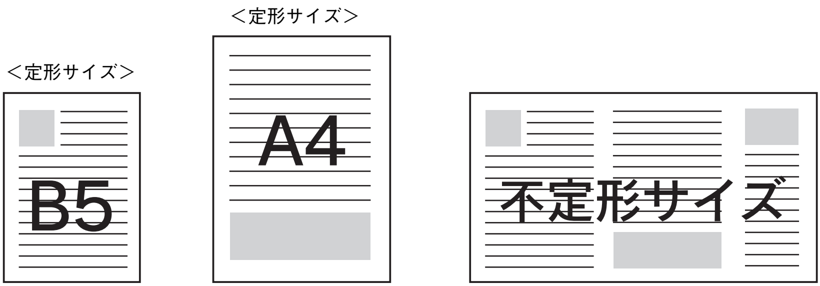
拡大/縮小印刷を設定します

機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

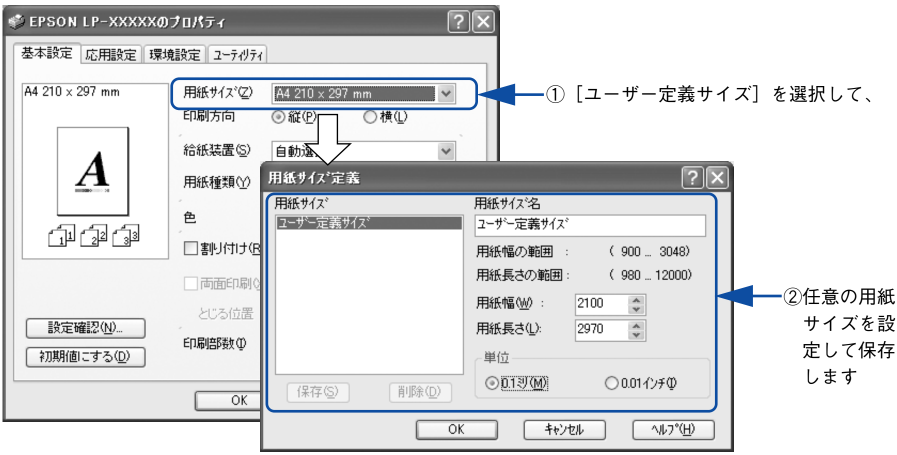
☞ 本書 45 ページ「[応用設定] ダイアログ」/45 ページ「① 拡大 / 縮小」
☞ 本書 59 ページ「拡大 / 縮小して印刷するには」

定形サイズ以外の用紙に印刷

B5、A4 などの定形サイズ以外の用紙に印刷したい場合も心配ありません。任意の用紙サイズを不定形紙（ユーザー定義サイズ）として登録しておくことができます。



不定形サイズは、［基本設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから［ユーザー定義サイズ］を選択して設定してください。



機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

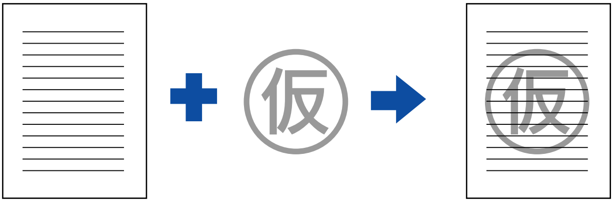
☞ 本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」/32 ページ「① 用紙サイズ」
☞ 本書 36 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

登録した不定形サイズは［用紙サイズ］メニューから選択できます。

注 意
不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。
☞本書 370 ページ「不定形紙への印刷」

「仮」などのスタンプマークを重ねて印刷

印刷した文書を管理するときに、「㊙」、「重要」、「仮」などのスタンプを押していませんか。プリンタドライバのスタンプマーク機能を使えば、文書自体にこうしたスタンプマークを重ねて印刷できますので手間が省けます。大量の文書にスタンプを押す必要がある場合でも、一度設定すれば手作業で何度もスタンプを押す必要がなく、しかも押し間違いもありません。



スタンプマーク印刷は［応用設定］ダイアログから［ページ装飾］ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

本書 45 ページ「［応用設定］ダイアログ」/47 ページ「④ ［ページ装飾］ボタン」
本書 63 ページ「スタンプマークを印刷するには」

オリジナルスタンプマークの作成

あらかじめ登録されているスタンプマークだけでなく、オリジナルのスタンプマークを作成して登録できます。どのようなマークが必要になっても、新たにスタンプを購入する必要がありません。

本書 66 ページ「オリジナルスタンプマークの登録方法」

[基本設定] ダイアログ

プリンタドライバの［基本設定］ダイアログでは、印刷にかかわる基本的な設定を行います。

<例>Windows XP でアプリケーションソフトから開いた場合



①用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーの矢印［▲］［▼］をクリックして表示させてください。

注意

- アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバの［用紙サイズ］は必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷したり、印刷できない場合があります。
- Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 で［動作環境設定］ダイアログの［プリンタサーバー用紙サイズを使用する］をチェックしてある場合は、本機がサポートしないサイズが表示されます。本機がサポートしないサイズは選択しないでください。
  本書 339 ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」

自動縮小印刷：

プリンタがサポートするサイズより大きい A2 などを選択した場合､以下の画面が表示されます。［出力用紙］のリストボックスで選択した用紙サイズに合わせて、自動縮小して印刷します。



ユーザー定義サイズ：
任意の用紙サイズを設定するには、リスト内の［ユーザー定義サイズ］を選択します。設定できるサイズは以下の通りです。
用紙幅：90.0 ～ 304.8mm（3.55 ～ 12.00 インチ）
用紙長：98.0 ～ 1200.0mm（3.86 ～ 47.24 インチ）
本書 30 ページ「定形サイズ以外の用紙に印刷」
本書 36 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」



②印刷方向
印刷する用紙の方向を、［縦］・［横］のいずれかクリックして選択します。アプリケーションソフトで設定した印刷の向きに合わせます。

③給紙装置
給紙装置を選択します。

項目	説明
自動選択	印刷実行時に、［用紙サイズ］で選択したサイズの用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。
用紙トレイ	用紙トレイから給紙します。
用紙カセット 1	標準の用紙カセットから給紙します。
用紙カセット 2/3/4*	オプションの増設カセットユニットの用紙カセットから給紙します。

* オプションの増設カセットユニット装着時のみ表示されます。

参 考

- 選択した給紙装置に指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラーが発生します（用紙サイズチェック機能有効時）。
  本書 74 ページ「［拡張設定］ダイアログ」
- ［自動選択］を選択して拡大 / 縮小印刷を行うと、［応用設定］ダイアログの［出力用紙］で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して給紙します。
  本書 59 ページ「拡大 / 縮小して印刷するには」
- 用紙トレイはセットした用紙サイズを自動的に検知できませんので、必ず操作パネルで用紙サイズを設定してください。

④用紙種類

印刷に使用する用紙種類を選択します。

項　目	説 明
指定しない	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用しないときに選択します。
普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき、上質紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用するときに選択します。給紙装置には［自動選択］が選択されます。
普通紙（裏面）、上質紙（裏面）	表面を印刷した普通紙タイプの用紙の裏面に印刷する場合に選択します。
ラベル、厚紙、厚紙（小）、特厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。［厚紙］は、紙厚が 106 ～ 169g/㎡の場合に、［特厚紙］は、紙厚が 170 ～ 216g/㎡の場合に選択してください。官製ハガキに印刷する場合は［厚紙（小）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキに印刷する場合は［厚紙］を選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が設定されます。
厚紙（裏面）、厚紙（小・裏面）、特厚紙（裏面）	表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。官製ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（小・裏面）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（裏面）］を選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が設定されます。
コート紙、コート紙（裏面）、コート紙光沢、コート紙光沢（裏面）	コート紙に印刷する場合に選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が選択されます。

参 考

- 表面を印刷した用紙の裏面に印刷する場合は、印字品質の最適化のためにそれぞれの用紙に応じて［普通紙（裏面）］、［上質紙（裏面）］、［厚紙（裏面）］、［厚紙（小・裏面）］、［特厚紙（裏面）］、［コート紙（裏面）］、［コート紙光沢（裏面）］に設定してください。
- 官製ハガキや官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの両面に印刷する場合に、片面の印刷後もう一方の面を印刷するときは［用紙種類］を［厚紙（小・裏面）］（官製ハガキの場合）、［厚紙（裏面）］（官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの場合）に設定してください。
- 操作パネルで用紙のタイプを設定していない場合は、「用紙タイプ選択機能」は使用できません。

⑤色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［モノクロ］を選択します。

⑥割り付け

2 ページまたは 4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷します。割り付けるページ数と順序を設定するには、［割り付け］のチェックボックスをチェックして［割り付け設定］ボタンをクリックします。

☞ 本書 24 ページ「割り付け印刷で用紙を節約」
☞ 本書 38 ページ「1 枚の用紙に複数ページを割り付けて印刷するには」

⑦両面印刷

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に選択でき、両面印刷を行います。製本印刷の設定も行えます。

本書 26 ページ「両面印刷で用紙を節約」
本書 40 ページ「両面印刷 / 製本印刷するには」

注 意

両面印刷を行う場合、次の点に注意してください。

- 両面印刷の製本機能と割り付け機能を同時に設定することはできません。
- 用紙カセットの用紙ガイドは、用紙サイズの目盛りに正しく合わせてください。用紙サイズが正しく検知されないと、両面印刷ができない場合があります。

参 考

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷できる用紙については以下のページを参照してください。

本書 359 ページ「両面印刷ユニット（オプション）について」

⑧印刷部数

印刷する部数（1 ～ 999）を指定します。

⑨部単位で印刷

2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、⑧の［印刷部数］で指定します。

⑩［設定確認］ボタン

プリンタドライバの設定一覧を表示します。また、設定の一覧を印刷することができます。

⑪［初期値にする］ボタン

［基本設定］ダイアログの設定を初期状態に戻します。

任意の用紙サイズを登録するには

［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として設定して登録することができます。

参 考

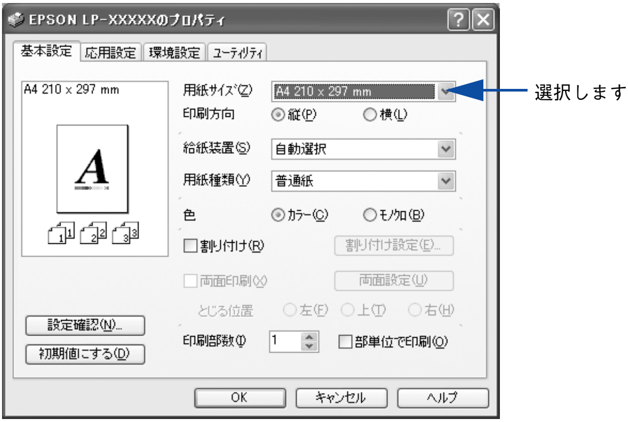
不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。

☞本書 370 ページ「不定形紙への印刷」

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

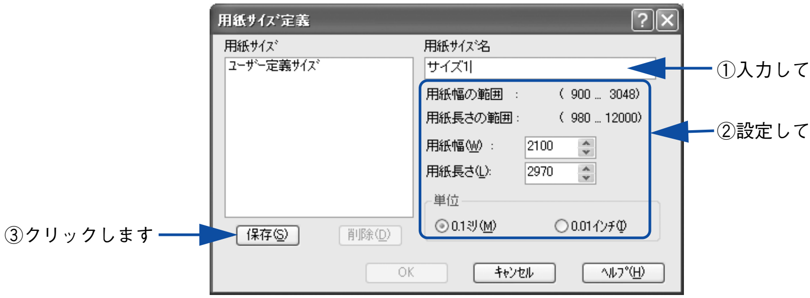
☞ 本書 19 ページ「設定画面の開き方」

2 **プリンタドライバの［基本設定］ダイアログの［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**



3 **登録名を［用紙サイズ名］に入力し、登録したい［用紙幅］と［用紙長さ］を入力してから、［保存］ボタンをクリックします。**

数値の単位は、［0.1 ミリ］または［0.01 インチ］のどちらかを選択できます。設定できるサイズの範囲は次の通りです。
用紙幅：90.0 ～ 304.8mm（3.55 ～ 12.00 インチ）
用紙長さ：98.0 ～ 1200.0mm（3.86 ～ 47.24 インチ）



参考

- 登録できる用紙サイズの数は 20 件までです。
- すでに登録されている用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］リストから変更したい用紙サイズをクリックして選択し、保存し直します。
- すでに登録されている用紙サイズを削除する場合は、［用紙サイズ］リストから削除したい用紙サイズをクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。
- プリンタドライバを再インストールした場合でも、登録された用紙サイズは保持されます。

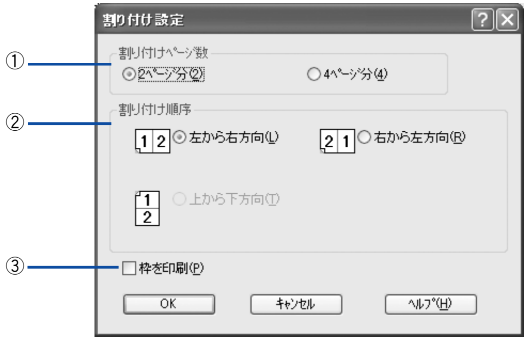
4 **［OK］ボタンをクリックします。**



これで、定義した用紙サイズが［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

1 枚の用紙に複数ページを割り付けて印刷するには

［基本設定］ダイアログで［割り付け］のチェックボックスをチェックして［割り付け設定］ボタンをクリックすると、［割り付け設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。



①割り付けページ数

1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

②割り付け順序

割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。［印刷方向］（縦・横）と［割り付けページ数］によって、選択できる割り付け順序は異なります。

③枠を印刷

割り付けたページの周りに枠線を印刷します。

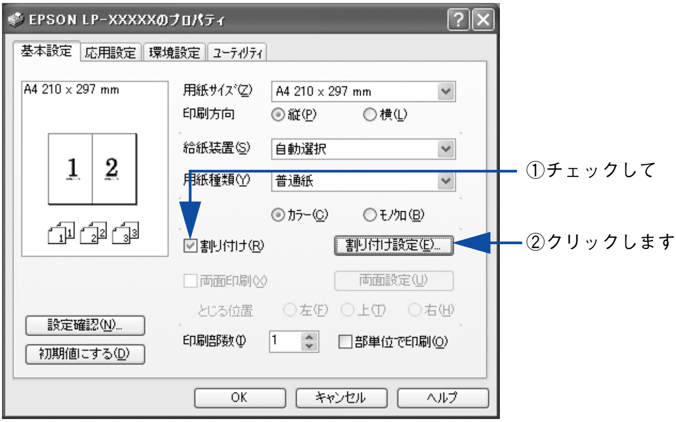
割り付け印刷の手順

4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

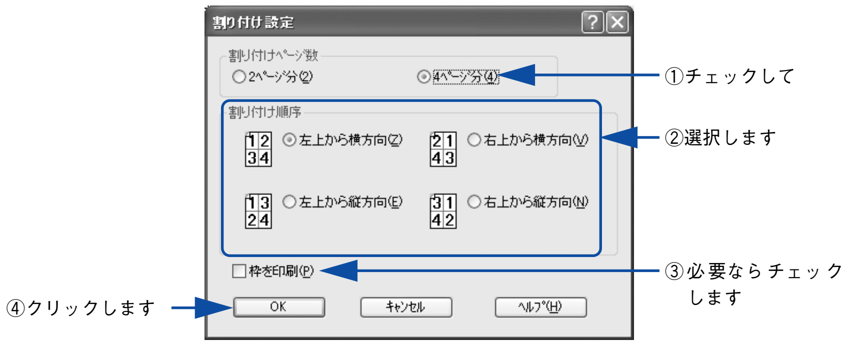
本書 19 ページ「設定画面の開き方」

2 **［割り付け設定］ダイアログを開きます。**



3 **［4 ページ分］を選択して、［割り付け設定］ダイアログの各項目を設定します。**

各項目を設定してから、［OK］ボタンをクリックします。
割り付けたページの周りに枠線を入れたいときは［枠を印刷］のチェックボックスをチェックします。



4 **［OK］ボタンをクリックして［基本設定］ダイアログを閉じ、アプリケーションソフトから印刷を実行します。**

両面印刷 / 製本印刷するには

オプションの両面印刷ユニットを装着して、［環境設定］ダイアログで正しく設定されている場合、［基本設定］ダイアログで［両面印刷］のチェックボックスをチェックして［両面設定］ボタンをクリックすると、［両面印刷設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。



①とじしろ

両面印刷するときのとじしろ（余白）を、0 ～ 30mm の範囲で用紙の表と裏でそれぞれ設定します。

②1 ページ目

両面印刷する場合、印刷データの 1 ページ目を用紙の表から印刷するか裏から印刷するかを選択します。

③製本する

［基本設定］ダイアログの［印刷方向］に応じて製本した場合の開き方を選択できます。

- ［印刷方向］が［縦］の場合は、［左開き］か［右開き］かを選択できます。
- ［印刷方向］が［横］の場合は、［下開き］のみ設定できます。

さらに、製本するページの単位を設定できます。

- ［全ページ］を選択すると、すべてのページをまとめて製本します。
- ［分割する］を選択して用紙枚数を指定すると、指定枚数ごとに製本します。最大 10 枚ごとまで分割することができます。

参考

- ［製本する］をチェックすると、両面印刷の［とじる位置］と［とじしろ］の設定は無効になります。
- 部単位での印刷になります。

④［初期値にする］ボタン

両面印刷の設定を初期状態に戻します。

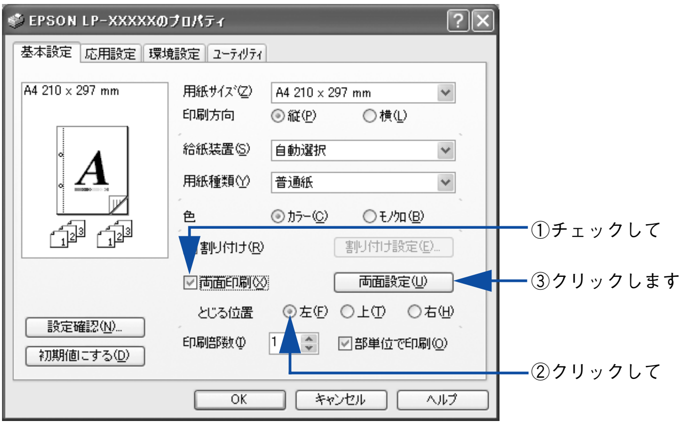
両面印刷の手順

A4 サイズ（縦長）の印刷データを用紙の左側をとじられるように両面印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙（ここではA4）がセットされていることを確認します。**

2. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**
本書 19 ページ「設定画面の開き方」

3. **［基本設定］ダイアログで、以下の項目を設定します。**
［両面印刷］のチェックボックスをチェックし、［とじる位置］の［左］をクリックして、［両面設定］ボタンをクリックします。



参考	オプションの両面印刷ユニットを装着しているにもかかわらず［両面印刷］のチェックボックスが有効にならない場合は、以下のページを参照してオプションの両面印刷ユニットが正しく設定されているか確認してください。設定されていない場合は、［実装オプション設定］ダイアログを開き、［両面印刷ユニット］を選択してください。 本書 70 ページ「［環境設定］ダイアログ」 本書 73 ページ「［実装オプション設定］ダイアログ」

4 **［両面印刷設定］ダイアログの各項目を設定します。**

各項目を設定してから、［OK］ボタンをクリックします。



5 **［OK］ボタンをクリックして［基本設定］ダイアログを閉じ、アプリケーションソフトから印刷を実行します。**

製本印刷の手順

8 ページの印刷データ（縦長）を右開きになるように製本印刷する場合の手順は以下の通りです。

1 **プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙がセットされていることを確認します。**

2 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 19 ページ「設定画面の開き方」

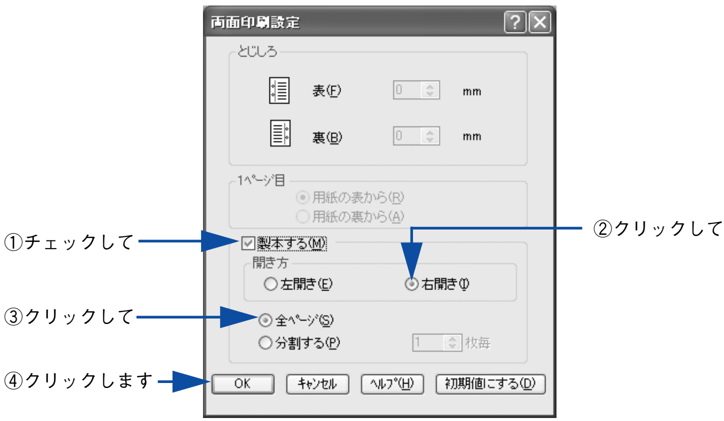
3 **［基本設定］ダイアログで、以下の項目を設定します。**

[両面印刷] のチェックボックスをチェックして、[両面設定] ボタンをクリックします。



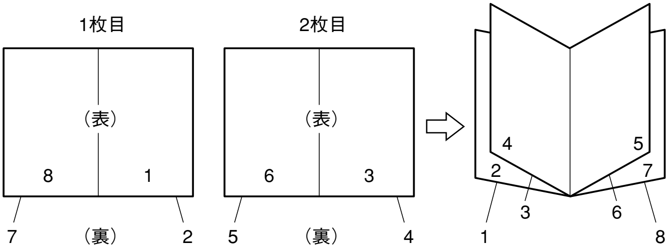
4 **［両面印刷設定］ダイアログの以下の項目を設定します。**

［製本する］をチェックして［開き方］の［右開き］、［全ページ］をクリックして、［OK］ボタンをクリックします。



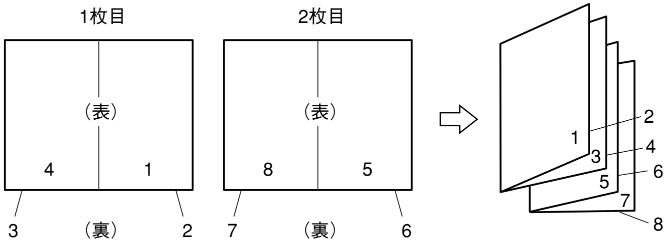
5 ［OK］ボタンをクリックして［基本設定］ダイアログを閉じ、アプリケーションソフトから印刷を実行します。

以下のように印刷されますので､2 枚の用紙をまとめて2つ折りにしてとじてください。



参 考

［製本する］の［分割する］を選択する（例：分割数 =1 枚ごと）と、以下のように印刷されます。この場合は､1 枚ずつ 2 つ折りにしてからまとめてとじます。



［応用設定］ダイアログ

プリンタドライバの［応用設定］ダイアログでは、印刷品質などの設定や拡大 / 縮小印刷、ページ装飾に関する設定を行います。

<例> Windows XP でアプリケーションソフトから開いた場合



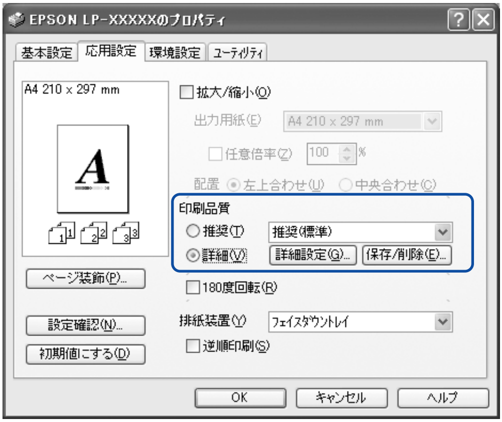
① 拡大 / 縮小

拡大または縮小して印刷することができます。

☞ 本書 28 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」
☞ 本書 59 ページ「拡大 / 縮小して印刷するには」

②印刷品質

印刷の品質を決定するさまざまな機能を設定します。

項目	説明
推奨	一般的に推奨できる条件で印刷します。ほとんどの場合、この［推奨］で良い印刷結果が得られます。印刷品質（解像度）を［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）のどちらかに設定できます。通常は［標準］の設定で十分な印刷品質が得られます。［高品質］は、印刷品質を最優先にして印刷を行うときに選択してください。
詳細	［詳細］をクリックすると、プリセットメニューのリストボックスと［詳細設定］/［保存/削除］ボタンが有効になります。 

参考	印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。 • 印刷データの容量や色数を減らす。 • ［印刷品質］を［標準］に設定する。 • 使用していないインターフェイスを、操作パネルで使用しない状態に設定する。 • プリンタのメモリを増設する。

カラー印刷時には、以下のプリセットメニューをご利用いただけます。

プリセットメニュー	用途
推奨（標準）	一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷速度を重視した設定で印刷します。
ワープロ / グラフ	グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷速度を重視した設定で印刷します。
グラフィック /CAD	グラフィック画像や CAD による描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷速度を重視した設定で印刷します。
写真	写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷速度を重視した設定で印刷します。
オートフォトファイン !4	EPSON独自の画像補正技術オートフォトファイン!4を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
ICM	Windows の ICM(Image Color Matching) 機能（Windows NT4.0 を除く）を使用してスキャナから取り込んだ画像と、プリンタの印刷結果の色合いを合わせて印刷します。
sRGB	スキャナやディスプレイなどの機器が sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチングを行って印刷します。お使いの機器が sRGB に対応しているかは、機器のメーカーにお問い合わせください。
推奨（高品質）	一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質ワープロ / グラフ	グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質グラフィック /CAD	グラフィック画像や CAD による描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質写真	写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷品質を重視した設定で印刷します。

項目	説明
［詳細設定］ボタン	［詳細設定］ダイアログが開き、詳細な設定ができます。 本書 49 ページ「［詳細設定］ダイアログ」

③180 度回転

印刷データを 180 度回転して印刷します。

④［ページ装飾］ボタン

「スタンプマーク」と「ヘッダー / フッター」の設定をするダイアログを表示します。

本書 31 ページ「「仮」などのスタンプマークを重ねて印刷」
本書 56 ページ「［ページ装飾］ダイアログ」
本書 63 ページ「スタンプマークを印刷するには」

⑤［設定確認］ボタン

プリンタドライバの設定一覧を表示します。また、設定の一覧を印刷することができます。

⑥［初期値にする］ボタン

［応用設定］ダイアログの設定を初期状態に戻します。

⑦排紙装置

排紙装置を選択します。

項目	説明
フェイスダウントレイ	印刷面を下にして、標準の排紙トレイに排紙します。
フェイスアップトレイ*	印刷面を上にして、オプションのフェイスアップトレイに排紙します。

* オプションのフェイスアップトレイ装着時のみ表示されます。

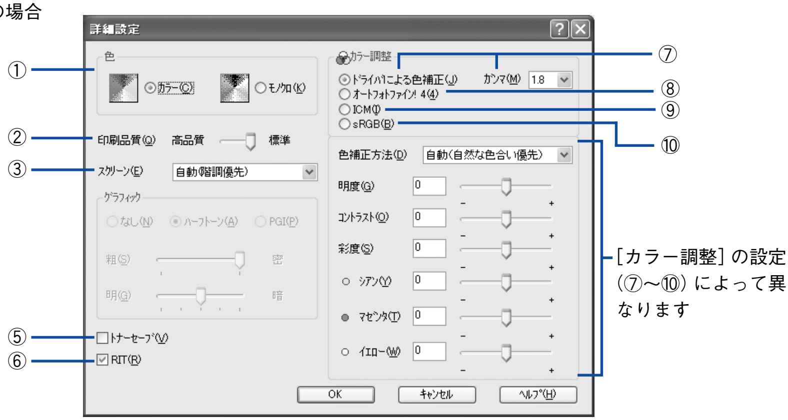
⑧逆順印刷

先頭ページからではなく、最後のページから逆に印刷します。

［詳細設定］ダイアログ

［応用設定］ダイアログで［印刷品質］の［詳細］をクリックして、さらに［詳細設定］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開いて印刷条件の詳細な設定ができます。

カラー印刷の場合



モノクロ印刷の場合



①色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［モノクロ］を選択します。

②印刷品質

印刷の解像度を［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）から選択できます。［高品質］を選択すると、きめ細かく印刷できますが印刷時間は長くなります。品質より印刷速度を優先する場合は、［標準］を選択してください。

項　目	説 明
標準	文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。
高品質	写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）の印刷に適しています。

参 考

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。

- 印刷データの容量や色数を減らす。
- ［印刷品質］を［標準］に設定する。
- 使用していないインターフェイスを、操作パネルで使用しない状態に設定する。
- プリンタのメモリを増設する。

③スクリーン（カラー印刷のみ）

スクリーン線数（lpi）を選択します。

項　目	説 明
自動（解像度優先）	文字や写真、グラフなどの図形に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。
自動（階調優先）	文字や写真、グラデーションのあるデータに対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。
階調優先	色調や色の濃淡が無段階に変化する写真やグラデーションのあるデータ、グラフなどの図形の印刷時に指定します。
解像度優先	文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に指定します。

④グラフィック（モノクロ印刷のみ）

①「色」で［モノクロ］を選択すると設定できます。

項　目	説　明
なし	グラフィックの印刷処理を行いません。グレイスケールや中間色を表現せず、濃淡や色調のない画像になります。
ハーフトーン	グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。
PGI	PGI*(Photo and Graphics Improvement) 処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をPGI 処理してきれいに印刷できます。
粗密	［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷粗密度をスライドバーで調整できます。［密］側にスライドするとより細かく、［粗］側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。
明暗	［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。［明］側にスライドするとより明るく、［暗］側にスライドするとより暗くグラフィックを印刷します。

*　PGI：階調表現力を 3 倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷する EPSON 独自の機能。

参考

- ［PGI］で印刷できない場合は、メモリを増設するか、［印刷品質］を［標準］に設定してください。
- アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、［PGI］を選択すると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は［PGI］以外の設定にして印刷してください。
- 粗密を［密］にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれて真っ黒になります。コピーをする場合は、［密］にしないで印刷することをお勧めします。

⑤トナーセーブ

カラー、モノクロ印刷ともに印刷濃度を抑えることでトナーを節約します。（カラー印刷時は色の表現力を低く抑えて印刷します。）試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

参考

トナーセーブ機能を有効にすると、色の濃度を低くして印刷するため、カラー、モノクロ印刷ともに薄い色や細かい線などは印刷されない場合があります。

⑥RIT

RIT[*]（Resolution Improvement Technology）を有効にすると大きな文字がきれいに印刷できたり、写真画像の斜線補正や輪郭補正などに効果があります。

*　RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の印刷機能。

> **参 考**
> - RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は RIT 機能を使用しないでください。
> - カラー印刷の場合、③［スクリーン］の設定またはデータ上の色によって RIT 機能が有効にならない場合があります。

⑦ドライバによる色補正（カラー印刷のみ）

プリンタドライバによるカラー調整を行います。［ドライバによる色補正］を選択した場合は、以下の設定でカラーを調整できます。

ガンマ：

ガンマ値は、画像階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位で、この値を変更することで中間調の明るさの見え方が変わります。

［1.5］	ガンマ値 1.8 に比べて柔らかい感じの画像を印刷することができます。
［1.8］	通常はこの設定で印刷してください。ガンマ値 1.5 に比べて立体感があり、メリハリのある画像を印刷することができます。
［2.2］	sRGB 対応製品と色合わせして印刷する場合に選択してください。⑨の［sRGB］を選択しても同様の結果が得られます。

色補正方法：

色の補正方法を選択できます。

［自動（自然な色合い優先）］	文字を鮮やかな色合いに、グラフィックとイメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。
［自動（鮮やかさ優先）］	文字とグラフィックを鮮やかな色合いに、イメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。
［自然な色合い］	より自然な発色になるようにカラー調整します。
［鮮やかな色合い］	より鮮やかな発色になるようにカラー調整します。
［色補正なし］	カラー調整しません。ICM 用プロファイルを作成する際の基準色を印刷するときに選択します。通常は、選択しないでください。

明度：

画像全体の明るさを調整します。

コントラスト：

画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを下げると、画像の明暗の差が少なくなります。

彩度：

画像全体の彩度（色の鮮やかさ）を調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を下げると、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。

シアン、マゼンタ、イエロー：
各色の強さを調整します。

	-25	← 0 →	+25
シアン	赤みが強くなります。		青緑（シアン）が強くなります。
マゼンタ	緑色が強くなります。		赤紫（マゼンタ）が強くなります。
イエロー	青色が強くなります。		黄色（イエロー）が強くなります。

⑧オートフォトファイン !4（カラー印刷のみ）

EPSON 独自のオートフォトファイン !4 機能を使って、画像を調整します。ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像や Photo CD のデータなどを自動的に補正して印刷します。[オートフォトファイン !4] を選択した場合は、以下の設定でカラーを調整します。

本書 525 ページ「オートフォトファイン !4」



項目	説明
色調	印刷する際の画像の色調の補正方法を、[標準] [硬調] [セピア] [鮮やか] [モノクロ] [色調補正なし] の項目から選択することができます。それぞれの効果は各項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。
効果	印刷する際に画像に特殊効果を加えて印刷します。[なし] [シャープネス] [ソフトフォーカス] [キャンバス] [和紙] の中から選択することができます。リスト下のスライドバーは、加える効果の強弱（[ハード]、[ソフト]）を調整することができます。それぞれの効果は各項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。
デジタルカメラ用補正	デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。

参考

- 画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が多少長くなります。
- オートフォトファイン !4 は、1677 万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して最も有効に機能します。256 色（8bit）などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。
- EPSON 製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !4 は使用しないでください。

⑨ICM（カラー印刷のみ）

Windows の ICM（Image Color Matching）機能（Windows NT4.0 を除く）を使用して、スキャナから取り込んだ画像とプリンタの印刷結果の色合いを合わせるときに選択します。

⑩sRGB*（カラー印刷のみ）

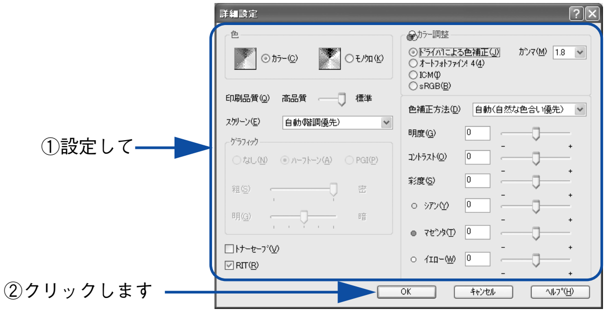
スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します（プリンタドライバでの調整項目はありません）。ご利用の機器が sRGB に対応しているかは、機器のメーカーにお問い合わせください。

* sRGB：Microsoft 社とヒューレットパッカード社が共同で制定したRGB の色の規格。

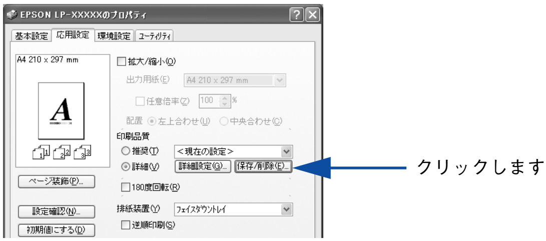
ユーザー設定の保存方法

ここでは、[詳細設定] ダイアログの設定を保存する方法、また、以前に保存した設定を削除する方法を説明します。

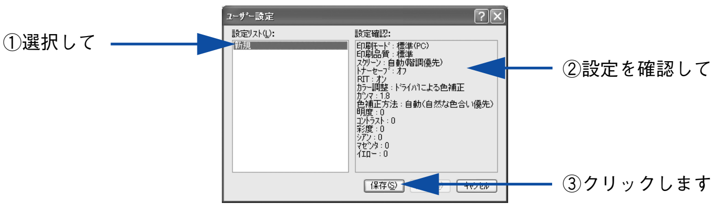
1. [詳細設定] ダイアログで各項目を設定し、[OK] ボタンをクリックします。



2. [保存 / 削除] ボタンをクリックします。



3. 設定リストから [新規] を選択し、[保存] ボタンをクリックします。



これで、[応用設定] ダイアログのプリセットメニューから選択できるようになります。

参 考

- 設定を削除する場合は、[設定リスト] から削除する設定名をクリックして選択し、[削除] ボタンをクリックします。
- 10 件まで登録することができます。
- 設定名として任意の名前を付けることはできません。
- 一度保存した設定を上書きすることはできません。

［ページ装飾］ダイアログ

［ページ装飾］ダイアログは、スタンプマーク印刷、ヘッダー / フッター印刷を行う場合に設定するダイアログです。



①スタンプマーク

印刷データに㊙などの画像や「重要」などのテキストを重ね合わせて印刷します。印刷するスタンプマークを設定するには、［スタンプマーク］をチェックして［スタンプマーク設定］ボタンをクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞本書 31 ページ「「仮」などのスタンプマークを重ねて印刷」
☞本書 63 ページ「スタンプマークを印刷するには」
☞本書 66 ページ「オリジナルスタンプマークの登録方法」

②ヘッダー / フッター

ユーザー名や印刷日時など、印刷に関する情報を用紙のヘッダー（上部）/ フッター（下部）に印刷します。印刷するヘッダー / フッターを設定するには、［ヘッダー / フッター］をチェックして［ヘッダー / フッター設定］ボタンをクリックします。



［ヘッダー / フッター設定］ダイアログでは、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付 / 時刻・部番号*）を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

* 部単位で印刷する場合に何部目であるかを示す番号

参 考	Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 の場合、［ヘッダー / フッター］の設定は［動作環境設定］ダイアログでの［ドキュメント設定］の影響を受けます。 ☞本書 77 ページ「［動作環境設定］ダイアログ」

③フォームオーバーレイ

フォームデータを重ね合わせて印刷します。

参考

- フォームオーバーレイとは、一定のフォーム（書式）データとアプリケーションソフトで作成したデータを重ね合わせて印刷する機能のことです。この機能を利用することにより、あらかじめ印刷された帳票などを用意する必要がなくなり、また、フォームの変更などに迅速に対応することができるようになります。
- 本ドライバにはフォームデータは添付されておりません。フォームデータを作成・編集するには、オプションのフォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）が必要です（オーバーレイユーティリティをインストールすると、［オーバーレイ設定］ダイアログの機能が拡張されます）。詳細はフォームオーバーレイユーティリティソフトに添付の取扱説明書を参照してください。
- ［環境設定］ダイアログの［拡張設定］-［印刷モード］で［標準（PC）］または［CRT 優先］を選択している場合は、フォームオーバーレイ印刷はできません。
本書 70 ページ「［環境設定］ダイアログ」

重ね合わせるフォームデータを選択するには、［フォームオーバーレイ］をチェックして［オーバーレイ設定］ボタンをクリックして［オーバーレイ設定］ダイアログを開きます。



［フォーム］リスト：

フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）であらかじめ作成して登録しておいたフォーム名を、リストから選択します。選択したフォームデータを重ね合わせて印刷します。フォームを登録していない場合は、フォーム名は表示されません。

［詳細］ボタン：

- ［フォーム］リストでフォーム名を選択して［詳細］ボタンをクリックすると、［フォーム詳細］ダイアログが開きます。印刷するフォームをこのダイアログで選択できます。
- ［フォーム］リストで［フォーム名称なし］を選択して［詳細］ボタンをクリックした場合は、［フォーム指定］ダイアログが開きます。フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）で作成したフォームファイルや、本機に装着したオプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールに登録したフォームを指定できます。



ファイル指定：

コンピュータのハードディスクに保存しているファイルを指定する場合は、［ファイル指定］をクリックして、ファイル名（保存場所のパスを含む）を入力します。［参照］ボタンをクリックしてファイルを探し、直接指定することもできます。

ROM モジュール指定：（モノクロ印刷設定時のみ）

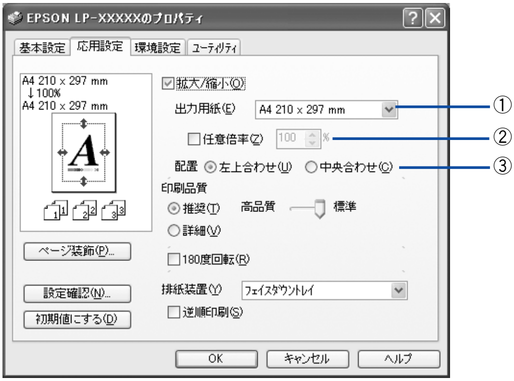
本機に装着したオプションのフォームオーバーレイROMモジュールにフォームを登録している場合は、［ROM モジュール指定］を選択できます。［ROM モジュール指定］をクリックしてから、使用するフォームの登録番号をリストから選択してください。ROM モジュールの情報を登録している場合は、［情報印刷］ボタンをクリックして、ROM モジュールに登録しているフォームの情報を印刷して確かめることができます。

参考	オプションのフォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）をインストールすると、オーバーレイデータが作成できるように標準の［オーバーレイ］ダイアログの機能が拡張されます。詳細については、フォームオーバーレイユーティリティソフトに添付の取扱説明書を参照してください。

拡大 / 縮小して印刷するには

［応用設定］ダイアログの［拡大 / 縮小］のチェックボックスをチェックすると、以下の項目が設定できます。

< 例 > Windows XP でアプリケーションソフトから開いた場合



①出力用紙

プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小（フィットページ）印刷するには、用紙サイズをリストから選択します。設定した情報が画面左側に表示されます。

②任意倍率

50 ～ 200% までの任意の倍率を 1% 単位で設定できます。この場合は、フィットページ印刷は行われません。

③配置

フィットページ印刷する場合、ページのどこに印刷するかを選択します。

項目	説明
左上合わせ	用紙の左上を基準にしてフィットページ印刷を行います。
中央合わせ	用紙の中央を基準にしてフィットページ印刷を行います。

拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷

本機にセットした用紙サイズを選択するだけで、拡大 / 縮小率を自動的に設定して印刷することができます。ここではフィットページ機能を使って用紙サイズ A4 の印刷データをハガキサイズに縮小印刷する手順を説明します。

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

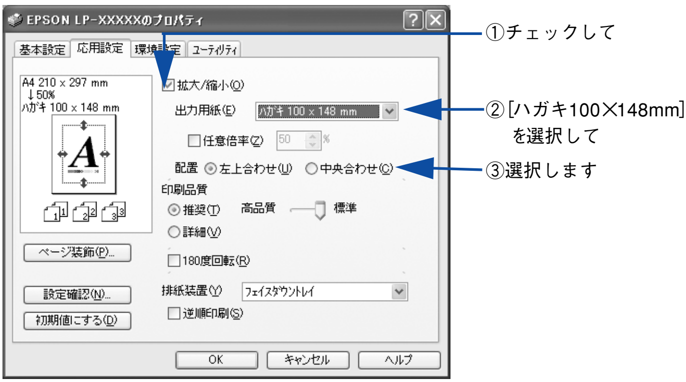
   本書 19 ページ「設定画面の開き方」

2. **プリンタにハガキサイズの用紙がセットされていることを確認します。**

3. **［基本設定］ダイアログを開いて、［用紙サイズ］が［A4］になっていることを確認します。**



4. **［応用設定］ダイアログを開いて、各項目を設定します。**



5. **［OK］ボタンをクリックして［応用設定］ダイアログを閉じ、アプリケーションソフトから印刷を実行します。**

拡大 / 縮小率を自由に設定できる任意倍率設定

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷することができます。

1 拡大 / 縮小率を計算します。

- 元の用紙サイズの一辺の長さと拡大 / 縮小印刷に使用する用紙サイズの一辺の長さを比較して計算します。
- 拡大/縮小率は計算に使用する辺によって異なりますので、縦または横どちらか同等の辺を基に概数（小数点以下切り捨て）を計算します。

2 プリンタドライバの設定画面を表示します。

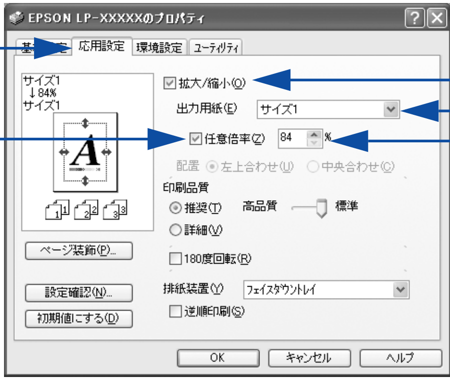
本書 19 ページ「設定画面の開き方」

3 ［基本設定］ダイアログを開いて、アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを［用紙サイズ］から選択します。



4 ［応用設定］ダイアログを開いて［拡大 / 縮小］をチェックし、拡大 / 縮小印刷に使用する用紙サイズを［出力用紙］から選択して、さらに［任意倍率］をチェックして［倍率］を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、入力ボックス右側の三角マークをクリックして設定してください。50 ～ 200% の間で倍率を指定できます。



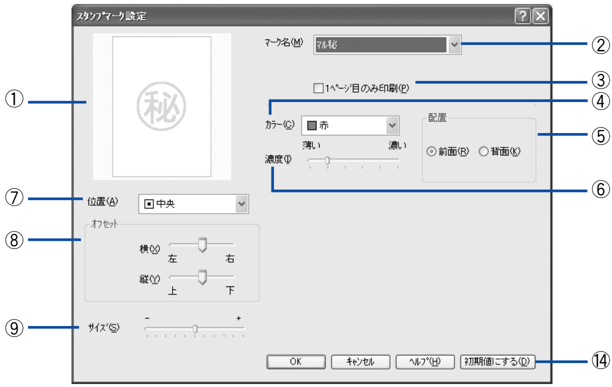
参考	［任意倍率］で設定した拡大 / 縮小率に合った［出力用紙］を選択してください。以下のような場合は、［出力用紙］が［任意倍率］に合っていません。 • 縮小印刷時に用紙にバランスよくページが配置されない • 拡大印刷時に用紙からはみ出て印刷されない部分がある

5 ［OK］ボタンをクリックして［応用設定］ダイアログを閉じ、アプリケーションソフトから印刷を実行します。

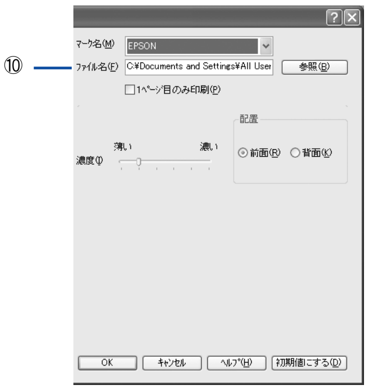
スタンプマークを印刷するには

［応用設定］ダイアログで［ページ装飾］ボタンをクリックして表示される［ページ装飾］ダイアログの［スタンプマーク］でスタンプマークを選択し、［スタンプマーク設定］ボタンをクリックすると、［スタンプマーク設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。

ビットマップマーク選択時



登録したビットマップマーク選択時



登録したテキストマーク選択時



①プレビュー部

選択しているスタンプマークが表示されます。

②マーク名

印刷するスタンプマークをリストボックスから選択します。

③1 ページ目のみ印刷

用紙の 1 ページ目のみにスタンプマークを印刷します。

④カラー
スタンプマークの色を選択します。

⑤配置
スタンプマークを文書の［前面］または［背面］どちらに配置するかを選択します。［前面］に配置すると、印刷データの文字やグラフィックスがスタンプマークにかくれてしまう場合があります。

⑥濃度
スタンプマークの印刷濃度（薄い・濃い）を調整します。

⑦位置
スタンプマークの印刷位置をリストボックスから選択します。

⑧オフセット
スタンプマークの印刷位置をスライドバーで調整します。

⑨サイズ
印刷するスタンプマークのサイズを調整します。スライドバーを［－］側に移動するとより小さく、［＋］側に移動するとより大きくスタンプマークが印刷されます。

参考	［サイズ］、［位置］、［オフセット］を設定する場合、スタンプマークが印刷保証領域を超えないように注意してください。

⑩ファイル名（登録したビットマップマーク選択時のみ）
登録したビットマップマークを［マーク名］で選択した場合は、登録したビットマップのファイル名が表示されます。登録したビットマップファイルを変更する場合は、［参照］ボタンをクリックしてファイルを選択し直してください。

⑪テキスト（登録したテキストマーク選択時のみ）
登録したテキストマークを［マーク名］で選択した場合は、登録した文字列が表示されます。一時的に文字を追加して変更することもできます。登録した文字を変更する場合は、［追加／削除］ボタンをクリックして同一マーク名で上書きしてください。

⑫フォント設定（登録したテキストマーク選択時のみ）
テキストマークを選択した場合は、登録したテキストのフォントおよびスタイル（形状）を、リストボックスの中から選択することができます。

⑬回転（登録したテキストマーク選択時のみ）
テキストマークを選択した場合は、テキストマークの角度を設定できます。入力欄に角度を直接入力するか、スライドバーで設定してください。

⑭［初期値にする］ボタン
［スタンプマーク設定］ダイアログの設定を初期状態に戻します。

スタンプマーク印刷の手順

スタンプマークを印刷する場合の手順は以下の通りです。

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

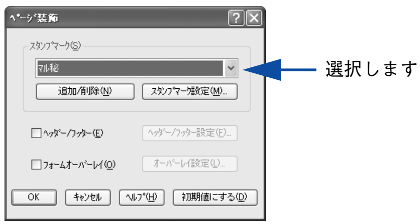
☞ 本書 19 ページ「設定画面の開き方」

2 ［応用設定］ダイアログを開いて、［ページ装飾］ボタンをクリックします。

3 ［ページ装飾］ダイアログの［スタンプマーク］リストボックスから、印刷するスタンプマークを選択します。

目的のスタンプマークがリストボックスにない場合は、オリジナルスタンプマークを作成・登録することができます。

☞ 本書 66 ページ「オリジナルスタンプマークの登録方法」



4 ［スタンプマーク設定］ボタンをクリックして、各項目を設定します。

各項目を設定してから、［OK］ボタンをクリックします。



5 ［OK］ボタンをクリックして［ページ装飾］ダイアログを閉じます。

6 ［OK］ボタンをクリックして［応用設定］ダイアログを閉じ、アプリケーションソフトから印刷を実行します。

オリジナルスタンプマークの登録方法

すでに登録されているスタンプマークのほかに、お好みの画像や任意の単語を登録して印刷することができます。

> **参 考**
> - 画像を登録したい場合は、以下の操作を始める前に、画像を準備しておいてください。なお、登録できる画像のファイル形式は BMP だけです。
> - 画像と単語を合計 10 個まで登録できます。

テキストマークの登録方法

1. ［応用設定］ダイアログを開いて、［ページ装飾］ボタンをクリックします。

2. ［ページ装飾］ダイアログから、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。



3. ［テキスト］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［テキスト］に登録したい文字を入力します。



> **参 考**
> 直接［テキスト］に文字を入力すると、同じ文字が自動的に［マーク名］に入力されます。入力した文字と同じマーク名を付けたい場合に便利です。

4 ［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。



これで［スタンプマーク設定］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのテキストマークが登録されました。

参考
登録したスタンプマークを削除するには、削除したいマーク名を［マーク名リスト］から選択して［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、［スタンプマーク設定］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログの［OK］ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

5 ［スタンプマーク設定］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。

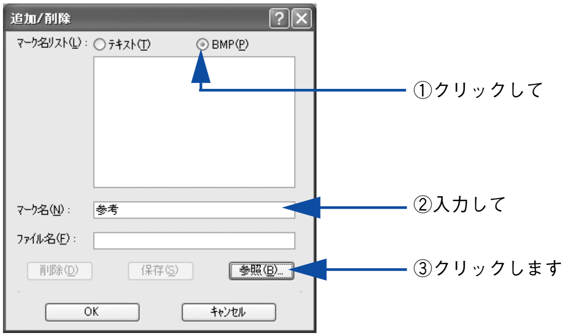
画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

ビットマップマークの登録方法

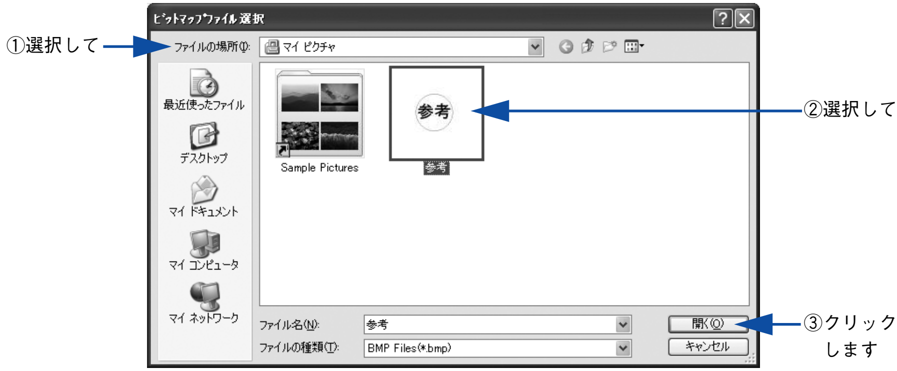
1. アプリケーションソフトでスタンプマークを作成し、BMP 形式で保存します。
2. ［応用設定］ダイアログを開いて、［ページ装飾］ボタンをクリックします。
3. ［ページ装飾］から、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。



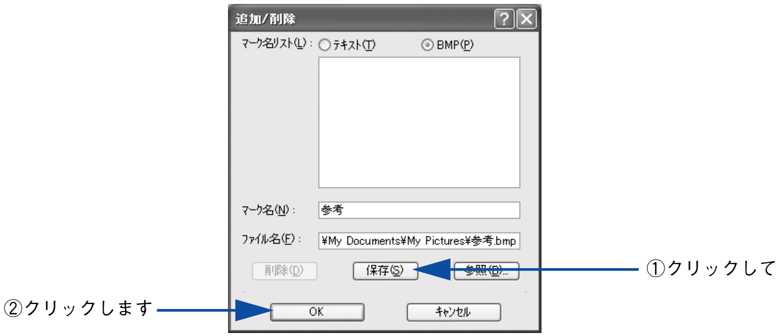
4. ［BMP］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［参照］ボタンをクリックします。



5 ❶ でスタンプマークを保存したフォルダを選択し、登録するスタンプマークのファイル名をクリックしてから、［OK］ボタンをクリックします。



6 ［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。



これで［スタンプマーク設定］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのビットマップマークが登録されました。

参 考	登録したスタンプマークを削除するには、削除したいマーク名を［マーク名リスト］から選択して［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、［スタンプマーク設定］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログの［OK］ボタンをクリックして、必ず一旦閉じてください。

7 ［スタンプマーク設定］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。

画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

［環境設定］ダイアログ

［環境設定］ダイアログは、お使いの OS や開き方によって画面のイメージや設定できる項目が異なります。

［プリンタ］フォルダから開いた場合

設定項目	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0/2000/XP/ Server 2003 管理者	Windows NT4.0/2000/XP/ Server 2003 管理者以外	Windows NT4.0/2000/XP/ Server 2003 管理者	Windows NT4.0/2000/XP/ Server 2003 管理者以外
		ドキュメントの既定値 / 印刷設定		プロパティ	
プリンタ（オプション情報）	○	―	―	○	△
ステータスシート印刷	○	○	○	○	○
拡張設定	○	○	○	―	―
動作環境設定	○	△	△	○	△

アプリケーションソフトから開いた場合

設定項目	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0/2000/XP/ Server 2003 管理者	Windows NT4.0/2000/XP/ Server 2003 管理者以外
プリンタ（オプション情報）	―	―	―
ステータスシート印刷	○	○	○
拡張設定	○	○	○
動作環境設定	△	△	△

○ :選択可（ダイアログを開いて設定できます）
△ :確認のみ（選択できますが、設定できません）
― :非表示（選択・設定できません）

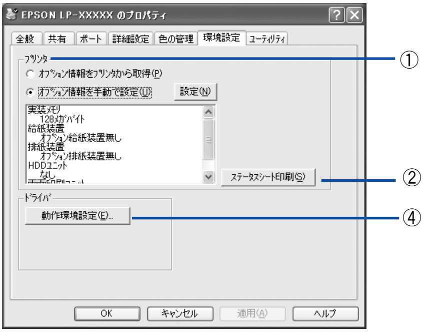
参考

Windows NT4.0/2000/Server 2003 の場合は管理者権限（Power Users 以上の権限）のあるユーザーまたはアクセス許可を与えられた Users のみが、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーが設定を変更でき、［プロパティ］または［ドキュメントの既定値］/［印刷設定］のどちらで［環境設定］ダイアログを開くかによって、設定できる項目（［拡張設定］または［動作環境設定］）が異なります。ダイアログの開き方については、以下のページを参照してください。

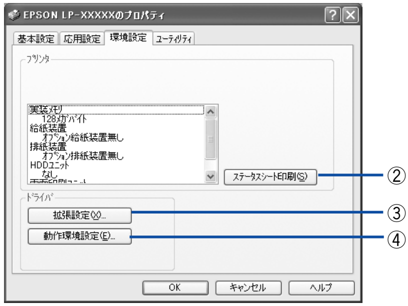
本書 19 ページ「設定画面の開き方」

以下に代表的な画面を掲載して項目の説明をします。

＜例＞ Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003

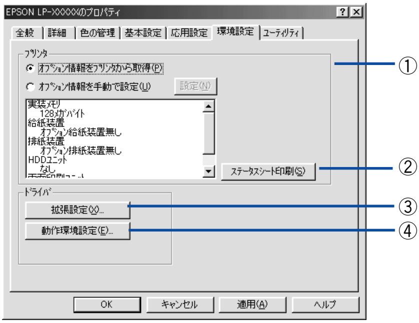


［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を選択して開いた場合

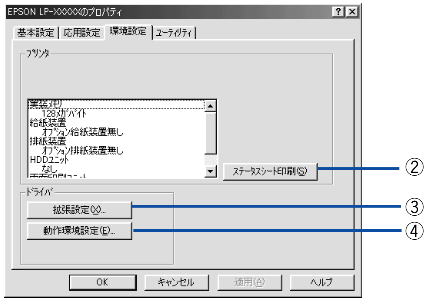


［プリンタ］フォルダから［ドキュメントの既定値］または［印刷設定］を選択して開いた場合
（アプリケーションソフトから開いた場合）

＜例＞ Windows 95/98/Me



［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を選択して開いた場合



アプリケーションソフトから開いた場合

①プリンタ（オプション情報）

プリンタに装着しているオプションの最新情報を表示します。本機では、実装しているメモリ容量とオプション（給紙装置など）の有無を表示します。［プリンタ］フォルダから［環境設定］ダイアログを開くと、次のいずれかの方法でオプション情報を取得します。

オプション情報をプリンタから取得*	［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を選択してプリンタドライバを開いたときに、オプション情報を自動的に取得します。
オプション情報を手動で設定	［設定］ボタンをクリックして［実装オプション設定］ダイアログを開き、取り付けているメモリの容量やオプションを手動で設定します。 本書 73 ページ「［実装オプション設定］ダイアログ」

*EPSON プリンタウィンドウ !3 インストール時のみ有効

参 考 アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いた場合（Windows NT4.0 の場合は［ドキュメントの既定値］、Windows 2000 /XP/Server 2003 の場合は［印刷設定］を選択したとき）は、最新のオプション情報は表示されません。［設定］ボタンも表示されません。

②［ステータスシート印刷］ボタン

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷します。

本書 435 ページ「ステータスシートでの確認」

③［拡張設定］ボタン

印刷位置のオフセット値、白紙節約機能などの設定を行うときにクリックします。

本書 74 ページ「［拡張設定］ダイアログ」

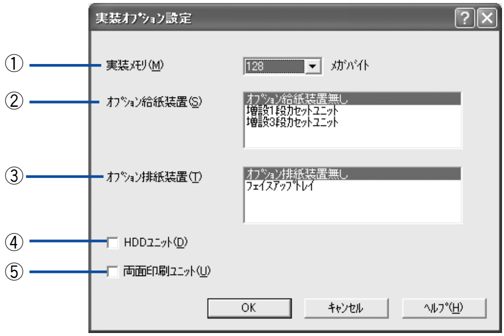
④［動作環境設定］ボタン

印刷データを一時的に保存するためのフォルダを指定します。

本書 77 ページ「［動作環境設定］ダイアログ」

［実装オプション設定］ダイアログ

［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を開き、［環境設定］ダイアログを開いて、［オプション情報を手動で設定］をクリックして［設定］ボタンをクリックすると、［実装オプション設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。



参考	設定を変更した場合は［OK］ボタンをクリックすることで有効になります。

①実装メモリ

装着しているメモリの容量の合計を、リストから選択します。単位はメガバイト（MB）です。標準搭載のメモリの容量は 128MB です。

②オプション給紙装置

オプションの給紙装置を装着していない場合は、［オプション給紙装置無し］をクリックして選択します。オプション給紙装置を装着している場合は、装着した給紙装置名をクリックして選択します。選択を解除するには、再度クリックします。

③オプション排紙装置

オプションの排紙装置を装着していない場合は、［オプション排紙装置無し］をクリックして選択します。オプション排紙装置を装着している場合は、装着した排紙装置名をクリックして選択します。選択を解除するには、再度クリックします。

④HDD ユニット

オプションのハードディスクユニットを装着した場合は、チェックマークを付けます。

⑤両面印刷ユニット

オプションの両面印刷ユニットを装着した場合は、チェックマークを付けます。

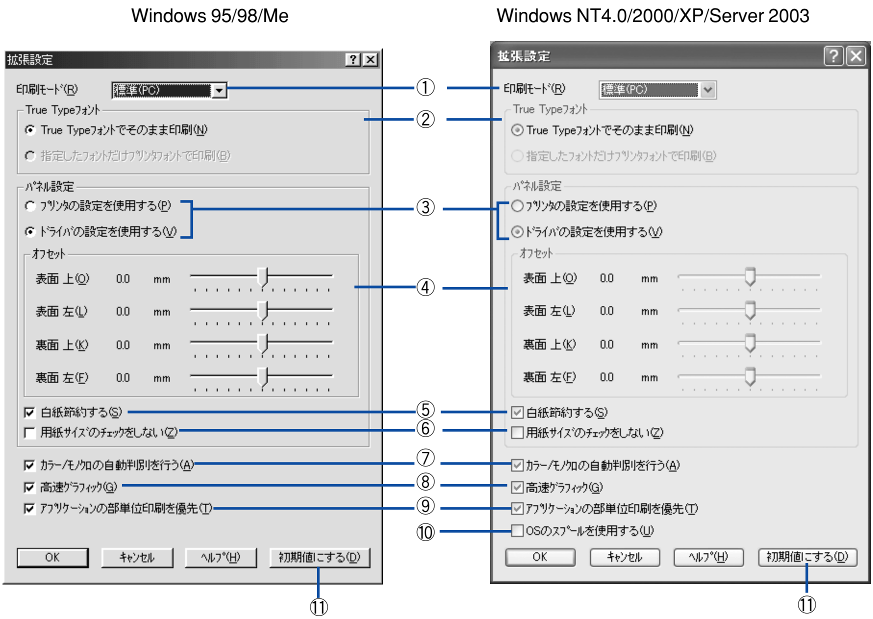
［拡張設定］ダイアログ

［環境設定］ダイアログで［拡張設定］ボタンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。

参 考

Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 で、［プリンタ］フォルダ（Windows XP/Server 2003 の場合は［プリンタと FAX］フォルダ）からプリンタドライバのプロパティを開いて、［環境設定］タブを選択した場合は表示されません。表示するためには、下記のいずれかの方法を選択してください。

- プリンタドライバのプロパティを開いて［詳細設定］タブを選択し、［標準の設定］ボタンをクリックする。
- ［プリンタ］フォルダ（Windows XP/Server 2003 の場合は［プリンタと FAX］フォルダ）の［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］/［印刷設定］を選択する。
- アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開く。



①印刷モード

印刷モードを選択します。

印刷モード	説 明
標準（PC） 標準（プリンタ）	印刷データをコンピュータまたはプリンタのどちらで主に処理するかを選択します。
CRT 優先	印刷データをすべてイメージデータとしてプリンタへ送ります。ほかの印刷モードで印刷しても、画面（CRT）通りの印刷結果が得られない場合に選択します。通常、このモードを選択する必要はありません。

参 考

- お使いのコンピュータの処理能力が高い場合は、［標準（PC）］を選択してください。プリンタの負荷を軽くすることができます。
- お使いのコンピュータの処理能力が低い場合は、［標準（プリンタ）］を選択してください。コンピュータの負荷を軽くすることができます。
- ［CRT 優先］を選択した場合、［オートフォトファイン !4］、［割り付け］、［製本する］、［スタンプマーク］、［フォームオーバーレイ］、［指定したフォントだけプリンタフォントで印刷］は使用できません。
- ［標準（PC）］を選択した場合、［フォームオーバーレイ］と［指定したフォントだけプリンタフォントで印刷］は使用できません。

②TrueType フォント

TrueType フォントをそのまま印刷するか、プリンタのフォントに置き換えて印刷するかを選択します。

項目	説明
TrueType フォントでそのまま印刷	TrueType フォントをそのまま印刷します。
指定したフォントだけプリンタフォントで印刷	TrueType フォントを、プリンタフォントに置き換えることにより高速に印刷できます。

参 考

［印刷モード］が［標準（PC）］または［CRT 優先］の場合、フォントの置き換えはできません。

③プリンタの設定を使用する / ドライバの設定を使用する

以下の④［オフセット］、⑤［白紙節約する］、⑥［用紙サイズのチェックをしない］の項目について、操作パネルとプリンタドライバのどちらの設定を優先するかをクリックして選択できます。

項目	説明
プリンタの設定を使用する	操作パネルの設定を優先します（プリンタドライバでは設定できません）。 ☞ 本書 286 ページ「設定項目の説明」
ドライバの設定を使用する	ここ（プリンタドライバ）での設定を優先します（操作パネルの設定を無視します）。

④オフセット
印刷開始位置のオフセット値を表面 / 裏面それぞれに対して［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。0.5mm 単位で、次の範囲で設定できます。
上（垂直位置）：-30mm（上方向）～ 30mm（下方向）
左（水平位置）：-30mm（左方向）～ 30mm（右方向）

⑤白紙節約する
白紙ページを印刷するかしないかを選択します。白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

⑥用紙サイズのチェックをしない
プリンタドライバで設定した用紙サイズとプリンタにセットしてある用紙サイズが合っているか確認しません。それぞれの用紙サイズが異なっていてもエラーを発生することなく印刷します。

⑦カラー / モノクロの自動判別を行う
印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるかを自動判別して、データに適した設定で印刷します。

> **参考**　［詳細設定］ダイアログの［印刷モード］で［CRT 優先］が選択されている場合は、カラー / モノクロの自動判別は行いません。

⑧高速グラフィック
グラフィック（円や矩形などを重ねて描いた図形）を高速に印刷します。

> **参考**　グラフィックが正常に印刷されなかった場合は、チェックボックスのチェックを外してください。

⑨アプリケーションの部単位印刷を優先
アプリケーションで設定した部単位印刷の設定を優先します。

> **注意**　［アプリケーションの部単位印刷を優先］を無効にした（チェックマークを外す）場合は、アプリケーションソフトではなく、必ずプリンタドライバで［部単位で印刷］を設定してください（本書 20 ページ「［スタート］メニューから開く」の手順で［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開いて設定してください）。その際、アプリケーションソフトでの部単位印刷は無効にしてください。
> 本書 35 ページ「⑨ 部単位で印刷」

⑩OS のスプールを使用する（Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003）
Windows のスプール機能を使用します。アプリケーションソフトによっては、画面と異なる印刷結果になる、印刷時間が長くなるなどの問題が発生することがあります。この場合は、チェックを外してください。

⑪［初期値にする］ボタン
［拡張設定］ダイアログ内の設定を初期値に戻します。

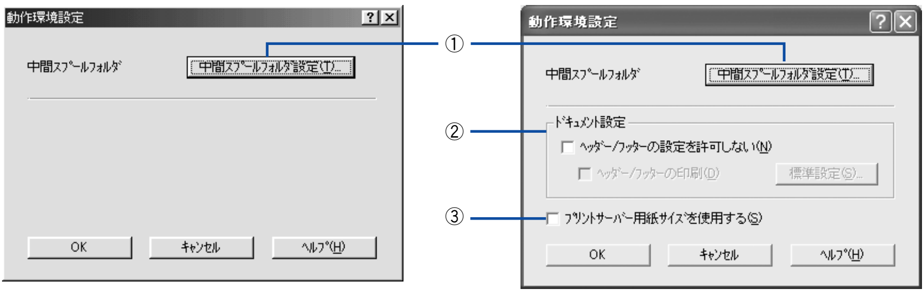
［動作環境設定］ダイアログ

［環境設定］ダイアログで［動作環境設定］ボタンをクリックすると、［動作環境設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。

参 考

- Windows NT4.0の［ドキュメントの既定値］とWindows 2000/XP/Server 2003の［印刷設定］から［動作環境設定］ダイアログを開いた場合は、現在の設定状態を表示するだけで設定はできません。設定を変更する場合は、［プリンタ］/［プリンタとFAX］フォルダからプリンタのプロパティを開き、［動作環境設定］ダイアログを開いてください。
- 管理者権限のあるユーザー（Windows NT4.0/2000/Server 2003）または「コンピュータの管理者」アカウントのユーザー（Windows XP）のみ設定できます。

Windows 95/98/Me　　Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003



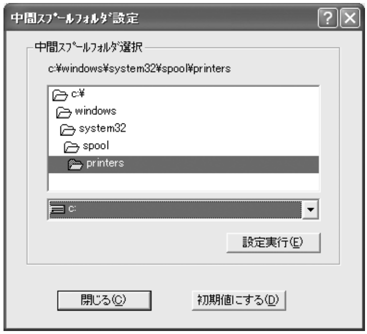
① [中間スプールフォルダ設定] ボタン

スプールファイルや部数印刷する際の印刷データを一時的に保存するフォルダを指定する［中間スプールフォルダ選択］ダイアログを開きます。通常は、設定を変更する必要はありません（以下の画面はサンプル例で、実際の中間スプールフォルダとは異なります）。

Windows 95/98/Me



Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003



項目	説明
中間スプールフォルダ選択	中間スプールフォルダを選択します。
設定実行	変更した中間スプールフォルダを有効にします。
初期値にする	中間スプールフォルダを初期設定フォルダに戻します。
閉じる	［中間スプールフォルダ設定］ダイアログを閉じます。

参考

- Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003で中間スプールフォルダを選択する場合は、選択するフォルダのアクセス権（またはアクセス許可）の設定がすべてのユーザーで「変更」または「フルコントロール」になっていることを確認してから選択してください。
- 印刷データを一時的に保存するフォルダの空き容量が少ないと、扱うデータによっては印刷できない場合があります。このようなときに空き容量の大きなドライブにある任意のフォルダを選択すると印刷できるようになります。

②ドキュメント設定（Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003）

ヘッダー/ フッターの印刷を設定できます。[ページ装飾] ダイアログのヘッダー/ フッターの設定は、ここでの設定によって下表のように影響を受けます。

	[ヘッダー / フッターの設定を許可しない]		
	チェックなし	チェックあり	
	―	[ヘッダー / フッターの印刷]	
		チェックなし	チェックあり
[ページ装飾] ダイアログの [ヘッダー / フッター] チェックボックス	設定を変更できます。	チェックなしのまま設定は変更できません。	チェックありのまま設定は変更できません。
[ページ装飾] ダイアログの [ヘッダー / フッター設定] ボタン	設定を変更できます。	ボタンはクリックできません（設定変更不可）。	ボタンをクリックしてヘッダー / フッターの印刷内容を確認できますが、設定は変更できません。
説明	ヘッダー / フッターの印刷は [ページ装飾] ダイアログで設定できます。管理者権限のないユーザー（Windows NT4.0/2000/Server 2003）または「コンピュータの管理者」アカウントではないユーザー（Windows XP）でも自由にヘッダー/フッターの印刷を設定できます。	ヘッダー / フッターは印刷できません。	ヘッダー / フッターの印刷は [動作環境設定] ダイアログで設定します。[標準設定] ボタンをクリックして [ヘッダー / フッター設定] ダイアログを開き、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・日付・日付 / 時刻・部番号）を選択してください。

参考

- Windows NT4.0の[ドキュメントの既定値]とWindows 2000/XP/Server 2003の [印刷設定] から [動作環境設定] ダイアログを開いた場合は設定できません。設定を変更する場合は、[プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダからプリンタのプロパティを開き、[動作環境設定] ダイアログを開いてください。
- ヘッダー/フッター印刷を管理する必要がある場合は、管理者権限のあるユーザー（Windows NT4.0/2000/Server 2003）または「コンピュータの管理者」アカウントのユーザー（Windows XP）で設定してください。

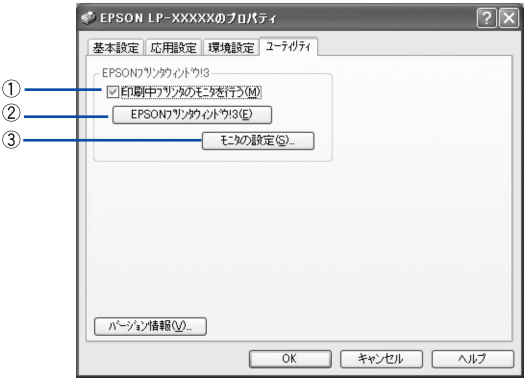
③プリントサーバー用紙サイズを使用する（Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003）

プリンタドライバにあらかじめ登録されている用紙サイズの他に、OS に登録されている独自の用紙サイズを使用可能にします。追加された用紙サイズは、[基本設定] ダイアログの [用紙サイズ] リストに表示されます。

☞ 本書 32 ページ「[基本設定] ダイアログ」

[ユーティリティ] ダイアログ

[ユーティリティ] ダイアログでは、ユーティリティソフトのEPSON プリンタウィンドウ!3 にかかわる設定を行います。



①印刷中プリンタのモニタを行う

印刷時にプリンタのモニタを行い、プリンタのエラー状態のときにポップアップウィンドウを表示します。

参 考

- Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 で、[プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合は表示されません。[プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダの [ファイル] メニューから [ドキュメントの既定値] / [印刷設定] を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いてください。
- NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、または Novell NDPS 印刷時には [印刷中プリンタのモニタを行う] のチェックを外してください。

②EPSON プリンタウィンドウ !3

ボタンをクリックすると、プリンタの状態やトナー残量などが監視できる EPSON プリンタウィンドウ!3 が起動します。

☞ 本書 81 ページ「EPSON プリンタウィンドウ!3 とは」

③[モニタの設定] ボタン

ボタンをクリックすると、[モニタの設定] ダイアログが表示され、EPSON プリンタウィンドウ!3 の動作環境を設定することができます。

☞ 本書 85 ページ「[モニタの設定] ダイアログ」

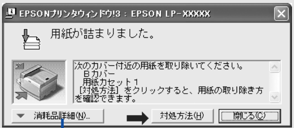
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

プリンタエラーを表示します

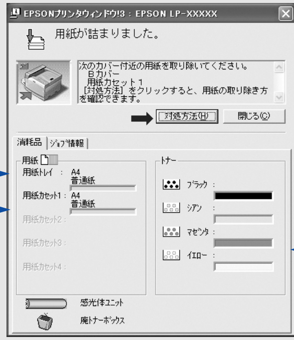
ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時や消耗品残量が少なくなったときなどのプリンタの状態を表示します。



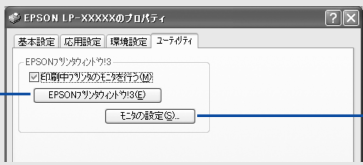
［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

- ［ユーティリティ］ダイアログから



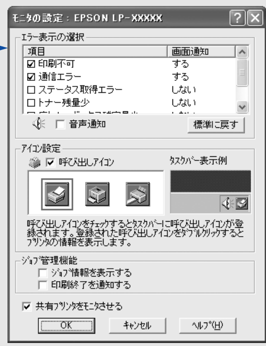
- タスクバーの呼び出しアイコンから



動作環境を設定するには

［モニタの設定］ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ!3 の動作環境を設定することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 は、次の接続形態において使用できます。

- ローカル接続
- TCP/IP 直接接続
- Windows 共有プリンタ
- NetWare 共有プリンタ

参 考	NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合はモニタすることができません。

また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

ジョブ管理を行うための条件

ジョブ管理機能を使用するには、プリンタが以下のネットワーク形態で接続されている必要があります。

- EpsonNet Print を使っての TCP/IP 接続
- Windows NT4.0 での LPR 接続
  （ネットワークプリンタを Windows クライアントから利用する場合）
- Windows 2000/XP/Server 2003 での TCP/IP または LPR 接続
  （ネットワークプリンタを Windows クライアントから利用する場合）

参 考	• NetWare および NetBEUI、EpsonNet Internet Print を利用してネットワーク印刷を行う場合、ジョブ管理機能は使用できません。 • Windows NT4.0 での LPR 接続、または、Windows 2000/XP/Server 2003 での TCP/IP あるいは LPR 接続の共有プリンタを、Windows NT4.0/2000/XP クライアントから利用する際に、クライアントへのログオンユーザーとサーバへの接続ユーザーが異なる場合、ジョブ管理機能は使用できません。

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく前に

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく上での制限事項について説明します。

- **Windows XP をご使用時の制限事項**
  Windows XP のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピュータから、そのコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。
  * 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

- **Windows 95 をご使用時の制限事項**
  Windows 95 で本ユーティリティをお使いいただくには、Winsock2 および日本語ダイアルアップネットワーク 1.3（DUN1.3）がインストールされている必要があります。EPSON プリンタウィンドウ !3 は、これらのソフトウェアモジュールを使用してプリンタの情報を取得します。

- **NetWare プリンタを監視する際の制限事項**
  NetWare プリンタを監視する場合は、Novell 社が提供しているクライアントを使用する必要があります。以下のクライアントにおいて動作確認済みです（2004 年 3 月現在）。

OS	クライアント
Windows NT4.0/2000/XP/XP Professional	Novell Client for Windows NT/2000/XP Ver. 4.9
Windows 95/98	Novell Client for Windows 95/98 Ver. 3.4

参 考
EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

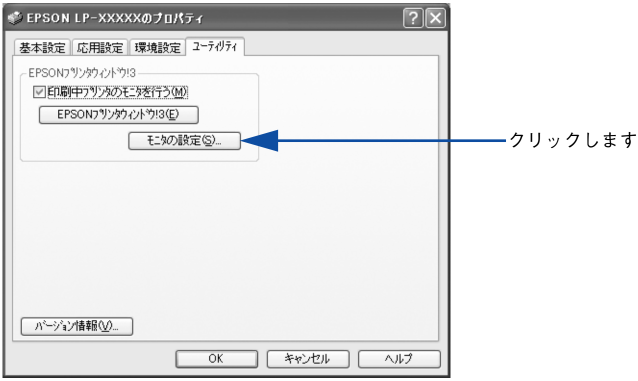
モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能を設定します。どのような状態を画面表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。[モニタの設定] ダイアログを開く方法は、2 通りあります。

[方法 1]

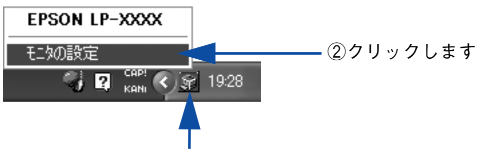
プリンタドライバの [ユーティリティ] ダイアログを開き、[モニタの設定] ボタンをクリックします。

< 例 > Windows XP でアプリケーションソフトから開いた場合

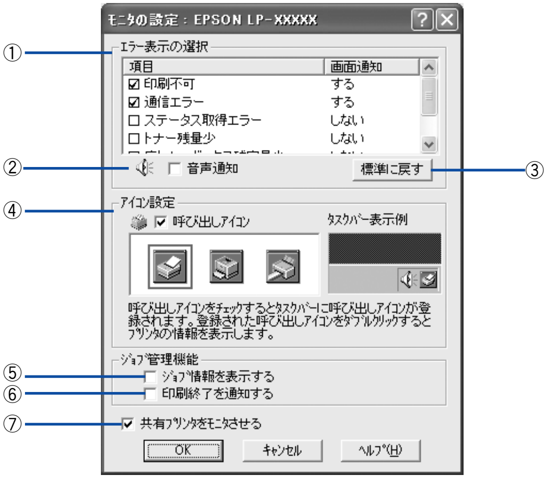


[方法 2]

上記 [方法 1] の [モニタの設定] ダイアログで EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンを Windows のタスクバーに設定することができます。タスクバーにある呼び出しアイコンを、マウスの右ボタンでクリックして、メニューから [モニタの設定] をクリックします。



[モニタの設定] ダイアログ



①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニング（警告）を、画面通知するかどうかを選択します。チェックマークを付けると、チェックマークを付けたエラーまたはワーニングが発生したときにポップアップウィンドウが現れ、対処方法が表示されます。

②音声通知

エラー発生時に音声* でも通知します。

* お使いのコンピュータにサウンド機能がある場合のみ。

③[標準に戻す] ボタン

[エラー表示の選択] を初期状態に戻します。

④アイコン設定

[呼び出しアイコン] をクリックしてチェックマークを付けると､EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタや好みに合わせてクリックして選択できます。

参 考	タスクバーに設定したアイコンをマウスで右クリックすると、メニューが表示されて EPSON プリンタウィンドウ！3 を起動または［モニタの設定］ダイアログを開くことができます。

⑤ジョブ情報を表示する

ジョブ管理ができる場合に、[プリンタ詳細] ウィンドウにジョブ情報を表示します。

☞ 本書 89 ページ「[ジョブ情報] ウィンドウ」

⑥印刷終了を通知する

ジョブ管理ができる場合に、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。

☞ 本書 90 ページ「[印刷終了通知] ダイアログ」

> **参考**
>
> ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、[ジョブ情報を表示する] と [印刷終了を通知する] が表示されます。
>
> ☞本書 82 ページ「ジョブ管理を行うための条件」

⑦共有プリンタをモニタさせる

ほかのコンピュータ（クライアント）から共有プリンタをモニタさせることができます。

☞ 本書 97 ページ「プリンタを共有するには」

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を確かめるために、次の 2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。さらに、印刷中にエラーが発生した場合も［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することができます。

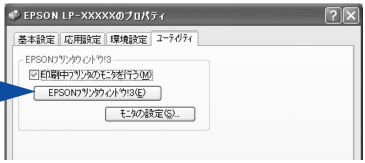
☞ 本書 88 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

［方法 1］

プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログを開き、［EPSON プリンタウィンドウ!3］ボタンをクリックします。

< 例 > Windows XP でアプリケーションソフトから開いた場合

クリックします



［方法 2］

上記［方法 1］の［モニタの設定］ボタンをクリックして表示される［モニタの設定］ダイアログで、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンを、Windows のタスクバーに設定することができます。タスクバー上にある呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンで呼び出しアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

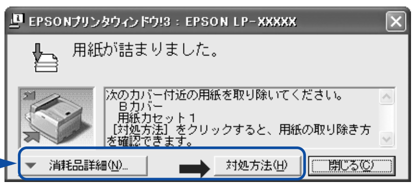


参考

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータの画面上に表示されます。

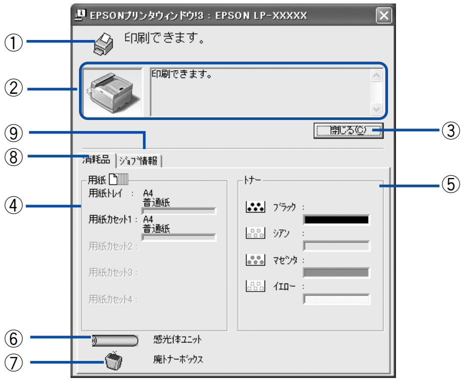
- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法、または対処方法を選択するメニューが表示されます。

クリックします



［プリンタ詳細］ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



参考	節電時に消耗品や用紙の交換を行うと、［プリンタ詳細］ウィンドウに最新の情報が表示されないことがあります。この場合は［リセットメニュー］の［リセット］または［リセットオール］を実行するか、印刷を行うことにより節電状態が解除され、最新の情報が表示されるようになります。

①アイコン / メッセージ

プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

②プリンタ / メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

☞ 本書 91 ページ「対処が必要な場合は」

③［閉じる］ボタン

ウィンドウを閉じます。

④用紙

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、用紙残量の目安を表示します。

⑤トナー

セットされている ET カートリッジがあとどれくらい使用できるか、寿命の目安を表示します。

⑥感光体ユニット

セットされている感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか、寿命の目安を表示します。

⑦廃トナーボックス

廃トナーボックスの空き容量が少なくなるとアイコンが点滅します。

⑧消耗品

消耗品情報を表示します。

⑨ジョブ情報

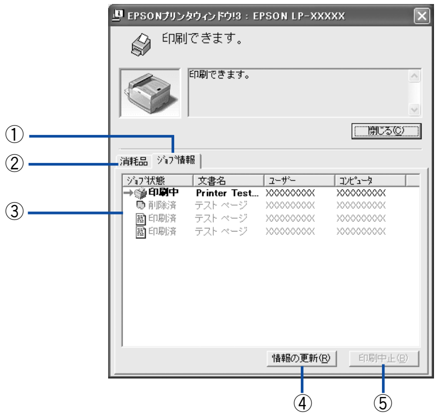
ジョブ情報を表示します。

☞ 本書 89 ページ「[ジョブ情報] ウィンドウ」

参 考	ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、[ジョブ情報] が表示されます。 ☞本書 85 ページ「[モニタの設定] ダイアログ」

[ジョブ情報] ウィンドウ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に表示され、プリンタジョブ情報を表示します。



①ジョブ情報

ネットワークプリンタから取得したプリントジョブ情報を表示します。

②消耗品

プリンタの消耗品情報を表示します。

☞ 本書 88 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」

③ジョブリスト

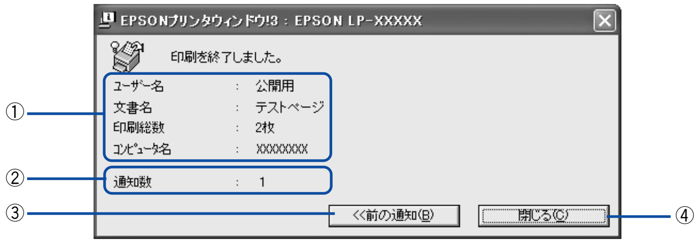
ジョブの状態（待機中、印刷中、印刷済、削除済）、文書名、ユーザー名、コンピュータ名を、ジョブごとに表示します。リスト一番左の赤い矢印は、印刷中のジョブのうち実際に印刷を行っているジョブを表しています。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブに関しては、以下の情報は表示しません。

- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

④［情報の更新］ボタン
最新のジョブ情報をプリンタから取得して、リストの表示を更新します。

⑤［印刷中止］ボタン
ジョブリストに表示されている印刷中または待機中のジョブをクリックして選択し、［印刷中止］ボタンをクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの印刷を中止することはできません。

［印刷終了通知］ダイアログ
印刷の終了が通知できるように設定されている場合は、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。設定方法については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 85 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」



①終了したジョブ情報
印刷が終了したジョブのユーザー名、文書名、印刷総数、通知数、コンピュータ名を表示します。

②通知数
印刷終了通知の通知数を表示します。

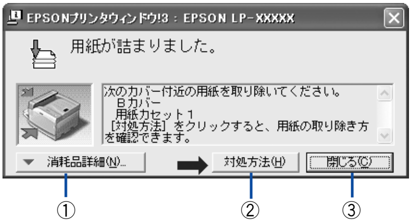
③［前の通知］ボタン
クリックすると、1 つ前の終了通知を表示します。通知数が 0 になった場合（終了通知がすべてなくなった場合）はグレーアウトされます。

④［閉じる］ボタン
［印刷終了通知］ダイアログを閉じます。

> **参 考**
> ［ユーティリティ］ダイアログの［印刷中プリンタのモニタを行う］がチェックされていない場合は、印刷終了通知は行われません。
> ☞本書 80 ページ「［ユーティリティ］ダイアログ」

対処が必要な場合は

プリンタに何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 のポップアップウィンドウがコンピュータの画面上に表示されます。メッセージに従って対処してください。エラーが解消されると自動的に閉じます。



①[消耗品詳細]ボタン

[プリンタ詳細]ウィンドウに切り替わり、消耗品などの詳細な情報を表示します。

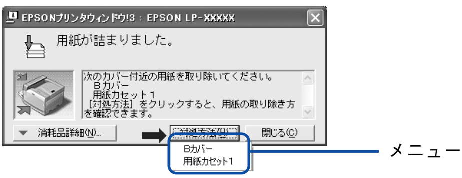
本書 88 ページ「[プリンタ詳細]ウィンドウ」

②[対処方法]ボタン

順を追って対処方法を詳しく説明します。

参 考

複数の対処が必要な場合、[対処方法]ボタンをクリックすると、対処方法を選択するメニューが表示されます。メニュー上部に表示された項目から順に選択することをお勧めします。



③[閉じる]ボタン

ポップアップウィンドウを閉じます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

共有プリンタを監視できない場合は

Windows 共有プリンタを監視できない場合は、以下の設定がされているかを確認してください。

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上のネットワークコンピュータのプロパティを開き、ネットワークコンポーネントに Microsoft ネットワーク共有サービスが設定されていること。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上に、対応するプリンタのドライバがインストールされ、かつ、そのプリンタの共有設定がされていて、プリンタドライバの［モニタの設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］にチェックマークが付いていること。
- サーバ側とクライアント側で、Printer Interface モジュールの Ver.4.xxx 以上が導入されていること。Printer Interface モジュールのバージョンを確認する方法は、以下の 2 通りがあります。
  - EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウを開き、タイトルバー左端にあるアイコンをクリックして［バージョン情報］をクリックします。
  - プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログの［バージョン情報］ボタンをクリックし、[EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックします。
- Windows 95/98/Me で共有プリンタを監視する場合の注意事項
  サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルあるいは TCP/IP プロトコルが設定されていること。

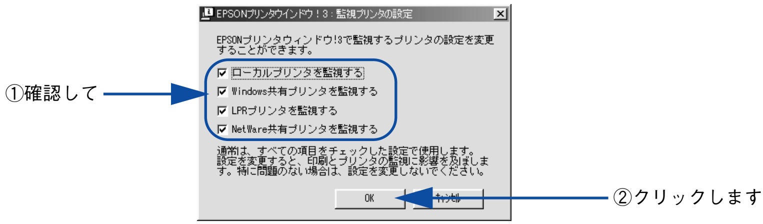
監視プリンタの設定

［監視プリンタの設定］ユーティリティは、EPSONプリンタウィンドウ!3で監視するプリンタの設定を変更するためのユーティリティで、EPSON プリンタウィンドウ !3とともにインストールされます。通常は設定を変更する必要はありません。何らかの理由で監視するプリンタの設定を変更したい場合のみご使用ください。

1. **監視プリンタの設定ユーティリティを起動します。**

   Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］または［すべてのプログラム］から［EPSON］にカーソルを合わせてから、［監視プリンタの設定］をクリックします。

2. **監視しないプリンタのチェックボックスをクリックしてチェックマークを外し、［OK］ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。**



以上で設定は終了です。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のみのインストール手順

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、通常プリンタドライバに引き続いてインストールします。EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを単独でインストールする手順は以下の通りです。

1. **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2. **ウィルスチェックプログラムに対処します。**
   - ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
   - ウィルスチェックプログラムがない、または停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。



3. **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

4 ［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］を選択して次に進みます。

クリックします



参考 Windows 2000/XP をお使いの場合は、以下の画面が表示されます。［ソフトウェアのインストール］を選択して次に進みます。

クリックします



詳細については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 128 ページ「パラレルインターフェイス接続時の印刷の高速化」

5 ［選択画面］ボタンをクリックします。



6 ［EPSON プリンタウィンドウ !3］のみをチェックして、［インストール］ボタンをクリックします。



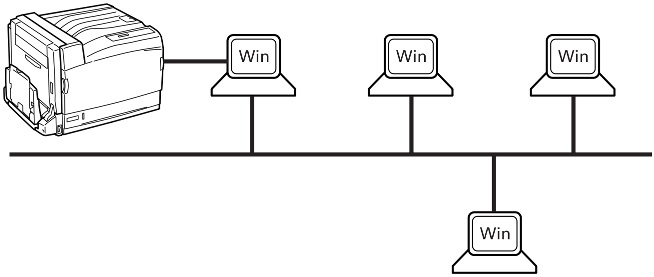
参 考 その他の項目（プリンタドライバなど）がインストール済みの場合は、それぞれのチェックを外してください。各項目をクリックすることで、チェックする / しないが切り替わります。

7 **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、［OK］ボタンをクリックします。**

この後は画面の指示に従ってください。

プリンタを共有するには

Windows のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタをほかのコンピュータから共有することができます。ネットワークで共有するプリンタをネットワークプリンタと呼びます。プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。



ここでは、プリントサーバとクライアントそれぞれの設定方法を説明します。お使いの Windows のバージョンに応じた設定手順に従ってください。なお、プリントサーバにはすでに本機のプリンタドライバがインストールされているものとして説明します。

プリンタドライバをインストールできるプリントサーバとクライアントの組み合わせは以下の通りです。

プリントサーバ OS	クライアント OS
Windows NT4.0*1	Windows 95/98/Me/NT4.0*2
Windows 2000/XP/Server 2003	Windows 95/98/Me/NT4.0*2/2000*2/XP*2

*1 Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。
*2 クライアント OS が Windows NT4.0/2000/XP の Workstation/Professional 版の場合のみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。

参考
- 本章の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にあることが前提となります。
- 画面は Microsoft ネットワークの場合です。

- プリントサーバ側の設定
  ☞ 本書 98 ページ「Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 プリントサーバの設定と代替 / 追加ドライバのインストール」
  ☞ 本書 106 ページ「Windows 95/98/Me プリントサーバの設定」
- クライアント側の設定
  ☞ 本書 111 ページ「Windows 2000/XP クライアントでの設定」
  ☞ 本書 117 ページ「Windows NT4.0 クライアントでの設定」
  ☞ 本書 119 ページ「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」

プリントサーバの設定

最初にプリントサーバにプリンタドライバがインストールされていることを確認してから、以下の設定を行ってください。プリンタドライバがインストールされていない場合は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）を参照して添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からインストーラを起動してインストールしてください。

参 考

EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。

本書 84 ページ「モニタの設定」

Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 プリントサーバの設定と代替 / 追加ドライバのインストール

Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 が稼働するコンピュータをプリントサーバとして設定する場合は、以下の手順に従ってください。また、代替 / 追加ドライバをプリントサーバにインストールする手順も同時に説明します。

参 考

- 代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0、Windows 2000/XP/Server 2003）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- Windows NT4.0/2000/Server 2003 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- Windows NT4.0で代替/追加ドライバ機能を使用する場合は、Windows NT4.0 Service Pack 4 以降が対象となります。
- サーバとクライアントが同じ OS の場合は、代替 / 追加ドライバをサーバにインストールする必要はありません。
- 代替 / 追加ドライバ機能は、Windows NT4.0 では「代替ドライバ」、Windows 2000/XP/Server 2003 では「追加ドライバ」と表示されます。

参考

- 代替 / 追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをクライアントにインストールする場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 はクライアントにインストールされません。印刷に問題はありませんので、そのままお使いいただけます。EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールすると、共有しているプリンタの状態をクライアント側から確認することができます。
☞本書 94 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のみのインストール手順」
- EPSONプリンタウィンドウ!3をクライアントにインストールする場合や、代替 / 追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってプリンタソフトウェアをローカルプリンタとしてクライアントにインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。
☞本書 122 ページ「プリンタ接続先の変更」

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタ]/［プリンタと FAX］を開きます。

- **Windows XP の場合**

① ［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷ へ進みます。
② ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③ ［プリンタと FAX］をクリックします。

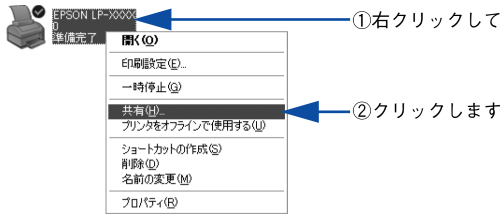
- **Windows Server 2003 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］にカーソルを合わせ、❷ へ進みます。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷ へ進みます。

- **Windows NT4.0/2000 の場合**

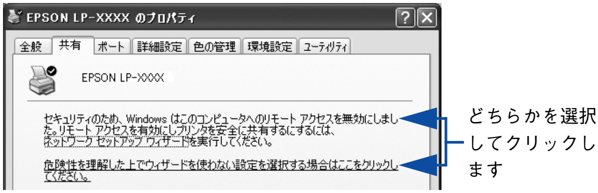
［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 LP-9800C のアイコンを右クリックして、［共有］をクリックします。



参 考

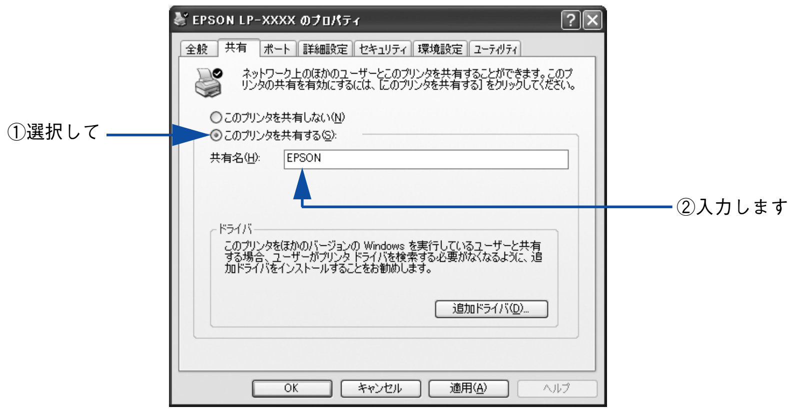
Windows XP で以下のダイアログが表示された場合は、どちらかを選択し、画面の指示に従ってプリンタ共有の準備をします。



3 ［共有する］/［このプリンタを共有する］を選択して、［共有名］を入力します。

Windows XP/Server 2003 の場合は、［このプリンタを共有する］を選択して［共有名］を入力します。

<例>Windows XP



参 考

エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。

- 代替 / 追加ドライバをインストールする場合は、次の ❹ へ進んでください。
- 代替 / 追加ドライバをインストールしない場合は、[OK] ボタンをクリックして、以下のページへ進んで各クライアント側の設定を行ってください。

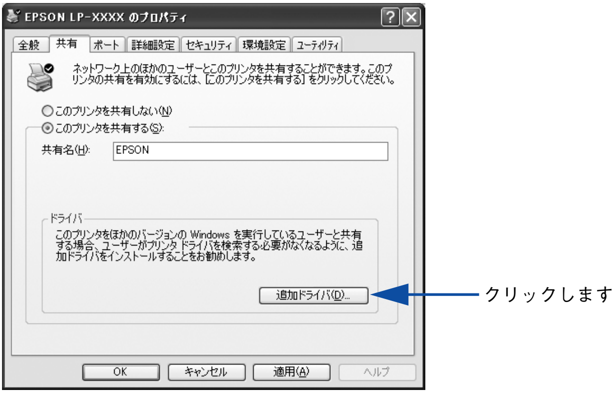
☞ 本書 119 ページ「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」
☞ 本書 117 ページ「Windows NT4.0 クライアントでの設定」
☞ 本書 111 ページ「Windows 2000/XP クライアントでの設定」

❹ クライアント用にインストールする代替 / 追加ドライバを選択します。

- **Windows 2000/XP/Server 2003 サーバの場合：**

① [追加ドライバ] ボタンをクリックします。

<例>Windows XP

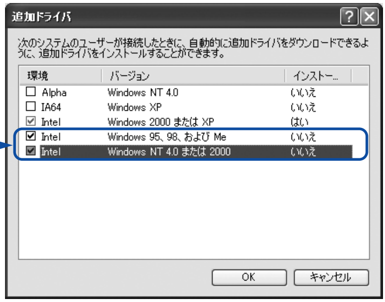


② クライアントの Windows バージョンを選択します（チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます）。

サーバ OS	クライアント OS	選択項目
Windows 2000	Windows 95/98/Me	Intel Windows 95 または98
	Windows NT4.0	Intel Windows NT 4.0 または2000
Windows XP	Windows 95/98/Me	Intel Windows 95、98、および Me
	Windows NT4.0	Intel Windows NT4.0 または 2000
Windows Server 2003	Windows 95/98/Me	X86 Windows 95、Windows 98、または Windows Millennium Edition
	Windows NT 4.0	X86 Windows NT 4.0

＜例＞Windows XP

クリックしてチェックマークを付けます



参 考

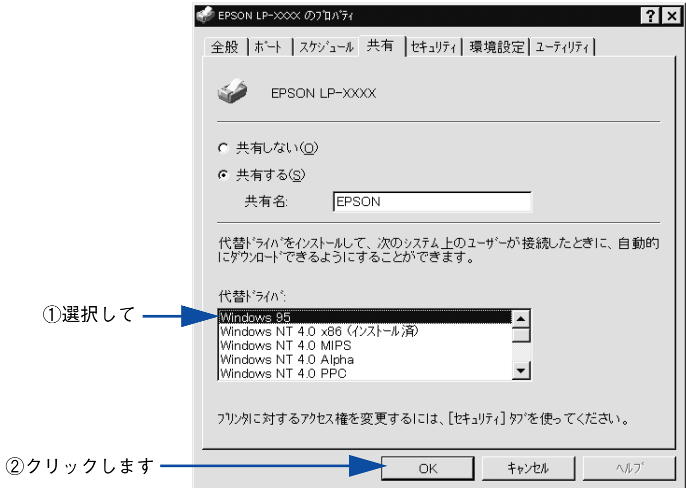
- Windows 2000/XP/Server 2003 専用のプリンタドライバ［Intel Windows 2000］/［Intel Windows 2000 または XP］/［X86 Windows 2000、Windows XP および Windows Server 2003］はインストール済みのため、選択する必要はありません。
- 上記以外の追加ドライバは選択しないでください。本機のプリンタドライバが対応していない OS の追加ドライバはインストールできません。

③［OK］ボタンをクリックします。

- **Windows NT4.0 プリントサーバの場合：**

① クライアントの Windows バージョンを選択します（クリックして、ハイライトさせます）。
Windows 95/98/Me クライアント用の代替 / 追加ドライバをインストールする場合は、[Windows 95] をクリックして選択します。

② [OK] ボタンをクリックします。



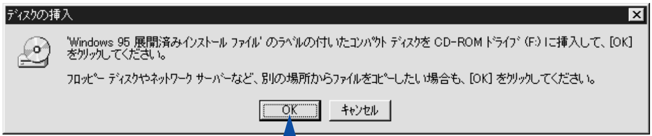
参 考

- Windows NT4.0 クライアント用の代替 /追加ドライバ［Windows NT 4.0 x86］はインストール済みのため、選択する必要はありません。
- ［Windows 95］以外の代替 / 追加ドライバは選択しないでください。本機のプリンタドライバが対応していない OS の代替ドライバはインストールできません。
- Windows 2000/XP/Server 2003 のドライバを代替 / ドライバとして登録することはできません。

5 以下のメッセージが表示されたら、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして［OK］ボタンをクリックします。

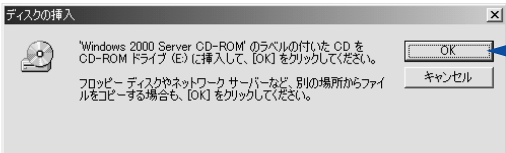
メッセージが表示されない場合は、そのまま 6 へ進みます。

<例> Windows NT4.0 の場合



クリックします

<例> Windows 2000 の場合

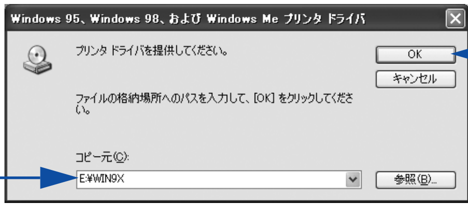


クリックします

*CD-ROM ドライブの記号は環境によって異なります。

6 メッセージに表示されたクライアント用のプリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK ］ボタンをクリックします。

4 で複数のクライアントを選択した場合は、5 へ戻ります。

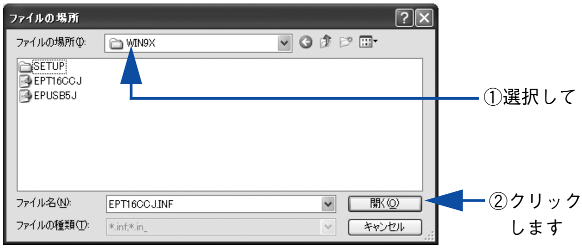


①半角で入力して

②クリックします

* クライアント OS によってメッセージは多少異なります。

クライアントの OS	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0	Windows 2000/XP
セット先ドライブ例	D ドライブ E ドライブ		
入力例	D:¥WIN9X E:¥WIN9X	D:¥WINNT40 E:¥WINNT40	D:¥WINXP_2K E:¥WINXP_2K

> **参考**
>
> - 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
>   ①[参照]ボタンをクリックします。
>
> 
>
>
>   ②入力例に記載されているご利用の OS フォルダを［ファイルの場所］から選択します。
>
> 
>
>
> - Windows 2000/XP/Server 2003 をご使用の場合は［デジタル署名が見つかりませんでした］といったメッセージを表示するダイアログが表示されることがあります。この場合は［はい］または［続行］をクリックして、そのままインストール作業を進めてください。本機に添付のプリンタドライバであれば問題なくお使いいただけます。

7 **Windows 2000/XP/Server 2003 の場合は、[閉じる] ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。**

Windows NT4.0 の場合は、代替 / 追加ドライバがインストールされるとプロパティは自動的に閉じます。

> **参考**
>
> ネットワークプリンタに対するセキュリティ（クライアントのアクセス許可）を設定してください。印刷が許可されないクライアントは、プリンタを共有できません。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

8 **EPSON プリンタウィンドウ !3 の[モニタの設定]ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］をチェックします。**

☞ 本書 84 ページ「モニタの設定」

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

☞ 本書 109 ページ「クライアントの設定」

Windows 95/98/Me プリントサーバの設定

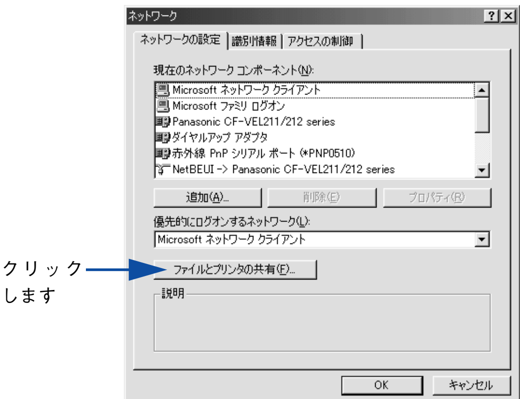
Windows 95/98/Me が稼働するプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1. Windows の［スタート］ボタンをクリックして、カーソルを［設定］に合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

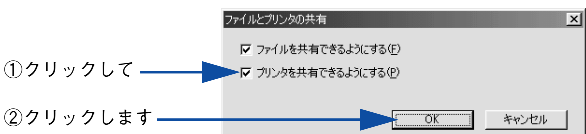
2. ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。



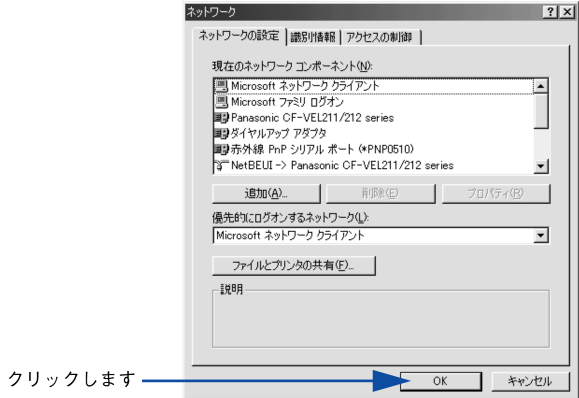
3. ［ファイルとプリンタの共有］ボタンをクリックします。



4. ［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックします。



5 ［OK］ボタンをクリックします。

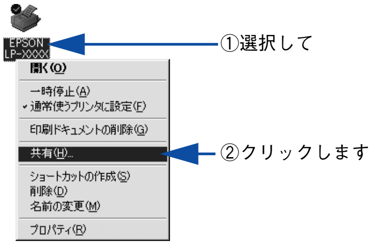


参考	• ［ディスクの挿入］メッセージが表示された場合は、Windows 95/98/Me のCD-ROM をコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。 • 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、1 の手順でコントロールパネルを開いて 6 から設定してください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。



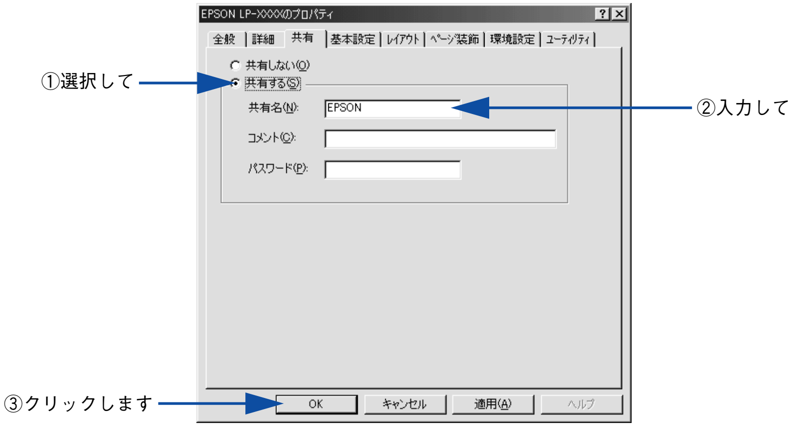
7 LP-9800C のアイコンを右クリックして、［共有］をクリックします。



8 ［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、［OK］ボタンをクリックします。

必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。

<例>



参 考	エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。

9 EPSONプリンタウィンドウ!3を使用している場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3の［モニタの設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］をチェックします。

☞ 本書 84 ページ「モニタの設定」

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

☞ 本書 109 ページ「クライアントの設定」

クライアントの設定

ここでは、ネットワーク環境が構築されている状態で、プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールする方法を説明します。プリントサーバOSがWindows NT4.0/2000の一般的なネットワーク環境では、この代替/追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。

本書111ページ「Windows 2000/XPクライアントでの設定」
本書117ページ「Windows NT4.0クライアントでの設定」
本書119ページ「Windows 95/98/Meクライアントでの設定」

参考

- 代替/追加ドライバ機能は、プリントサーバ(Windows NT4.0、Windows 2000/XP/Server 2003)にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー(インストール)することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- 代替/追加ドライバ機能は、Windows NTでは「代替ドライバ」、Windows 2000/XP/Server 2003では「追加ドライバ」と表示されます。
- Windows Server 2003はサーバOSであるため、クライアントとしての設定は行わないでください。
- Windows NT4.0、Windows2000/XPでは、代替/追加ドライバ機能は使用できません。

代替/追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをクライアントにインストールする場合、EPSONプリンタウィンドウ!3はクライアントにインストールされません。印刷に問題はありませんので、そのままお使いいただけます。

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールする場合や、代替/追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMを使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更してください。

本書122ページ「プリンタ接続先の変更」
本書94ページ「EPSONプリンタウィンドウ!3のみのインストール手順」

参考

- Windows でプリンタを共有する場合は、プリントサーバを設定する必要があります。プリントサーバ側の設定については、以下のページを参照してください。
  本書 98 ページ「プリントサーバの設定」
- ここでは、サーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ここでは、［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダからネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。Windows デスクトップ上の［ネットワークコンピュータ］や［マイネットワーク］からネットワークプリンタへ接続してプリンタドライバをインストールすることもできます。最初の接続方法が異なるだけで、基本的な設定方法はここでの説明と同じです。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。
  本書 84 ページ「モニタの設定」

Windows 2000/XP クライアントでの設定

Windows 2000/XP が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

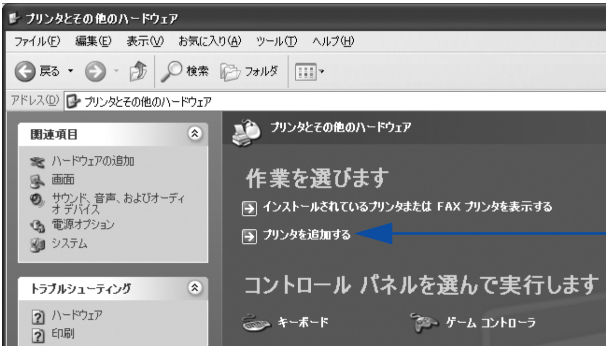
❶ **Windows の［スタート］メニューから ［プリンタ］/［プリンタと FAX］を開きます。**

- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷ へ進みます。

②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

③［プリンタと FAX］をクリックします。

> **参 考** Windows XP の場合は［プリンタとその他のハードウェア］画面で［プリンタを追加する］をクリックしてプリンタの追加ウィザードを起動することもできます。起動後最初に表示された［プリンタの追加ウィザードの開始］画面で［次へ］ボタンをクリックして、❸ へ進んでください。
>
> 
>

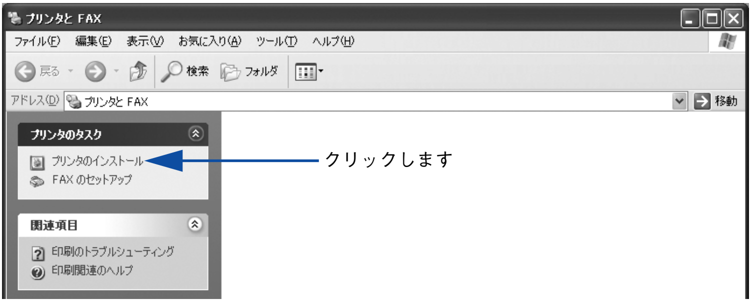
- **Windows 2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 **プリンタの追加ウィザードを起動します。**

- **Windows XP の場合**

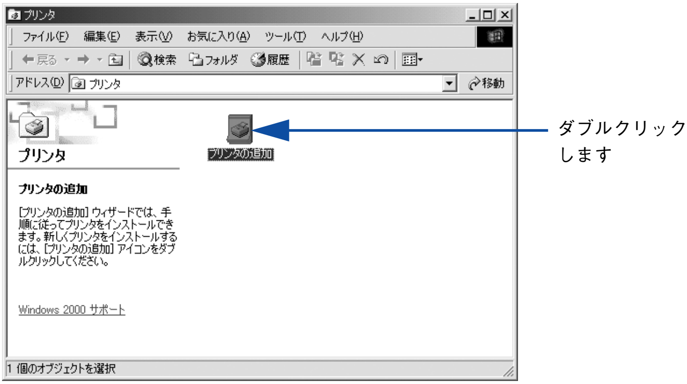
①［プリンタのタスク］の［プリンタのインストール］をクリックします。



②［プリンタの追加ウィザードの開始］画面で［次へ］ボタンをクリックします。

- **Windows 2000 の場合**

①［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

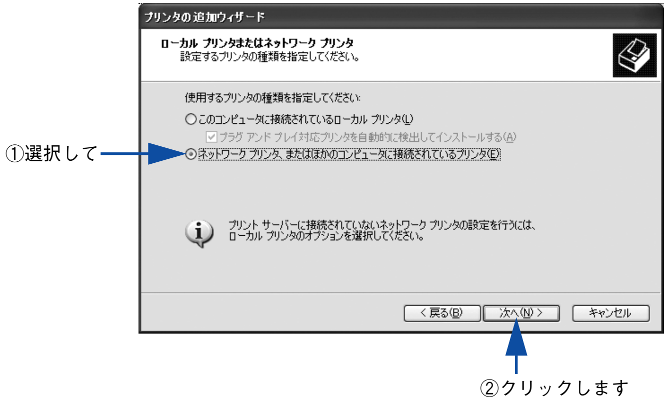


②［プリンタの追加ウィザードの開始］画面で［次へ］ボタンをクリックします。

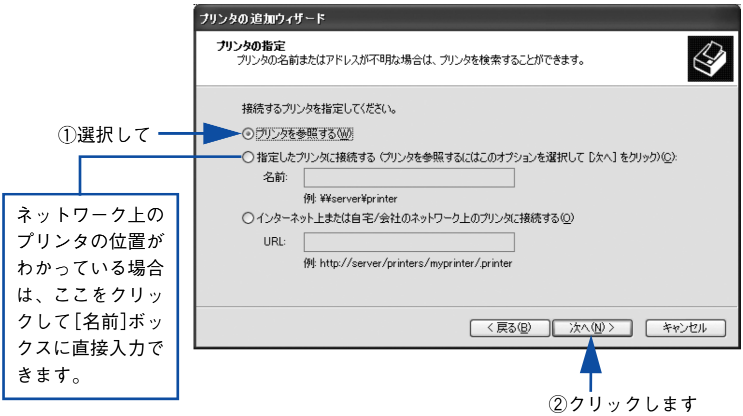
3 使用する共有プリンタを探します。

- Windows XP の場合

① ［ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



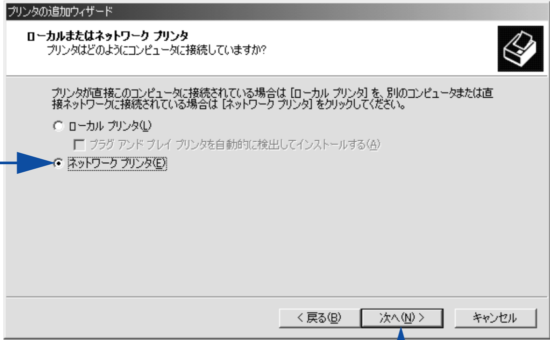
② ［プリンタを参照する］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



- **Windows 2000 の場合**

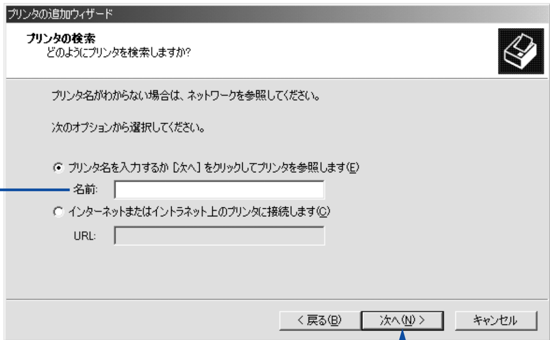
①［ネットワークプリンタ］を選択して［次へ］ボタンをクリックします。

①選択して



②クリックします

②［プリンタ名を入力するか［次へ］をクリックしてプリンタを参照します］が選択されていることを確認して、［次へ］ボタンをクリックします。



クリックします

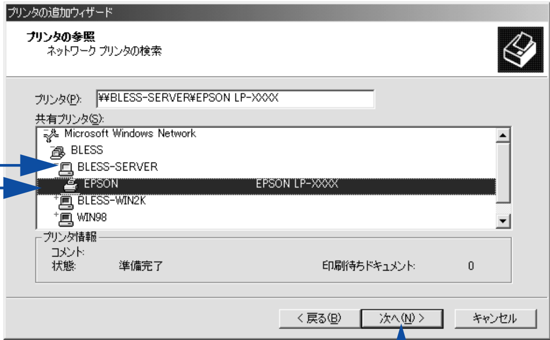
ネットワーク上のプリンタの位置がわかっている場合は、この入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
¥¥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名¥共有プリンタ名

4 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。

＜例＞ Windows2000 の場合

①クリックして

②クリックして



③クリックします

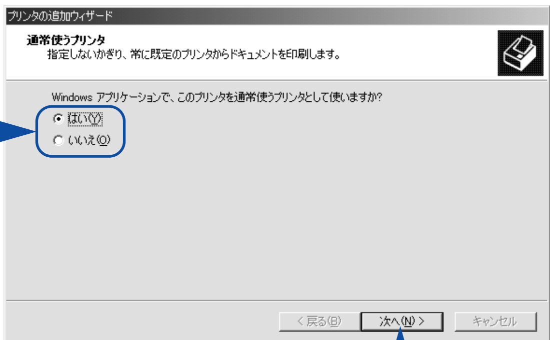
参 考

- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。
- すでに該当機種のプリンタドライバがインストールされている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。

5 Windows 2000/XP の場合、通常使うプリンタとして利用するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

＜例＞ Windows 2000 の場合

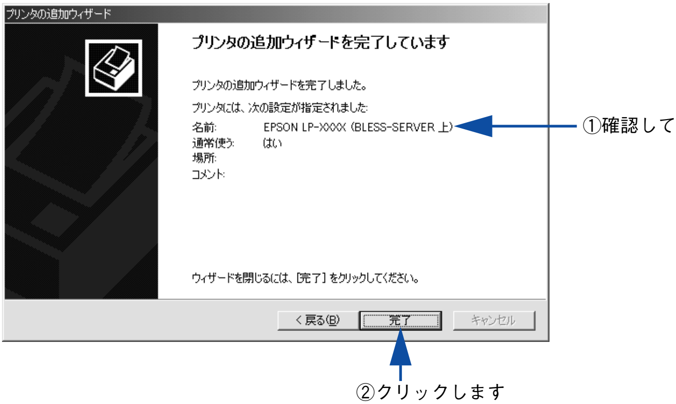
①選択して



②クリックします

6 設定内容を確認して［完了］ボタンをクリックします。

<例> Windows 2000 の場合



以上でクライアントの設定は終了です。

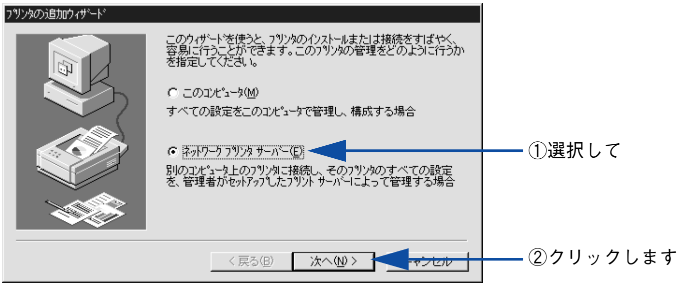
Windows NT4.0 クライアントでの設定

Windows NT4.0 が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

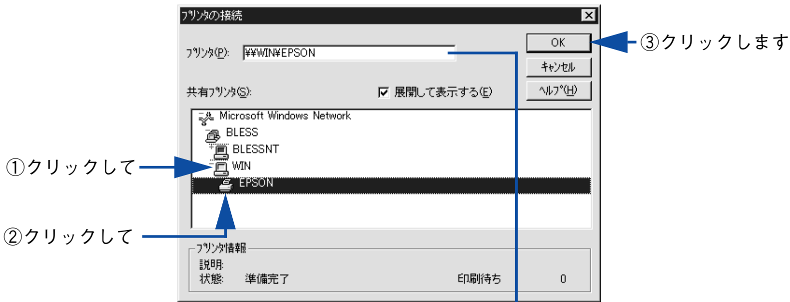
1. Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

3. ［ネットワークプリンタサーバ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。



4. プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。

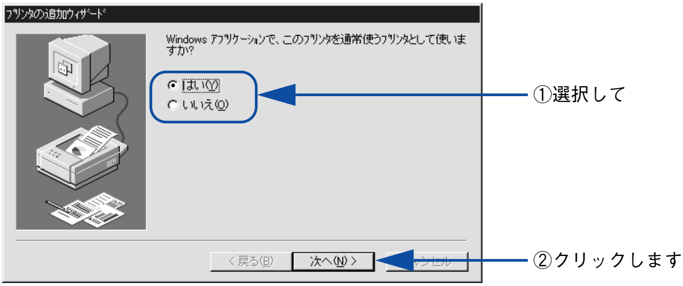


入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
¥¥ 目的のプリンタが接続されているコンピュータ名 ¥ 共有プリンタ名

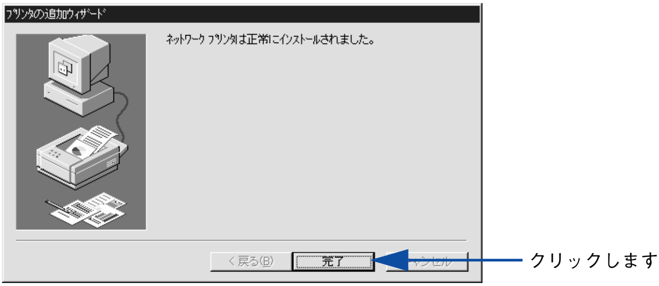
参考

- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。
- すでに該当機種のプリンタドライバがインストールされている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。

5 通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



6 [完了] ボタンをクリックします。



以上でクライアントの設定は終了です。

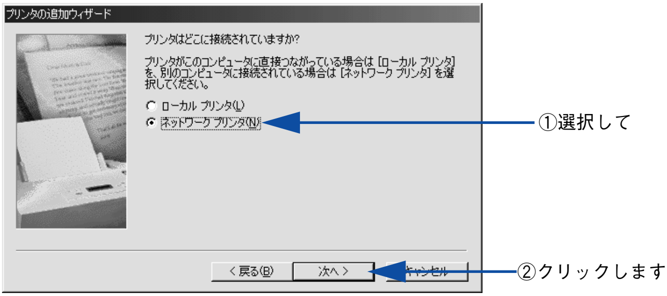
Windows 95/98/Me クライアントでの設定

Windows 95/98/Me が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

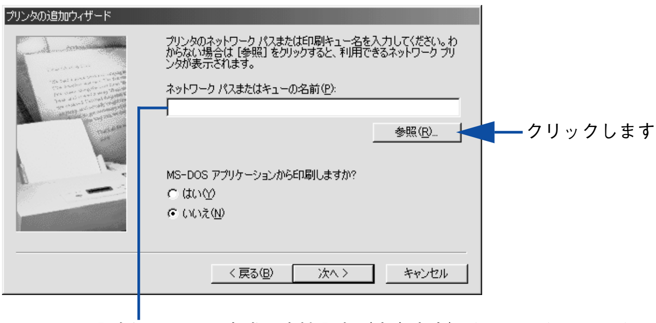
1. Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。



4. ［参照］ボタンをクリックします。
ご利用のネットワーク構成図が表示されます。



入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
¥¥ 目的のプリンタが接続されているコンピュータ名 ¥ 共有プリンタ名

5 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の［+］をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。

<例>



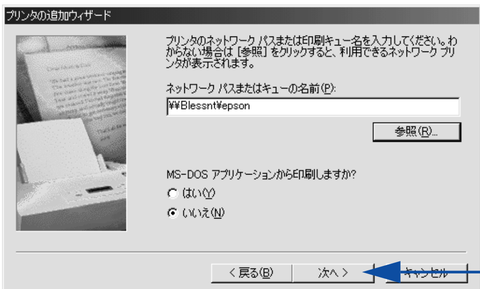
①クリックして

②クリックして

③クリックします

参 考 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

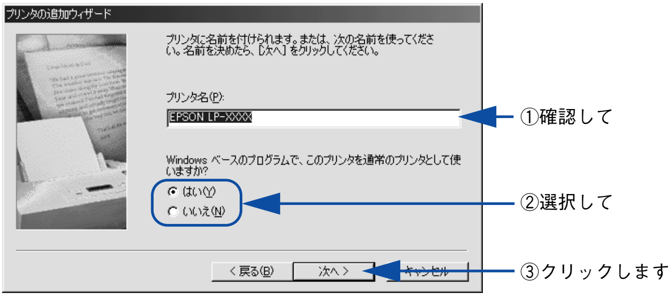
6 ［次へ］ボタンをクリックします。



クリックします

参 考 すでに該当機種のプリンタドライバがインストールされている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。

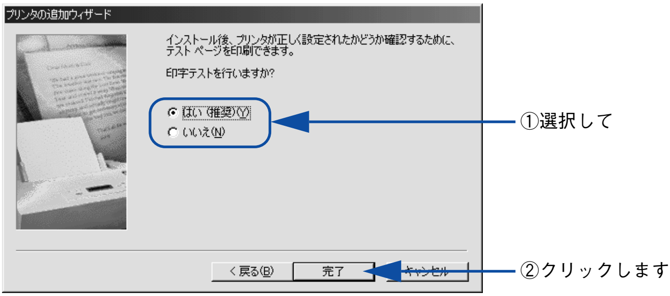
7 **接続するネットワークプリンタ名を確認し、通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。**



参考	プリンタ名を変更することができます。変更したプリンタ名は、クライアントコンピュータ上での名前となります。

8 **テストページを印刷するかどうかを選択して［完了］ボタンをクリックします。**

印字テストを行う場合は、プリンタドライバのインストールが終了すると自動的に印字テストを行います。印字テストの終了ダイアログが表示されたら、正しくテストページが印刷されたかどうか確認して、［はい］または［いいえ］ボタンをクリックして対処してください。



以上でクライアントの設定は終了です。

プリンタ接続先の変更

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートを、必要に応じて追加または変更できます。

Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 プリントサーバに代替 / 追加ドライバをインストールしていない場合や、Windows 95/98/Me プリントサーバと Windows NT4.0/2000/XP クライアントの組み合わせの場合は、クライアントにプリンタドライバをインストールしてから以下の手順を続けてください。

> **参考**　プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能の設定を確認してください。

Windows NT4.0/2000/XP の場合

ネットワークパスを指定してポートを追加することで、ネットワーク上に接続された本機に接続することができます。

1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタ]/［プリンタと FAX］を開きます。**

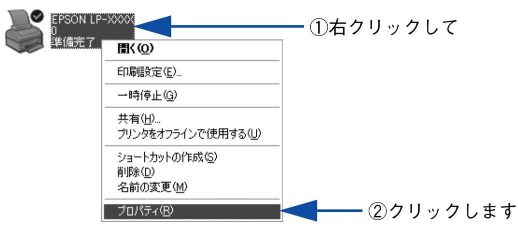
- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷ へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

- **Windows NT4.0/2000 の場合**

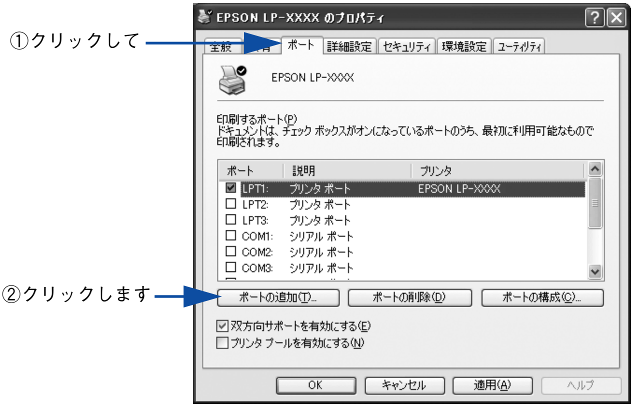
［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 **LP-9800C のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**



3 ［ポート］タブをクリックして［ポートの追加］ボタンをクリックします。

すでに登録されているポートを指定する場合は、リスト内から選択してチェックマークを付けます。



参考

［印刷するポート］はポート名をリスト表示します。必要なポートがすでにあれば、リストからポート名を選択して、［OK］ボタンをクリックします。表示されるポートの種類はご利用のコンピュータによって異なります。以下に代表的なポートを説明します。

- LPTx：通常のプリンタポートです。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の「LPT1」を選択します（最後の x には数字が表示されます）。
- USBx：USB ポートです。Windows 2000/XP/Server 2003 をご利用で本機を USB ケーブルで接続した場合に選択します（最後の x には数字が表示されます）。
- FILE：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

4 ［プリンタポート］ダイアログが表示されたら、［Local Port］を選択して［新しいポート］ボタンをクリックします。



5 **ポート名を入力して［OK］ボタンをクリックします。**

ポート名は以下のように入力します。
¥¥ 目的のプリンタが接続されたコンピュータ名 ¥ 共有プリンタ名

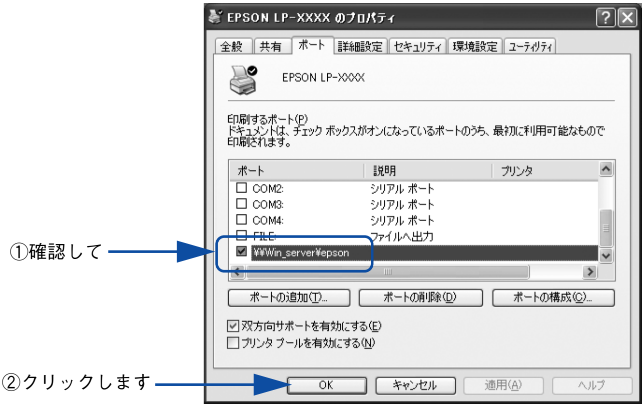
<例>



6 **［プリンタポート］ダイアログの画面に戻りますので、［閉じる］ボタンをクリックします。**

7 **ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから［OK］ボタンをクリックします。**

<例>



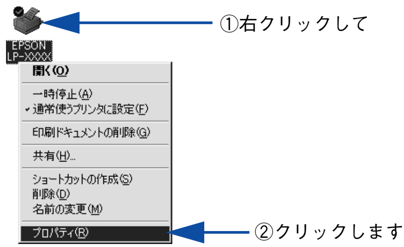
以上でプリンタ接続先の変更は終了です。

Windows 95/98/Me の場合

ネットワークパスを指定してポートを追加することで、ネットワーク上に接続された本機に接続することができます。

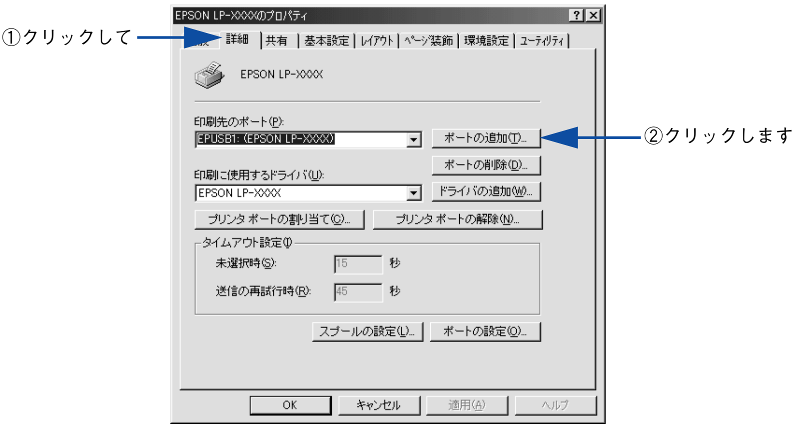
1 **Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

2 **LP-9800C のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**



3 **［詳細］タブをクリックして［ポートの追加］ボタンをクリックします。**

- すでに登録されているポートを指定する場合は、［印刷先のポート］から選択します。USB 接続の場合は［EPUSBx］を、パラレル接続の場合は［LPT1］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。
- ネットワークプリンタのポートを追加する場合は 4 に進みます。



参 考

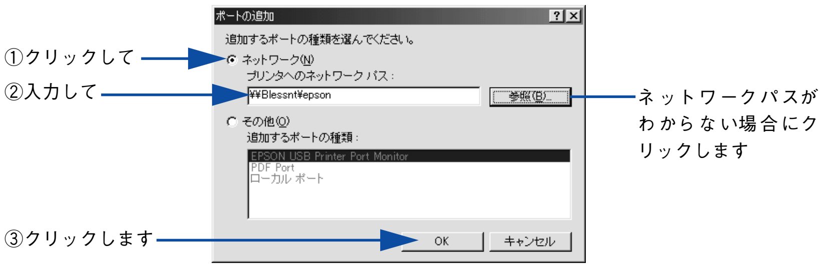
［印刷先のポート］はポート名をリスト表示します。必要なポートがすでにあれば、リストからポート名を選択して、［OK］ボタンをクリックします。表示されるポートの種類はご利用のコンピュータによって異なります。以下に代表的なポートを説明します。

- PRN：EPSON PC シリーズ/NEC PC シリーズ標準の 14 ピンプリンタポートです。PRN が表示されない場合は LPT1 を選択します。
- LPTx：通常のプリンタポートです。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の「LPT1」を選択します（最後の x には数字が表示されます）。
- EPUSBx：USB ポートです。Windows 98/Me をご利用で本機を USB ケーブルで接続した場合に選択します。EPSON プリンタ用の USB デバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後の x には数字が表示されます）。
- FILE：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

4 **［ネットワーク］をクリックし、［プリンタへのネットワーク パス］を入力して［OK］ボタンをクリックします。**

［プリンタへのネットワーク パス］は以下のように入力します。
¥¥ 目的のプリンタが接続されたコンピュータ名 ¥ 共有プリンタ名

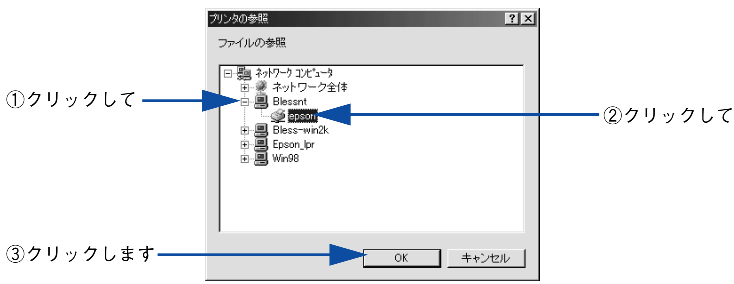
＜例＞



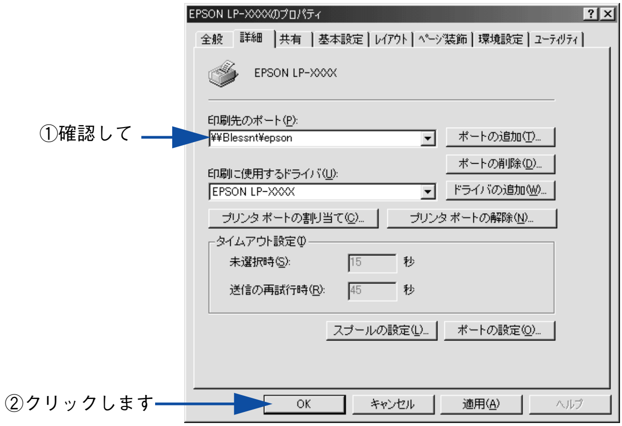
参 考

ネットワークプリンタへのパスがわからない場合は、［参照］ボタンをクリックして、以下のダイアログで目的のプリンタをクリックして［OK］ボタンをクリックします。

＜例＞



5 追加したポート名が［印刷先のポート］で選択されていることを確認してから、［OK］ボタンをクリックします。



以上でプリンタ接続先の変更は終了です。

パラレルインターフェイス接続時の印刷の高速化

本機をパラレル接続している場合、印刷データの転送方法としてDMA転送を利用することで、印刷を高速化することができます。

DMA 転送とは

通常、印刷データはコンピュータのCPU（Central Processing Unit）を経由してプリンタへ送られます。しかし、CPUは同時にいくつもの処理をこなしているため、この方法ではCPUに負担がかかり、効率よくプリンタへ印刷データを送れません。

ECP* コントローラチップを搭載したコンピュータの場合は、印刷データの流れを変更することで、CPU を経由しないでプリンタへ直接印刷データを送ることができます。その結果印刷速度が向上することになります。このような、データ転送の方法をDMA（Direct Memory Access）転送と呼びます。

*　ECP：Extended Capability Port の略。パラレルポートの拡張仕様の一つ。

DMA 転送を設定する前に

プリンタドライバでDMA転送を行う前に、以下の項目の確認と設定が必要です。

- **ご利用のコンピュータはDOS/V機でECPコントローラチップが搭載されていますか？**
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- **ご利用のコンピュータで DMA 転送が可能ですか？**
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照していただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- **BIOS* セットアップでパラレルポートの設定が［ECP］または［ENHANCED］になっていますか？**
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照していただき、BIOSを設定してください。

*　BIOS：Basic Input/Output System の略。パソコンを動作させるための基本的なプログラム群のこと。

> **参考**
> このBIOSの設定は、本機のプリンタソフトウェアを一旦削除（アンインストール）してから行ってください。BIOS設定後、本機に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMを使ってプリンタソフトウェアを再度インストールしてください。
> ☞本書 138 ページ「プリンタソフトウェアの削除方法」

- **エプソン純正のパラレルケーブルでプリンタとコンピュータを接続していますか？**

以上の確認と設定が済みましたら、お使いのOSごとの説明に進んでください。

Windows 2000/XP の場合

Windows 2000/XP をご利用の場合は、BIOS のパラレルポート設定を ECP モードに設定した上で、添付のプリンタソフトウェア CD-ROM から EPSON プリンタポートをインストールする必要があります。

参考

- BIOSの設定方法については、ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- BIOS のパラレルポート設定を行う場合は、BIOS を設定する前に本機のプリンタソフトウェアを一旦削除してください。そして、BIOS の設定後に再度プリンタソフトウェアをインストールしてください。
- EPSONプリンタポートをインストールおよび設定するには、Windows 2000 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- Windows Server 2003 では使用できません。

1. **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2. **ウィルスチェックプログラムに対処します。**
   - ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
   - ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。



3. **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

4 ［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］を選択して次に進みます。



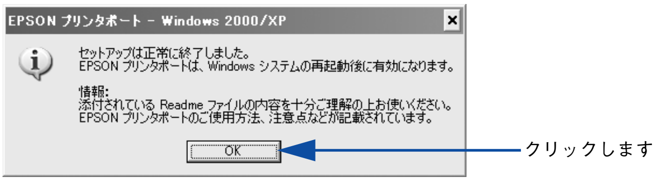
5 ［LPT 接続時の高速化］をクリックします。



6 ［はじめにお読みください］をクリックして参考情報をお読みいただいてから、［エプソンプリンタポートのインストール］をクリックしてインストールを実行します。



7 インストールが終了したら［OK］ボタンをクリックします。



8 Windows を再起動します。

注意 必ず Windows を再起動させてから以降の作業に進んでください。再起動させずに以降の作業を行うと、印刷ができなくなったり、動作が不安定になります。

❾ LP-9800C プリンタドライバのプロパティ画面を表示します。

- **Windows XP の場合**

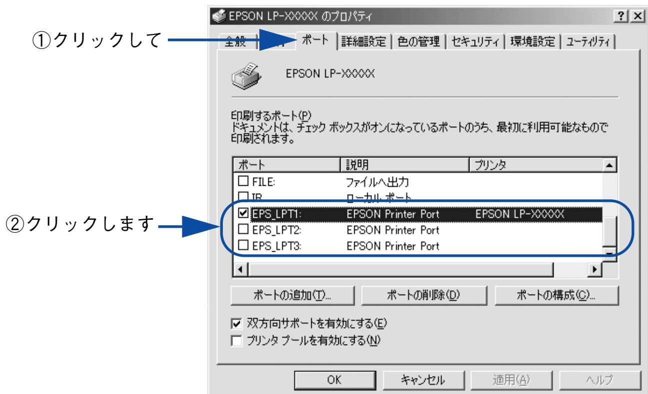
① [スタート] ボタンをクリックして [コントロールパネル] をクリックします。
[スタート] メニューに [プリンタと FAX] が表示されている場合は、[プリンタと FAX] をクリックして、❿ へ進みます。
② [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
③ [プリンタと FAX] をクリックします。
④ LP-9800C のプリンタアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] をクリックします。

- **Windows 2000 の場合**

① [スタート] ボタンをクリックして [設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。
② LP-9800C のプリンタアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] をクリックします。

❿ [ポート] タブをクリックし、使用するパラレルポートを選択します。

[印刷するポート] の中から、使用する [EPS_LPTx:] のチェックボックスをクリックしてチェックを付けます。

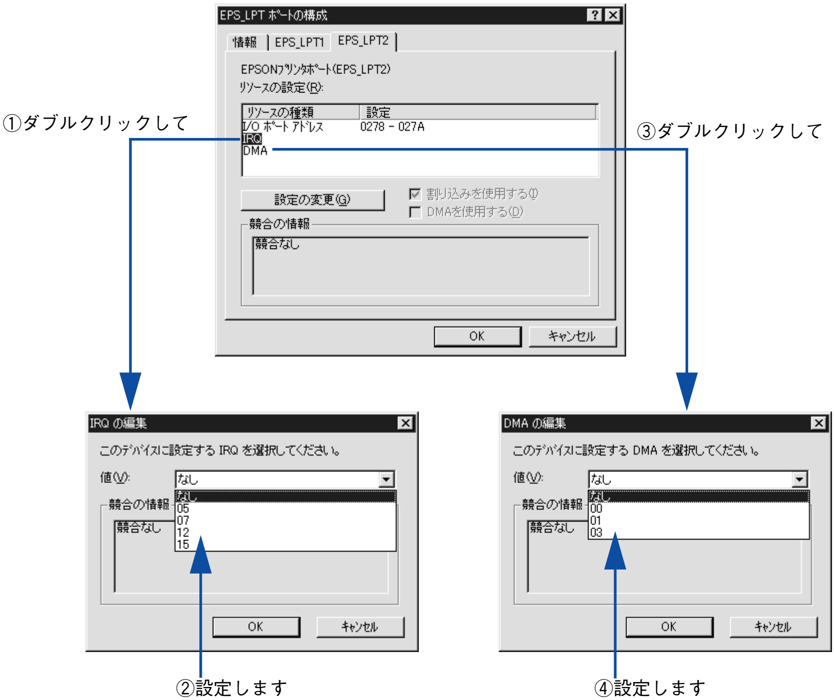


- EPS_LPT1：コンピュータ内蔵のパラレルポート専用
[EPS_LPT1] を使用する場合は、以上で EPSON プリンタポートの設定は終了です。[閉じる] ボタンをクリックして、[プロパティ] 画面を閉じます。
- EPS_LPT2：市販のパラレルポート拡張ボード用
次の ⓫ へ進みます。
- EPS_LPT3：市販のパラレルポート拡張ボード用
次の ⓫ へ進みます。

⑪ **EPS_LPT2/3 を使用する場合は、以下の手順でIRQ、DMA の設定を行ってからコンピュータを再起動させます。**

① [ポートの構成] ボタンをクリックし、使用する EPS_LPT2 または EPS_LPT3 のタブをクリックします（拡張ボードが装着されている場合のみ EPS_LPT2、EPS_LPT3 が表示されます）。

② [IRQ]、[DMA] の設定を行います。[リソースの設定] から [IRQ]、[DMA] をダブルクリックし、拡張ボードで設定した値を設定します。



③ [OK] ボタンをクリックして [ダイアログ] 画面を閉じます。設定が変更された場合には、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。[プロパティ] 画面を閉じてから再起動してください。

これで EPS_LPT2/3 の設定が完了し、接続されているプリンタへの EPS_LPTx ポートの割り当てができるようになります。

参考	プリンタドライバを再インストールした場合には、⑨ ～ ⑪ に従って EPSON プリンタポートの再設定を行ってください。

Windows NT4.0 の設定確認

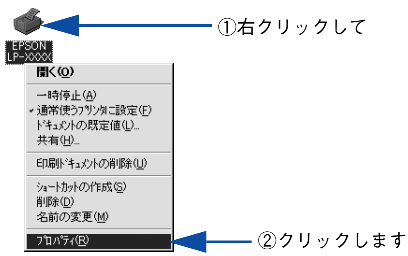
Windows NT4.0 をご利用の場合は、BIOS のパラレルポート設定を ECP モードに設定した上で、本機のプリンタドライバをインストールしてください。そのまま DMA 転送をご利用いただくことができます。ここでは設定されていることを確認します。

参考

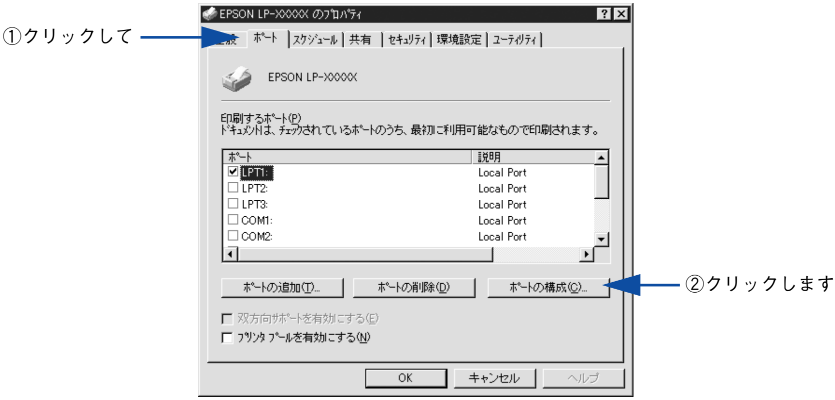
- BIOSの設定方法については、ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- BIOS のパラレルポート設定を行う場合は、BIOS を設定する前に本機のプリンタソフトウェアを一旦削除してください。そして、BIOS の設定後に再度プリンタソフトウェアをインストールしてください。
- DMA 転送をご利用になる場合、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてプリンタソフトウェアがインストールされている必要があります。
- DMA転送で印刷できないなどの問題が発生した場合は、手順4の［DMA を使用する］のチェックを外してください。

1 Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2 LP-9800C のアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。

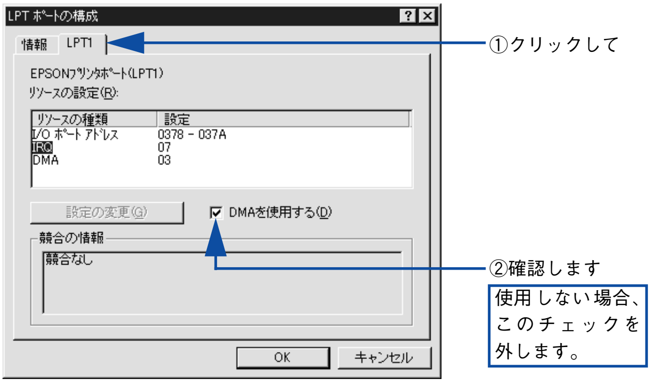


3 ［ポート］のタブをクリックし、［ポートの構成］ボタンをクリックします。



4 **本機が接続されているポートのタブをクリックして、［DMA を使用する］のチェックボックスにチェックマークが付いていることを確認します。**

コンピュータのLPT1ポートにプリンタを接続している場合は、[LPT1]を選択します。



参考

コンピュータの拡張スロットにLPTボードが装着されている場合、［LPT2］や［LPT3］が表示されます。

- LPT2やLPT3の構成情報には、拡張ボードで設定されているI/Oアドレスが表示されます。
- IRQとDMAは、拡張ボードの設定を手動で設定する必要があります。設定方法は、［IRQ］と［DMA］をクリックして、［設定の変更］ボタンをクリックして設定してください。

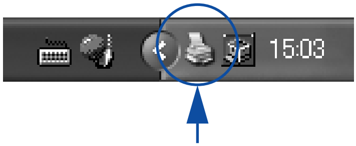
以上で確認の方法は終了です。

印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下の方法でコンピュータ上の印刷データ、およびプリンタ上の印刷データを削除します。

プリンタドライバから印刷データを削除します

1. 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



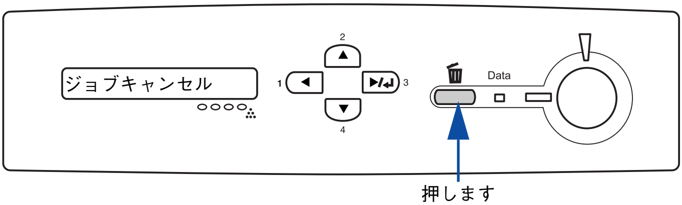
2. 中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。



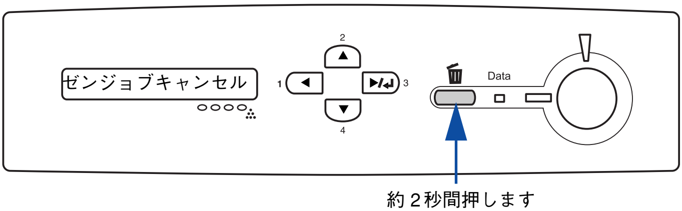
処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。
次に、プリンタ本体の印刷データを削除します。

プリンタ本体の印刷データを削除します

● 印刷中のデータ（ジョブ単位）を削除する場合は、[ジョブキャンセル] スイッチを押します。



● すべての印刷データを削除するには、[ジョブキャンセル] スイッチを約 2 秒以上押し続けます。プリンタが受信したすべての印刷データが消去され、データランプが消灯します。



プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

プリンタソフトウェアを削除するには

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ /EPSON プリンタウィンドウ !3/USB プリンタデバイスドライバ）を削除する手順を説明します。

参考

- USBプリンタデバイスドライバは、Windows 98/Me で本機を USB接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003上のEPSON プリンタウィンドウ!3 を、複数のユーザーで使用している環境で、EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合は、すべてのユーザー環境において［呼び出しアイコン］の設定をオフ（チェックなし）にしてから削除してください。
本書 85 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

- Windows XP
  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。
- Windows Server 2003
  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］にカーソルを合わせます。
- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000
  ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

3 ［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開きます。

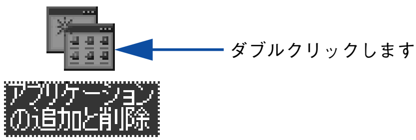
- Windows XP/Server 2003 の場合

［プログラムの追加と削除］をクリックします。



- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合

［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。



4 削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。

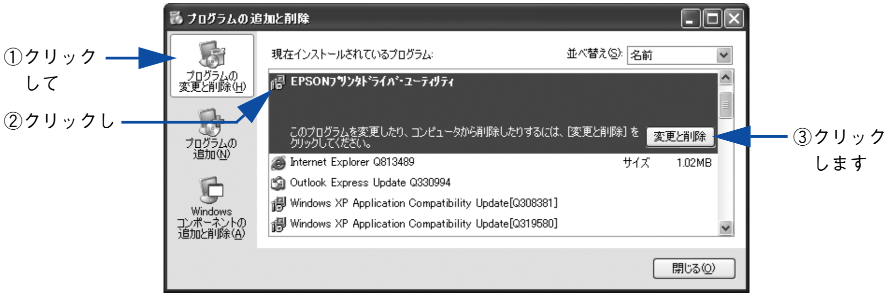
- プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：

Windows 2000/XP/Server 2003 の場合

［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックし、［変更 / 削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。

本書 143 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」

<例> Windows XP の場合



Windows 95/98/Me/NT4.0 の場合

［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックし、［追加と削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。

本書 143 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」

<例> Windows 98の場合



- **USB プリンタデバイスドライバを削除する場合：**
  ［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックし、［追加と削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。
  ☞ 本書 145 ページ「USB プリンタデバイスドライバの削除」

＜例＞ Windows 98の場合



参 考	インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。 ① EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。 ②［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。 ③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。 ④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

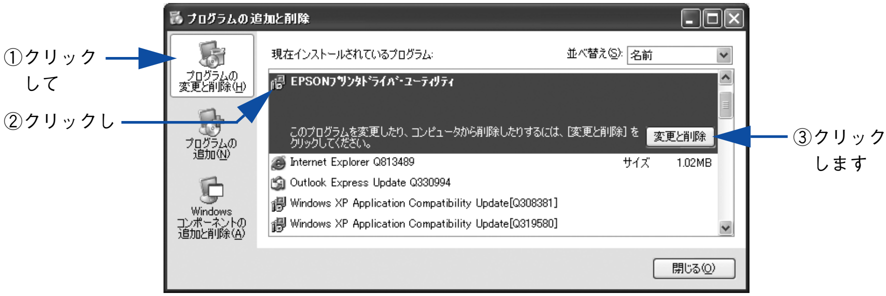
- **EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを削除する場合：**

Windows 2000/XP/Server 2003 の場合

［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックし、［変更 / 削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。

☞ 本書 146 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除」

＜例＞ Windows XP の場合



Windows 95/98/Me/NT4.0 の場合

［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックし、［追加と削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。

☞ 本書 146 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除」

＜例＞ Windows 98の場合

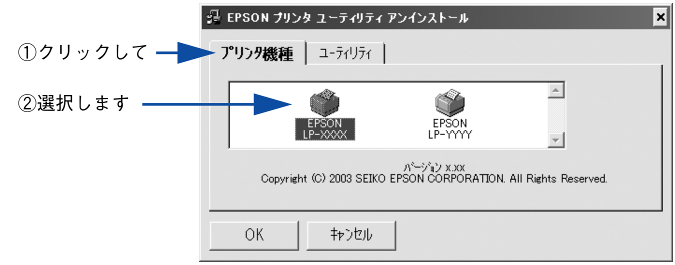


プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

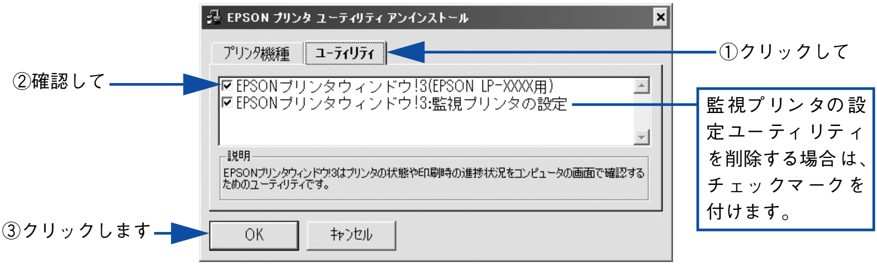
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

140 ページ手順 ④ から続けてください。

⑤ ［プリンタ機種］タブをクリックし、LP-9800C のアイコンを選択します。



⑥ ［ユーティリティ］タブをクリックし、EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9800C 用）にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。



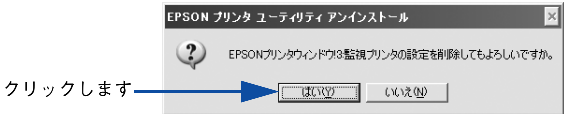
参考 監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ !3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

7 **EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**

EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9800C 用）の削除が始まります。

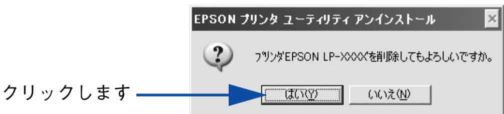


参考	監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次のメッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。



8 **プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**

プリンタドライバの削除が始まります。



参考

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

9 **終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。**



以上でプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。

参考 プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB プリンタデバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。

参考

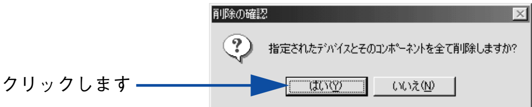
- USB プリンタデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB プリンタデバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

☞ 140 ページ手順 ④ から続けてください。

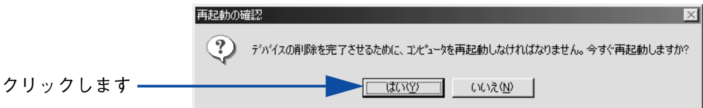
⑤ **［はい］をクリックします。**

USB プリンタデバイスドライバの削除が始まります。



⑥ **［はい］をクリックします。**

コンピュータが再起動します。



以上で USB プリンタデバイスドライバの削除は終了です。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除

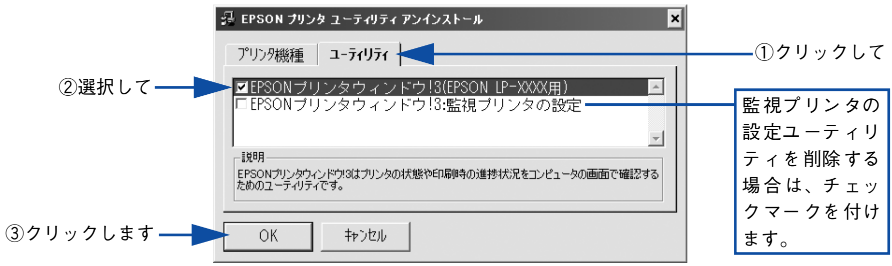
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

140 ページ手順 4 から続けてください。

5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。

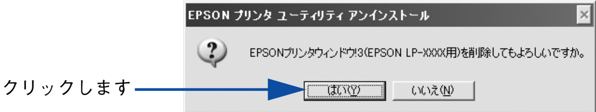


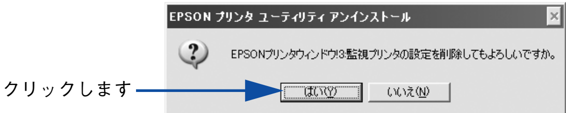
6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、［EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9800C 用)］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。



7 削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ!3（LP-9800C 用）の削除が始まります。



> **参 考**
> 監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。
>
> 
>

8 終了のメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。



以上で EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9800C 用）の削除（アンインストール）は終了です。

> **参 考**
> プリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ!3 を再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

代替 / 追加ドライバを削除するには

Windows 2000/XP/Server 2003 プリントサーバにクライアント用の代替/追加ドライバをインストールしている場合は、以下の手順で代替 / 追加ドライバを削除（アンインストール）できます。

なお、Windows NT4.0 プリントサーバにインストールされている代替 / 追加ドライバは削除することができません。プリンタドライバ自体を削除しても代替 / 追加ドライバは削除されません。Windows NT4.0 の代替 / 追加プリンタドライバをバージョンアップする場合は、バージョンアップしたプリンタドライバを代替 / 追加ドライバとして再度インストールしてください。上書きインストールされた代替 / 追加ドライバは問題なく動作します。

> **参 考**　代替 / 追加ドライバ機能は、Windows NT4.0 では「代替ドライバ」、Windows 2000/XP/Server 2003 では「追加ドライバ」と表示されます。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタ]/［プリンタと FAX］を開きます。**

- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、3 へ進みます。

②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

③［プリンタと FAX］をクリックします。

- **Windows Server 2003 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］にカーソルを合わせてマウスを右クリックし、［開く］をクリックします。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして 3 へ進みます。

- **Windows 2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

3 ［ファイル］メニューから［サーバーのプロパティ］をクリックします。



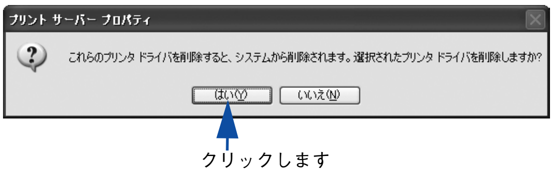
4 ［ドライバ］タブをクリックして、［インストールされたプリンタドライバ］リストを開きます。



5 削除したい代替/追加ドライバをクリックして選択し、[削除]ボタンをクリックします。



6 削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。



7 [閉じる]ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。



以上で代替 / 追加ドライバの削除は終了です。

EPSON プリンタポートの削除

Windows 2000/XP の場合

EPSON プリンタポートを削除するには、起動しているアプリケーションソフトをすべて終了し、Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム］/［プログラム］－［EPSON］－［EPSON プリンタポートアンインストール］をクリックして画面の指示に従ってプリンタポートを削除し、Windows を再起動してください。

Windows NT4.0 の場合

Windows NT4.0 用プリンタドライバをインストールすると、パラレルインターフェイス接続時に印刷の高速化をするための EPSON プリンタポートもインストールされます。この EPSON プリンタポートを削除する手順は以下の通りです。

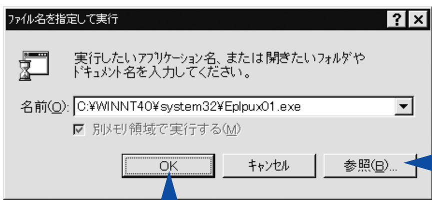
1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］をクリックします。**



3 **［参照］ボタンをクリックして、Windows NT4.0 のシステムがインストールされているディレクトリの system32¥Eplpux01.exe を指定して［OK］ボタンをクリックします。**

＜例＞Windows NT4.0のシステムをCドライブのWINNT40にインストールしている場合



参 考	Eplpux01.exe が存在しない場合、EPSON プリンタポートはインストールされていませんので本作業は不要です。

これ以降は、画面の指示に従って作業を行ってください。

4 **Windows を再起動します。**

Mac OS(8.6-9.x)をお使いの方へ

プリンタドライバの詳細説明と、Mac OS 8/9 でお使いの際に関係する情報について説明しています。

印刷を始める前に

「セットアップガイド」（紙マニュアル）の説明に従って、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタソフトウェアのインストールは終了していますか。ここでは、［セレクタ］でプリンタを選択する手順を詳しく説明します。

- すでに本機を選択している場合は、再度選択する必要はありません。
- 他のプリンタを選択しない限り、印刷のたびに選択する必要はありません。

参 考

本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。

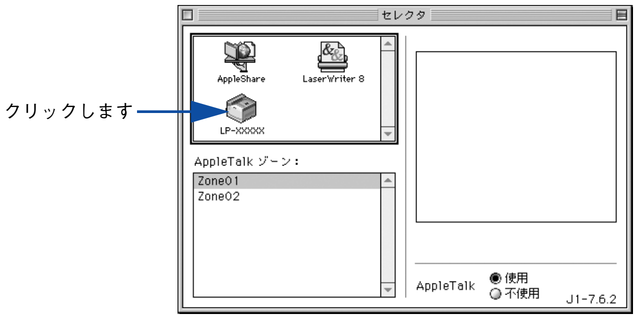
☞本書 200 ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」
☞本書 203 ページ「プリンタを共有するには」

1 **プリンタの電源をオン（ I ）にします。**

2 **アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**



3 **プリンタドライバ［LP-9800C］を選択します。**



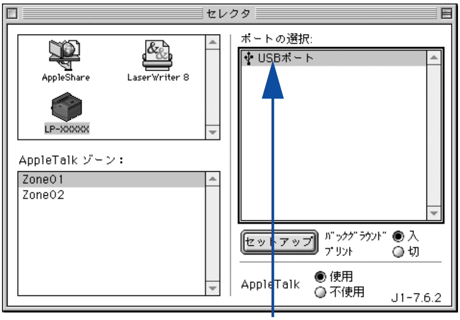
- 本機のネットワークインターフェイスまたはオプションのインターフェイスカード（PRIFNW3S）経由でネットワーク環境に接続している場合は、ネットワークプリンタとして共有できます。
- AppleTalkゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。

参考

4 ポートまたはプリンタを選択します。

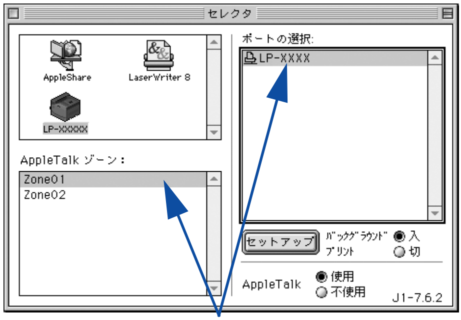
- USB 接続の場合：USB ポートを選択します。同機種のプリンタが複数接続されている場合は［USB ポート（1）］、［USB ポート（2）］などと表示します。使用するポート番号を選択します。
- AppleTalk 接続の場合：AppleTalk ゾーンとプリンタを選択します。
- FireWire 接続の場合：FireWire ポートを選択します。

＜ USB 接続の場合＞



選択します

＜ AppleTalk接続の場合＞



選択します

参考

- AppleTalk 接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
- USB、FireWire 接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5 ［バックグラウンドプリント］の［入 / 切］を設定して、ダイアログ左上のクローズボックスをクリックします。

< USB 接続の場合 >



参考

- ［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。
- ［セットアップ］ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作が設定できます。
☞本書 200 ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」

以上でプリンタの選択は終了です。印刷を始めていただけます。
☞本書 156 ページ「印刷の手順」

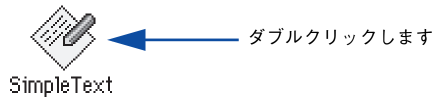
印刷の手順

用紙設定

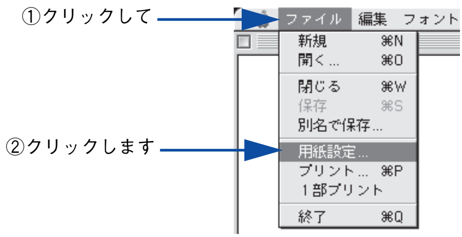
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、SimpleText での手順を例に説明します。

> **参 考**
> 用紙設定をする前にセレクタで LP-9800C 用のプリンタドライバを選択してください。
> ☞本書 153 ページ「印刷を始める前に」

1. ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。



2. ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。



3. 必要な項目を設定します。



設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。
☞ 本書 166 ページ「［用紙設定］ダイアログ」
☞ 本書 168 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

4. ［OK］ボタンをクリックして終了します。

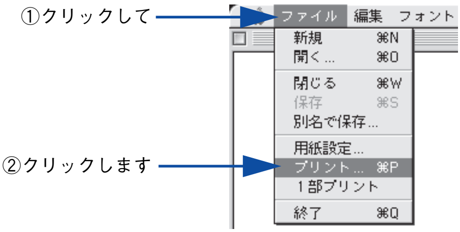
この後、印刷データを作成します。

印刷設定の手順

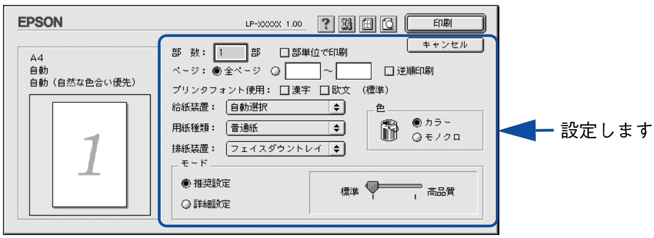
作成した印刷データを印刷する際に、印刷部数などを設定します。

参考	アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。



2 印刷に必要な項目を設定します。コート紙、厚紙、ラベル紙に印刷する場合は、［用紙種類］から印刷する用紙を選択します。



通常は、［プリント］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」

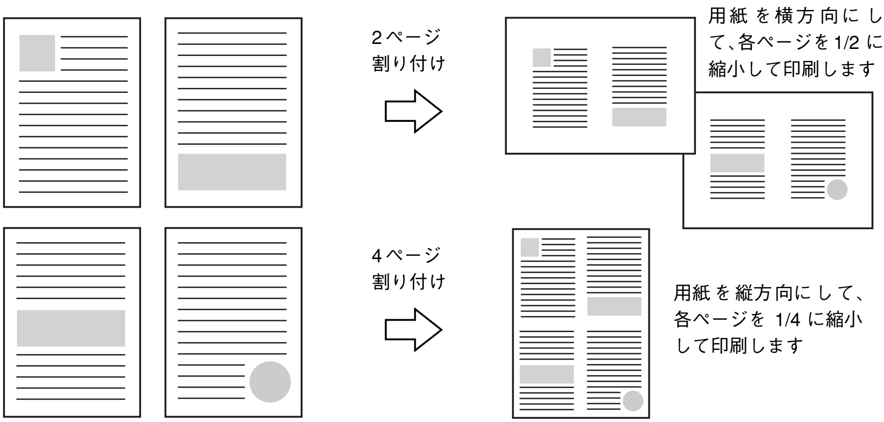
3 ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

便利な印刷機能

ここでは、本機に搭載されているさまざまな機能のうち、便利な印刷機能の概略をまとめて紹介します。

割り付け印刷で用紙を節約

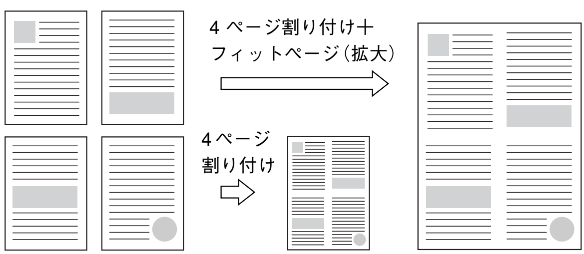
大量の文書を印刷するときに「紙がもったない」と感じることはありませんか。1 枚ずつ印刷するよりは、2 ページまたは 4 ページごとにまとめて 1 枚の用紙に割り付ければ、総用紙枚数を 1/2 または 1/4 に減らすことができます。



例えば、会議の書類が 100 ページあれば、50 枚または 25 枚の用紙に印刷するだけで済み、ページ数が多ければ多いほど節約効果はぐっと上がります。

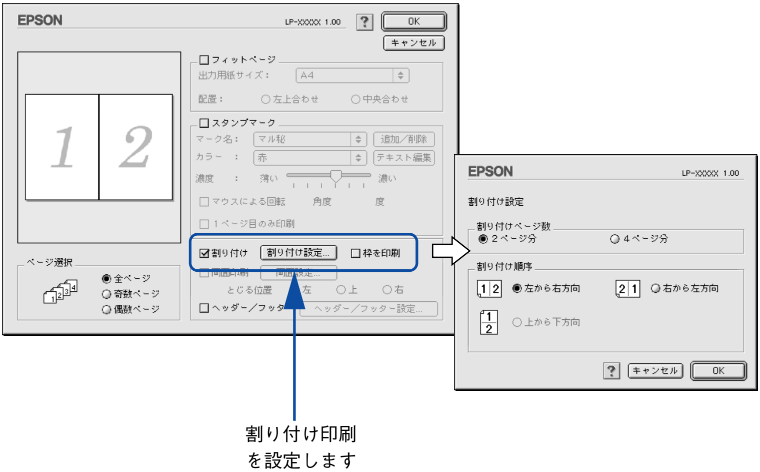
参 考

割り付け印刷は、連続した 2 ページまたは 4 ページ分のデータを縮小して元の指定サイズの用紙に割り付けて印刷します。例えばハガキサイズのページの場合、通常ならそのままハガキサイズの用紙に割り付け印刷しますが、文字が小さくて読みづらく実用的とはいえません。こんなときは、拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用して、大きな A4 サイズの用紙に拡大して割り付けると読みやすくなります。



本書 162 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」
本書 189 ページ「拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷」

割り付け印刷は［プリント］ダイアログから［レイアウト］/［割り付け設定］ダイアログを開いて設定してください。

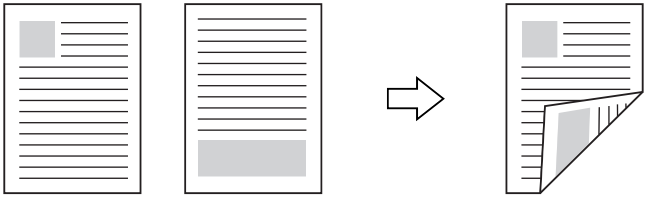


機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 171 ページ「[プリント] ダイアログ」/176 ページ「⑬（[レイアウト] アイコン）」
☞ 本書 187 ページ「[レイアウト] ダイアログ」
☞ 本書 196 ページ「1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには」

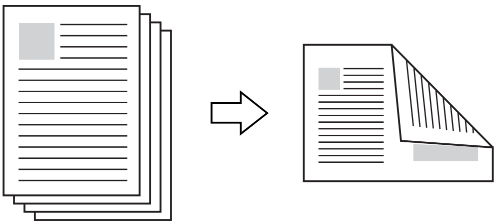
両面印刷で用紙を節約

用紙の片面に印刷するだけでは「紙がもったいない」と思うことはありませんか。本機には用紙の表と裏に自動印刷する両面印刷ユニットをオプションとして用意しています。オプションの両面印刷ユニットを使用すると、用紙を 1 枚ずつ自動的に裏返して両面印刷を行いますので、片面を印刷した後で文書をセットし直して裏面に印刷する手間が省けます。面倒な手間もなく自動処理され、総用紙枚数を 1/2 に減らすことができます。



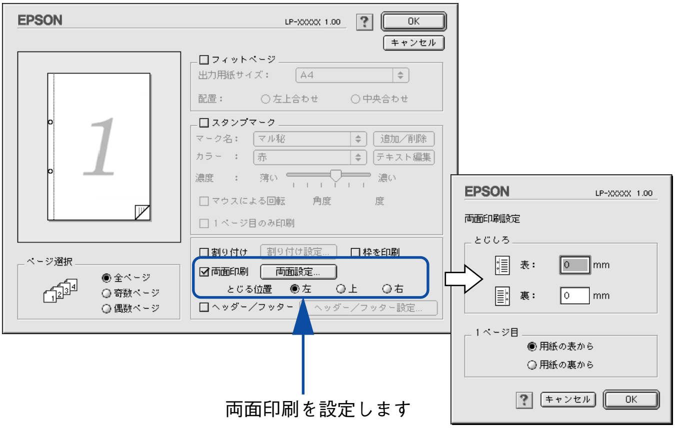
さらに、用紙の両面に 2 ページまたは 4 ページ割り付け印刷を行えば、総用紙枚数を 1/4 または 1/8 まで減らすことができます。

＜例＞両面それぞれに2ページ分の割り付け印刷した場合、
4ページの文書なら用紙 1 枚で済みます



本書 158 ページ「割り付け印刷で用紙を節約」
本書 196 ページ「1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには」

両面印刷は［プリント］ダイアログから［レイアウト］/［両面印刷設定］ダイアログを開いて設定してください。

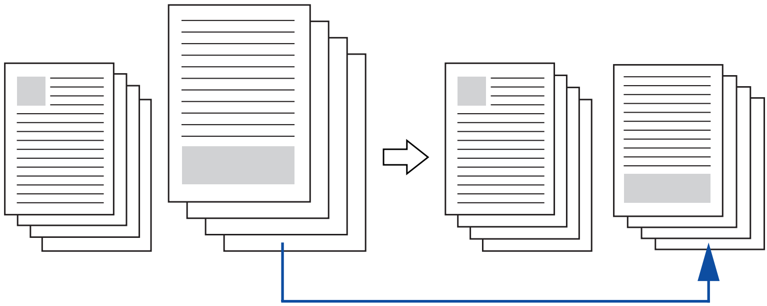


機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 171 ページ「[プリント] ダイアログ」/176 ページ「⑬（[レイアウト] アイコン）」
☞ 本書 187 ページ「[レイアウト] ダイアログ」
☞ 本書 198 ページ「両面印刷するには」

ページを拡大または縮小して印刷

文書を印刷してからコピー機で拡大 / 縮小していませんか。プリンタドライバの拡大 / 縮小機能を使えば、文書をそのまま拡大 / 縮小して印刷できますので手間が省けます。「会議には A4 サイズで統一」との急な依頼にも迅速に対応できます。



<例>縮小して文書のサイズを合わせる

本機の拡大 / 縮小印刷には以下 2 つの方法があります。

サイズを選択（フィットページ印刷）
元のページサイズと拡大 / 縮小したい用紙サイズをメニューから選択するだけで、自動的にページサイズを用紙サイズに合わせて（フィットさせて）印刷できます。例えば、A4 サイズで作った原稿をハガキに印刷したい場合は、元のページサイズを［A4］に設定して、出力（印刷）に使用する用紙サイズを［ハガキ］に設定するだけで、あとはプリンタドライバが自動的に縮小率を計算して縮小印刷を行います。

拡大 / 縮小印刷は［プリント］ダイアログから［レイアウト］ダイアログを開いて設定してください。

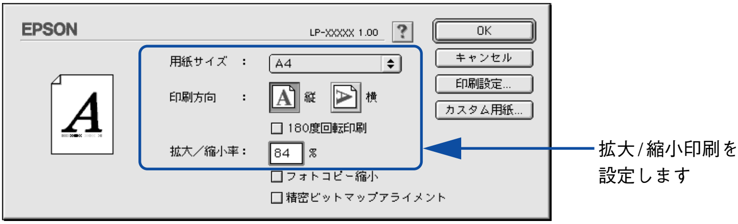


機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

本書 171 ページ「[プリント] ダイアログ」/176 ページ「⑬（[レイアウト] アイコン）」
本書 187 ページ「[レイアウト] ダイアログ」
本書 189 ページ「拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷」

拡大 / 縮小率を設定（任意倍率印刷）

拡大 / 縮小率を任意に設定して印刷することもできます。まず拡大 / 縮小したい用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小率を計算し、その値を入力して印刷します。[用紙設定] ダイアログを開いて設定してください。

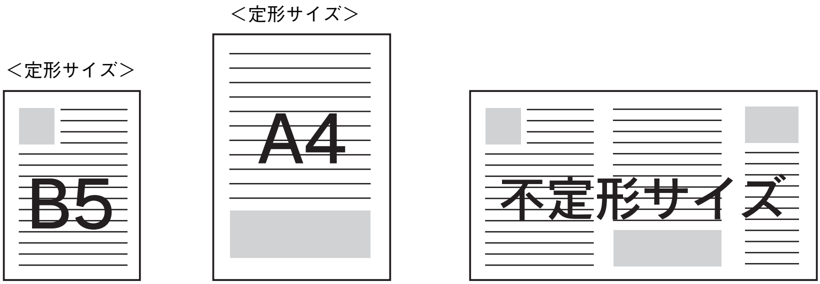


機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

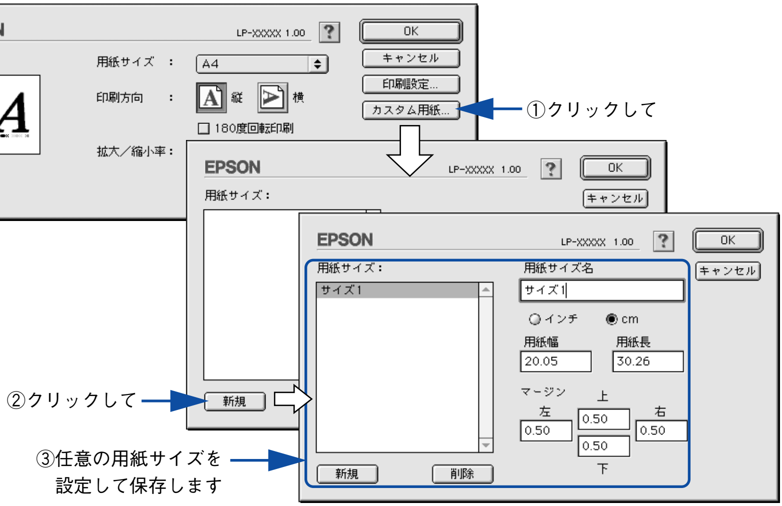
☞ 本書 166 ページ「[用紙設定] ダイアログ」
☞ 本書 170 ページ「拡大 / 縮小率を自由に設定できる任意倍率印刷」

定形サイズ以外の用紙に印刷

B5、A4 などの定形サイズ以外の用紙に印刷したい場合も心配ありません。任意の用紙サイズを不定形紙（カスタム用紙サイズ）として登録しておくことができます。



不定形サイズは［用紙設定］ダイアログの［カスタム用紙］ボタンから設定してください。



機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

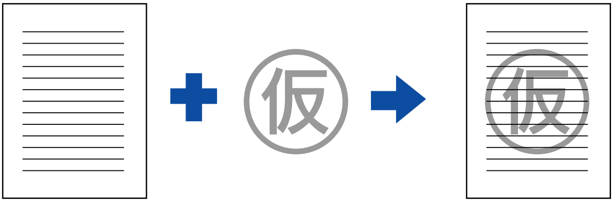
☞ 本書 166 ページ「［用紙設定］ダイアログ」/ 167 ページ「⑧［カスタム用紙］ボタン」
☞ 本書 168 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

登録した不定形サイズは、［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから選択できます。

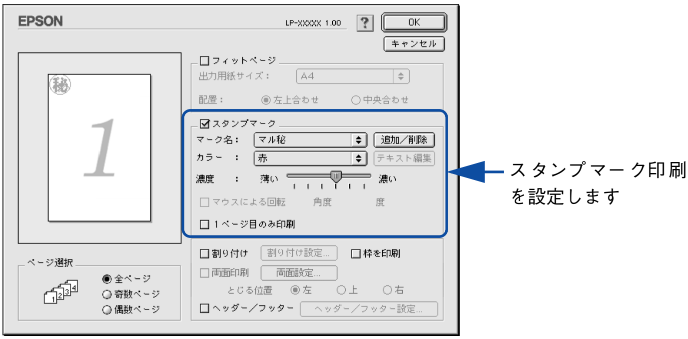
> **注 意**
> 不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。
> ☞ 本書 370 ページ「不定形紙への印刷」

「仮」などのスタンプマークを重ねて印刷

印刷した文書を管理するときに、「㊙」、「重要」、「仮」などのスタンプを押していませんか。プリンタドライバのスタンプマーク機能を使えば、文書自体にこうしたスタンプマークを重ねて印刷できますので手間が省けます。大量の文書にスタンプを押す必要がある場合でも、一度設定すれば手作業で何度もスタンプを押す必要がなく、しかも押し間違いもありません。



スタンプマーク印刷は［プリント］ダイアログから［レイアウト］ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 171 ページ「[プリント] ダイアログ」/176 ページ「⑬（[レイアウト] アイコン）」
☞ 本書 187 ページ「[レイアウト] ダイアログ」
☞ 本書 191 ページ「スタンプマークを印刷するには」

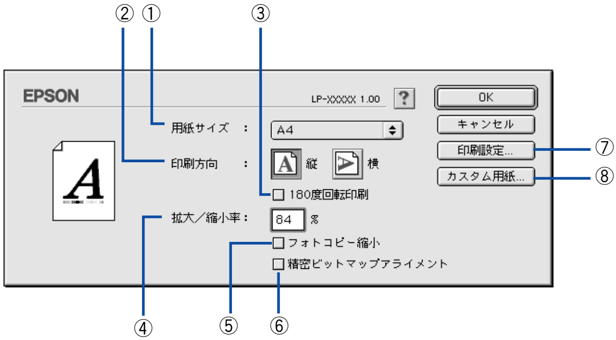
オリジナルスタンプマークの作成

あらかじめ登録されているスタンプマークだけでなく、オリジナルのスタンプマークを作成して登録できます。どのようなマークが必要になっても、新たにスタンプを購入する必要がありません。

☞ 本書 193 ページ「オリジナルスタンプマークの登録方法」

［用紙設定］ダイアログ

［用紙設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。



①用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをポップアップメニューから選択します。

> **参 考**
>
> 本機で印刷できない用紙サイズを選択すると、A4 サイズの用紙に自動的に拡大 / 縮小して印刷（フィットページ印刷）を行います。A4 サイズ以外の用紙にフィットページ印刷を行う場合は、［レイアウト］ダイアログで［フィットページ］を設定してください。
>
> 本書 189 ページ「拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷」

②印刷方向

用紙に対する印刷の向きを、［縦］・［横］のいずれかをクリックして選択します。

③180 度回転印刷

印刷データを 180 度回転して印刷します。

④拡大 / 縮小率

印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。拡大 / 縮小率を 25% ～ 400% まで、1% 単位で指定できます。

本書 162 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」
本書 170 ページ「拡大 / 縮小率を自由に設定できる任意倍率印刷」

> **参 考**
>
> - 拡大/縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データと比べて変わることがあります。
> - フィットページ印刷を行うと、簡単に拡大 / 縮小印刷が行えます。
>   本書 189 ページ「拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷」

⑤フォトコピー縮小

［拡大 / 縮小率］が 100% 未満の場合に有効になります。指定した縮小率で用紙中央に印刷します。この場合、［精密ビットマップアライメント］は選択できません。

⑥精密ビットマップアライメント

印刷領域を約4% 縮小して印刷のムラを押さえ、よりきれいに印刷します。この場合、印刷位置は用紙の中央になります。［フォトコピー縮小］を選択している場合は、選択できません。

⑦［印刷設定］ボタン

印刷に関する各種の設定を行います。印刷する直前に［プリント］ダイアログでも同様の項目を設定できます。設定できる項目については、以下のページを参照してください。

本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」

⑧［カスタム用紙］ボタン

用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから選択できます。

本書 164 ページ「定形サイズ以外の用紙に印刷」
本書 168 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

任意の用紙サイズを登録するには

［用紙サイズ］リストに用意されていない用紙サイズを［カスタム用紙］として登録して印刷することができます。

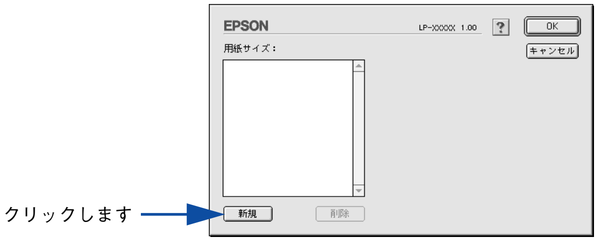
1 **プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログを開きます。**

本書 156 ページ「用紙設定」

2 **［カスタム用紙］ボタンをクリックします。**



3 **［新規］ボタンをクリックします。**

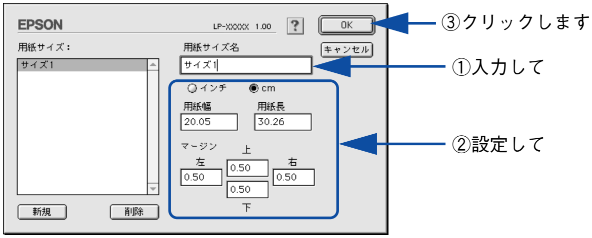


参考

- 登録できる用紙サイズの数は、64 件までです。
- 登録されている用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］リストから変更したい用紙サイズをクリックしてから変更してください。
- 登録されている用紙サイズを削除する場合は、［用紙サイズ］リストから削除したい用紙サイズをクリックしてから［削除］ボタンをクリックしてください。
- プリンタドライバを再インストールした場合でも、登録した用紙サイズは保持されます。

4 **用紙サイズ名、単位（インチまたは cm）、用紙幅、用紙長、上下左右マージンを設定し、［OK］ボタンをクリックします。**

設定できるサイズの範囲は次の通りです。
用紙幅：9.00 ～ 30.48cm（3.54 ～ 12.00 インチ）
用紙長：9.80 ～ 120.00cm（3.86～ 47.24 インチ）



これで設定した用紙サイズが［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

参 考

不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。
本書 370 ページ「不定形紙への印刷」

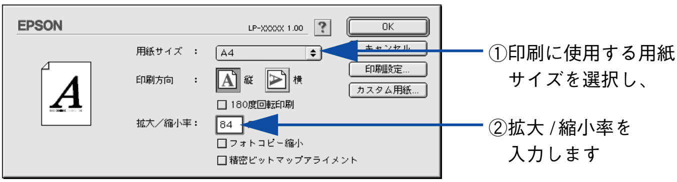
拡大 / 縮小率を自由に設定できる任意倍率印刷

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷することができます。

1. **拡大 / 縮小率を計算します。**
   - 元の用紙サイズの一辺の長さと拡大 / 縮小印刷に使用する用紙サイズの一辺の長さを比較して計算します。
   - 拡大/縮小率は計算に使用する辺によって異なりますので、縦または横どちらか同等の辺を基に概数（小数点以下切り捨て）を計算します。

2. **プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログを表示します。**
   本書 156 ページ「用紙設定」

3. **拡大 / 縮小印刷に使用する［用紙サイズ］を選択して、［拡大 / 縮小率］に 1 で求めた値を入力します。**
   25 ～ 400% の間で倍率を指定できます。

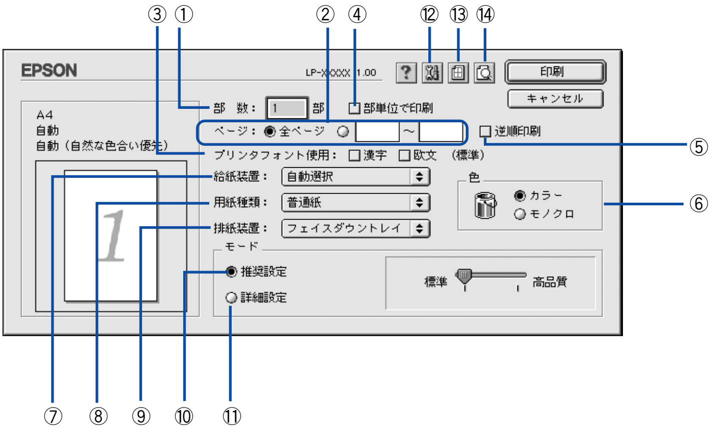


> **参考**
> ［拡大 / 縮小率］に合った［用紙サイズ］を選択してください。以下のような場合は、［用紙サイズ］が［拡大 / 縮小率］に合っていません。
> - 縮小印刷時に用紙にバランスよくページが配置されない
> - 拡大印刷時に用紙からはみ出て印刷されない部分がある

4. **その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして［用紙設定］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

[プリント] ダイアログ

印刷する際、[プリント] ダイアログで印刷にかかわる各種の設定を行います。



①部数

1～999 の範囲で印刷部数を選択します。通常は 1 ページごとに指定した部数を印刷しますが、④の [部単位で印刷] を選択すると 1 部ごとにまとめて印刷します。

②ページ

すべてのページを印刷する場合は [全ページ] を選択します。一部のページを指定して印刷する場合は、開始ページと終了ページを 1～9999 の範囲で入力します。

③プリンタフォント使用

印刷するデータのフォントをプリンタフォントに置き換えて高速に印刷します。

フォント	説 明
漢字	文書ファイルで使用している漢字フォントをプリンタに搭載している漢字フォントに置き換えて印刷します。
欧文	文書ファイルで使用している欧文フォントをプリンタに搭載している欧文フォントに置き換えて印刷します。

参 考

- [印刷モード] を [標準（Mac)] に設定した場合は、フォントの置き換えはできません。
- [印刷モード] を [標準（Mac)] に設定して [180 度回転印刷] をする場合は、フォントの置き換えはできません。

④部単位で印刷

2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の [部数] で指定します。

⑤逆順印刷

先頭ページからではなく、最後のページから逆に印刷します。

⑥色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［モノクロ］を選択します。

⑦給紙装置

給紙装置を選択します。

項目	説明
自動選択	印刷実行時に、［用紙サイズ］で選択したサイズの用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。
用紙トレイ	用紙トレイから給紙します。
用紙カセット 1	標準の用紙カセットから給紙します。
用紙カセット 2/3/4*	オプションの増設カセットユニットの用紙カセットから給紙します。

* オプションの増設カセットユニット装着時のみ表示されます。

参 考

- 選択した給紙装置に指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。
  本書 185 ページ「［拡張設定］ダイアログ」
- ［自動選択］を選択して拡大 / 縮小印刷を行うと、［レイアウト］ダイアログの［出力用紙］で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。

⑧用紙種類

印刷に使用する用紙種類を選択します。

項　目	説　明
指定しない	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用しないときに選択します。
普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき、上質紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用するときに選択します。給紙装置には［自動選択］が選択されます。
普通紙（裏面）、上質紙（裏面）	表面を印刷した普通紙タイプの用紙の裏面に印刷する場合に選択します。
ラベル、厚紙、厚紙（小）、特厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。［厚紙］は、紙厚が106 ～ 169g/ ㎡の場合に、［特厚紙］は、紙厚が 170 ～ 216g/ ㎡の場合に選択してください。官製ハガキに印刷する場合は［厚紙（小）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキに印刷する場合は［厚紙］を選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が設定されます。
厚紙（裏面）、厚紙（小・裏面）、特厚紙（裏面）	表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。官製ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（小・裏面）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（裏面）］を選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が設定されます。
コート紙、コート紙（裏面）、コート紙光沢、コート紙光沢（裏面）	コート紙に印刷する場合に選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が選択されます。

参 考

- 表面を印刷した用紙の裏面に印刷する場合は、印字品質の最適化のためにそれぞれの用紙に応じて［普通紙（裏面）］、［上質紙（裏面）］、［厚紙（裏面）］、［厚紙（小・裏面）］、［特厚紙（裏面）］、［コート紙（裏面）］、［コート紙光沢（裏面）］に設定してください。
- 官製ハガキや官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの両面に印刷する場合に、片面の印刷後もう一方の面を印刷するときは［用紙種類］を［厚紙（小・裏面）］（官製ハガキの場合）、［厚紙（裏面）］（官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの場合）に設定してください。
- 操作パネルで用紙のタイプを設定していない場合は、「用紙タイプ選択機能」は使用できません。

⑨排紙装置

排紙装置を選択します。

項目	説明
フェイスダウントレイ	印刷面を下にして、標準の排紙トレイに排紙します。
フェイスアップトレイ*	印刷面を上にして、オプションのフェイスアップトレイに排紙します。

* オプションのフェイスアップトレイ装着時のみ表示されます。

⑩ 推奨設定モード

一般的に推奨できる条件で印刷できます。ほとんどの場合、この［推奨設定］でよい印刷結果が得られます。［推奨設定］をクリックすると、印刷品質（解像度）を［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）のどちらかに設定できます。

項目	説明
標準	文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。
高品質	写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）の印刷に適しています。

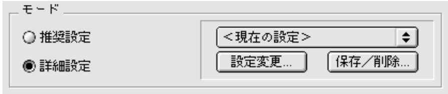
参 考

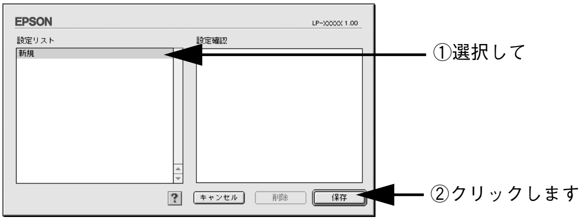
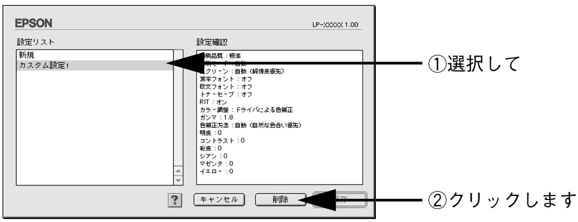
印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。

- 印刷データの容量や色数を減らす。
- ［印刷品質］を［標準］に設定する。
- 使用していないインターフェイスを、操作パネルで使用しない状態に設定する。
- プリンタのメモリを増設する。
- Macintosh 本体のメモリを増設する。

⑪ 詳細設定モード

［詳細設定］をクリックすると、［設定変更］ボタンと詳細設定メニューが表示されます。



項目	説明
詳細設定メニュー	プリセットメニューおよび［保存 / 削除］ボタンで保存した設定を選択できます。
［設定変更］ボタン	クリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。 本書 178 ページ「［詳細設定］ダイアログ」
［保存 / 削除］ボタン	クリックすると、［プリント］ダイアログで設定した内容を保存または削除するためのダイアログが表示されます。現状の内容を保存する場合は、［設定リスト］から［新規］を選択して［保存］ボタンをクリックしてください（設定名の変更および一度保存した設定の上書きはできません）。  設定を削除する場合は、削除する設定名を［設定リスト］リストから選択して［削除］ボタンをクリックしてください。 

カラー印刷時には、以下のプリセットメニューをご利用いただけます。

プリセットメニュー	用途
推奨（標準）	一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷速度を重視した設定で印刷します。
ワープロ／グラフ	グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷速度を重視した設定で印刷します。
グラフィック／ＣＡＤ	グラフィック画像や CAD による描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷速度を重視した設定で印刷します。
写真	写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷速度を重視した設定で印刷します。
オートフォトファイン !4	EPSON独自の画像補正技術オートフォトファイン!4を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
ColorSync	ColorSync によるカラーマッチング（色合わせ）を行うときに適した設定です。
推奨（高品質）	一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質ワープロ／グラフ	グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質グラフィック／ CAD	グラフィック画像や CAD による描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質写真	写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷品質を重視した設定で印刷します。

⑫ （[拡張設定] アイコン）

印刷位置のオフセット値、白紙節約機能、用紙サイズチェックなどの設定を行います。

☞ 本書 185 ページ「[拡張設定] ダイアログ」

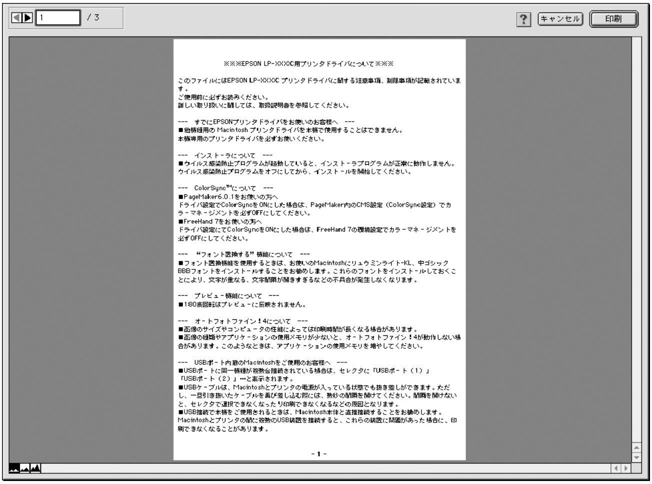
⑬ （[レイアウト] アイコン）

レイアウトに関する設定ができます。

☞ 本書 187 ページ「[レイアウト] ダイアログ」

⑭ （[プレビュー］アイコン）

アイコンをクリックすると［印刷］ボタンが［プレビュー］ボタンに変わります。［プレビュー］ボタンをクリックすると、［プレビュー］ウィンドウが表示され、印刷結果をモニタ上で確認できます。



参考

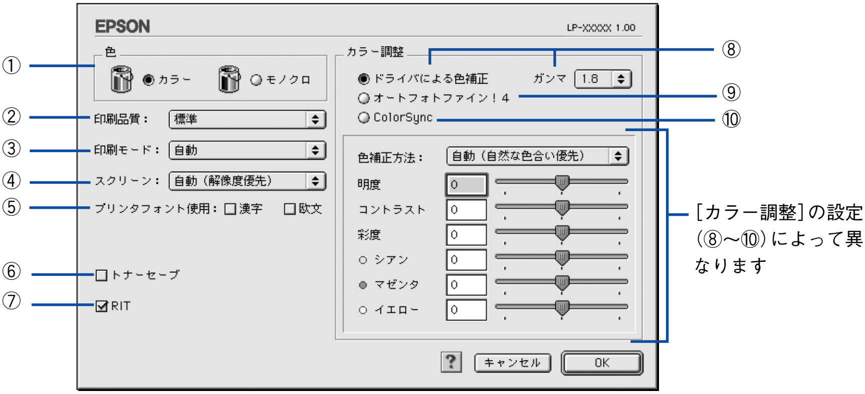
- ［用紙設定］ダイアログで［180 度回転印刷］を設定しても、ページを 180 度回転してプレビュー表示しません。
- 文字が図形より下にあっても、文字が上にプレビュー表示されます。

	表示するページを 1 ページごとに切り替えるボタンです。
1 / 3	表示させるページ番号を直接入力します。
キャンセル	［プレビュー］ダイアログを閉じるボタンです。
印刷	印刷を開始するボタンです。
	印刷データ（1 ページ単位）の全体を表示します。
	印刷結果と同等のサイズで表示します。
	印刷データを拡大して表示します。

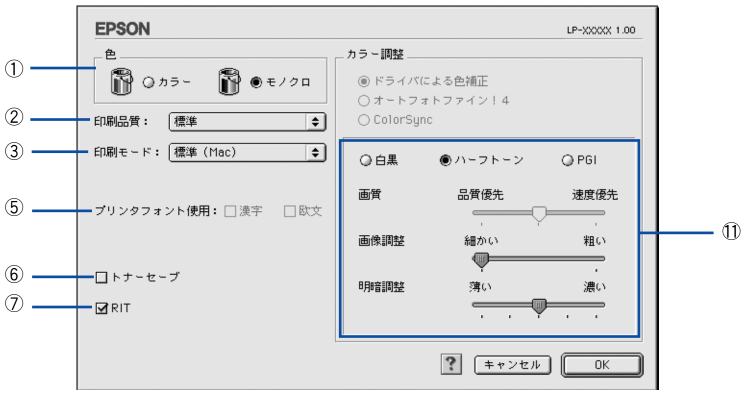
[詳細設定] ダイアログ

[プリント] ダイアログの [モード] で [詳細設定] をクリックして [設定変更] ボタンをクリックすると、[詳細設定] ダイアログが表示されます。印刷にかかわるさまざまな機能を詳細に設定できます。

カラー印刷の場合



モノクロ印刷の場合



①色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［モノクロ］を選択します。

②印刷品質

印刷の解像度を［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）から選択できます。
［高品質］を選択すると、きめ細かく印刷できますが印刷時間は長くなります。品質より印刷速度を優先する場合は、［標準］を選択してください。

項　目	説　明
標準	文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。
高品質	写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）の印刷に適しています。

参 考

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。

- 印刷データの容量や色数を減らす。
- ［印刷品質］を［標準］に設定する。
- 使用していないインターフェイスを、操作パネルで使用しない状態に設定する。
- プリンタのメモリを増設する。
- Macintosh 本体のメモリを増設する。

③印刷モード

印刷モード	説 明
自動 <カラー印刷のみ>	印刷の処理を主に Macintosh 側で行うか、プリンタ側で行うか自動的に判断します。
標準（Mac）	高品質な印刷結果を得ることができます。印刷の処理を主にMacintosh 側で行います。
標準（プリンタ）	高品質な印刷結果を得ることができます。印刷の処理を主にプリンタ側で行います。
CRT 優先	ほかの印刷モードで印刷しても、画面通りの印刷結果が得られない場合に使用してください。印刷データをすべてイメージデータとしてプリンタへ送るため、ほかの印刷モードに比べ、印刷に時間がかかります。通常、このモードを選択する必要はありません。

参 考

- お使いの Macintosh の処理能力が高い場合は、[標準（Mac)] を選択してください。プリンタ側の負荷を軽くすることができます。
- お使いの Macintosh の処理能力が低い場合は、[標準（プリンタ）] を選択してください。Macintosh 側の負荷を軽くすることができます。
- [標準（Mac)] または [CRT 優先]（モノクロ印刷時は置き換え可）を選択した場合、フォントの置き換えはできません。

④スクリーン（カラー印刷のみ）

スクリーン線数（lpi）を選択します。

項 目	説 明
自動（解像度優先）	文字や写真、グラフなどの図形に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。
自動（階調優先）	文字や写真、グラデーションのあるデータに対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。
階調優先	色調や色の濃淡が無段階に変化する写真やグラデーションのあるデータ、グラフなどの図形の印刷時に指定します。
解像度優先	文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に指定します。

⑤プリンタフォント使用

印刷するデータのフォントをプリンタフォントに置き換えて高速に印刷します。

フォント	説 明
漢字	文書ファイルで使用している漢字フォントをプリンタに搭載している漢字フォントに置き換えて印刷します。
欧文	文書ファイルで使用している欧文フォントをプリンタに搭載している欧文フォントに置き換えて印刷します。

参考

- ［印刷モード］を［標準（Mac)］に設定した場合は、フォントの置き換えはできません。
- ［印刷モード］を［標準（Mac)］に設定して［180 度回転印刷］をする場合は、フォントの置き換えはできません。

⑥トナーセーブ

カラー、モノクロ印刷ともに印刷濃度を抑えることでトナーを節約します。（カラー印刷時は色の表現力を低く抑えて印刷します。）試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

参考

トナーセーブ機能を有効にすると、色の濃度を低くして印刷するため、カラー、モノクロ印刷ともに薄い色や細かい線などは印刷されない場合があります。

⑦RIT

RIT*（Resolution Improvement Technology）を有効にすると大きな文字がきれいに印刷できたり、写真画像の斜線補正や輪郭補正などに効果があります。

*RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の印刷機能。

参考

- RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は RIT 機能を使用しないでください。
- カラー印刷の場合、④の［スクリーン］の関係で RIT 機能が有効にならない場合があります。

⑧ドライバによる色補正（カラー印刷のみ）

プリンタドライバによるカラー調整を行います。[ドライバによる色補正］を選択した場合は、以下の設定でカラー調整できます。

ガンマ：

ガンマ値は、画像階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位で、この値を変更することで中間調の明るさの見え方が変わります。この設定は、[ドライバによる色補正］を選択した場合にのみ有効です。

[1.5]	ガンマ値 1.8 に比べて柔らかい感じの画像を印刷します。
[1.8]	通常はこの設定で印刷してください。ガンマ値 1.5 に比べて立体感があり、メリハリのある画像を印刷することができます。
[2.2]	sRGB 対応製品と色合わせして印刷する場合に選択してください。

色補正方法：

色の補正方法を選択できます。

[自動（自然な色合い優先）]	文字を鮮やかな色合いに、グラフィックとイメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。
[自動（鮮やかさ優先）]	文字とグラフィックを鮮やかな色合いに、イメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。
[自然な色合い]	より自然な発色になるようにカラー調整します。
[鮮やかな色合い]	より鮮やかな発色になるようにカラー調整します。
[色補正なし]	カラー調整しません。ColorSync 用プロファイルを作成する際の基準色を印刷するときに選択します。通常は、選択しないでください。

明度：

画像全体の明るさを調整します。

コントラスト：

画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを下げると、画像の明暗の差が少なくなります。

彩度：

画像全体の彩度（色の鮮やかさ）を調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を下げると、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。

シアン、マゼンタ、イエロー：

各色の強さを調整します。

	-25 ← 0 → +25	
シアン	赤みが強くなります。	青緑（シアン）が強くなります。
マゼンタ	緑色が強くなります。	赤紫（マゼンタ）が強くなります。
イエロー	青色が強くなります。	黄色（イエロー）が強くなります。

⑨オートフォトファイン !4（カラー印刷のみ）

EPSON 独自のオートフォトファイン !4 機能を使って、画像を調整します。ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像や Photo CD のデータなどを自動的に補正して印刷します。[オートフォトファイン !4］を選択した場合は、以下の設定でカラーを調整します。

☞ 本書 525 ページ「オートフォトファイン !4」



項　目	説　明
色調	印刷する際の画像の色調の補正方法を、[標準］[硬調］[鮮やか］[セピア］[モノクロ］の項目から選択することができます。それぞれの効果は各 項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。色調を補正しない場合は、チェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。
効果	印刷する際に画像に特殊効果を加えて印刷します。[シャープネス］[ソフトフォーカス］[キャンバス］[和紙］の中から選択することができま す。それぞれの効果は各項目を選択し た際の右側の画 像の変化で確認してください。スライドバーでは、加える効果の強弱を調整することができます。効果を加えない場合は、チェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。
デジタルカメラ用補正	デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。

参 考

- 画像のサイズや Macintosh の性能によっては印刷時間が多少長くなります。
- オートフォトファイン !4 は、1677 万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して最も有効に機能します。256 色（8bit）などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。
- EPSON 製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !4 は使用しないでください。

⑩ ColorSync（カラー印刷のみ）

クリックしてチェックマークを付けると、ColorSync によるカラーマッチング（色合わせ）を行います。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書 220 ページ「ColorSync について」

⑪ グラフィック（モノクロ印刷のみ）

①「色」で［モノクロ］を選択すると設定できます。

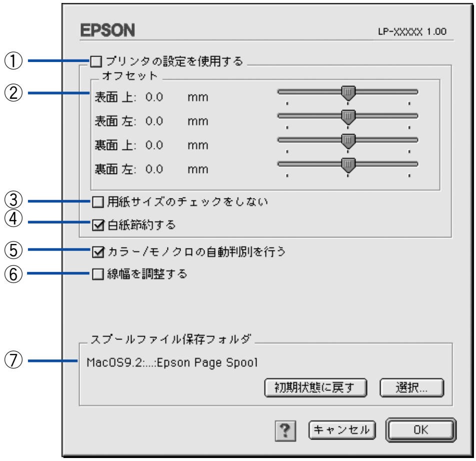
項　目	説　明
白黒	グラフィックの印刷処理を行いません。グレースケールや中間色を表現せず、濃淡や色調のない画像になります。
ハーフトーン	グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。
PGI	PGI *1(Photo and Graphics Improvement) 処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をPGI 処理してきれいに印刷できます。
画質	［PGI］を選択したときのみ、［画質］を調整できます。印刷時間を短くしたい場合は［速度優先］に、印刷品質を上げたい場合は［品質優先］に設定します。
画像調整 *2	［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷粗密度をスライドバーで調整できます。［細かい］側にスライドするとより細かく、［粗い］側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。
明暗調整	［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。［薄い］側にスライドするとより明るく、［濃い］側にスライドするとより暗くグラフィックを印刷します。

*1 PGI：階調表現力を 3 倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷する EPSON 独自の機能。

*2 ［細かい］にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれて真っ黒になる場合があります。コピーをする場合は、［細かい］にしないで印刷することをお勧めします。

［拡張設定］ダイアログ

［プリント］ダイアログの［拡張設定］アイコンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが表示されます。



①プリンタの設定を使用する

チェックマークを付けると、②～④の項目について、プリンタの操作パネルで設定されている値を使用して印刷します。

②オフセット

印刷開始位置のオフセット値を表面 / 裏面それぞれに対して［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。0.5mm 単位で、次の範囲で設定できます。
上（垂直位置）：-30mm（上方向）～ 30mm（下方向）
左（水平位置）：-30mm（左方向）～ 30mm（右方向）

③用紙サイズのチェックをしない

チェックマークを付けると、プリンタドライバで設定した用紙サイズとプリンタにセットしてある用紙のサイズが合っているか確認しません。それぞれの用紙サイズが異なってもエラーを発生することなく印刷します。

④白紙節約する

白紙ページを印刷するかしないかを選択します。白紙ページを印刷しないことで用紙を節約することができます。

⑤カラー / モノクロの自動判別を行う

印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるかを自動判別して、データに適した設定で印刷します。

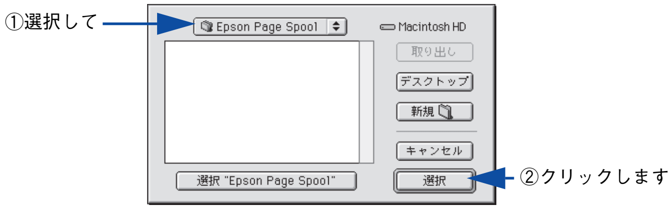
参考	［詳細設定］ダイアログの［印刷モード］で［CRT 優先］が選択されている場合は、カラー / モノクロの自動判別は行いません。

⑥線幅を調整する

図形の線幅を 1.4 倍にして印刷します。図形を重ね合わせて印刷すると隙間が生じる場合などに隙間を埋めることができます。

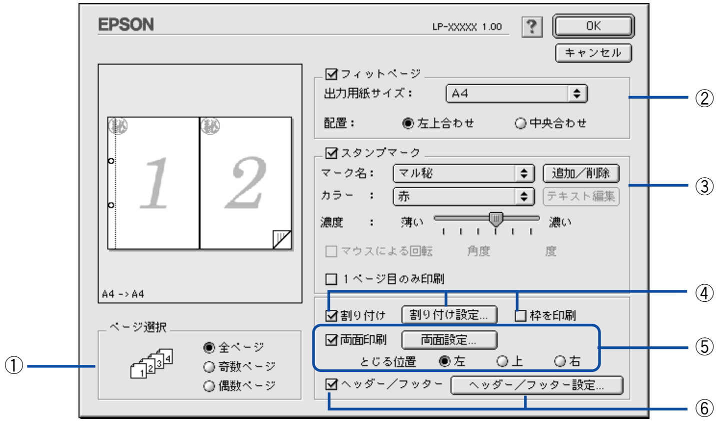
⑦スプールファイル保存フォルダ

印刷処理用のスプールファイルをどこに保存するかを選択できます。

項 目	説 明
［選択］ボタン	［拡張設定］ダイアログで［選択］ボタンをクリックしてフォルダの選択ダイアログを表示させ、スプールファイルを保存したいフォルダを選択してから［選択］ボタンをクリックします。 
［初期状態に戻す］ボタン	スプールファイルの保存フォルダを初期状態に戻します。

[レイアウト] ダイアログ

[プリント] ダイアログで [レイアウト] アイコンをクリックすると、[レイアウト] ダイアログが表示されます。レイアウトにかかわるさまざまな設定ができます。



①ページ選択

印刷データの全ページを印刷するか、奇数ページまたは偶数ページのみ印刷するかを選択します。

②フィットページ

印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを自動的に拡大 / 縮小して印刷します。

☞ 本書 162 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」
☞ 本書 189 ページ「拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷」

参 考

- 拡大 / 縮小の倍率は [用紙設定] ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。
- [用紙設定] ダイアログの [拡大 / 縮小率] は無効になります。
  ☞ 本書 166 ページ「[用紙設定] ダイアログ」

③スタンプマーク

印刷データに㊙などの画像や「重要」などのテキストを重ね合わせて印刷します。

☞ 本書 165 ページ「「仮」などのスタンプマークを重ねて印刷」
☞ 本書 191 ページ「スタンプマークを印刷するには」
☞ 本書 193 ページ「オリジナルスタンプマークの登録方法」

④割り付け

2 ページまたは 4 ページ分の連続した印刷データを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷します。割り付けるページ数、順序、枠線の有無を設定できます。

☞ 本書 158 ページ「割り付け印刷で用紙を節約」
☞ 本書 196 ページ「1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには」

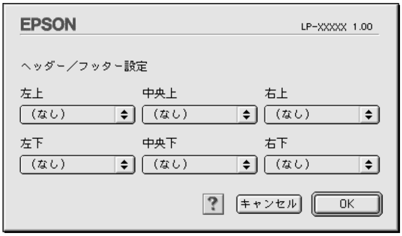
⑤両面印刷

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に選択でき、両面印刷を行います。

☞ 本書 160 ページ「両面印刷で用紙を節約」
☞ 本書 198 ページ「両面印刷するには」

⑥ヘッダー / フッター

ユーザー名や印刷日時など、印刷に関する情報を用紙のヘッダー（上部）/ フッター（下部）に印刷します。印刷するヘッダー / フッターを設定するには、[ヘッダー / フッター設定］ボタンをクリックします。



[ヘッダー / フッター設定］ダイアログでは、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付 / 時刻・部番号*）を選択して、[OK］ボタンをクリックします。

* 部単位で印刷する場合に何部目であるかを示す番号

拡大 / 縮小率を自動的に設定するフィットページ印刷

本機にセットした用紙サイズを選択するだけで、拡大 / 縮小率を自動的に設定して印刷することができます。[レイアウト] ダイアログ内のフィットページ機能を使います。



①出力用紙サイズ

プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小（フィットページ）印刷するには、用紙サイズをリストから選択します。

②配置

フィットページ印刷する場合、ページのどこに印刷するかを選択します。

項目	説明
左上合わせ	用紙の左上を基準にしてフィットページ印刷を行います。
中央合わせ	用紙の中央を基準にしてフィットページ印刷を行います。

参 考

- 拡大 / 縮小の倍率は [用紙設定] ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。
- ［用紙設定］ダイアログの［拡大 / 縮小率］は無効になります。

フィットページ印刷の手順

フィットページ機能を使って用紙サイズA4の印刷データをハガキサイズに縮小印刷する手順を説明します。

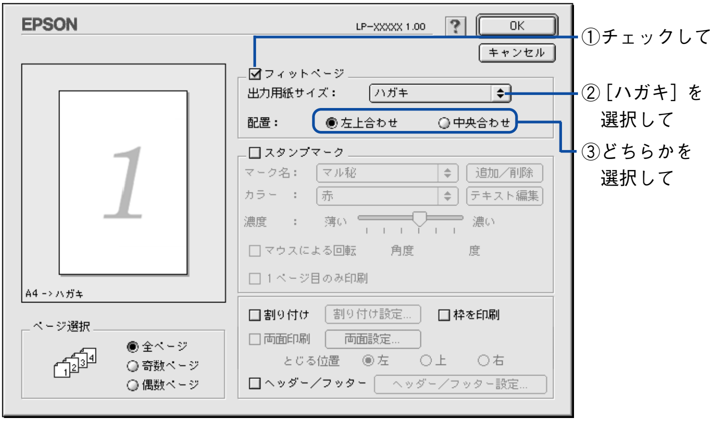
1. **プリンタにハガキサイズの用紙がセットされていることを確認します。**

2. **プリンタドライバの［プリント］ダイアログを開きます。**

☞ 本書 157 ページ「印刷設定の手順」

3 ボタンをクリックします。
［レイアウト］ダイアログが表示されます。

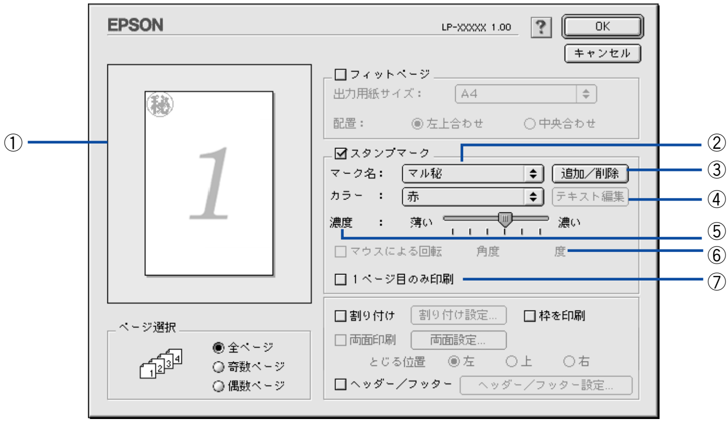
4 ［フィットページ］をチェックして、各項目を選択します。
この場合［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］は［A4］になります。



5 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

スタンプマークを印刷するには

［レイアウト］ダイアログのスタンプマーク機能を使用します。



①プレビュー部

ダイアログ左側の印刷イメージ上でスタンプマークをドラッグすると、スタンプマークの印刷位置やサイズを変更することができます。

②マーク名

印刷するスタンプマークをリストから選択します。

③［追加 / 削除］ボタン

オリジナルのビットマップ (PICT * 画像) マークやテキスト（文字）マークを登録したり削除します。

* PICT：Macintosh の標準グラフィックファイル形式。

本書 193 ページ「オリジナルスタンプマークの登録方法」

④［テキスト編集］ボタン

登録したテキストマークを［マーク名］リストで選択してから［テキスト編集］ボタンをクリックすると、登録したテキスト、フォント、スタイルを変更することができます。

⑤濃度

スタンプマークの印刷濃度を、［濃度］バーで調整します。バーを［薄い］側に移動するとより薄く、［濃い］側に移動するとより濃くスタンプマークが印刷されます。

⑥マウスによる回転 / 角度

テキストマークを回転するときは、［マウスによる回転］をクリックしてプレビュー部のマークをマウスで回転させるか、［角度］に回転角度を直接入力します。

⑦1 ページ目のみ印刷

用紙の 1 ページ目のみにスタンプマークを印刷します。

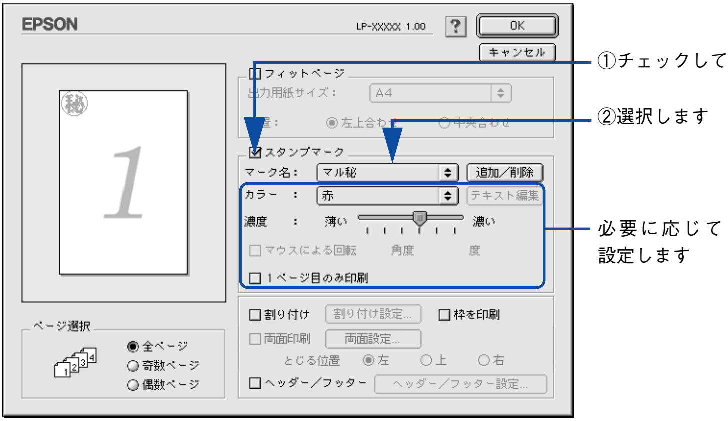
スタンプマーク印刷の手順

スタンプマークを印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **プリンタドライバの［プリント］ダイアログを開きます。**
   ☞ 本書 157 ページ「印刷設定の手順」

2. **ボタンをクリックします。**
   ［レイアウト］ダイアログが表示されます。

3. **［スタンプマーク］をチェックして、各項目を設定します。**



4. **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

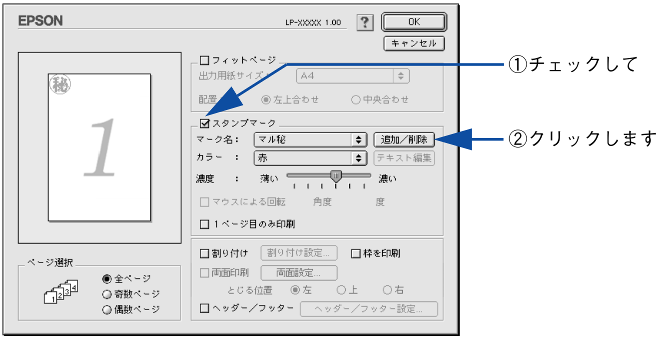
オリジナルスタンプマークの登録方法

すでに登録されているスタンプマークのほかに、お好みの画像や任意の単語を登録して印刷することができます。

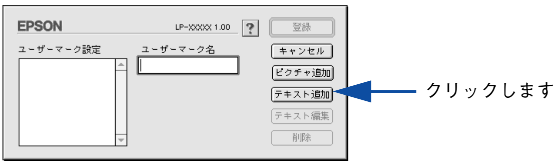
参 考
- 画像を登録したい場合は、以下の操作を始める前に、画像を準備しておいてください。なお、登録できる画像のファイル形式は PICT だけです。
- 画像と単語を合計 32 個まで登録できます。
- プリンタドライバを再インストールした場合でも、登録されたスタンプマークは保持されます。

テキストマークの登録方法

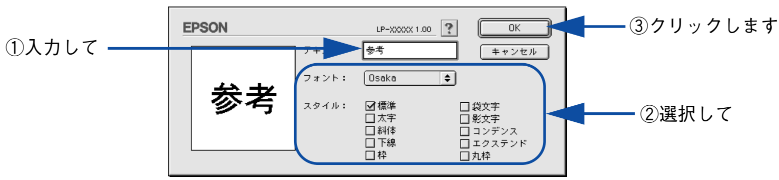
1 ［レイアウト］ダイアログを開いて、［スタンプマーク］をチェックしてから、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。



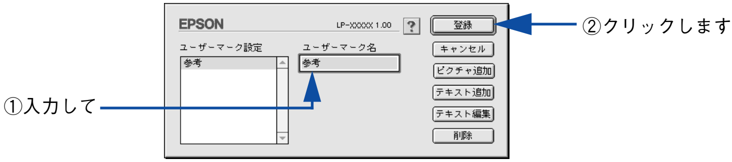
2 ［テキスト追加］ボタンをクリックします。



3 ［テキスト］ボックスに文字を入力し、［フォント］と［スタイル］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。



④ ［ユーザーマーク名］を入力して、［登録］ボタンをクリックします。



これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］のポップアップメニューにオリジナルのスタンプマークが登録されました。

参考

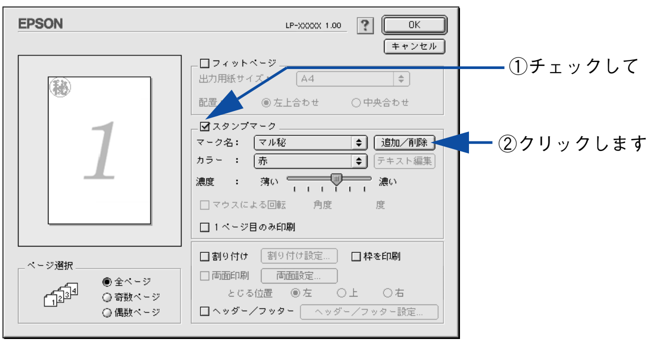
- 登録したテキストマークを変更するには、変更したいテキストマーク名を［ユーザーマーク設定］リストから選択して［テキスト編集］ボタンをクリックします。変更した後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。
- 登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［ユーザーマーク設定］リストから選択して［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。

⑤ ［スタンプマーク］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。
画面左側のプレビュー部で登録したスタンプマークを確認できます。

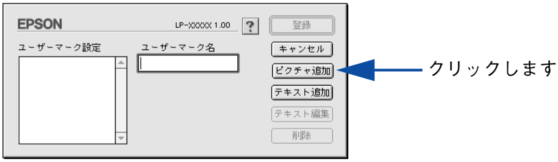
ビットマップマークの登録方法

① アプリケーションソフトでオリジナルのスタンプマークを作成し、PICT 形式で保存します。

② ［レイアウト］ダイアログを開いて、［スタンプマーク］をチェックしてから、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。



3 ［ピクチャ追加］ボタンをクリックします。



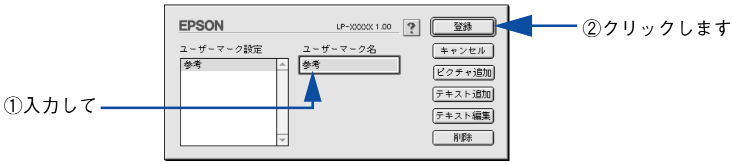
4 ❶ で保存した PICT ファイル名を選択し、［開く］ボタンをクリックします。

［作成］ボタンをクリックすると、ファイルのサンプル画像を表示します。



5 ［ユーザーマーク名］を入力して、［登録］ボタンをクリックします。

これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］のポップアップメニューにオリジナルのスタンプマークが登録されました。



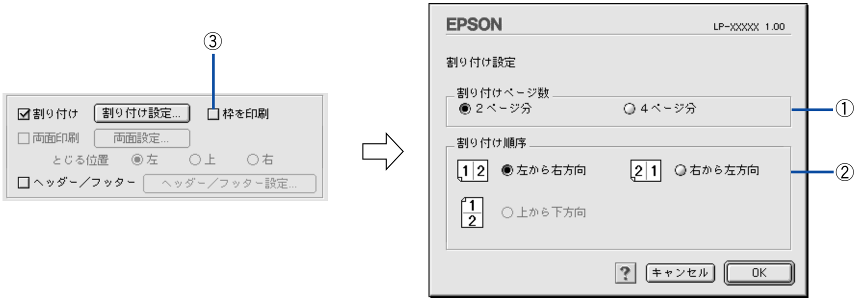
> **参 考**
> 登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［ユーザーマーク設定］リストから選択して［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。

6 ［スタンプマーク］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。

画面左側のプレビュー部で登録したスタンプマークを確認できます。

1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［割り付け］をクリックして［割り付け設定］ボタンをクリックすると、［割り付け設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。



①割り付けページ数
1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

②割り付け順序
割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。［印刷方向］（縦・横）と［割り付けページ数］によって、選択できる割り付け順序は異なります。

③枠を印刷
割り付けた各ページの周りに枠線を印刷します。

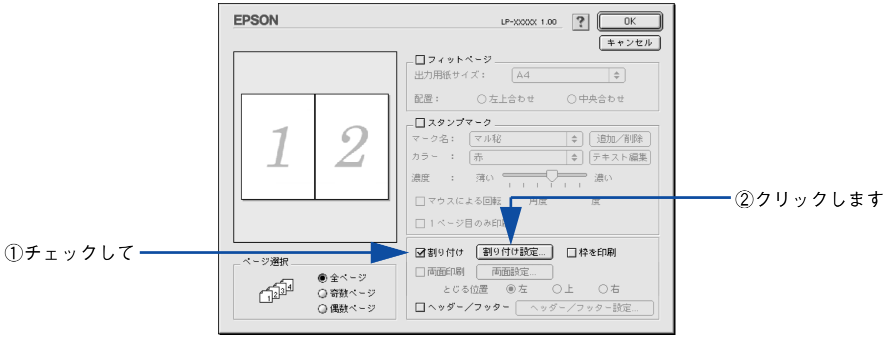
割り付け印刷の手順

4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

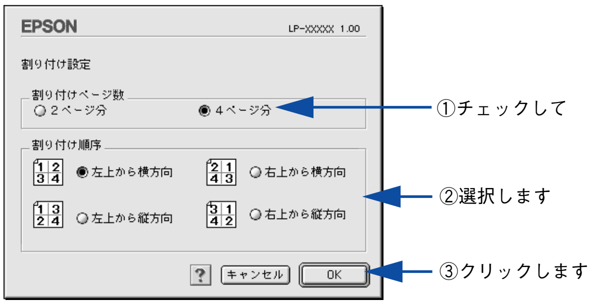
1 **プリンタドライバの［プリント］ダイアログを開きます。**
本書 157 ページ「印刷設定の手順」

2 **ボタンをクリックします。**
［レイアウト］ダイアログが表示されます。

3 ［割り付け］をチェックして、［割り付け設定］ボタンをクリックします。



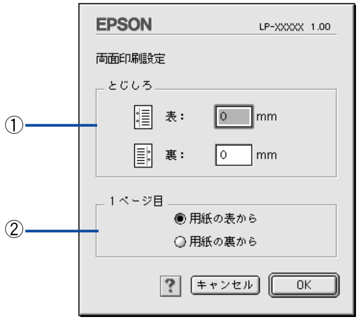
4 ［割り付け設定］ダイアログの以下の項目を設定します。
各項目を設定してから、［OK］ボタンをクリックします。



5 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

両面印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［両面印刷］をクリックして、［両面設定］ボタンをクリックすると、［両面印刷設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。



①とじしろ

両面印刷するときのとじしろを、0 ～ 30mm の範囲で用紙の表と裏でそれぞれ設定します。

②1 ページ目

両面印刷する場合、印刷データの 1 ページ目を用紙の表から印刷するか裏から印刷するかを選択します。

両面印刷の手順

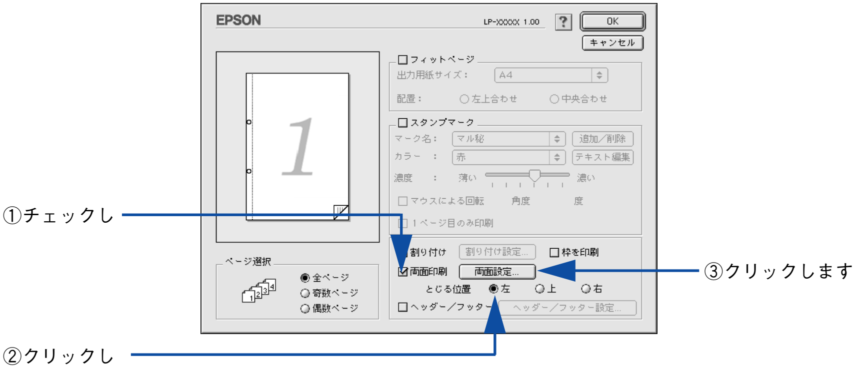
A4 サイズ（縦長）の印刷データを用紙の左側をとじられるように両面印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙（ここではA4）がセットされていることを確認します。**

2. **プリンタドライバの［プリント］ダイアログを開きます。**
本書 157 ページ「印刷設定の手順」

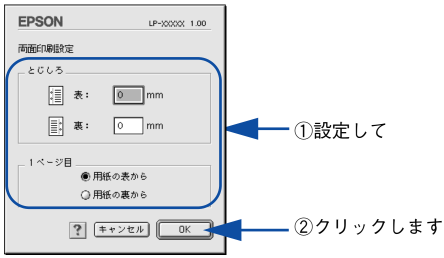
3. **ボタンをクリックします。**
［レイアウト］ダイアログが表示されます。

4 ［両面印刷］をチェックして、［とじる位置］をクリックして選択し、［両面設定］ボタンをクリックします。



5 ［両面印刷設定］ダイアログの以下の項目を設定します。

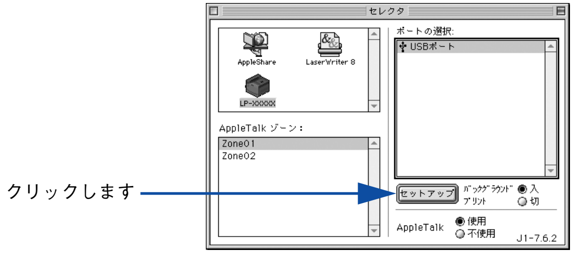
各項目を設定してから、［OK］ボタンをクリックします。



6 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

[プリンタセットアップ] ダイアログ

[プリンタセットアップ] ダイアログではプリンタの基本的な設定を行います。以下のページを参照してアップルメニューからセレクタを開いてプリンタを選択したら、[セットアップ] ボタンをクリックして、[プリンタセットアップ] ダイアログを開いて機能を設定してください。
☞ 本書 153 ページ「印刷を始める前に」

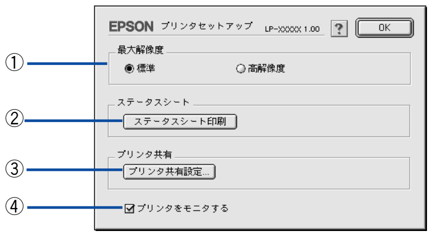


参考 印刷中は設定を変更できません。

本機はネットワーク上で共有することができます。共有を許可する Macintosh 側と共有プリンタを使用する側の Macintosh で、表示されるダイアログが以下のように異なります。

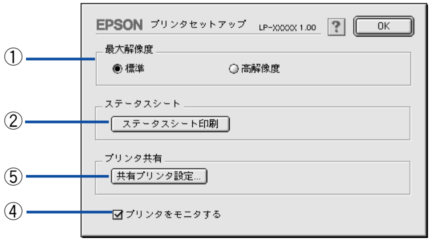
参考 Mac OS 8/9 でプリンタを共有するには、以下のページを参照してください。
☞本書 203 ページ「プリンタを共有するには」

共有を許可する側の Macintosh



参考 本機をネットワーク接続している場合はそのまま本機を共有できるので、ここで [プリンタ共有] 機能を設定することはありません (③の [プリンタ共有設定] ボタンはクリックできません)。

共有プリンタを使用する側の Macintosh



参考	本機をネットワーク接続している場合はそのまま本機を共有できるので、上図の画面は表示されません。

① 最大解像度

プリンタが対応できる解像度をアプリケーションソフト側に伝えます。印刷を実行すると、アプリケーションソフトは伝えられた解像度の中から最適な解像度を選択し、データをプリンタドライバに渡します。

項目	説明
標準	本機の解像度を 72dpi/300dpi としてアプリケーションソフト側に伝えます。通常はこの設定で使用してください。
高解像度	本機の解像度を72dpi/300dpi/600dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。

参考

- 本項目は、印刷時の解像度を設定するものではありません。印刷解像度は印刷設定ダイアログの［モード設定］で設定します。
- 本項目は、使用しているアプリケーションソフトが対応している解像度に合わせて設定してください。
- ［プリント］ダイアログで［高品質］（600dpi）に設定して印刷するとエラーが発生することがあります。この場合、本項目を［標準］に設定すると印刷できるようになることがあります。

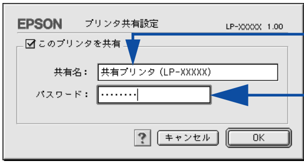
②［ステータスシート印刷］ボタン

ステータスシートを印刷する場合にクリックします。

☞ 本書 435 ページ「ステータスシートでの確認」

③［プリンタ共有設定］ボタン

ネットワーク環境で本機を複数の Macintosh で共有するときにクリックします。プリンタ共有を許可する側の Macintosh で［プリンタセットアップ］ダイアログを開いた場合は、［プリンタ共有設定］ボタンをクリックして［プリンタ共有設定］ダイアログを表示させせます。ネットワーク上のほかの Macintosh のセレクタから選択できるように、共有するプリンタの［共有名］と、接続する際の［パスワード］を設定してください。



④プリンタをモニタする

共有プリンタを利用する側の［プリンタセットアップ］ダイアログで表示されます。EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を監視するかどうかを選択します。

⑤［共有プリンタ設定］ボタン

ネットワーク環境の共有プリンタを使用するときにクリックできます。ネットワーク上でプリンタの共有を許可される側の Macintosh で［プリンタセットアップ］ダイアログを開いた場合は、［共有プリンタ設定］ボタンをクリックすると［共有プリンタの情報］ダイアログが表示されます。［共有プリンタの情報］ダイアログでは、共有プリンタに関する以下の情報を表示します。情報を確認したら、［OK］ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。

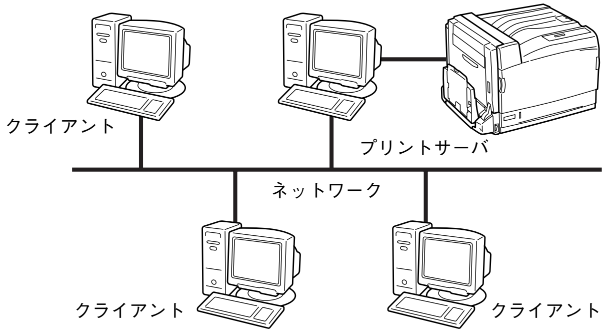
項目	説明
共有プリンタ名	共有プリンタの名前です。
コンピュータ名	プリンタが直接接続されている共有を許可する側のコンピュータ名です。
このプリンタで扱えないフォント	共有プリンタで使用できないフォントのリストを表示します。表示されたフォントは本機では使用できません。



参考　リストに表示されているフォントで文書を作成した場合、別のフォントで印刷され、印刷結果は画面での表示と異なります。

プリンタを共有するには

プリンタを直接接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、プリンタをほかの Macintosh から共有することができます。



参考
プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続している場合は、ここでの手順に従って設定する必要はありません。ネットワーク上のどの Macintosh からでも直接セレクタからプリンタを選択して印刷することができます。
本書 153 ページ「印刷を始める前に」

プリンタを共有するには

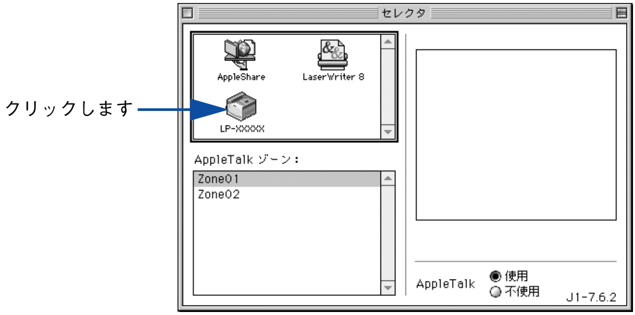
ネットワーク上のほかのユーザーがプリンタを共有できるようにするには、プリンタを直接接続した Macintosh で以下の設定を行ってください。

1. プリンタの電源をオン (I) にします。

2. Macintosh を起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。



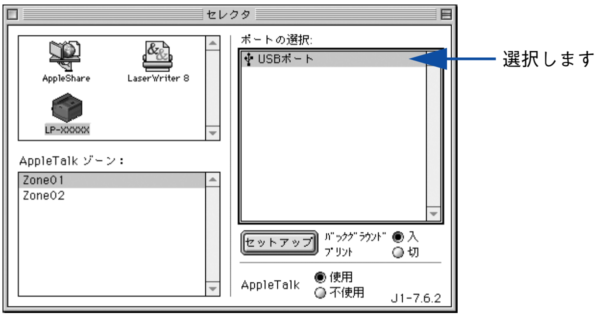
❸ プリンタドライバ［LP-9800C］を選択します。



参 考　QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。
本書 534 ページ「Macintosh システム条件」

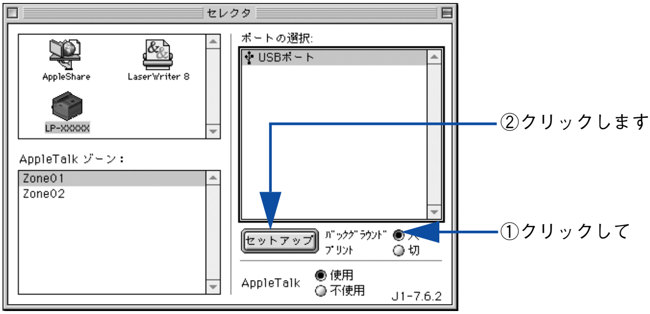
❹ USB ポートを選択します。

同機種のプリンタが複数接続されている場合は［USB ポート（1）］、［USB ポート（2）］などと表示します。使用するポート番号を選択します。



参 考　USB 接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、Macintosh とプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

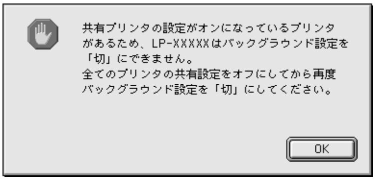
5 ［バックグラウンドプリント］を［入］に設定して、［セットアップ］ボタンをクリックします。



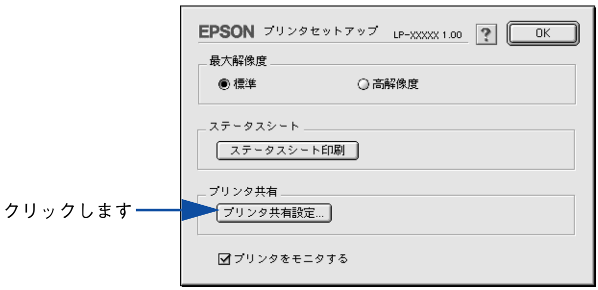
- ［バックグラウンドプリント］については、以下のページを参照してください。
  本書 218 ページ「バックグラウンドプリントを行う」
- ［セットアップ］ボタンをクリックして開く［プリンタセットアップ］ダイアログの詳細については、以下のページを参照してください。
  本書 200 ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」

参考

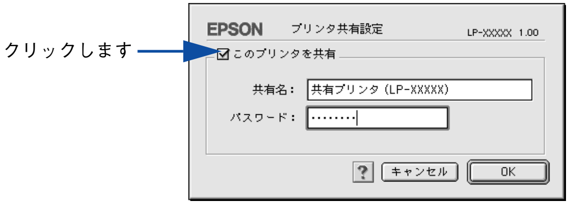
プリンタの共有を設定すると、［バックグラウンドプリント］は常に［入］に設定されます。プリンタの共有時は［切］に設定できません。



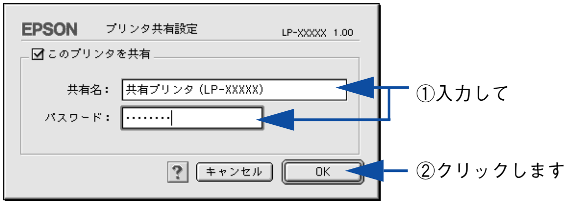
6 ［プリンタ共有設定］ボタンをクリックします。



7 ［このプリンタを共有］をクリックします。

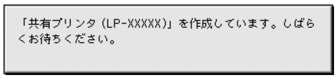


8 ［共有名］と［パスワード］を入力して、［OK］ボタンをクリックします。



参考

- ここで入力したプリンタの［共有名］が、ネットワーク上のほかのユーザーのセレクタに表示されます。
- 共有プリンタを利用できるユーザーを制限するために、必ず［パスワード］を設定してください。
- 共有プリンタが作成されますので、以下のダイアログが表示されている間はしばらくお待ちください。



9 ［OK］ボタンをクリックして［プリンタセットアップ］ダイアログを閉じます。

10 ［セレクタ］ダイアログ左上のクローズボックスをクリックしてダイアログを閉じます。

共有プリンタを使用するには

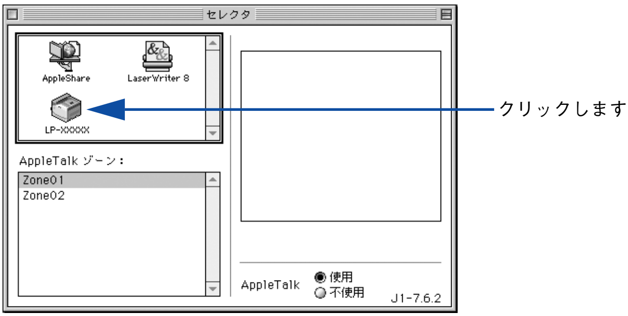
ネットワーク上の共有プリンタを使用するには、各ユーザーの Macintosh から以下の手順に従って共有プリンタに接続してください。

1. ネットワーク上の共有プリンタの電源がオン（ I ）になっていることを確認します。

2. Macintosh を起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。

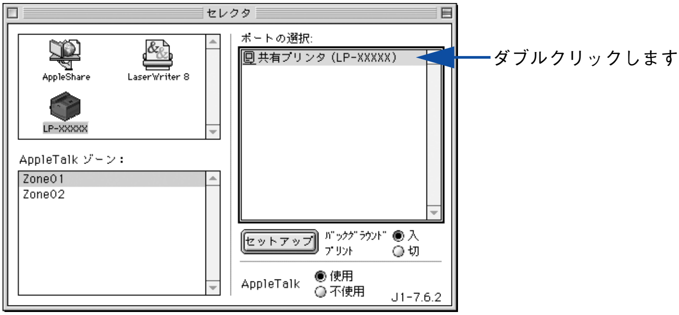


3. プリンタドライバ［LP-9800C］を選択します。



参 考	QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。 本書 534 ページ「Macintosh システム条件」

❹ 共有プリンタをダブルクリックして選択します。

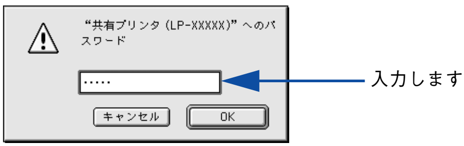


- 共有プリンタのパスワードが変更されている場合は、❺へ進んでください。
- パスワードが変更されていない共有プリンタにすでに一度接続している場合や、共有プリンタにパスワードが設定されていない場合は、❻へ進んでください。

参考

- 共有プリンタの名前は、共有を許可している Macintosh のユーザーにお尋ねください。
- 共有プリンタの名前が表示されない場合や、共有プリンタの名前をダブルクリックしても何も表示されない場合は、Macintosh とプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
- 共有プリンタのパスワードが変更されていない場合は、[セットアップ] ボタンを押すと [プリンタセットアップ] ダイアログが表示されます。❻へ進んでください。

❺ 共有プリンタへ接続するためのパスワードを入力します。



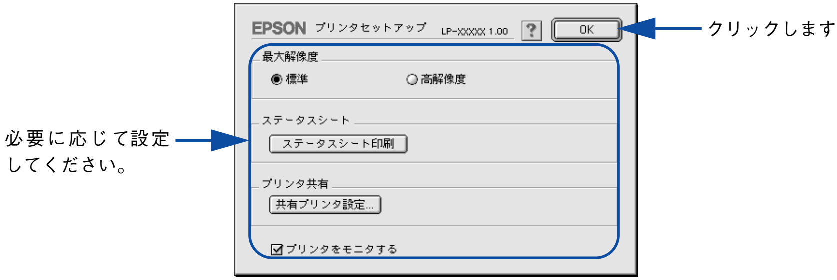
参考

共有プリンタのパスワードは、共有を許可している Macintosh のユーザーにお尋ねください。

6 ［プリンタセットアップ］ダイアログで必要な設定を行ってから、［OK］ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

設定の詳細については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 200 ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」



7 ［バックグラウンドプリント］を設定します。

設定の詳細については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 218 ページ「バックグラウンドプリントを行う」



参考

［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

8 ［セレクタ］ダイアログ左上のクローズボックスをクリックしてダイアログを閉じます。

以上で共有プリンタに接続しました。このあとは、通常のプリンタのように［用紙設定］ダイアログや［プリント］ダイアログを設定して印刷してください。

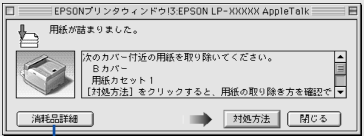
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を Macintosh 上でモニタできるユーティリティです。また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり、印刷終了のメッセージを表示することもできます。

プリンタの状態を表示します

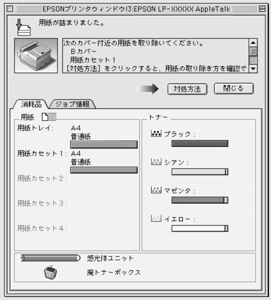
ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



[プリンタ詳細] ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

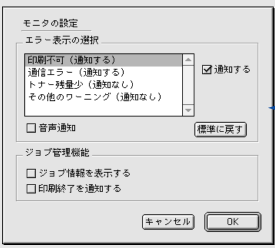
[アップル] メニューの EPSON プリンタウィンドウ !3 から [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。



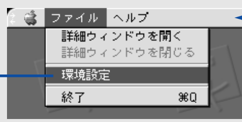
動作環境を設定するには

[モニタの設定] ダイアログ

どのような場合にエラー表示するかなどを設定できます。

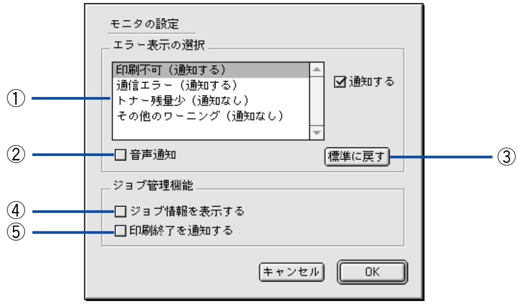


[ファイル] メニューの [環境設定] から [モニタの設定] ダイアログを開くことができます。



［モニタの設定］ダイアログ

EPSON プリンタウィンドウ!3 を起動して、［ファイル］メニューから［環境設定］をクリックすると、［モニタの設定］ダイアログが表示されます。どのような場合にエラー表示するか、音声通知するかなどEPSON プリンタウィンドウ!3 の動作環境を設定できます。



①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを通知するかを選択します。通知が必要な項目は、リスト内のエラー状況を選択して、［通知する］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、チェックマークを付けたエラーまたはワーニングが発生したときにポップアップウィンドウが表示されます。

②音声通知

エラー発生時に音声* でも通知します。

* お使いの Macintosh のサウンド機能が有効な（消音でない）場合のみ。

③［標準に戻す］ボタン

［エラー表示の選択］を初期状態に戻します。

④ジョブ情報を表示する

ジョブ管理ができる場合、［プリンタ詳細］ウィンドウにジョブ情報を表示します。

☞ 本書 215 ページ「［ジョブ情報］ウィンドウ」

⑤印刷終了を通知する

ジョブ管理ができる場合、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。

☞ 本書 216 ページ「［印刷終了通知］ダイアログ」

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。また、印刷中にエラーが発生した場合も［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することが可能です。

本書 213 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

参考	EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

［プリンタ詳細］ウィンドウの起動方法

［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。

①クリックして

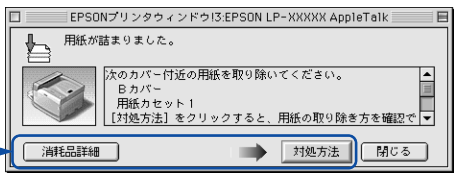


②クリックします

参考

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウが Macintosh のモニタ上に表示されます。

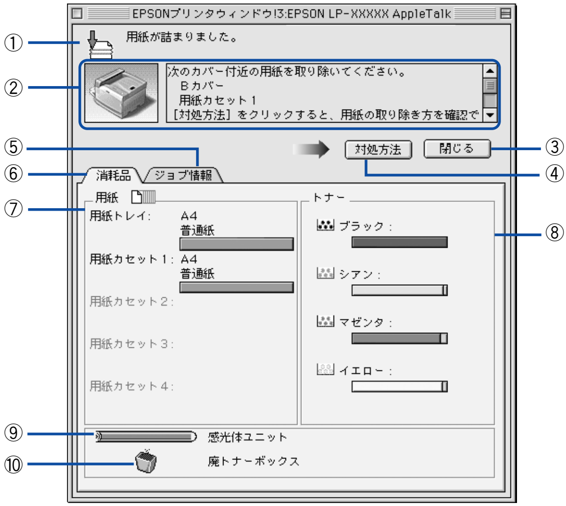
- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するメニューが表示されます。



クリックします

［プリンタ詳細］ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



参 考　節電時に消耗品や用紙の交換を行うと、［プリンタ詳細］ウィンドウに最新の情報が表示されないことがあります。この場合は［リセットメニュー］の［リセット］または［リセットオール］を実行するか、印刷を行うことにより節電状態が解除され、最新の情報が表示されるようになります。

①アイコン / メッセージ

プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

②プリンタ / メッセージ

プリンタの状態を表示し、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

☞ 本書 217 ページ「対処が必要な場合は」

③［閉じる］ボタン

ウィンドウを閉じます。

④［対処方法 ］ボタン

プリンタに何らかの問題が起こり、このボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると、順を追って対処方法を説明します。

⑤ジョブ情報

ジョブ管理ができる場合に［ジョブ情報］ウィンドウを表示します。

☞ 本書 215 ページ「［ジョブ情報］ウィンドウ」

> **参考**
> Ethernet 接続でジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、［ジョブ情報］が表示されます。
> ☞本書 211 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」

⑥消耗品

ジョブ管理ができる場合に［プリンタ詳細］ウィンドウを表示します。

⑦用紙

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、用紙残量の目安を表示します。

⑧トナー

セットされている ET カートリッジがあとどれくらい使用できるか、寿命の目安を表示します。

⑨感光体ユニット

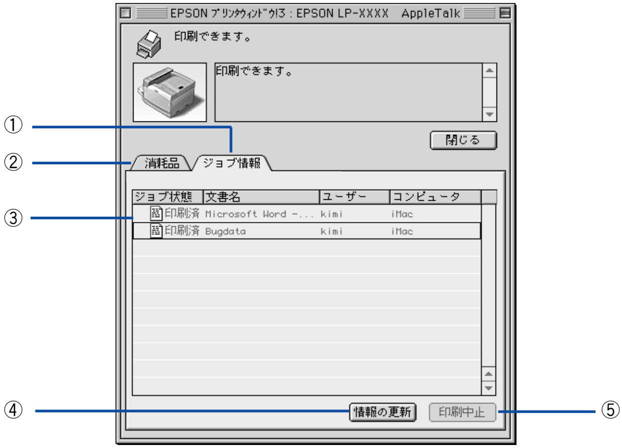
セットされている感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか、寿命の目安を表示します。

⑩廃トナーボックス

廃トナーボックスの空き容量が少なくなるとアイコンが点滅します。

[ジョブ情報] ウィンドウ

Ethernet 接続されている場合に表示され、プリントジョブ情報を表示します。



①ジョブ情報

ネットワークプリンタから取得したプリントジョブ情報を表示します。

②消耗品

[プリンタ詳細] ウィンドウを表示します。

本書 213 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」

③ジョブリスト

ジョブの状態（待機中、印刷中、印刷済、削除済）、文書名、ユーザー名、コンピュータ名を、ジョブごとに表示します。リスト一番左の赤い矢印は、印刷中のジョブのうち実際に印刷を行っているジョブを表しています。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブに関しては、以下の情報は表示しません。

- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

参 考	プリンタを直接（ローカル）接続した Macintosh から印刷されたジョブは表示されません。

④[情報の更新] ボタン

最新のジョブ情報をプリンタから取得して、リストの表示を更新します。

⑤［印刷中止］ボタン

ジョブリストに表示されている印刷中または待機中のジョブをクリックして選択し、［印刷中止］ボタンをクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの印刷を中止することはできません。

> **参考**
> 印刷中止を実行した後でエラーが発生した場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 のメッセージに従ってエラーを解除してください。
> 本書 217 ページ「対処が必要な場合は」

［印刷終了通知］ダイアログ

印刷の終了が通知できるように設定されている場合は、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。設定方法については、以下のページを参照してください。
本書 211 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」



①終了したジョブ情報

印刷が終了したジョブのユーザー名、文書名、印刷総数、通知数、コンピュータ名を表示します。

②通知数

印刷終了通知の通知数を表示します。

③［前の通知］ボタン

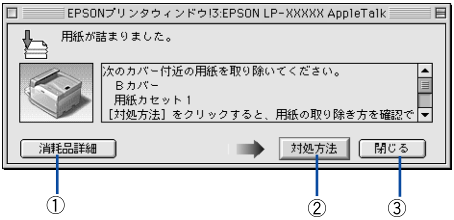
クリックすると、1 つ前の終了通知を表示します。通知数が 0 になった場合（終了通知がすべてなくなった場合）はグレーアウトされます。

④［閉じる］ボタン

［印刷終了通知］ダイアログを閉じます。

対処が必要な場合は

プリンタに何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 のポップアップウィンドウが Macintosh の画面上に表示されます。メッセージに従って対処してください。エラーが解消されると、自動的に閉じます。



①［消耗品詳細］ボタン

［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品などの詳細な情報を表示します。

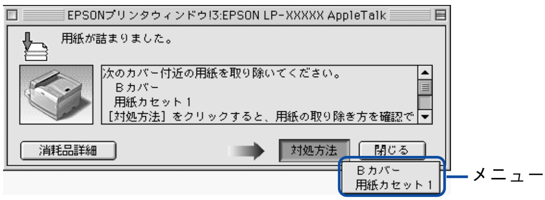
本書 213 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

②［対処方法］ボタン

順を追って対処方法を詳しく説明します。

参 考

複数の対処が必要な場合、［対処方法］ボタンをクリックすると、対処方法を選択するメニューが表示されます。必要に応じて項目を選択してください。



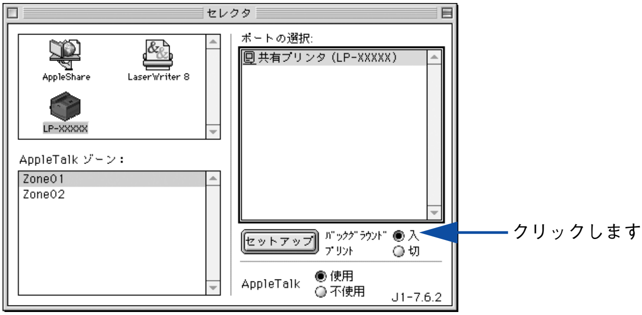
③［閉じる］ボタン

ポップアップウィンドウを閉じます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

バックグラウンドプリントを行う

バックグラウンドプリントとは、Macintosh がほかの作業を行いながら同時にプリンタで印刷を行うことです。

バックグラウンドプリントを行う場合は、Macintosh ツールバーの一番左の［アップル］メニューから［セレクタ］を選択し、［バックグラウンドプリント］の［入］をクリックしてください。



参 考	［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

印刷状況を表示する

[セレクタ] で [バックグラウンドプリント] を [入] にした場合、印刷実行時に EPSON プリントモニタ !3 が起動します。EPSON プリントモニタ !3 は、印刷中にツールバーの一番右の [アプリケーション] メニューから開くことができます。ウィンドウが閉じているときは、[ファイル] メニューの [開く] を選択します。



①プリント中

現在バックグラウンドで印刷中のファイル名が表示されます。

②プリント待ち

印刷待ちをしている印刷ファイル名が表示されます。

③[プリント中止] ボタン

進行中の印刷（[プリント中] に表示されている印刷ファイルの印刷）を中止します。

参考	印刷を一時停止したり再開するには、EPSON プリントモニタ !3 の [ファイル] メニューから [一時停止] や [印刷再開] を選択します。

④[削除] ボタン

印刷待ちをしている印刷ファイルを削除するには、[プリント待ち] に表示されている印刷ファイルをクリックして、[削除] ボタンをクリックします。

ColorSync について

ColorSync とは

例えばスキャナで取り込んだ画像を印刷する場合、原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いは完全には一致しません。これは、それぞれの機器の色の表現方法の違い、階調表現力の違い、またディスプレイ表示のクセ（偏った色表示をする）などが原因です。

このような場合の原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いをできるだけ一致（カラーマッチング）させるためのカラーマネージメントシステムとしてMacintoshではColorSyncがあります。本機は、このColorSync 3.0に対応しています。

> **参考** この ColorSync によるカラーマッチングを行うには、画像入力機器、画像取り込みアプリケーションソフト、画像出力機器、すべてが ColorSync に対応している必要があります。

ColorSync を使用して印刷するには

ColorSync 3.0 の場合を例に説明します。ほかのバージョンをお使いの方は、Mac OS ヘルプをご覧ください。

1 正確な色を再現できるように、ディスプレイのカラー調整（モニタキャリブレーション）を行います。

ディスプレイの調整が正しく行えない場合や、ディスプレイの劣化により正しく色を再現できない場合は、ディスプレイとプリンタの色を正確に合わせることができません。調整方法は、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

2 ColorSync で使用するディスプレイプロファイルを選択します。

最適なディスプレイプロファイルについては、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

① Apple メニューの［コントロールパネル］から［モニタ］コントロールパネルを開きます。

② ［カラー］ボタンをクリックします。

③ 使用するディスプレイに適したプロファイルを［ColorSync プロファイル］リストから選択します。

> **参考** ここで選択されたディスプレイプロファイルは、Apple メニューの［コントロールパネル］から［ColorSync］を選択し、［プロファイル］ダイアログの［ディスプレイ］で確認できます（［標準装置のプロファイル］選択時）。そのほかの項目は、設定する必要はありません。

3 アプリケーションソフトで、ColorSync を設定にします。

設定方法は、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

4 印刷実行時に、ColorSync を設定します。

[プリント] ダイアログの [モード] を [詳細設定] に設定して、メニューから [ColorSync] を選択します。

☞ 本書 178 ページ「[詳細設定] ダイアログ」

参考

- ColorSync を使って印刷する画像をスキャナで取り込むときは、スキャナのドライバ（例 EPSON Scan）でColorSync を選択してから画像を取り込んでください。
- ColorSync を使用する場合は、アプリケーションソフトを RGB モードに設定して作業してください。CMYK や Lab モードでは、正しく色合わせすることができません。
- 一部のアプリケーションソフト（Adobe PageMaker 6.5J 以降、Photoshop 4.0J 以降、Illustrator 7.0J 以降など）では、ソフトウェア上で ColorSync の設定が行えます。この場合は、プリンタドライバの［詳細設定］ダイアログで［ドライバによる色補正］を選択して、［色補正方法］を［色補正なし］に設定してください。

印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

Macintosh の印刷データを削除します

● **コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。**

アプリケーションソフトによっては、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（[キャンセル] など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

● **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリンタモニタ !3 から印刷を中止します。**

①EPSON プリントモニタ !3 を開いて、印刷状況を確かめます。

本書 219 ページ「印刷状況を表示する」

②EPSON プリントモニタ !3 で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。

本書 219 ページ「印刷状況を表示する」

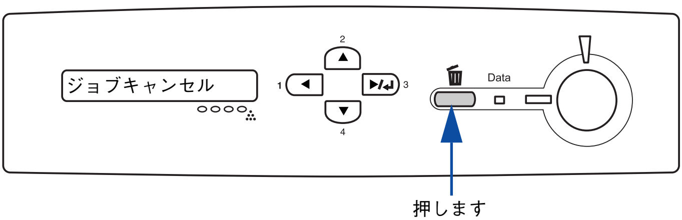
次に、プリンタ本体の印刷データを削除します。

プリンタの印刷データを削除します

● **印刷中のデータを削除するには**

［ジョブキャンセル］スイッチを押します。

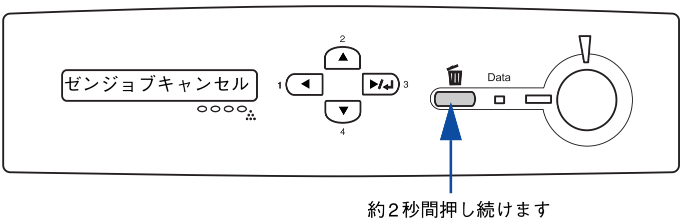
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。



● **プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには**

［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。

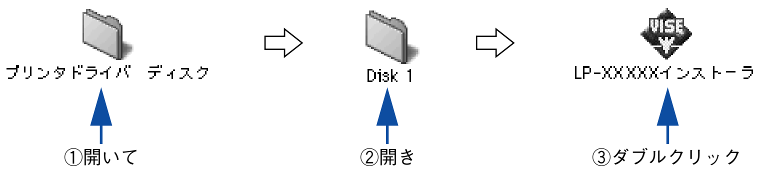
プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。



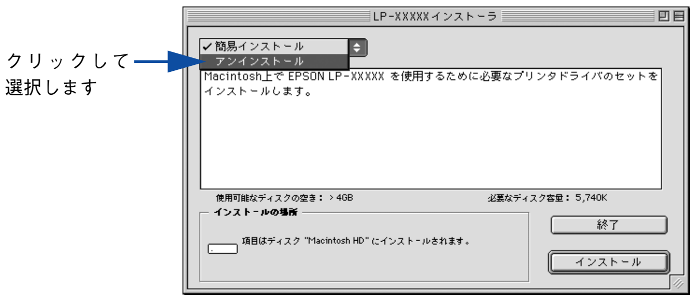
プリンタソフトウェアの削除方法

何らかの理由でプリンタドライバを再インストールする場合や、プリンタドライバをバージョンアップする場合は、すでにインストールしているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

1. **起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。**
2. **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。**
3. **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の[プリンタドライバ ディスク]-[Disk1] の順に開き、［LP-9800C インストーラ］をダブルクリックします。**
   ［プリンタドライバ ディスク］フォルダが表示されていない場合は、［インストーラ］アイコンが表示されているフォルダ内を下にスクロールしてください。

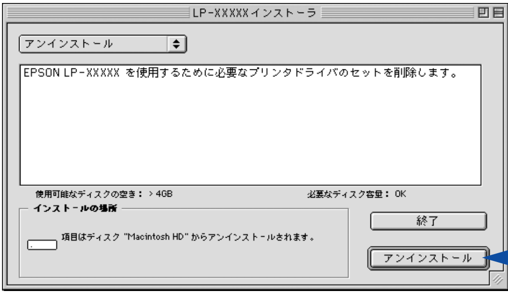


4. **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意］をクリックします。**
5. **インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択します。**



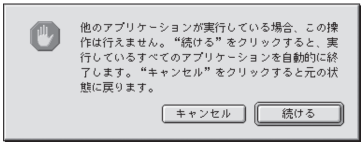
6 ［アンインストール］ボタンをクリックします。

プリンタソフトウェアの削除が始まります。

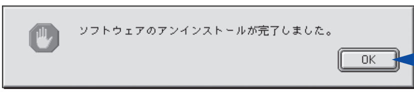


クリックします

参 考
以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［キャンセル］ボタンをクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタソフトウェアをアンインストールしてください。



7 ［OK］ボタンをクリックします。



クリックします

8 ［終了］ボタンをクリックします。



クリックします

以上でプリンタソフトウェアの削除は終了です。

Mac OS X(10.2.x 以降)を お使いの方へ

プリンタドライバの詳細説明と、Mac OS X でお使いの際に関係する情報について説明しています。

印刷を始める前に

Mac OS X をお使いの方へのお願い

- Mac OS X でのご利用にあたっては、OS あるいはプリンタドライバの制限事項により使用できない機能があります。制限事項の詳細については、エプソンのホームページにてご確認ください。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support/
- プリンタドライバに依存しない OS の機能については、Mac OS X の説明書やヘルプも参照してください。

［プリンタ設定ユーティリティ］へのプリンタの追加

「セットアップガイド」（紙マニュアル）の説明に従って、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタソフトウェアのインストールは終了していますか。ここでは、［プリンタ設定ユーティリティ］にプリンタを追加する手順を詳しく説明します。

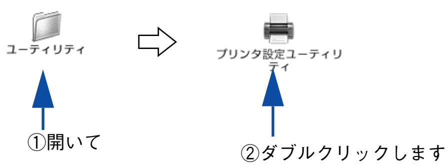
- すでに本機を追加している場合は、再度追加する必要はありません。
- 追加したプリンタを削除しない限り、印刷のたびに追加する必要はありません。
- 複数のプリンタを追加している場合は、通常（デフォルトで）使うプリンタを選択できます（プリンタはアプリケーションソフトの［プリント］ダイアログからも選択できます）。

参考 Mac OS X 10.2 以前のバージョンをお使いの場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］を［プリントセンター］と読み替えてください。

1 **プリンタの電源をオン（ I ）にします。**

参考 USB、FireWire インターフェイスケーブル接続の場合、プリンタの電源をオン（ I ）にするだけで印刷の準備は終了です。ネットワーク接続したプリンタを登録したり、3 の［プリンタリスト］でプリンタを確認する場合のみ、以下の手順に従ってください。

2 **［アプリケーション］フォルダから［ユーティリティ］フォルダを開いて、［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。**



3 ［追加］をクリックします。

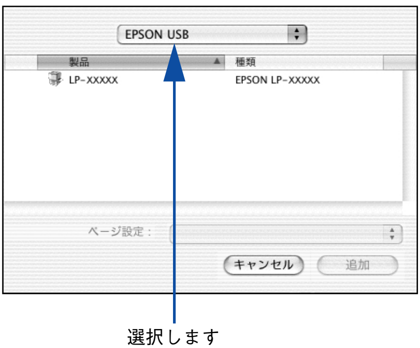
- USB/FireWire　接続でもなんらかの理由でプリンタが追加されていない場合やネットワーク接続の場合は、［追加］をクリックして 4 に進みます。
- プリンタが追加されていれば、［追加］をクリックしないでそのまま 6 へ進みます。



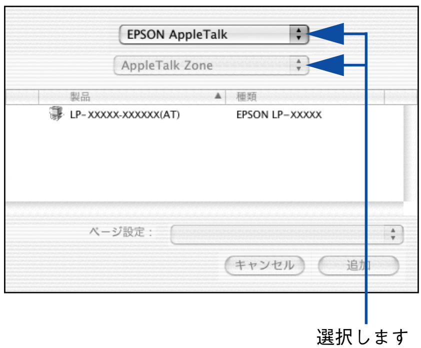
4 ［EPSON USB］、［EPSON FireWire］、［EPSON AppleTalk］、［EPSON TCP/IP］または［Rendezvous］を選択します。

- USB 接続の場合：［EPSON USB］を選択します。
- FireWire 接続の場合：［EPSON FireWire］を選択します。
- ネットワーク接続の場合：［EPSON AppleTalk］、［EPSON TCP/IP］または［Rendezvous］を選択します。なお、AppleTalk ゾーンを設定している場合は、［AppleTalk Zone］を選択します。

＜ USB 接続の場合＞



＜ EPSON AppleTalk接続の場合＞

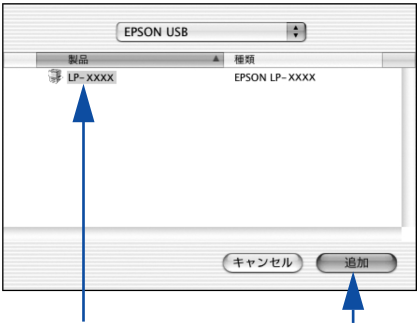


参考

- プリンタ名がリストに表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
- Mac OS X では AppleTalk はオフ（使用しない）に初期設定されています。AppleTalk が使用できない場合は、［システム環境設定］から［ネットワーク］を開き、［AppleTalk］タブで使用可能になっているか確認してください。
- AppleTalkゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。

5 お使いのプリンタ名（LP-9800C）を選択して、［追加］をクリックします。

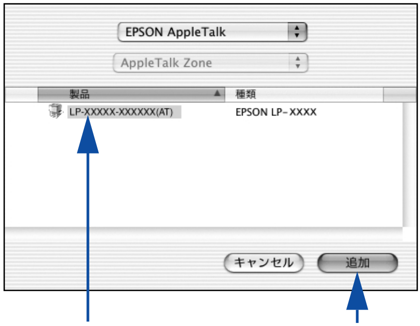
＜ USB 接続の場合＞



①選択して

②クリックします

＜ EPSON AppleTalk 接続の場合＞



①選択して

②クリックします

6 プリンタ名（LP-9800C）がリストに追加されたことを確認して、［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックします。

②クリックして

③クリックします



①確認し

参 考

- 複数のプリンタを追加している場合は、通常使うプリンタ（デフォルトプリンタ）として追加されます。
- デフォルトプリンタを変更するには、プリンタの名前をクリックして［デフォルトにする］をクリックします（プリンタ名が太文字で表示されます）。
- 印刷時に［プリント］ダイアログで別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。

以上でプリンタの追加は終了です。印刷を始めることができます。

本書 229 ページ「印刷の手順」

印刷の手順

ページ設定

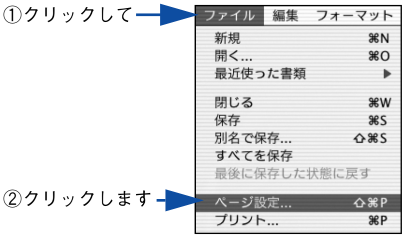
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、「テキストエディット」を例に説明します。

参 考	用紙設定をする前に、お使いのプリンタが［プリンタ設定ユーティリティ］に登録されているか確認してください。 ☞本書 226 ページ「印刷を始める前に」

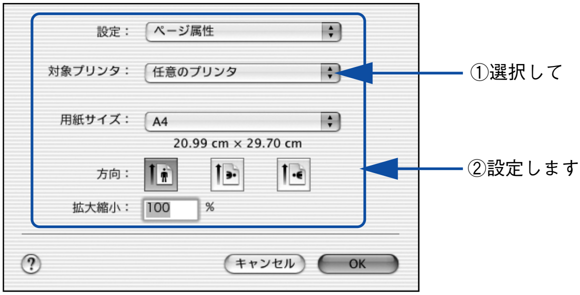
1 ［アプリケーション］フォルダ内の［テキストエディット］アイコンをダブルクリックして起動します。



2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］をクリックします。



3 ［対象プリンタ］メニューからお使いのプリンタ（LP-9800C）を選択して、必要な項目を設定します。



設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。
本書 238 ページ「［ページ設定］ダイアログ」

4 ［OK］ボタンをクリックして終了します。

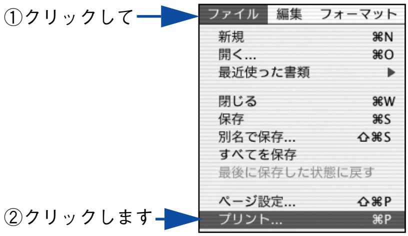
この後、印刷データを作成します。

プリント設定

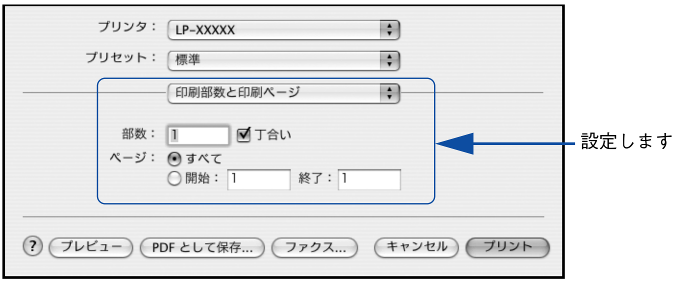
作成した印刷データを印刷する際に、印刷部数などを設定します。

> **参 考**　アプリケーションソフトによっては、独自の［プリント］ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。



2 印刷に必要な項目を設定します。



設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書 242 ページ「［プリント］ダイアログ」
☞ 本書 243 ページ「［印刷部数と印刷ページ］ダイアログ」
☞ 本書 244 ページ「［レイアウト］ダイアログ」
☞ 本書 246 ページ「［出力オプション］ダイアログ」
☞ 本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」
☞ 本書 255 ページ「［拡張設定］ダイアログ」
☞ 本書 256 ページ「［カラー / グラフィック設定］ダイアログ」
☞ 本書 259 ページ「［両面印刷］ダイアログ」
☞ 本書 261 ページ「［ユーティリティ］ダイアログ」
☞ 本書 262 ページ「［一覧］ダイアログ」

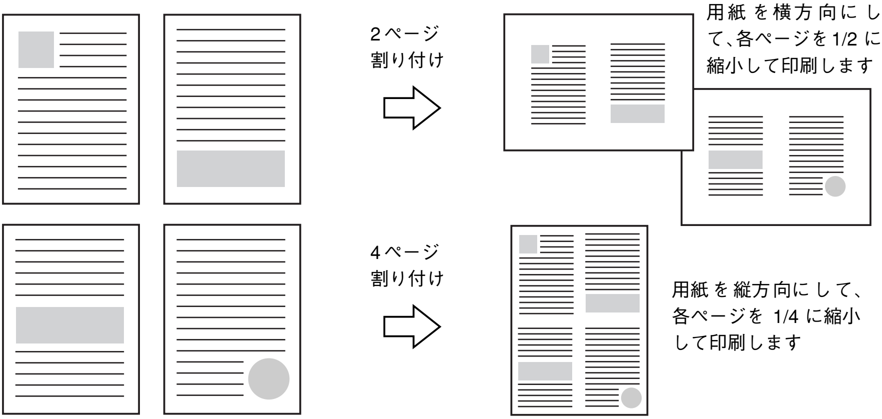
3 ［プリント］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

便利な印刷機能

ここでは、本機で利用できるさまざまな機能のうち、便利な印刷機能の概略をまとめて紹介します。

割り付け印刷で用紙を節約

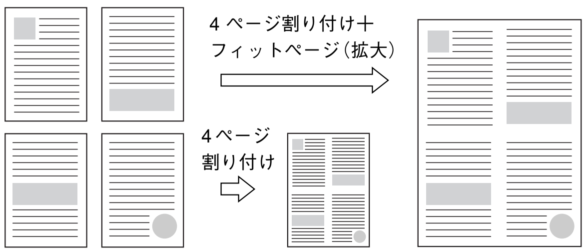
大量の文書を印刷するときに「紙がもったいない」と感じることはありませんか。1 枚ずつ印刷するよりは、2 ページまたは 4 ページごとにまとめて 1 枚の用紙に割り付ければ、総用紙枚数を 1/2 または 1/4 に減らすことができます。



例えば、会議の書類が 100 ページあれば、50 枚または 25 枚の用紙に印刷するだけで済み、ページ数が多ければ多いほど節約効果はぐっと上がります。

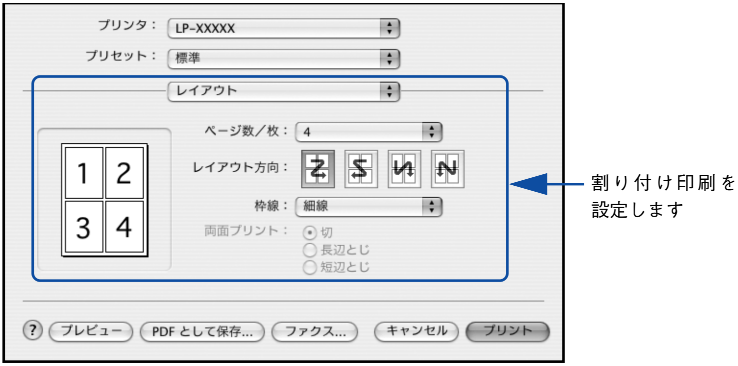
参 考

割り付け印刷は、連続した 2 ページまたは 4 ページ分のデータを縮小して元の指定サイズの用紙に割り付けて印刷します。例えばハガキサイズのページの場合、通常ならそのままハガキサイズの用紙に割り付け印刷しますが、文字が小さくて読みづらく実用的とはいえません。こんなときは、拡大 / 縮小機能を同時に使用して、大きな A4 サイズなどの大きなサイズの用紙に拡大して割り付けると読みやすくなります。



☞本書 236 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」
☞本書 241 ページ「拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷」

割り付け印刷は［プリント］ダイアログから［レイアウト］ダイアログを開いて設定してください。

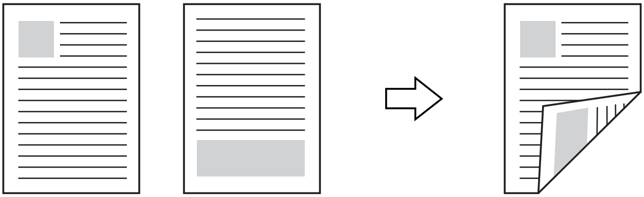


機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

本書 244 ページ「［レイアウト］ダイアログ」
本書 245 ページ「1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには」

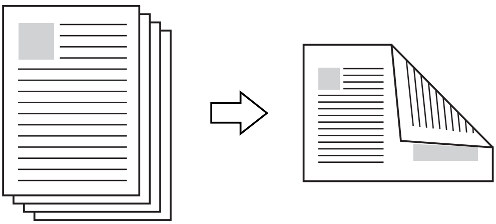
両面印刷で用紙を節約

用紙の片面に印刷するだけでは「紙がもったいない」と思うことはありませんか。本機には用紙の表と裏に自動印刷する両面印刷ユニットをオプションとして用意しています。オプションの両面印刷ユニットを使用すると、用紙を 1 枚ずつ自動的に裏返して両面印刷を行いますので、片面を印刷した後で文書をセットし直して裏面に印刷する手間が省けます。面倒な手間もなく自動処理され、総用紙枚数を 1/2 に減らすことができます。



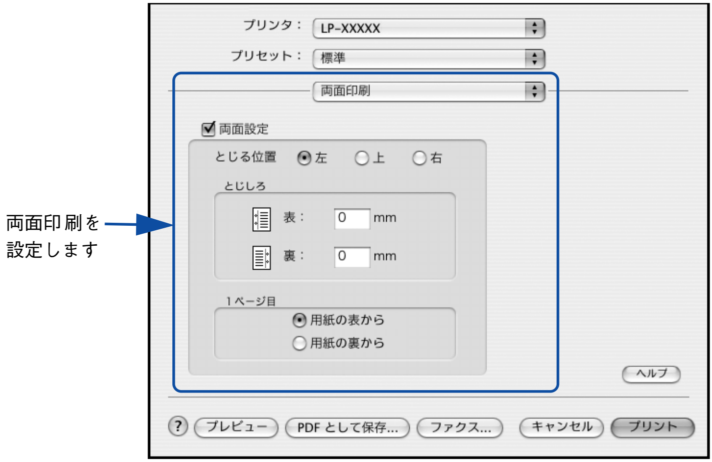
さらに、用紙の両面に 2 ページまたは 4 ページ割り付け印刷を行えば、総用紙枚数を 1/4 または 1/8 まで減らすことができます。

<例>両面それぞれに 2 ページ分の割り付け印刷した場合、
4 ページの文書なら用紙 1 枚で済みます



本書 232 ページ「割り付け印刷で用紙を節約」
本書 245 ページ「1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには」

両面印刷は［プリント］ダイアログから［両面印刷］ダイアログを開いて設定してください。

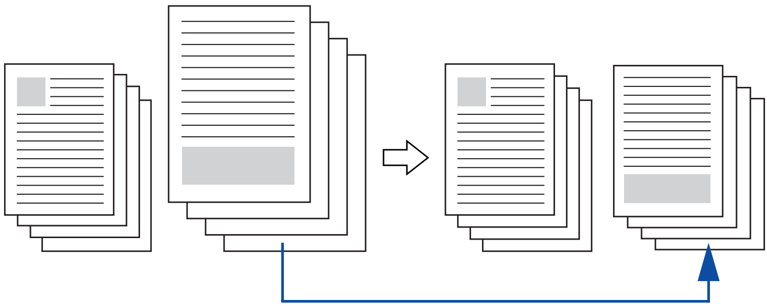


機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

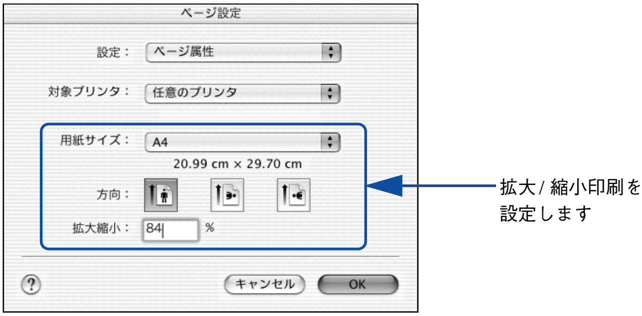
本書 259 ページ「［両面印刷］ダイアログ」
本書 260 ページ「両面印刷するには」

ページを拡大または縮小して印刷

文書を印刷してからコピー機で拡大 / 縮小していませんか。プリンタドライバの拡大 / 縮小機能を使えば、文書をそのまま拡大 / 縮小して印刷できますので手間が省けます。「会議には A4 サイズで統一」との急な依頼にも迅速に対応できます。



拡大 / 縮小印刷は［ページ設定］ダイアログを開いて設定してください。

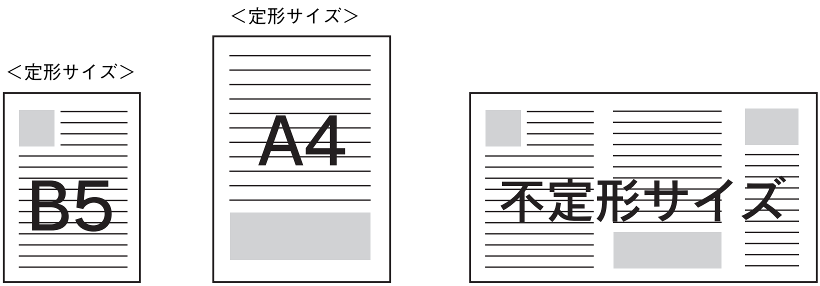


機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

本書 238 ページ「［ページ設定］ダイアログ」
本書 241 ページ「拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷」

定形サイズ以外の用紙に印刷

B5、A4 などの定形サイズ以外の用紙に印刷したい場合も心配ありません。任意の用紙サイズを不定形紙（カスタム用紙サイズ）として登録しておくことができます。



不定形サイズは［ページ設定］ダイアログから［カスタム用紙サイズ］ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 238 ページ「［ページ設定］ダイアログ」
☞ 本書 239 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

登録した不定形サイズは、［ページ設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから選択できます。

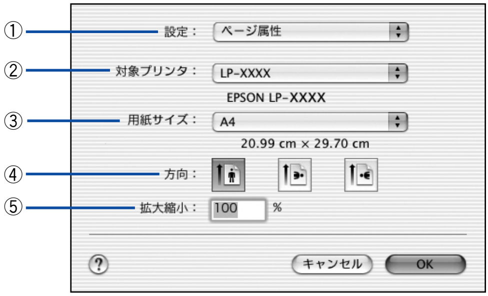
注 意

不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。

☞ 本書 370 ページ「不定形紙への印刷」

［ページ設定］ダイアログ

［ページ設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。



①設定

［ページ属性］、［カスタム用紙サイズ］、［一覧］ダイアログを切り替えます。

項目	説明
ページ属性	用紙サイズ、印刷方向、拡大・縮小率を設定します。
カスタム用紙サイズ	用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、［用紙サイズ］メニューから選択できます。 本書 239 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」
一覧	［ページ設定］ダイアログの設定一覧を確認できます。

②対象プリンタ

どのプリンタを対象にページ属性を設定するか、プリンタ名を選択します。

③用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

④方向

用紙に対する印刷の向きをクリックして選択します。

⑤拡大縮小

印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。

本書 236 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」
本書 241 ページ「拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷」

任意の用紙サイズを登録するには

［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズをカスタム用紙サイズとして登録することができます。

1 **プリンタドライバの［ページ設定］ダイアログを開きます。**

本書 229 ページ「ページ設定」

2 **［設定］メニューから［カスタム用紙サイズ］を選択します。**



3 **［新規］ボタンをクリックします。**



4 用紙サイズ名、用紙サイズ（長さ、幅）、プリンタの余白（上下左右）を設定し、[保存] ボタンをクリックします。

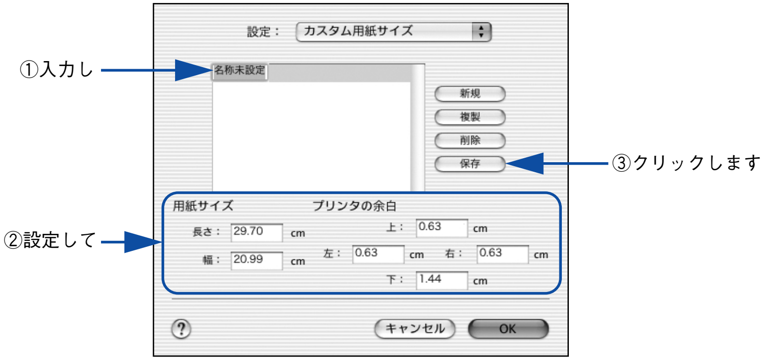
本機で使用できる用紙サイズの範囲は以下*1の通りです。

用紙幅：9.00 ～ 30.48cm（3.54 ～ 12.00 インチ*2）

用紙長：9.80 ～ 120.00cm（3.86 ～ 47.24 インチ*2）

*1 本機で有効な値です。設定を保存した際に、入力した値が OS の計算により変わる場合があります。

*2 設定の単位をインチにするには、[システム環境設定] から [言語環境] を開き、[数] タブをクリックして [計測単位] を [ヤード・ポンド法] に設定します。



参考

- すでに登録されている用紙サイズを複製する場合は、リストから複製したいサイズ名をクリックして選択し、[複製] ボタンをクリックします。必要に応じて設定を変更してから [保存] ボタンをクリックします。
- すでに登録されている用紙サイズを削除する場合は、リストから削除したいサイズ名をクリックして選択し、[削除] ボタンをクリックします。
- すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、リストから変更したい用サイズ名を選択し、設定を変更して [保存] ボタンをクリックします。
- カスタム用紙サイズの登録は Mac OS X の機能ですので、特定のプリンタドライバに依存することなく、すべてのプリンタドライバで利用できます。また、本機のプリンタドライバを再インストールした場合でも、登録した用紙サイズは保持されます。

5 [OK] ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

ここで定義した用紙サイズが [ページ属性] の [用紙サイズ] リストから選択できるようになります。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

参考

不定形紙への印刷は、いくつか注意していただく点がありますので、以下のページを参照してから印刷を実行してください。

本書 370 ページ「不定形紙への印刷」

拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷することができます。

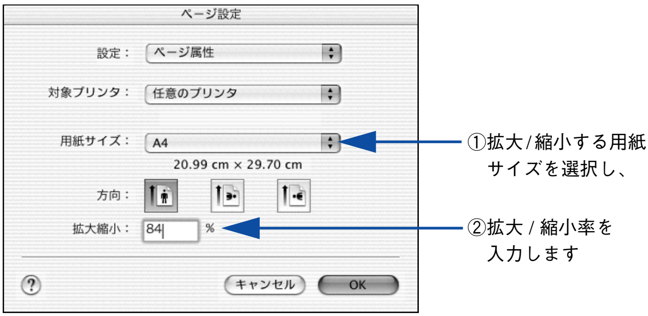
1 拡大 / 縮小率を計算します。

- 元の用紙サイズの一辺の長さと拡大 / 縮小印刷に使用する用紙サイズの一辺の長さを比較して計算します。
- 拡大/縮小率は計算に使用する辺によって異なりますので、縦または横どちらか同等の辺を基に概数（小数点以下切り捨て）を計算します。

2 プリンタドライバの［ページ設定］ダイアログを開きます。

☞ 本書 229 ページ「ページ設定」

3 拡大 / 縮小印刷に使用する［用紙サイズ］を選択して、［拡大縮小］に 1 で求めた値を入力します。



> **参 考**
>
> ［拡大縮小］で設定した拡大 / 縮小率に合った［用紙サイズ］を選択してください。以下のような場合は、［用紙サイズ］が［拡大縮小］に合っていません。
> - 縮小印刷時に用紙にバランスよくページが配置されない
> - 拡大印刷時に用紙からはみ出て印刷されない部分がある

4 その他の設定を確認して［ページ設定］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［プリント］ボタンをクリックして印刷を実行します。

［プリント］ダイアログ

印刷する際、［プリント］ダイアログで印刷に関わる各種の設定を行います。設定を行うダイアログは、メニューから選択してください。



①プリンタ
印刷に使用するプリンタを選択します。また、［プリンタリストを編集］を選択すると、［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］を開くことができます。

②プリセット
［プリント］ダイアログのすべての設定を保存し、あとでまとめて呼び出すことができます。必要な設定を変更したら、メニューから［別名で保存］を選択して保存名を指定して保存してください。



保存した設定を変更したり、名称変更や削除もできます。対象となる設定名を［プリセット］メニューから選択して、さらに［保存］、［名称変更］、または［削除］を選択してください。

③設定ダイアログメニュー
［プリント］ダイアログの設定画面を切り替えます。

④プレビュー
印刷されるままの状態を画面で確認できます。

⑤PDF として保存
印刷する代わりに、PDF ファイルとして保存できます。

⑥ファクス
印刷する代わりに、内蔵モデムや Bluetooth 対応の携帯電話を通じてファックス送信ができます。

⑦キャンセル
印刷を中止します。

⑧プリント
印刷を実行します。

［印刷部数と印刷ページ］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［印刷部数と印刷ページ］を選択すると、印刷部数や印刷範囲を設定できます。



①部数
印刷部数を選択します。通常は 1 ページごとに指定した部数を印刷しますが、②の［丁合い］を選択すると 1 部ごとにまとめて印刷します。

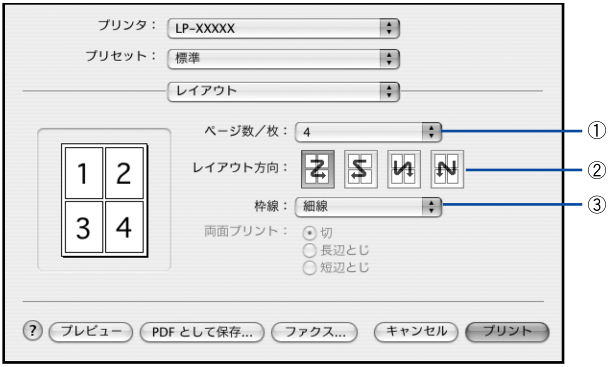
②丁合い
2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の［部数］で指定します。

参考
- アプリケーションソフト側で部単位（丁合い）印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ（部単位印刷しない）にして、プリンタドライバの［丁合い］で設定してください。
- 部単位（丁合い）印刷をする場合は、ページ数が偶数になるようにデータを作成してください。ページ数が奇数だと思った通りに印刷されません（Mac OS X 10.2.2 以前のバージョンの場合）。

③ページ
すべてのページを印刷する場合は［すべて］を選択します。一部のページを指定して印刷する場合は、開始ページと終了ページを入力します。

［レイアウト］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［レイアウト］を選択すると、連続したページを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷できます。



①ページ数 / 枚

1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

本書 245 ページ「1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには」

②レイアウト方向

割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。

③枠線

割り付けた各ページの周りに枠線を印刷するときに、線の種類を選択します。

1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには

4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

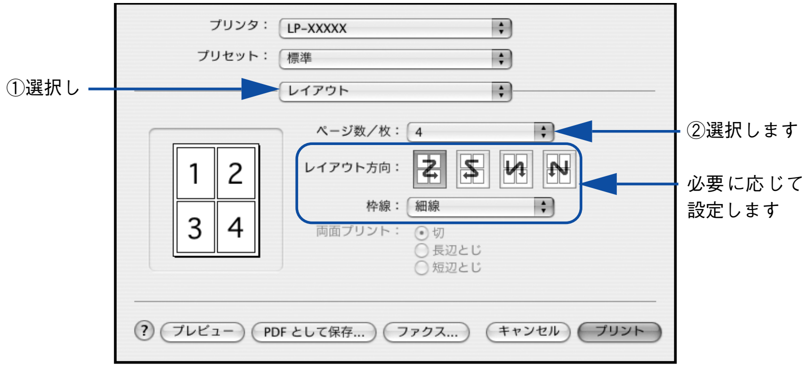
1. **プリンタドライバの［プリント］ダイアログを開きます。**

   ☞ 本書 231 ページ「プリント設定」

2. **［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。**

   ［レイアウト］ダイアログの設定項目について詳しくは、以下のページを参照してください。

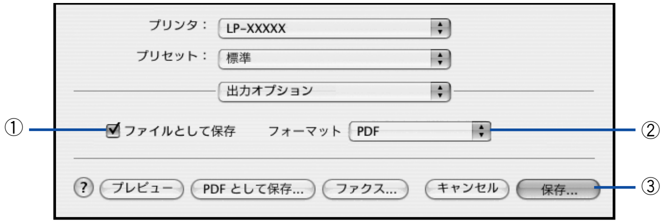
   ☞ 本書 244 ページ「［レイアウト］ダイアログ」



3. **［プリント］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

[出力オプション] ダイアログ

[プリント] ダイアログで [出力オプション] を選択すると、印刷する代わりにファイルとして保存できます。



①ファイルとして保存

印刷する代わりにファイルとして保存する場合に、チェックマークを付けます。

②フォーマット

ファイルとして保存する場合の保存形式（フォーマット）を選択します。

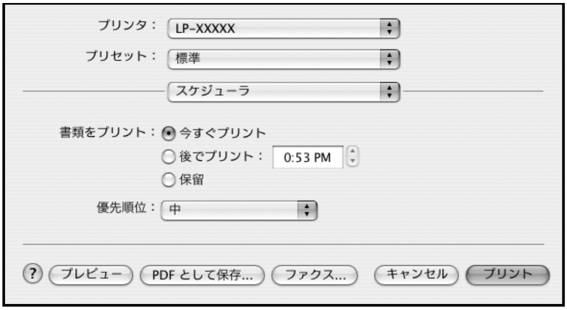
③保存

ファイルとして保存するには [保存] ボタンをクリックしてから、保存名と保存する場所を指定し、[保存] ボタンをクリックしてください。



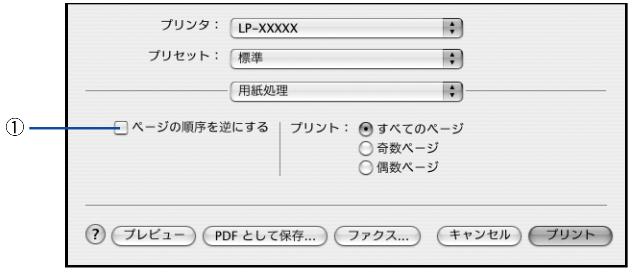
［スケジューラ］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［スケジューラ］を選択すると、印刷を実行するタイミングを設定することができます。
詳細に関しては、Mac OS のヘルプを参照してください。



［用紙処理］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［用紙処理］を選択すると、先頭ページからではなく最後のページから逆に印刷する逆順印刷の設定ができます。



①ページの順序を逆にする

項目	説明
すべてのページ	［ページの順序を逆にする］をチェックした場合は、全ページを最後のページから逆に印刷します。 ［ページの順序を逆にする］をチェックしていない場合は、最初のページから印刷します。
奇数ページ	［ページの順序を逆にする］をチェックした場合は、奇数ページのみを最後の奇数ページから逆に印刷します。 ［ページの順序を逆にする］をチェックしていない場合は、最初のページから印刷します。
偶数ページ	［ページの順序を逆にする］をチェックした場合は、偶数ページのみを最後の偶数ページから逆に印刷します。 ［ページの順序を逆にする］をチェックしていない場合は、最初のページから印刷します。

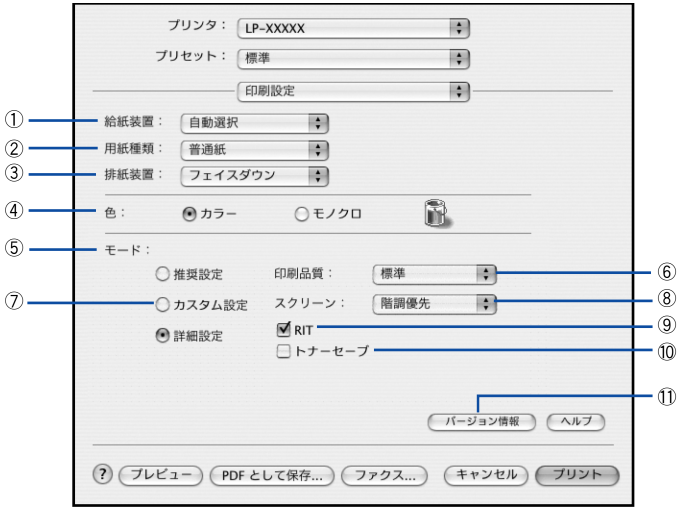
[ColorSync] ダイアログ

[プリント] ダイアログで [ColorSync] を選択すると、カラーマネージメントに関する設定をすることができます。
設定の詳細については、Mac OS のヘルプを参照してください。



[印刷設定] ダイアログ

[プリント] ダイアログで [印刷設定] を選択すると、印刷に関わるさまざまな基本機能が設定できます。



① 給紙装置

給紙装置を選択します。

項目	説明
自動選択	印刷実行時に、[用紙サイズ] で選択したサイズの用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。
用紙トレイ	用紙トレイから給紙します。
用紙カセット 1	標準の用紙カセットから給紙します。
用紙カセット 2/3/4*	オプションの増設カセットユニットの用紙カセットから給紙します。

* オプションの増設カセットユニット装着時のみ表示されます。

参 考

指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラーが発生します（用紙サイズチェック機能有効時）。なお、[用紙サイズのチェックをしない] を有効 / 無効に設定するには、[拡張設定] ダイアログで行います。

本書 255 ページ「[拡張設定] ダイアログ」

②用紙種類

印刷に使用する用紙種類を選択します。

項 目	説 明
指定しない	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用しないときに選択します。
普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき、上質紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用するときに選択します。給紙装置には［自動選択］が選択されます。
普通紙（裏面）、上質紙（裏面）	表面を印刷した普通紙タイプの用紙の裏面に印刷する場合に選択します。
ラベル、厚紙、厚紙（小）、特厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。［厚紙］は、紙厚が 106 ～ 169g/㎡の場合に、［特厚紙］は、紙厚が 170 ～ 216g/㎡の場合に選択してください。官製ハガキに印刷する場合は［厚紙（小）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキに印刷する場合は［厚紙］を選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が設定されます。
厚紙（裏面）、厚紙（小・裏面）、特厚紙（裏面）	表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。官製ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（小・裏面）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（裏面）］を選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が設定されます。
コート紙、コート紙（裏面）、コート紙光沢、コート紙光沢（裏面）	コート紙に印刷する場合に選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が選択されます。

参 考

- 表面を印刷した用紙の裏面に印刷する場合は、印字品質の最適化のためにそれぞれの用紙に応じて［普通紙（裏面）］、［上質紙（裏面）］、［厚紙（裏面）］、［厚紙（小・裏面）］、［特厚紙（裏面）］、［コート紙（裏面）］、［コート紙光沢（裏面）］に設定してください。
- 官製ハガキや官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの両面に印刷する場合に、片面の印刷後もう一方の面を印刷するときは［用紙種類］を［厚紙（小・裏面）］（官製ハガキの場合）、［厚紙（裏面）］（官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの場合）に設定してください。
- 操作パネルで用紙のタイプを設定していない場合は、「用紙タイプ選択機能」は使用できません。

③排紙装置

排紙装置を選択します。

項目	説明
フェイスダウントレイ	印刷面を下にして、標準の排紙トレイに排紙します。
フェイスアップトレイ*	印刷面を上にして、オプションのフェイスアップトレイに排紙します。

* オプションのフェイスアップトレイ装着時のみ表示されます。

④色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［モノクロ］を選択します。

⑤モード

項目	説明
推奨設定	一般的に推奨できる条件で印刷できます。ほとんどの場合、この［推奨設定］でよい印刷結果が得られます。
カスタム設定	プリセットメニューから選択します。
詳細設定	印刷品質やスクリーン、RIT、トナーセーブ機能が設定できます。

⑥印刷品質

［推奨設定］を選択した場合は、印刷品質（解像度）を［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）のどちらかに設定できます。印刷の解像度を 1 インチあたりのドット数（dpi）で表し、解像度を上げれば細かいドットできれいに印刷できます。

項目	説明
標準	文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。
高品質	写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）のモノクロ印刷に適しています。

参考

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。

- 印刷データの容量や色数を減らす。
- ［印刷品質］を［標準］に設定する。
- プリンタのメモリを増設する。
- Macintosh 本体のメモリを増設する。

⑦カスタム設定

カラー印刷時には、以下のプリセットメニューをご利用いただけます。

プリセットメニュー	用途
推奨（標準）	一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷速度を重視した設定で印刷します。
ワープロ／グラフ	グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷速度を重視した設定で印刷します。
グラフィック／ＣＡＤ	グラフィック画像や CAD による描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷速度を重視した設定で印刷します。
写真	写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷速度を重視した設定で印刷します。
ColorSync	ColorSync によるカラーマッチング（色合わせ）を行うときに適した設定です。
推奨（高品質）	一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質ワープロ／グラフ	グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質グラフィック／ CAD	グラフィック画像や CAD による描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷品質を重視した設定で印刷します。
高品質写真	写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷品質を重視した設定で印刷します。

⑧スクリーン（カラー印刷のみ）

スクリーン線数（lpi）を選択します。ほかに設定した印刷条件によっては、グレー表示して設定できない場合があります。

項　目	説　明
階調優先	階調を優先して印刷します。色調や色の濃淡が無段階に変化する連続階調、写真やグラデーションのあるデータの印刷時に選択してください。
解像度優先	解像度を優先して印刷します。細い線や細かい模様のあるデータの印刷時に選択してください。

⑨RIT

［詳細設定］を選択すると、RIT 機能を設定できます。RIT*（Resolution Improvement Technology）を有効にすると大きな文字がきれいに印刷できたり、写真画像の斜線補正や輪郭補正などに効果があります。ただし、［印刷品質］を［高品質］に設定した場合は、RIT 処理を使用する必要がないので設定できません。

*　RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正機能です。

参 考　RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に階調が変化する画像）を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は RIT 機能を使用しないでください。

⑩ トナーセーブ

［詳細設定］を選択すると、トナーセーブ機能を設定できます。カラー、モノクロ印刷ともに印刷濃度を抑えることでトナーを節約します。（カラー印刷時は色の表現力を低く抑えて印刷します。）試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

参 考	トナーセーブ機能を有効にすると、色の濃度を低くして印刷するため、カラー、モノクロ印刷ともに薄い色や細かい線などは印刷されない場合があります。

⑪［バージョン情報］ボタン

プリンタドライバのバージョン情報を示すダイアログが開きます。

[拡張設定] ダイアログ

[プリント] ダイアログで [拡張設定] を選択すると、印刷に関わるさまざまな拡張機能を設定できます。



①プリンタの設定を使用する

② [オフセット]、③ [用紙サイズのチェックをしない] の項目について、プリンタ本体とプリンタドライバどちらの設定を使用して印刷するかを選択できます。

- チェックマークを付けると、プリンタ本体の設定を使用して印刷します（プリンタドライバでは設定できません）。
- チェックマークを外すと、プリンタドライバでの設定を使用して印刷します（プリンタ本体の設定を無視します）。

②オフセット

印刷開始位置のオフセット値を表面 / 裏面それぞれに対して [上]（垂直位置）と [左]（水平位置）で設定します。0.5mm 単位で、次の範囲で設定できます。

上（垂直位置）：-30mm（上方向）～ 30mm（下方向）
左（水平位置）：-30mm（左方向）～ 30mm（右方向）

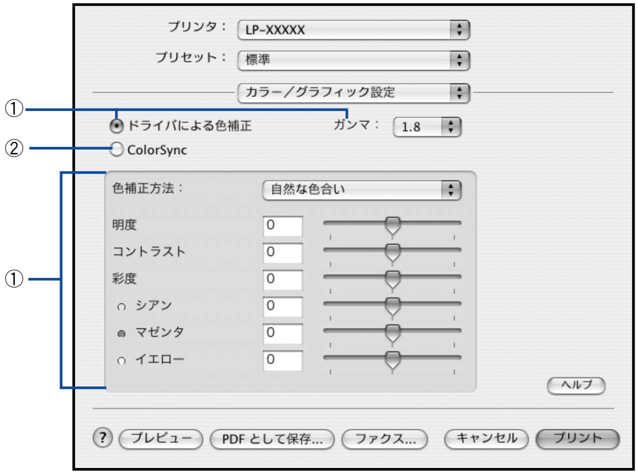
③用紙サイズのチェックをしない

プリンタドライバで設定した用紙サイズとプリンタにセットした用紙サイズが合っているか確認しません。それぞれの用紙サイズが異なっていてもエラーを発生することなく印刷します。

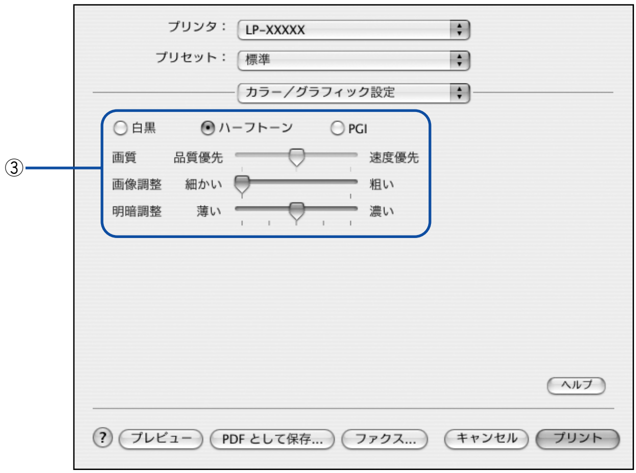
［カラー / グラフィック設定］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［カラー / グラフィック設定］選択すると、グラフィック印刷に関わる機能を詳細に設定できます。

カラー印刷の場合



モノクロ印刷の場合



① ドライバによる色補正（カラー印刷のみ）

プリンタドライバによるカラー調整を行います。［ドライバによる色補正］を選択した場合は、以下の設定でカラー調整できます。

ガンマ：

ガンマ値は、画像階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位で、この値を変更することで中間調の明るさの見え方が変わります。この設定は、［ドライバによる色補正］を選択した場合にのみ有効です。

［1.5］	ガンマ値 1.8 に比べて柔らかい感じの画像を印刷します。
［1.8］	通常はこの設定で印刷してください。ガンマ値 1.5 に比べて立体感があり、メリハリのある画像を印刷することができます。
［2.2］	sRGB 対応製品と色合わせして印刷する場合に選択してください。

色補正方法：

色の補正方法を選択できます。

［自動（自然な色合い優先）］	文字を鮮やかな色合いに、グラフィックとイメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。
［自動（鮮やかさ優先）］	文字とグラフィックを鮮やかな色合いに、イメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。
［自然な色合い］	より自然な発色になるようにカラー調整します。
［鮮やかな色合い］	より鮮やかな発色になるようにカラー調整します。
［色補正なし］	カラー調整しません。ColorSync 用プロファイルを作成する際の基準色を印刷するときに選択します。通常は、選択しないでください。

明度：

画像全体の明るさを調整します。

コントラスト：

画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを下げると、画像の明暗の差が少なくなります。

彩度：

画像全体の彩度（色の鮮やかさ）を調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を下げると、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。

シアン、マゼンタ、イエロー：

各色の強さを調整します

	-25	← 0 →	+25
シアン	赤みが強くなります。		青緑（シアン）が強くなります。
マゼンタ	緑色が強くなります。		赤紫（マゼンタ）が強くなります。
イエロー	青色が強くなります。		黄色（イエロー）が強くなります。

②ColorSync（カラー印刷のみ）

クリックしてチェックマークを付けると、ColorSync によるカラーマッチング（色合わせ）を行います。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書 273 ページ「ColorSync について」

③グラフィック（モノクロ印刷のみ）

［印刷設定］ダイアログで［モノクロ］を選択すると設定できます。

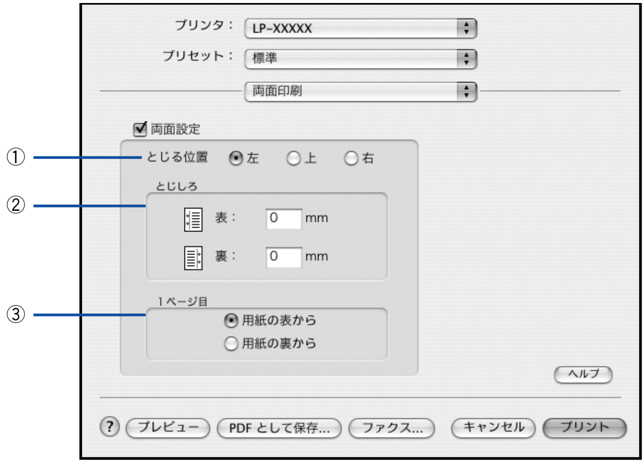
項　目	説　明
白黒	グラフィックの印刷処理を行いません。グレースケールや中間色を表現せず、濃淡や色調のない画像になります。
ハーフトーン	グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。
PGI	PGI *1(Photo and Graphics Improvement) 処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をPGI 処理してきれいに印刷できます。
画質	［PGI］を選択したときのみ、［画質］を調整できます。印刷時間を短くしたい場合は［速度優先］に、印刷品質を上げたい場合は［品質優先］に設定します。
画像調整 *2	［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷粗密度をスライドバーで調整できます。［細かい］側にスライドするとより細かく、［粗い］側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。
明暗調整	［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。［薄い］側にスライドするとより明るく、［濃い］側にスライドするとより暗くグラフィックを印刷します。

*1 PGI：階調表現力を 3 倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷する EPSON 独自の機能。

*2 ［細かい］にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれて真っ黒になる場合があります。コピーをする場合は、［細かい］にしないで印刷することをお勧めします。

［両面印刷］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［両面設定］を選択すると、両面印刷に関わる設定ができます。



①とじる位置

両面印刷するときのとじる位置を選択します。

②とじしろ

両面印刷するときのとじしろを、0 ～ 30mm の範囲で用紙の表と裏でそれぞれ設定します。

③1 ページ目

両面印刷する場合、印刷データの 1 ページ目を用紙の表から印刷するか裏から印刷するかを選択します。

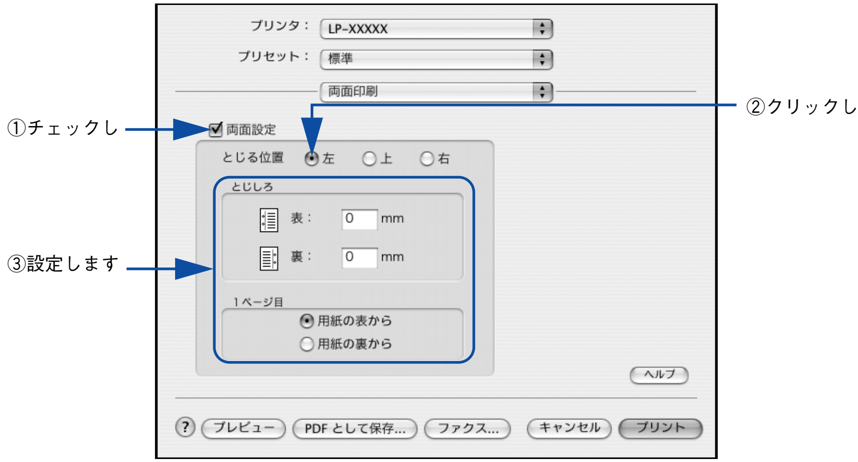
両面印刷するには

用紙の表裏、両面に印刷することができます。A4 サイズ（縦長）の印刷データを用紙の左側をとじられるように両面印刷する場合の手順は以下の通りです。

1 **プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙（ここではA4）がセットされていることを確認します。**

2 **プリンタドライバの［プリント］ダイアログを開きます。**
本書 231 ページ「プリント設定」

3 **［両面印刷］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。**
［両面印刷］ダイアログの設定項目について詳しくは以下のページを参照してください。
本書 259 ページ「［両面印刷］ダイアログ」



4 **［プリント］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

［ユーティリティ］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［ユーティリティ］を選択すると、プリンタのユーティリティ機能を設定できます。

①

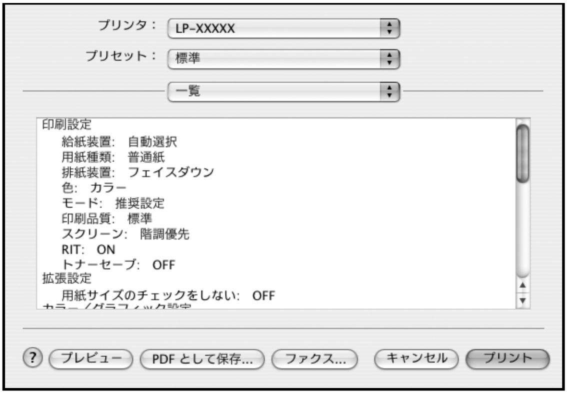

①EPSON プリンタウィンドウ !3

EPSON プリンタウィンドウ !3 を使って、プリンタをモニタする場合は［プリンタをモニタする］にチェックマークを付けます。また、アイコンをクリックすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面が表示されます。

本書 265 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

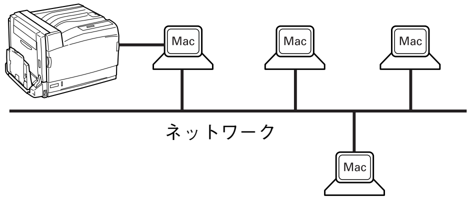
［一覧］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［一覧］を選択すると、［プリント］ダイアログのすべての設定を一覧で表示しますので、すべての設定を一度に確認できます。



プリンタを共有するには

プリンタを直接接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、プリンタをほかの Macintosh から共有することができます。



参 考	• Mac OS X 10.2 以降のプリンタ共有機能は、各ユーザーの Macintosh が Mac OS X 10.2 以降で起動している場合のみご利用いただけます。 • プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続している場合は、ここでの手順に従って設定する必要はありません。ネットワーク上のどの Macintosh からでも直接［プリンタ設定ユーティリティ］からプリンタを追加して印刷することができます。 本書 226 ページ「印刷を始める前に」

プリンタを共有するには

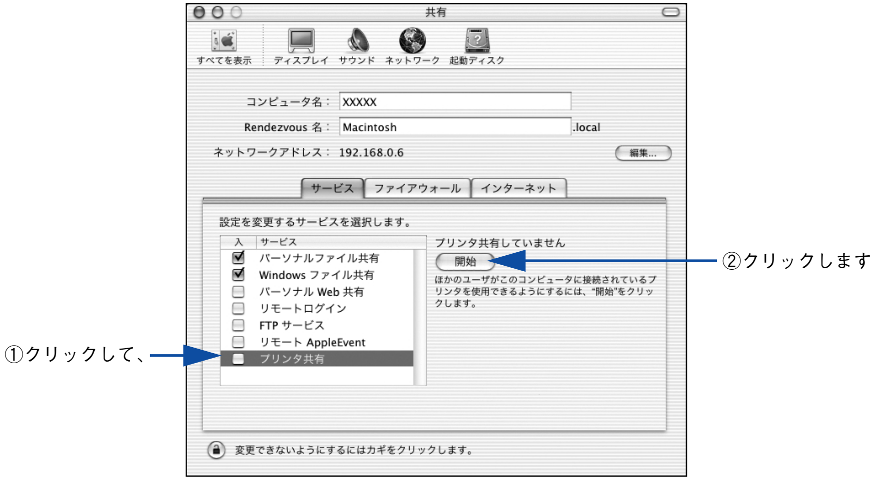
ネットワーク上のほかのユーザーがプリンタを共有できるようにするには、プリンタを直接接続した Macintosh で以下の設定を行ってください。

1. プリンタの電源をオン (I) にします。

2. ［Dock］または［アプリケーション］フォルダから［システム環境設定］を開き［共有］をクリックします。



3 ［プリンタ共有］をクリックして、［開始］ボタンをクリックします。



参 考

- プリンタの共有を停止する場合は、［停止］をクリックします。
- 上記画面の［コンピュータ名］、［Rendezvous 名］、［ネットワークアドレス］は、ネットワーク環境によって異なります。

4 ［システム環境設定］メニューから［システム環境設定を終了］をクリックします。

以上で、共有の設定は終了です。

共有プリンタを使用するには

ネットワーク上の共有プリンタは、各ユーザーの［プリンタ設定ユーティリティ］に自動的に追加されます。通常の方法でアプリケーションソフトの［ページ設定］ダイアログや［プリント］ダイアログを設定して印刷してください。

参 考

- Mac OS X 10.2 以降のプリンタ共有機能は、各ユーザーの Macintosh が Mac OS X 10.2 以降で起動している場合のみご利用いただけます。
- 共有プリンタの電源がオフ（○）でも、各ユーザーの［プリンタ設定ユーティリティ］に共有プリンタが表示されたままの場合があります。
- 共有プリンタを直接接続している Macintosh がシステム終了すると、共有プリンタは各ユーザーの［プリンタ設定ユーティリティ］から自動的に消えます。
- 各ユーザーの［プリンタ設定ユーティリティ］に複数のプリンタが追加されている場合は、共有プリンタをデフォルトプリンタとして選択するか、印刷のたびに共有プリンタを選択してください。

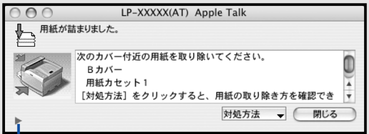
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

プリンタエラーを表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時や消耗品残量が少なくなったときなどのプリンタの状態を表示します。



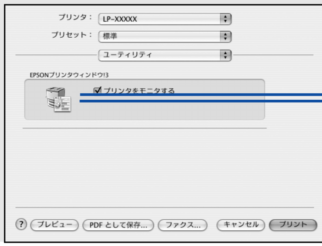
［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

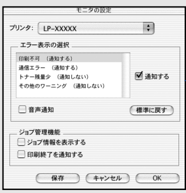
［ユーティリティ］ダイアログの EPSON プリンタウィンドウ !3 アイコンをクリックすると、［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。



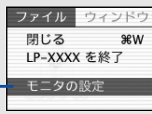
動作環境を設定するには

［モニタの設定］ダイアログ

どのような場合にエラー表示するかなどを設定できます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の［ファイル］メニューから［モニタの設定］ダイアログを開くことができます。

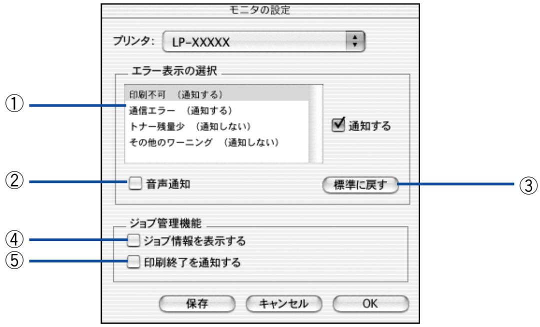


ジョブ管理を行うための条件

ジョブ管理機能を使用するには、プリンタが以下の条件でネットワーク接続されている必要があります。
Open Transport Ver. 1.1.1 以上

[モニタの設定] ダイアログ

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動して、[ファイル] メニューから [モニタの設定] をクリックすると、[モニタの設定] ダイアログが表示されます。EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能を設定します。



①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを通知するかを選択します。通知が必要な項目は、リスト内のエラー状況を選択して、[通知する] のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、チェックマークを付けたエラーまたはワーニングが発生したときにポップアップウィンドウが表示されます。

②音声通知

エラー発生時に音声* でも通知します。

* お使いの Macintosh のサウンド機能が有効な（消音でない）場合のみ。

③[標準に戻す] ボタン

[エラー表示の選択] を初期状態に戻します。

④ジョブ情報を表示する

ジョブ管理ができる場合に [プリンタ詳細] ウィンドウにジョブ情報を表示します。
本書 270 ページ「[ジョブ情報] ウィンドウ」

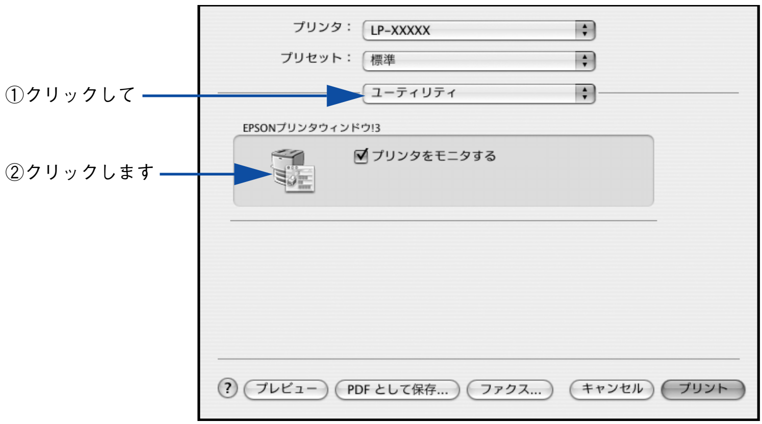
⑤印刷終了を通知する
ジョブ管理ができる場合にジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。
本書 271 ページ「[印刷終了通知] ダイアログ」

参考	ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、[ジョブ情報を表示する] と [印刷終了を通知する] が表示されます。 本書 266 ページ「ジョブ管理を行うための条件」

プリンタの状態を確かめるには
EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。また、印刷中にエラーが発生した場合も [プリンタ詳細] ウィンドウを表示することができます。
本書 268 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」

参考	EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが [プリンタ設定ユーティリティ] で追加 / 選択されているか確認してください。

[プリンタ詳細] ウィンドウの起動方法
[プリント] ダイアログから [ユーティリティ] を選択して [EPSON プリンタウィンドウ !3] のアイコンをクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、[プリンタ詳細] ウィンドウが表示されます。

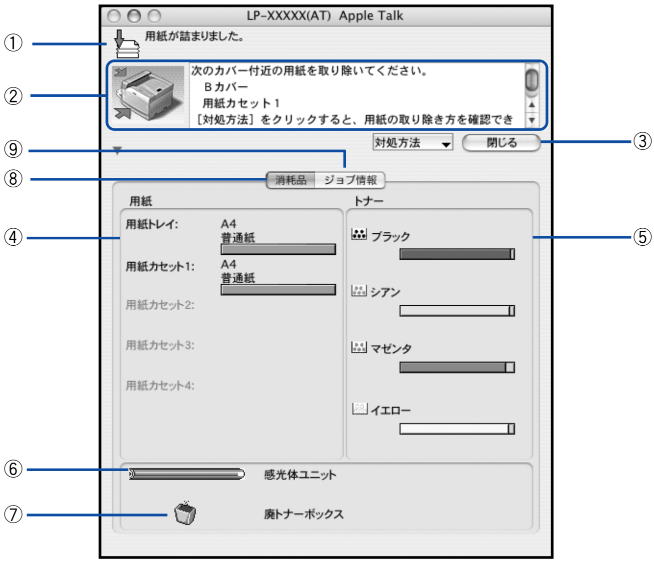


> **参 考**
>
> アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタ上に表示されます。
>
> - ▶（[消耗品詳細]）ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
> - エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



［プリンタ詳細］ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



> **参 考**
>
> 節電時に消耗品や用紙の交換を行うと、［プリンタ詳細］ウィンドウに最新の情報が表示されないことがあります。この場合は［リセットメニュー］の［リセット］または［リセットオール］を実行するか、印刷を行うことにより節電状態が解除され、最新の情報が表示されるようになります。

①アイコン / メッセージ
プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

②プリンタ / メッセージ
プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。
☞ 本書 272 ページ「対処が必要な場合は」

③［閉じる］ボタン
ウィンドウを閉じます。

④用紙
給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、そして用紙残量の目安を表示します。

⑤トナー
ET カートリッジがあとどれくらい使用できるか、寿命の目安を表示します。

⑥感光体ユニット
感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか、寿命の目安を表示します。

⑦廃トナーボックス
廃トナーボックスの空き容量が少なくなるとアイコンが点滅します。

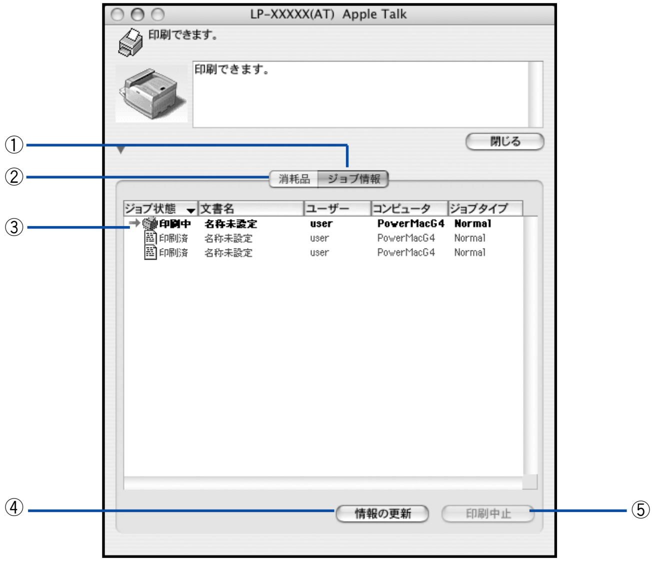
⑧消耗品
ジョブ管理ができる場合に［消耗品］ウィンドウを表示させるときにクリックします。

⑨ジョブ情報
ジョブ管理ができる場合に［ジョブ情報］ウィンドウを表示させるときにクリックします。
☞ 本書 270 ページ「［ジョブ情報］ウィンドウ」

参考
ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、［ジョブ情報］が表示されます。
☞本書 266 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」

[ジョブ情報] ウィンドウ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に表示され、プリントジョブ情報を表示します。



①ジョブ情報

ネットワークプリンタから取得したプリントジョブ情報を表示します。

②消耗品

[プリンタ詳細] ウィンドウを表示します。

☞ 本書 268 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」

③ジョブリスト

ジョブの状態(待機中、印刷中、印刷済、削除済)、文書名、ユーザー名、コンピュータ名を、ジョブごとに表示します。リスト一番左の赤い矢印は、印刷中のジョブのうち実際に印刷を行っているジョブを表しています。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブに関しては、以下の情報は表示しません。

- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

参考	プリンタを直接(ローカル)接続したコンピュータから印刷されたジョブは表示されません。

④[情報の更新] ボタン

最新のジョブ情報をプリンタから取得して、リストの表示を更新します。

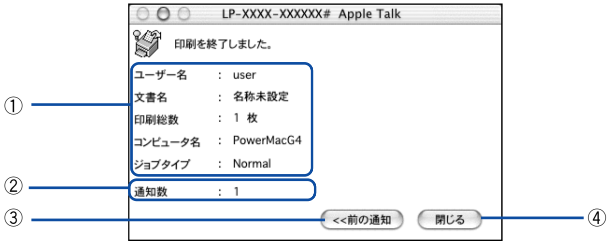
⑤［印刷中止］ボタン

ジョブリストに表示されている印刷中または待機中のジョブをクリックして選択し、［印刷中止］ボタンをクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの印刷を中止することはできません。

> **参考**
> 印刷中止を実行した後でエラーが発生した場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 のメッセージに従ってエラーを解除してください。
> 本書 272 ページ「対処が必要な場合は」

［印刷終了通知］ダイアログ

印刷の終了が通知できるように設定されている場合は、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。設定方法については、以下のページを参照してください。
本書 266 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」



①終了したジョブ情報

印刷が終了したジョブのユーザー名、文書名、印刷総数、通知数、コンピュータ名を表示します。

②通知数

印刷終了通知の通知数を表示します。

③［前の通知］ボタン

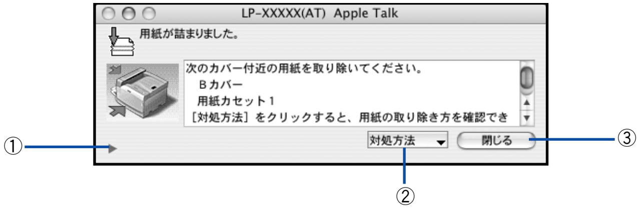
クリックすると、1 つ前の終了通知を表示します。通知数が 0 になった場合（終了通知がすべてなくなった場合）はグレーアウトされます。

④［閉じる］ボタン

［印刷終了通知］ダイアログを閉じます。

対処が必要な場合は

プリンタに何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 のポップアップウィンドウがコンピュータの画面上に表示されます。メッセージに従って対処してください。エラーが解除されると自動的に閉じます。



ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

① ▶（[消耗品詳細]）ボタン

［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品などの詳細な情報を表示します。

本書 268 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

②［対処方法］ボタン

順を追って対処方法を詳しく説明します。

③［閉じる］ボタン

ポップアップウィンドウを閉じます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

ColorSync について

ColorSync とは

例えばスキャナで取り込んだ画像を印刷する場合、原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いは完全には一致しません。これは、それぞれの機器の色の表現方法の違い、階調表現力の違い、またディスプレイ表示のクセ（偏った色表示をする）などが原因です。

このような場合の原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いをできるだけ一致（カラーマッチング）させるためのカラーマネージメントシステムとしてMacintoshではColorSyncがあります。本機は、このColorSync 3.0に対応しています。

> **参 考**　この ColorSync によるカラーマッチングを行うには、画像入力機器、画像取り込みアプリケーションソフト、画像出力機器、すべてが ColorSync に対応している必要があります。

ColorSync を使用して印刷するには

本機で ColorSync を使用する場合は、次の基本手順に従ってください。

1 正確な色を再現できるように、ディスプレイのカラー調整（モニタキャリブレーション）を行います。

ディスプレイの調整が正しく行えない場合や、ディスプレイの劣化により正しく色を再現できない 場合は、ディスプレイとプリンタの色を正確に合わせることができません。調整方法は、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

2 ColorSync で使用するディスプレイプロファイルを選択します。

最適なディスプレイプロファイルについては、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

① [アプリケーション] ー [ユーティリティ] フォルダを開いて [ColorSync ユーティリティ] アイコンをダブルクリックします。
② [装置] アイコンをクリックします。
③ [登録済みの ColorSync 装置] リストにある [ディスプレイ] の三角マークをクリックして、表示されたディスプレイプロファイルをクリックします。
④ [現在のプロファイル] メニュー（三角マーク）を クリックし、[その他] をクリックします。
⑤ 使用するディスプレイに適したプロファイルをダイアログから選択します。

> **参 考**　ディスプレイプロファイルの保存場所は、[ColorSync ユーティリティ] の [プロファイル] アイコンをクリックして探せます。

3 **アプリケーションソフトで、ColorSync を設定にします。**

設定方法は、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

4 **印刷実行時に、ColorSync を設定します。**

［カラー / グラフィック設定］ダイアログで［ColorSync］を選択します。

☞ 本書 256 ページ「［カラー / グラフィック設定］ダイアログ」

参考

- ColorSync を使って印刷する画像をスキャナで取り込むときは、スキャナのドライバ（例 EPSON Scan）で ColorSync を選択してから画像を取り込んでください。
- ColorSync を使用する場合は、アプリケーションソフトを RGB モードに設定して作業してください。CMYK や Lab モードでは、正しく色合わせすることができません。
- 一部のアプリケーションソフト（Adobe PageMaker 7.0J 以降、Photoshop 6.0J 以降、Illustrator 10.0J 以降など）では、ソフトウェア上で ColorSync の設定が行えます。この場合は、プリンタドライバの［カラー / グラフィック設定］ダイアログで［ドライバによる色補正］を選択して、［色補正方法］を［色補正なし］に設定してください。

印刷の中止方法

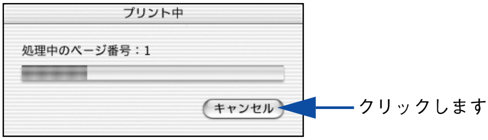
印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

プリンタドライバから印刷データを削除します

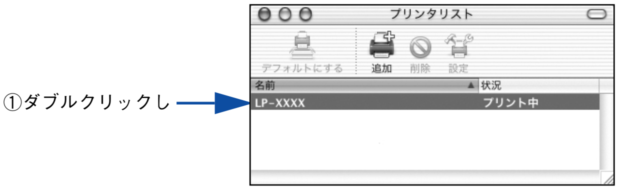
コンピュータ上の処理が続いているときは、以下のいずれかの方法で削除します。

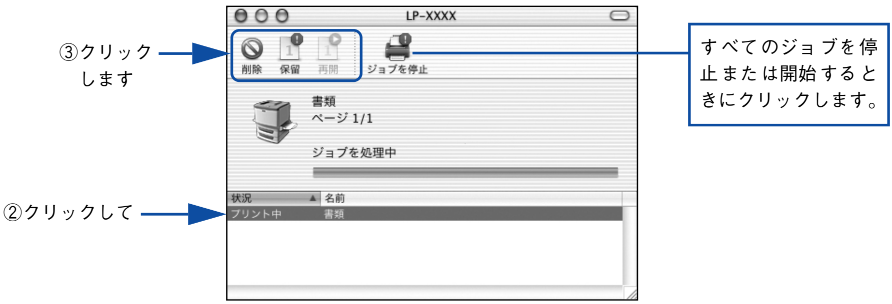
● **印刷中のダイアログが表示されている場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして印刷を中止します。**

アプリケーションソフトによっては、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン([キャンセル] など)をクリックして印刷を強制的に終了します。



● **印刷中は [Dock] に [プリンタ設定ユーティリティ] が表示されます。[プリンタ設定ユーティリティ] を開き、印刷中のジョブを選択して削除(または保留 / 再開)できます。**



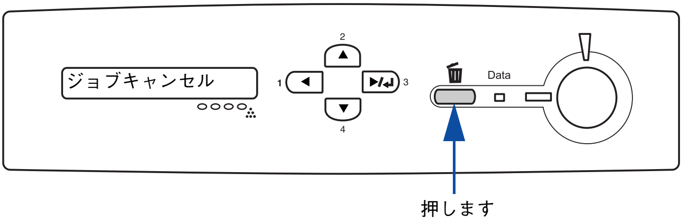


印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。
次に、プリンタ本体の印刷データを削除します。

プリンタ本体の印刷データを削除します

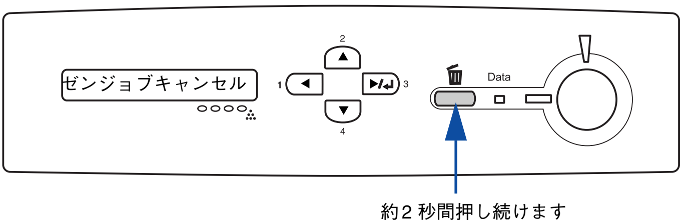
●印刷中のデータを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを押します。
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。



●プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。



プリンタソフトウェアの削除方法

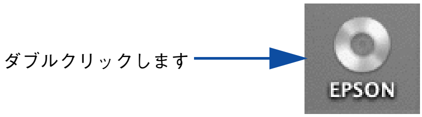
プリンタソフトウェアを削除する手順は以下の通りです。

参 考	プリンタソフトウェアのアンインストール（削除）は、管理者権限をお持ちの方が行ってください。

1 **起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。**

2 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。**

3 **デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックします。**



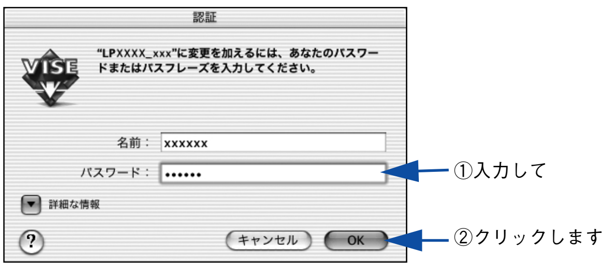
4 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Mac OS X 専用ソフトウェア］－［プリンタドライバ］の順に開き、［LP-9800C_xxx*］をダブルクリックします。**

［プリンタドライバ］フォルダが表示されていない場合は、［インストーラ］アイコンが表示されているフォルダ内を下にスクロールしてください。

*　例えば「10a」のようにインストーラのバージョンを表示します。



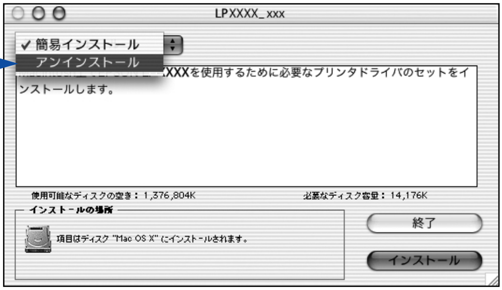
5 **［パスワード］を入力して［OK］をクリックします。**



6 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意］をクリックします。**

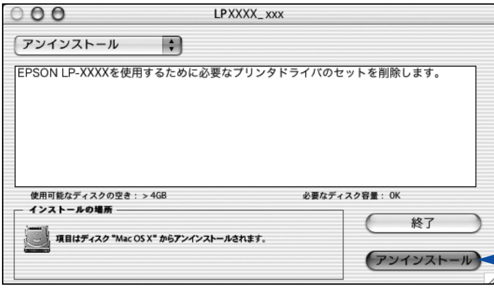
7 インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択します。

クリックして
選択します



8 ［アンインストール］ボタンをクリックします。

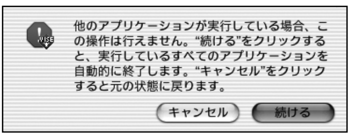
プリンタソフトウェアの削除が始まります。



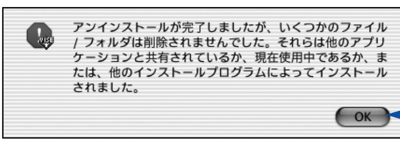
クリックします

参考

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［キャンセル］ボタンをクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタソフトウェアをアンインストールしてください。

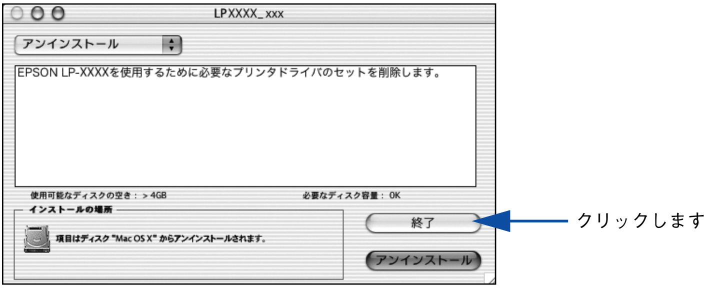


9 ［OK］ボタンをクリックします。



クリックします

⑩ ［終了］ボタンをクリックします。



以上でプリンタソフトウェアの削除は終了です。

操作パネルからの設定

操作パネルから設定する場合の説明と、メッセージの内容やスイッチ操作によって実行できる機能について説明しています。

操作パネルによる設定

ここでは、操作パネルでの設定変更の方法と設定モードの詳細について説明します。通常の印刷に必要な設定はプリンタドライバで設定できますので、基本的に操作パネルで設定する必要はありません。また、操作パネルとプリンタドライバの双方で設定できる項目は、基本的にプリンタドライバの設定が優先されます。ただし、一部の設定項目については、どちらの設定を優先するかをプリンタドライバ上で選択することができます。

☞ Windows：本書 74 ページ「[拡張設定] ダイアログ」
☞ Mac OS：本書 185 ページ「[拡張設定] ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 255 ページ「[拡張設定] ダイアログ」

参考 操作パネルの設定において、一部の項目および設定値はそれに関するオプションが装着されているときのみ表示されます。

設定項目の内容をご覧いただき、必要な場合のみ操作パネルで設定してください。ただし、用紙タイプ選択機能を使用する場合は通常の印刷であっても設定する必要があります。

以下のページを参照して、各給紙装置にセットした用紙のタイプを設定してください。

☞ 本書 372 ページ「用紙タイプ選択機能」

操作パネルで設定を変更する際の注意事項

操作パネルで設定を変更する場合は、次の点に注意してください。

- 下記のメニューはプリンタの持つ特性を実行するためのものです。設定値は変更できません。

設定メニュー	設定項目
プリンタジョウホウメニュー	ステータスシート ネットワークジョウホウ カラーレジチョウセイシート I/F カードジョウホウ*1 ROM モジュール A ジョウホウ*2 ROM モジュール B ジョウホウ*2
リセットメニュー	ワーニングクリア オールワーニングクリア リセット リセットオール セッテイショキカ
I/F カードセッテイメニュー*1	I/F カードショキカ

*1 オプションのインターフェイスカード装着時で、I/F カードセッテイメニューの「I/F カード=ツカウ」を選択した場合のみ表示されます。
*2 オプションの ROM モジュール装着時のみ表示されます。

- 下記のメニューはプリンタの状態を表示するためのものです。設定値は変更できません。

設定メニュー	設定項目
キュウシソウチメニュー	カセット 1 ヨウシサイズ カセット 2 ヨウシサイズ カセット 3 ヨウシサイズ カセット 4 ヨウシサイズ
プリンタジョウホウメニュー	C トナーザンリョウ M トナーザンリョウ Y トナーザンリョウ K トナーザンリョウ カンコウタイライフ ノベインサツマイスウ カラーインサツマイスウ B/W インサツマイスウ

操作手順の概要

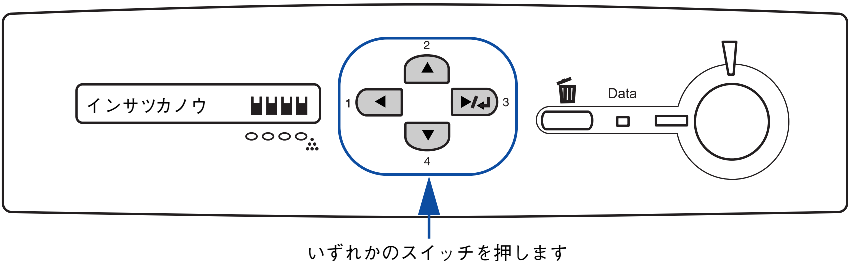
操作パネルでプリンタの設定を変更する場合は、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されている状態から、次の手順で操作します。

1 **以下のページを参照して、変更または実行したい設定メニュー、設定項目、設定値を確認します。**

本書 286 ページ「設定項目の説明」

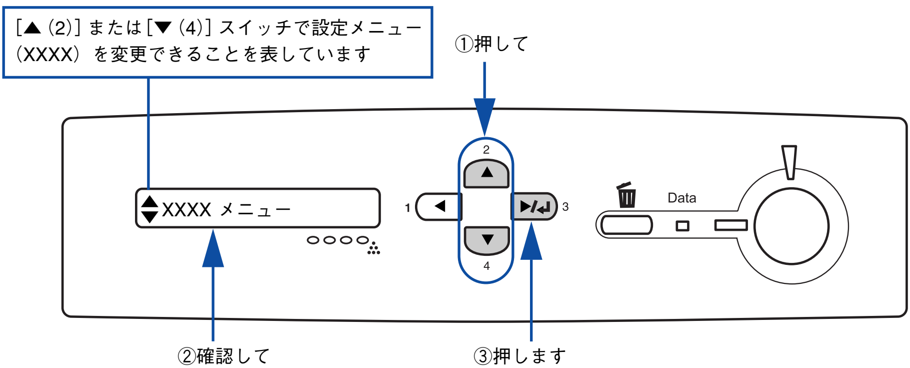
2 **液晶ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**

設定モードに入ると、液晶ディスプレイに［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。



3 **設定メニューを選択します。**

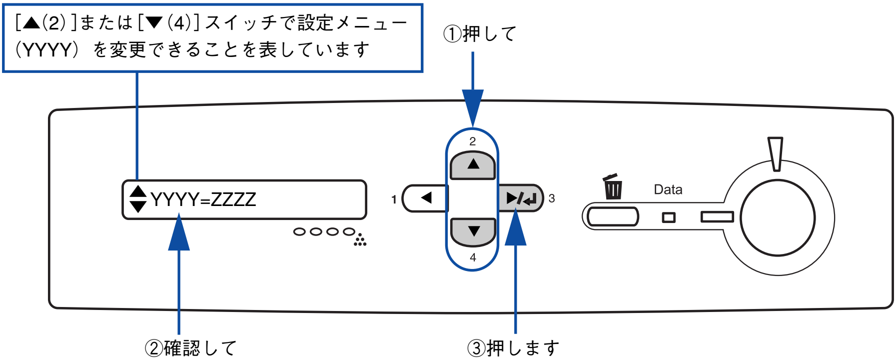
①［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して設定メニューの表示を切り替えます。
② 1 で確認した設定メニューが表示されていることを確認します。
③［▶/↵（3）］スイッチを押します。



次の手順（設定項目の階層）へ進みます。

4 **設定項目を選択します。**

①［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して設定項目（YYYY）の表示を切り替えます。
② **1** で確認した設定項目が表示されていることを確認します。
③ 設定値を変更する設定項目の場合は、［▶/↵（3）］スイッチを押します。なお、設定値を表示するだけの設定項目や設定値のない設定項目もあります。



- 液晶ディスプレイに設定項目（YYYY）と設定値（ZZZZ）が表示されている場合は、次の **5**（設定値の階層）へ進んでください。

▲▼YYYY=ZZZZ

- 液晶ディスプレイに設定値を表示するだけの設定項目を選択した場合は、**6** へ進んでください。

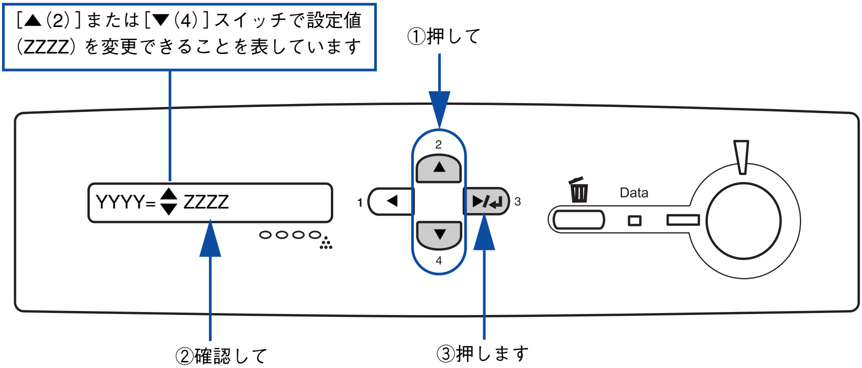
<例> ▲▼C トナーザンリョウ=E******F

- 液晶ディスプレイに設定項目（YYYY）だけが表示されている場合は、設定項目（YYYY）の機能が実行されます。これで操作は終了です。機能実行後に、自動的に設定モードを終了し通常の操作モードへ戻ります。

▲▼YYYY

❺ 設定値を選択します。

① [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して設定値 (ZZZZ) の表示を切り替えます。
② ❶ で確認した設定値が表示されていることを確認します。
③ [▶/↵(3)] スイッチを押します。



設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。

> **参考**
> - [▶/↵(3)] スイッチを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。
> - 一部の設定は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにしてから有効になります。詳細は、以下のページを参照してください。
> 本書 286 ページ「設定項目の説明」

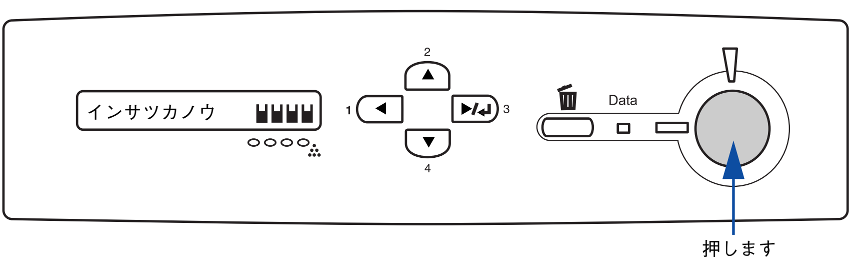
❻ さらに設定を変更する場合は、❹ から ❺ までの手順を繰り返します。

- ほかの設定メニューへ移動する場合は、[◀(1)] スイッチを 1 回押します。
- 設定を終了する場合は、❼ へ進みます。

❼ [印刷可] スイッチを押して、設定モードを終了します。

設定モードが終了し、[インサツカノウ] または [セツデン] 状態に戻ります。

- [印刷可] スイッチを押すと、設定の途中でも [インサツカノウ] または [セツデン] と表示されている状態へ戻ることができます。
- [◀(1)] スイッチを押すと、ひとつ前の階層へ戻ります。



設定項目の説明

本機は、用途に合わせてさまざまな設定ができます。ここでは、設定モードで変更できる設定メニューや設定項目、および設定値について説明します。

> **参考**
> - 次の一覧表で設定値の欄に「－」と記載している設定項目には、変更する設定値がありません。[▶/↵（3）] スイッチを押すと、各項目の設定を表示または印刷したり、機能を実行します。
> - プリンタに取り付けていないオプション用の設定は表示されません。

[　　　　] で表示された項目は、プリンタドライバで設定および処理可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。
ただし、プリンタドライバの［拡張設定］ダイアログで［プリンタの設定を使用する］を選択した場合、[ヨウシサイズフリー]、[ジドウエラーカイジョ］については操作パネルの設定が優先されます。

Windows：本書 74 ページ「[拡張設定] ダイアログ」
Mac OS：本書 185 ページ「[拡張設定] ダイアログ」
Mac OS X：本書 255 ページ「[拡張設定] ダイアログ」

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタジョウホウメニュー	ステータスシート	－
	ネットワークジョウホウ	－
	カラーレジチョウセイシート	－
	I/F カードジョウホウ *1	－
	ROM モジュール A ジョウホウ *2	－
	ROM モジュール B ジョウホウ *2	－
	C トナーザンリョウ	－
	M トナーザンリョウ	－
	Y トナーザンリョウ	－
	K トナーザンリョウ	－
	カンコウタイライフ	－
	ノベインサツマイスウ	－
	カラーインサツマイスウ	－
	B/W インサツマイスウ	－

設定メニュー	設定項目	設定値
キュウシソウチメニュー[*3]	トレイヨウシサイズ	A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、ハガキ（官製ハガキ）、W ハガキ（官製往復ハガキ）、Q ハガキ（官製四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half-Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4
	カセット 1 ヨウシサイズ	ー
	カセット 2 ヨウシサイズ[*6]	ー
	カセット 3 ヨウシサイズ[*6]	ー
	カセット 4 ヨウシサイズ[*6]	ー
	トレイタイプ	フツウシ（初期設定）、ジョウシツシ、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、ラベル
	カセット 1 タイプ	フツウシ（初期設定）、ジョウシツシ、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 2 タイプ[*6]	フツウシ（初期設定）、ジョウシツシ、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 3 タイプ[*6]	フツウシ（初期設定）、ジョウシツシ、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 4 タイプ[*6]	フツウシ（初期設定）、ジョウシツシ、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
プリンタモードメニュー	パラレル	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	USB	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	ネットワーク	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	I/F カード[*4]	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
インサツメニュー	ページサイズ	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ（官製ハガキ）、W ハガキ（官製往復ハガキ）、Q ハガキ（官製四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half-Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4
	ヨウシホウコウ	タテ（初期設定）、ヨコ
	カイゾウド	ハヤイ（初期設定）、キレイ
	RIT	ON（初期設定）、OFF
	トナーセーブ	シナイ（初期設定）、スル
	シュクショウ	OFF（初期設定）、80%
	イメージホセイ	1（初期設定）、2
	ウエオフセット	-30.00 ～ 30.00mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット	-30.00 ～ 30.00mm（初期設定 0mm）
	ウエオフセット B[*5]	-30.00 ～ 30.00mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット B[*5]	-30.00 ～ 30.00mm（初期設定 0mm）

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタセッテイメニュー	ヒョウジゲンゴ	ニホンゴ（初期設定）、English
	セツデンジカン[*12]	15min（初期設定）、60min、30min、120min、180min
	I/F タイムアウト	20～600 ビョウ（初期設定 60 ビョウ）
	キュウシグチ	ジドウ（初期設定）、トレイ、カセット 1、 カセット 2[*6]、カセット 3[*6]、カセット 4[*6]
	ハイシサキ[*9]	フェイスダウン（初期設定）、フェイスアップ
	トレイ	ユウセンシナイ（初期設定）、ユウセンスル
	コピーマイスウ	1～999（初期設定 1）
	リョウメンインサツ[*5]	OFF（初期設定）、ON
	トジホウコウ[*5]	ロングエッジ（初期設定）、ショートエッジ
	カミシュ	フツウ（初期設定）、ジョウシツシ、アツガミ、 アツガミ ショウ、トクアツガミ、コートシ
	シメン	オモテ（初期設定）、ウラ
	ハクシセツヤク	スル（初期設定）、シナイ
	ジドウハイシ	スル（初期設定）、シナイ
	ヨウシサイズフリー	OFF（初期設定）、ON
	ジドウエラーカイジョ	シナイ（初期設定）、スル
	ページエラーカイヒ	OFF（初期設定）、ON
	LCD コントラスト	0～15（初期設定 7）
リセットメニュー	ワーニングクリア	－
	オールワーニングクリア	－
	リセット	－
	リセットオール	－
	セッテイショキカ	－
カラーレジセッテイメニュー	C	L：-750～750（初期設定 0） C：-750～750（初期設定 0） R：-750～750（初期設定 0）
	M	
	Y	
パラレル I/F セッテイメニュー	パラレル I/F[*7]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ACK ハバ[*7]	ミジカイ（初期設定）、ヒョウジュン
	ソウホウコウ[*7]	ECP（初期設定）、ニブル、OFF
	ジュシンバッファ[*7]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ

設定メニュー	設定項目	設定値
ネットワーク I/F セッテイメニュー	ネットワーク I/F	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ネットワークセッテイ	シナイ（初期設定）、スル
	IP アドレスセッテイ*10	パネル（初期設定）、ジドウ、PING
	IP*10	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255 （初期設定： 192.168.192.168）
	SM*10	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255 （初期設定：255.255.255.0）
	GW*10	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255 （初期設定：255.255.255.255）
	NetWare*10	ON（初期設定）、OFF
	AppleTalk*10	ON（初期設定）、OFF
	MS Network*10	ON（初期設定）、OFF
	Rendezvous*10	OFF（初期設定）、ON
	Link Speed*10	ジドウ（初期設定）、100 Full、100 Half、10 Full、10 Half
	ジュシンバッファ	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
I/F カードセッテイメニュー*4	I/F カード	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	I/F カードセッテイ	シナイ（初期設定）、スル
	IP アドレスセッテイ*11	パネル（初期設定）、ジドウ、PING
	IP*11	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
	SM*11	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
	GW*11	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
	NetWare*11	ON（初期設定）、OFF
	AppleTalk*11	ON（初期設定）、OFF
	MS Network*11	ON（初期設定）、OFF
	Rendezvous*11	OFF（初期設定）、ON
	I/F カードショキカ*11	ー
	ジュシンバッファ	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
ESC/PS カンキョウメニュー	レンゾクシ	OFF（初期設定）、F15 → B4 ヨコ、F15 → A4 ヨコ、F10 → A4 タテ
	モジコード	カタカナ（初期設定）、グラフィック
	キュウシイチ	8.5mm（初期設定）、22mm
	カッコクモジ	ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン
	ゼロ	0（初期設定）、Ø
	ヨウシイチ	ヒダリ（初期設定）、チュウオウ、チュウオウ -5、チュウオウ +5
	ミギマージン	ヨウシハバ（初期設定）、136 ケタ
	カンジショタイ	ミンチョウ（初期設定）、ゴシック

設定メニュー	設定項目	設定値
ESC/Pageカンキョウメニュー	フッキカイギョウ	スル（初期設定）、シナイ
	カイページ	スル（初期設定）、シナイ
	CR	CR ノミ（初期設定）、CR+LF
	LF	CR+LF（初期設定）、LF ノミ
	FF	CR+FF（初期設定）、FF ノミ
	エラーコード	OFF（初期設定）、ON
	フォントタイプ	1（初期設定）、2、3
	フォームオーバーレイ*8	OFF（初期設定）、ON
	フォームバンゴウ*8	1～512（初期設定 1）

*1 オプションのインターフェイスカード装着時で、I/F カードセッテイメニューの「I/F カード=ツカウ」を選択した場合のみ表示されます。
*2 オプションの ROM モジュール装着時のみ表示されます。
*3 ［カセット 1 ～4 ヨウシサイズ］は、プリンタが自動検知した用紙サイズを設定値として表示します。［トレイヨウシサイズ］は、操作パネルで設定された値が保持されます。
*4 オプションのインターフェイスカード装着時のみ表示されます。
*5 オプションの両面印刷ユニット装着時のみ表示されます。
*6 オプションの増設カセットユニット装着時のみ表示されます。
*7 設定を変更した場合は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにする必要があります（電源再投入後、設定が有効になります）。
*8 オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュール装着時、フォームデータが登録されている場合のみ表示されます。
*9 オプションのフェイスアップトレイ装着時のみ表示されます。
*10［ネットワークセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。
*11［I/F カードセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。
*12［セツデンジカン］を 120 分よりも大きな数値に設定した場合は、節電状態で印刷データを受け取ってから印刷を開始するまでの時間が約 20 秒長くなります。

プリンタジョウホウメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ステータスシート	現在のプリンタ設定の一覧（ステータスシート）を印刷します。
設定値	―	設定値はありません。［▶/↵（3）］スイッチを押して印刷します。
設定項目	ネットワークジョウホウ	現在のネットワーク設定の一覧（ネットワークステータスシート）を印刷します。
設定値	―	設定値はありません。［▶/↵（3）］スイッチを押して印刷します。
設定項目	カラーレジチョウセイシート	カラーレジ調整を行うためのカラーレジ調整シートを印刷します。
設定値	―	設定値はありません。［▶/↵（3）］スイッチを押して印刷します。
設定項目	I/F カードジョウホウ	オプションのインターフェイスカード装着時のみ表示されます。オプションインターフェイスカードに関する情報を印刷します。
設定値	―	設定値はありません。［▶/↵（3）］スイッチを押して印刷します。
設定項目	ROM モジュール A/B ジョウホウ	ROMモジュールソケットに装着されているオプションのROMモジュールに、ROM モジュール情報が存在するときだけ表示します。
設定値	―	設定値はありません。［▶/↵（3）］スイッチを押して印刷します。
設定項目	X トナーザンリョウ	ET カートリッジ内のトナーの残量を表示します。 X には C（= シアン）、M（= マゼンタ）、Y（= イエロー）、K（= ブラック）のいずれかが入ります。 〈表示〉 E＊＊＊＊＊＊F： 100%≧ トナー残量＞ 83% E＊＊＊＊＊ F： 83%≧ トナー残量＞ 66% E＊＊＊＊ F： 66%≧ トナー残量＞ 50% E＊＊＊ F： 50%≧ トナー残量＞ 33% E＊＊ F： 33%≧ トナー残量＞ 16% E＊ F： 16%≧ トナー残量＞ 0%
設定値	―	表示のみで変更はできません。 ［印刷可 ］スイッチを押して終了します。
設定項目	カンコウタイライフ	感光体ユニットの寿命を表示します。 〈表示〉 E＊＊＊＊＊＊F： 100%≧ 寿命＞ 83% E＊＊＊＊＊ F： 83%≧ 寿命＞ 66% E＊＊＊＊ F： 66%≧ 寿命＞ 50% E＊＊＊ F： 50%≧ 寿命＞ 33% E＊＊ F： 33%≧ 寿命＞ 16% E＊ F： 16%≧ 寿命＞ 0%
設定値	―	表示のみで変更はできません。 ［印刷可］スイッチを押して終了します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ノベインサツマイスウ	プリンタを購入してから現在までに印刷した累計枚数を表示します。
設定値	ー	表示のみで変更はできません。 ［印刷可］スイッチを押して終了します。

設定項目	カラーインサツマイスウ	プリンタが現在までにカラー印刷した枚数を表示します。
設定値	ー	表示のみで変更はできません。 ［印刷可］スイッチを押して終了します。

設定項目	B/W インサツマイスウ	プリンタが現在までにモノクロ印刷した枚数を表示します。
設定値	ー	表示のみで変更はできません。 ［印刷可］スイッチを押して終了します。

キュウシソウチメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	トレイヨウシサイズ	用紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。
設定値	A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、ハガキ（官製ハガキ）、W ハガキ（官製往復ハガキ）、Q ハガキ（官製四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half-Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4	

設定項目	カセット 1 ヨウシサイズ	用紙カセット 1（標準の用紙カセット）にセットされている用紙のサイズをディスプレイに表示します。
設定値	表示のみで変更はできません。［印刷可］スイッチを押して終了します。	

設定項目	カセット 2 ヨウシサイズ カセット 3 ヨウシサイズ カセット 4 ヨウシサイズ	オプションの増設カセットユニット装着時のみ表示され、用紙カセット 2、3、4 にセットされている用紙のサイズをディスプレイに表示します。
設定値	表示のみで変更はできません。［印刷可］スイッチを押して終了します。	

設定項目	トレイタイプ	用紙トレイにセットした用紙タイプを設定します。
設定値	フツウシ（初期設定）、ジョウシツシ、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、ラベル	

設定項目	カセット 1 タイプ	用紙カセット 1（標準の用紙カセット）にセットした用紙タイプを設定します。給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定してください。プリンタドライバで指定することにより、サイズが同じで異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防げます。
設定値	フツウシ（初期設定）、ジョウシツシ、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ	

設定項目	カセット 2 タイプ カセット 3 タイプ カセット 4 タイプ	オプションの増設カセットユニット装着時のみ表示され、用紙カセット 2、3、4 にセットした用紙タイプを設定します。給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定してください。プリンタドライバで指定することにより、サイズが同じで異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防げます。
設定値	フツウシ（初期設定）、ジョウシツシ、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ	

プリンタモードメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル	プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。ただし、[I/F カード] はオプションのインターフェイスカードを装着した場合に表示されます。
	USB	
	ネットワーク	
	I/F カード	
設定値	ジドウ（初期設定）	受信したデータに合わせて、自動的にプリンタモードを設定します。通常はこの設定で使用してください。
	ESC/PS	ESC/P スーパーモードになります。 DOS アプリケーションソフトを使用する場合は、コンピュータから送られてきたコマンド（コントロールコード）が ESC/P であるか、PC-PR201H であるかを自動判別します。ほとんどの DOS アプリケーションソフトでは、ESC/Page モードへの移行がサポートされていますので、この設定で使用できます。
	ESC/P	ESC/P（VP-1000）エミュレーションモードになります。海外版 DOS アプリケーションソフトを使用する場合や、国内版 DOS アプリケーションソフトで、画面とは違う文字が印刷される場合などに設定します。
	ESC/Page	ESC/Page モードになります。 通常は設定する必要はありません。

インサツメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ページサイズ	アプリケーションソフトで作成した書類（これから印刷する書類）の用紙のサイズを設定します。
設定値	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ（官製ハガキ）、W ハガキ（官製往復ハガキ）、Q ハガキ（官製四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half-Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、Executive（EXE）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4	

設定項目	ヨウシホウコウ	用紙方向を選択します。
設定値	タテ（初期設定）	用紙の長辺を縦方向として印刷し、印刷結果が縦長（ポートレート）になります。
	ヨコ	用紙の長辺を横方向として印刷し、印刷結果が横長（ランドスケープ）になります。

設定項目	カイゾウド	印刷の解像度の選択をします。
設定値	ハヤイ（初期設定）	300dpi で印刷します。
	キレイ	600dpi で印刷します。

参 考 ［カイゾウド］を［キレイ］（600dpi）にした場合、印刷するデータの容量が大きいと、メモリ不足で印刷ができない場合があります。このような場合は、［ハヤイ］（300dpi）で印刷してください。［キレイ］（600dpi）で印刷するには、プリンタのメモリを増設する必要があります。

設定項目	RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかにする輪郭補正機能（Resolution Improvement Technology）を設定します。
設定値	ON（初期設定）	輪郭を補正します。
	OFF	輪郭を補正しません。

設定項目	トナーセーブ	カラー印刷時は、色の表現力を低く抑えて印刷し、トナーの消費を約 30% 節約します。モノクロ印刷時は、輪郭部分のみを濃く印刷しトナーの消費を約 50% 節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。
設定値	シナイ（初期設定）	トナーセーブ機能を使用しません。
	スル	トナーセーブ機能を使用します。

設定項目	シュクショウ	印刷データを約 80% に縮小して印刷します。
設定値	OFF（初期設定）	100% 原寸のまま印刷します。
	80%	80% 縮小して印刷します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	イメージホセイ	イメージデータの補正方式を選択します。
設定値	1（初期設定）	標準の補正方式です。通常はこの設定で使用してください。
	2	• ESC/P または ESC/PS モードのとき： 罫線が正しく印刷されないときに設定します。 • ESC/Page モードのとき： 本機に対応していないドプリンタライバを使用していて、グラフィックに問題があるときに設定します。

設定項目	ウエオフセット	用紙の上端に対して、印刷開始位置の上下オフセット値を設定します。
設定値	-30.0 ～ 30.0mm （初期設定：0mm）	オフセット値を -30.0mm（上方向）から 30.0mm（下方向）まで 0.5mm 単位で設定します。

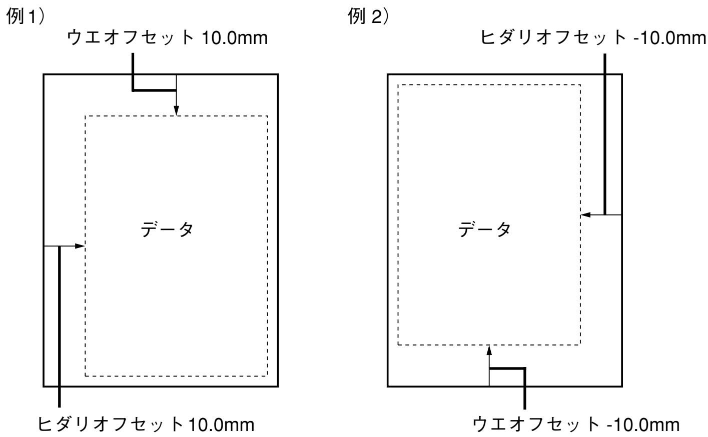
設定項目	ヒダリオフセット	用紙の左端に対して、印刷開始位置の左右オフセット値を設定します。
設定値	-30.0 ～ 30.0mm （初期設定：0mm）	オフセット値を -30.0mm（左方向）から 30.0mm（右方向）まで 0.5mm 単位で設定します。

設定項目	ウエオフセット B	オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。用紙裏面の上端に対して、印刷開始位置の上下オフセット値を設定します。
設定値	-30.0 ～ 30.0mm （初期設定：0mm）	オフセット値を -30.0mm（上方向）から 30.0mm（下方向）まで 0.5mm 単位で設定します。

設定項目	ヒダリオフセット B	オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。用紙裏面の左端に対して、印刷開始位置の左右オフセット値を設定します。
設定値	-30.0 ～ 30.0mm （初期設定：0mm）	オフセット値を -30.0mm（左方向）から 30.0mm（右方向）まで 0.5mm 単位で設定します。

参 考

- オフセット値によっては、印刷結果がアプリケーション側のマージン設定に対してずれることがあります。
- オフセット値を0mm以外に設定した場合、印刷領域からはみ出た印刷データの一部が印刷されないことがあります。
- 上下左右のオフセット値は、以下のように設定します。



プリンタセッテイメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ヒョウジゲンゴ	液晶ディスプレイの表示を、日本語にするか、英語にするかを選択します。
設定値	ニホンゴ（初期設定）	日本語で表示します。
	English	英語で表示します。

設定項目	セツデンジカン	印刷待機時の消費電力を節約できます。最後の印刷が終了してから、設定した時間が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。
設定値	15min（初期設定）	節電状態になるまでの時間を 15 分に設定します。
	30min	節電状態になるまでの時間を 30 分に設定します。
	60min	節電状態になるまでの時間を 60 分に設定します。
	120min	節電状態になるまでの時間を 120 分に設定します。
	180min	節電状態になるまでの時間を 180 分に設定します。

設定項目	I/F タイムアウト	インターフェイスを自動切り替えで使用しているときの、タイムアウト時間を設定します。タイムアウト時間とは、あるインターフェイスからのデータの受信が途切れたのち、別のインターフェイスに切り替わるまでの時間のことです。ただし、タイムアウト時間中も別のインターフェイスはデータを受信し、受信バッファにデータを蓄えています。タイムアウト時間経過後にインターフェイスが切り替わります。タイムアウト時間経過後は強制的にインターフェイスが切り替わるため、作成途中でデータの受信が途切れていたページは、その時点で排紙されます。
設定値	20～600 ビョウ （初期設定 60 ビョウ）	1 秒単位で設定できます。

設定項目	キュウシグチ	普通紙、上質紙を印刷する場合の給紙方法を選択します。
設定値	ジドウ（初期設定）	印刷時に指定したサイズの用紙がセットしてある給紙装置を自動的に探し、その給紙装置から給紙します。
	トレイ	用紙トレイから給紙します。
	カセット 1	標準の用紙カセット 1 から給紙します。
	カセット 2	オプションの増設カセットを装着している場合に表示され、2 段目の用紙カセット 2 から給紙します。
	カセット 3	オプションの増設カセットを装着している場合に表示され、3 段目の用紙カセット 3 から給紙します。
	カセット 4	オプションの増設カセットを装着している場合に表示され、4 段目の用紙カセット 4 から給紙します。

参考　普通紙、上質紙以外の用紙は用紙トレイにセットしてください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ハイシサキ	排紙方法を選択します。オプションのフェイスアップトレイが装着されている場合に表示されます。
設定値	フェイスダウン（初期設定）	標準の排紙トレイに排紙します。
	フェイスアップ	オプションのフェイスアップトレイに排紙します。

設定項目	トレイ	［給紙装置］の設定が［自動選択］、かつ用紙トレイと用紙カセットに同サイズの用紙がセットされている場合に、用紙トレイからの給紙を優先するかどうかを設定できます。
設定値	ユウセンシナイ（初期設定）	用紙カセットからの給紙を優先します。
	ユウセンスル	用紙トレイからの給紙を優先します。

設定項目	コピーマイスウ	コピー印刷する枚数を設定します。印刷するデータが何ページもある場合、ここで設定した枚数を印刷した後、次ページのデータを印刷します。
設定値	1～999（初期設定：1）	設定した枚数分コピーして印刷します。

設定項目	リョウメンインサツ	オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。両面印刷ユニットを使用するかしないかを設定します。
設定値	OFF（初期設定）	両面印刷ユニットを使用しません。
	ON	両面印刷ユニットを使用します。

参考　地球資源の有効活用のため、両面印刷を装着した場合は［ON］でご使用されることを推奨します。

設定項目	トジホウコウ	オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。両面印刷の際に、用紙を綴じる位置を選択します。とじしろは、［インサツメニュー］の各オフセットで設定します。
設定値	ロングエッジ（初期設定）	用紙の長辺側を綴じる位置にします。
	ショートエッジ	用紙の短辺側を綴じる位置にします。

設定項目	カミシュ	紙の種類を選択します。
設定値	フツウ（初期設定）	普通紙、再生紙などを使用するときに選択します。
	ジョウシツシ	上質紙を使用するときに選択します。
	アツガミ アツガミ ショウ トクアツガミ	ハガキ、封筒、ラベル紙などの特殊紙や厚紙を使用する場合に選択します。紙厚が106～169g/㎡の場合は［アツガミ］を、170～216g/㎡の場合は［トクアツガミ］を選択してください。官製ハガキなどサイズの小さい用紙の場合は［アツガミショウ］を選択してください。 なお、用紙サイズをハガキ、Wハガキ、Qハガキ、または封筒サイズにした場合は、自動的に厚紙対応モードに切り替わります（表示は変わりません）。
	コートシ	コート紙を使用するときに選択します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	シメン	一度印刷した用紙の裏面に印刷するときに選択します（EPSON製プリンタドライバにて印刷を行う場合には、設定を変更する必要はありません）。
設定値	オモテ（初期設定）	表面を印刷します。
	ウラ	裏面を印刷します。

設定項目	ハクシセツヤク	印刷するデータがないまま排紙コマンド（FF＝0CH等）が送られた場合に、白紙ページを印刷しないようにし、用紙を節約します。
設定値	スル（初期設定）	白紙ページを印刷しません。
	シナイ	そのまま白紙ページを印刷（排紙）します。

設定項目	ジドウハイシ	印刷データによっては最後に排紙コマンドを送らない場合があります。そのような場合に、プリンタ内に残ったデータを自動的に印刷して排紙できます。
設定値	スル（初期設定）	［I/F タイムアウト］で設定した時間経過後、プリンタ内に残っているデータを自動的に印刷して、排紙します。
	シナイ	プリンタ内にデータが残っていても、自動排紙しません。

設定項目	ヨウシサイズフリー	［ヨウシコウカン xxxxx yyyy］と［ヨウシサイズエラー］のエラーを表示するかしないかを設定します。
設定値	OFF（初期設定）	上記2つのエラー状態を検出した場合、エラーメッセージを表示します。
	ON	上記2つのエラーメッセージを表示しません。

設定項目	ジドウエラーカイジョ	［ページエラーオーバーラン］、［ヨウシコウカン xxxxx yyyy］、［メモリオーバー　メモリガタリマセン］のエラーが発生した場合、自動的にエラー状態を解除するか、そのまま動作を一時停止するかを設定します。
設定値	シナイ（初期設定）	上記のエラーが発生した場合、ワーニングクリアを実行してエラー状態を解除しない限りプリンタの動作は一時停止します。
	スル	上記のエラーが発生した場合、メッセージを約5秒間表示した後、エラーを自動的に解除して動作を継続します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ページエラーカイヒ	複雑なデータ（文字数、図形などが非常に多いデータ）を印刷する場合、印刷動作に対し画像データの作成処理が追いつかないためにページエラーが発生する可能性があります。このとき、送られてきた画像データに相当するメモリやバッファを確保し、あらかじめ描画してから印刷動作を開始するようにして、ページエラーを回避することができます。ただし、場合によっては印刷時間が長くなりますので、通常は［OFF］に設定し、ページエラーが発生するときだけ［ON］に設定します。
設定値	OFF（初期設定）	ページエラー回避機能を使用しません。
	ON	ページエラー回避機能を使用します。

参 考

［ページエラーカイヒ］を［ON］にすると、［メモリーオーバー、メモリガタリマセン］エラーも回避できる場合があります。なお、［ON］にしても［メモリーオーバー、メモリガタリマセン］エラーが発生した場合は、メモリを増設してください（［ジュシンバッファ］の設定を［サイショウ］にすると、メモリを増設しなくてもエラーを回避できる場合があります。

設定項目	LCD コントラスト	液晶ディスプレイに表示される文字の濃度を設定します。
設定値	0 ～ 15 （初期設定 7）	数字が小さいほど薄く、大きいほど濃く表示されます。

カラーレジセッテイメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	C ＝ Lx, Cx, Rx （x にはL、C、R それぞれの設定値を入力）	プリンタの輸送を行った後や感光体ユニットを交換した後などに、印刷結果に色版のずれ（CMYK 各色の色ずれ）が発生する場合があります。そのような場合に、カラーレジ調整を行って色ずれを補正します。
	M ＝ Lx, Cx, Rx （x にはL、C、R それぞれの設定値を入力）	
	Y ＝ Lx, Cx, Rx （x にはL、C、R それぞれの設定値を入力）	
設定値	-750 ～ 750（初期設定 0）	カラーレジ調整シートを印刷して、C、M、Y それぞれに対してカラーレジ調整シートで読み取った値を入力します。

リセットメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ワーニングクリア	操作パネルの液晶ディスプレイに表示されている、ワーニングメッセージ（消耗品など交換部品に関するもの以外）を消します。
設定値	－	設定値はありません。[▶/↵（3）] スイッチを押して実行します。

設定項目	オールワーニングクリア	操作パネルの液晶ディスプレイに表示されているすべてのワーニングメッセージを消します。
設定値	－	設定値はありません。[▶/↵（3）] スイッチを押して実行します。

設定項目	リセット	プリンタをリセットします。液晶ディスプレイに「リセットシテクダサイ」と表示されたときに行ってください。現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データを破棄します。
設定値	－	設定値はありません。[▶/↵（3）] スイッチを押して実行します。

設定項目	リセットオール	プリンタをリセットオールします。電源をオンにした直後の状態までプリンタを初期化するときに行ってください。すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。
設定値	－	設定値はありません。[▶/↵（3）] スイッチを押して実行します。

設定項目	セッテイショキカ	プリンタのパネル設定値（インターフェイスの設定は除く *）をすべて初期化します（工場出荷時の設定に戻します）。
設定値	－	設定値はありません。[▶/↵（3）] スイッチを押して実行します。

* インターフェイスの設定を含めたすべてのパネル設定値を初期化するには、[ジョブキャンセル] スイッチを押したまま本機の電源をオンにします。

パラレル I/F セッテイメニュー

パラレルインターフェイスに対する設定項目です。変更した設定を有効にするには、必ず設定後にリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル I/F	パラレルインターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	パラレルインターフェイスを使用します。
	ツカワナイ	パラレルインターフェイスを使用しません。

設定項目	ACK ハバ	パラレルインターフェイスの ACK 信号のパルス幅を選択します。
設定値	ミジカイ（初期設定）	約 1μS に設定します。
	ヒョウジュン	約 6μS に設定します。

設定項目	ソウホウコウ	パラレルインターフェイスの双方向通信（IEEE 1284 準拠）のモード設定を行います。
設定値	ECP（初期設定）	双方向通信について、ECP モードに対応します。
	OFF	双方向通信を行いません。
	ニブル	双方向通信について、ニブルモードに対応します。

参 考

- ［ニブル］と［ECP］は、どちらも双方向通信のモードです。
- ［ECP］で使用するには、コンピュータのパラレルインターフェイスやアプリケーションソフトが ECP モードに対応している必要があります。
- コンピュータやアプリケーションソフトで特に指定がない場合は［ニブル］に設定してください。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン（初期設定）	搭載メモリを印刷描画用データ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

USB I/F セッテイメニュー

USB インターフェイスに対する設定項目です。変更した設定を有効にするには、設定後に必ずリセットオールまたは電源を一旦オフにして、再度オンにしてください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	USB I/F	USB インターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	USB インターフェイスを使用します。
	ツカワナイ	USB インターフェイスを使用しません。

設定項目	USB SPEED	USB インターフェイスの動作モードを選択します。お使いの機器に対応したモードを選択してください。詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
設定値	HS（初期設定）	すべての USB 接続機器に対応しています。通常は、この設定で使用します。
	FS	［HS］で正しく動作しない場合は、この設定で使用します。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン（初期設定）	搭載メモリを印刷描画用データ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

ネットワーク I/F セッテイメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ネットワーク I/F	本機に標準搭載されているネットワーク I/F を使うかどうかを選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	本機に標準搭載されているネットワーク I/F を使います。
	ツカワナイ	本機に標準搭載されているネットワーク I/F を使いません。

設定項目	ネットワークセッテイ	本機に標準搭載されているネットワーク I/F の設定を行うかどうかを選択します。
設定値	シナイ（初期設定）	本機に標準搭載されているネットワークI/Fの設定を行いません。
	スル	本機に標準搭載されているネットワーク I/F の設定を行います。

設定項目	IP	TCP/IP のIP アドレスを000.000.000.000 から 255.255.255.255 の範囲で設定します。[ネットワークセッテイ] を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	000.000.000.000～255.255.255.255（初期設定:192.168.192.168）	任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	SM	TCP/IP のサブネットマスクを000.000.000.000 から 255.255.255.255 の範囲で設定します。[ネットワークセッテイ] を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	000.000.000.000～255.255.255.255（初期設定：255.255.255.0）	任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	GW	TCP/IP のゲートウェイアドレスを000.000.000.000 から 255.255.255.255 の範囲で設定します。[ネットワークセッテイ] を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	000.000.000.000～255.255.255.255（初期設定:255.255.255.255）	任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	NetWare	プリンタが NetWare 環境で使用できるかどうかを選択します。［ネットワークセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	ON（初期設定）	NetWare 環境で使用できます。
	OFF	NetWare 環境で使用できません。

設定項目	AppleTalk	プリンタがAppleTalk ネットワークで使用できるかどうかを選択します。[ネットワークセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	ON（初期設定）	AppleTalk ネットワークで使用できます。
	OFF	AppleTalk ネットワークで使用できません。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	MS Network	プリンタが MS Network を使用できるかどうかを選択します。［ネットワークセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	ON（初期設定）	MS Network を使用できます。
	OFF	MS Network を使用できません。

設定項目	Rendezvous	プリンタが Rendezvous を使用できるかどうかを選択します。［ネットワークセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	ON（初期設定）	Rendezvous を使用できます。
	OFF	Rendezvous を使用できません。

設定項目	Link Speed	本機に標準搭載されているネットワークインターフェイスのネットワーク通信モード（リンクスピード）を選択します。
設定値	ジドウ	100 Full、100 Half、10 Full、10Half のうちから自動的に通信モードを選択します。
	100 Full	通信モードを 100Base TX Full duplex に固定します。
	100 Half	通信モードを 100Base TX Half duplex に固定します。
	10 Full	通信モードを 10Base T Full duplex に固定します。
	10 Half	通信モードを 10Base T Half duplex に固定します。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン（初期設定）	搭載メモリを印刷描画用データ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

I/F カードセッテイメニュー

オプションのインターフェイスカードに対する設定項目です。変更した設定を有効にするには、設定後約 5 秒（設定した内容をプリンタに保存する間）待ってからリセットオールまたは電源を一旦オフにして、再度オンにしてください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	I/F カード	オプションのインターフェイスカードを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	オプションのインターフェイスカードを使用します。
	ツカワナイ	オプションのインターフェイスカードを使用しません。

設定項目	I/F カードセッテイ	装着しているインターフェイスカードの設定を、操作パネルで行うか行わないかを選択します。
設定値	シナイ（初期設定）	ネットワークの設定項目は設定できなくなります。プリンタが印刷可能な状態になると、自動的に［シナイ］に設定され、設定を変更できなくなります。
	スル	操作パネルでネットワークの設定を行うときに選択します。

設定項目	IP アドレスセッテイ	TCP/IP の IP アドレスの設定方法を選択します。[I/F カードセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	パネル（初期設定）	IP アドレス / サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの値として、操作パネルで設定した値を使用します。
	ジドウ	ネットワーク上にある DHCP サーバから IP アドレスを自動取得します。
	PING	ネットワークから ARP コマンド /PING コマンドで設定した IP アドレスの値を使用します。

参考

- 操作パネルから IP アドレスを設定する方法については、以下のページを参照してください。
  本書 314 ページ「IP アドレスを操作パネルから設定するには」
- ARP コマンド /PING コマンドからの IP アドレスを設定する方法については、オプションのネットワークインターフェイスカードの取扱説明書をご覧ください。

設定項目	IP	TCP/IP の IP アドレスを 000.000.000.000 から 255.255.255.255 の範囲で設定します。 [I/F カードセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	000.000.000.000 ～ 255.255.255.255	任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	SM	TCP/IP のサブネットマスクを 000.000.000.000 から 255.255.255.255 の範囲で設定します。[I/F カードセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	000.000.000.000 ～ 255.255.255.255	任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	GW	TCP/IP のゲートウェイアドレスを 000.000.000.000 から 255.255.255.255 の範囲で設定します。 [I/F カードセッテイ] を [スル] に設定した場合に設定できます。
設定値	000.000.000.000 ～ 255.255.255.255	任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	NetWare	プリンタが NetWare 環境で使用できるかどうかを選択します。 [I/F カードセッテイ] を [スル] に設定した場合に設定できます。
設定値	ON（初期設定）	NetWare 環境で使用できます。
	OFF	NetWare 環境で使用できません。

設定項目	AppleTalk	プリンタが AppleTalk ネットワークで使用できるかどうかを選択します。[I/F カードセッテイ] を [スル] に設定した場合に設定できます。
設定値	ON（初期設定）	AppleTalk ネットワークで使用できます。
	OFF	AppleTalk ネットワークで使用できません。

設定項目	MS Network	プリンタが MS Network を使用できるかどうかを選択します。[I/F カードセッテイ] を [スル] に設定した場合に設定できます。
設定値	ON（初期設定）	MS Network を使用できます。
	OFF	MS Network を使用できません。

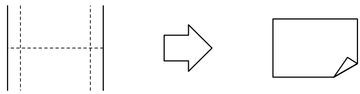
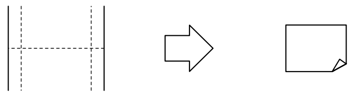
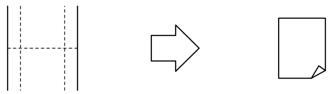
設定項目	Rendezvous	プリンタが Rendezvous を使用できるかどうかを選択します。[I/F カードセッテイ] を [スル] に設定した場合に設定できます。
設定値	ON	Rendezvous を使用できます。
	OFF（初期設定）	Rendezvous を使用できません。

設定項目	I/F カードショキカ	インターフェイスカードの設定を初期化します。[I/F カードセッテイ] を [スル] に設定した場合に実行できます。
設定値	ー	設定値はありません。[▶/↵（3）] スイッチを押して実行します。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン（初期設定）	搭載メモリを印刷描画用データ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

ESC/PS カンキョウメニュー

ESC/PS または ESC/P モードに対する設定項目です。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	レンゾクシ	• ESC/PS モードまたは ESC/P モードで有効です。 • 連続紙用の印刷データを、単票紙（カット紙）用に縮小して印刷するかどうかを選択します。
設定値	OFF（初期設定）	縮小しません。
	F15 → B4 ヨコ	381 × 279.4mm（15 × 11 インチ）の連続紙へのデータを B4 横長の用紙に縮小して印刷します。 
	F15 → A4 ヨコ	381 × 279.4mm（15 × 11 インチ）の連続紙へのデータを A4 横長の用紙に縮小して印刷します。 
	F10 → A4 タテ	254 × 279.4mm（10 × 11 インチ）の連続紙へのデータを A4 縦長の用紙に縮小して印刷します。 

設定項目	モジコード	• ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 英数カナ文字コードを切り替えます。コード表については、別売のリファレンスマニュアルを参照してください。
設定値	カタカナ（初期設定）	カタカナコード表を選択します。
	グラフィック	拡張グラフィックスコード表を選択します。

設定項目	キュウシイチ	• ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 用紙の印刷開始位置を選択します。
設定値	8.5mm（初期設定）	8.5mm にします。
	22mm	22mm にします。

設定項目	カッコクモジ	• ESC/PSモードでPC-PR201H用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 英数カナ文字コード表の一部の記号をどの国に対応するかを選択します。
設定値	ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン	

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ゼロ	• ESC/PS モードまたはESC/P モードで有効です。 • 英数カナ文字コードの「0」の書体を選択します。
設定値	0（初期設定）	「0」を選択します。
	Ø	「Ø」を選択します。

設定項目	ヨウシイチ	• ESC/PSモードでPC-PR201H用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 横方向の印字範囲（136 桁）の幅の中で、用紙をどの位置に合わせるかを選択します。中央を選択した場合は、さらにオフセット量を選択できます。アプリケーションソフトのプリンタ設定で PC-PR201H、シートフィーダを使用にしたときは、「チュウオウ」を選択してください。 なお、アプリケーションソフトの左右マージン設定によっては、左右の一部が印刷されない場合があります。このときは、アプリケーションソフトで左右マージンを大きく設定してください。
設定値	ヒダリ（初期設定）	左合わせに設定します。
	チュウオウ	中央合わせに設定します。
	チュウオウ -5	中央合わせで、オフセット量を -5mm にします。
	チュウオウ +5	中央合わせで、オフセット量を +5mm にします。

設定項目	ミギマージン	• ESC/PS モードまたはESC/P モードで有効です。 • 右マージンを選択します。
設定値	ヨウシハバ（初期設定）	使用する用紙の印刷保証領域いっぱいにします。
	136 ケタ	用紙サイズに関係なく 136 桁（13.6 インチ）にします。136 桁に満たない用紙に印刷するときは、用紙の印刷保証領域を超える部分を切り捨てます。

設定項目	カンジショタイ	• ESC/PS モードまたはESC/P モードで有効です。 • 漢字に使用する書体を選択します。
設定値	ミンチョウ（初期設定）	明朝体を選択します。
	ゴシック	角ゴシック体を選択します。

ESC/Page カンキョウメニュー

ESC/Page モードに対する設定項目です。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	フッキカイギョウ	印刷データが右マージン位置を超えたときに、自動的に改行して次の行の先頭から印刷を続けるかを選択します。
設定値	スル（初期設定）	自動復帰改行動作をします。
	シナイ	自動復帰改行動作をしません。

設定項目	カイページ	印刷データが改行のため下マージン位置を超えたときに、自動的に改ページして次のページに印刷するかを選択します。
設定値	スル（初期設定）	自動改ページ動作をします。
	シナイ	自動改ページ動作をしません。

設定項目	CR	CR（復帰）の動作を選択します。
設定値	CR ノミ（初期設定）	CR（復帰）動作のみを行います。
	CR+LF	CR（復帰）と同時に LF（改行）動作も行います。

設定項目	LF	LF（改行）の動作を選択します。
設定値	CR+LF（初期設定）	LF（改行）と同時に CR（復帰）動作も行います。
	LF ノミ	LF（改行）動作のみを行います。

設定項目	FF	FF（改ページ）の動作を選択します。
設定値	CR+FF（初期設定）	FF（改ページ）と同時に CR （復帰）動作も行います。
	FF ノミ	FF（改ページ）動作のみを行います。

設定項目	エラーコード	文字コード表にない文字を受けたときの処理を選択します。
設定値	OFF（初期設定）	無視します。
	ON	スペースに置き換えます。

設定項目	フォントタイプ	「幅」対「高さ」が 1 対 2 の文字サイズが指定されたとき、2 バイト系文字の全角フォントと半角フォントの優先度を選択します。
設定値	1（初期設定）	15 ポイント未満は半角フォントを優先し、15 ポイント以上は全角文字を優先して印刷します。
	2	全角フォントを優先して印刷します。
	3	半角フォントを優先して印刷します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	フォームオーバーレイ	フォームオーバーレイ*印刷を実行するかしないかを選択します。フォームデータが書き込まれたオプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールが本機に装着されている場合に表示されます。
設定値	OFF（初期設定）	フォームオーバーレイ印刷を実行しません。
	ON	フォームオーバーレイ印刷を実行します。ここで設定すると、ESC/P モードでも実行できます。

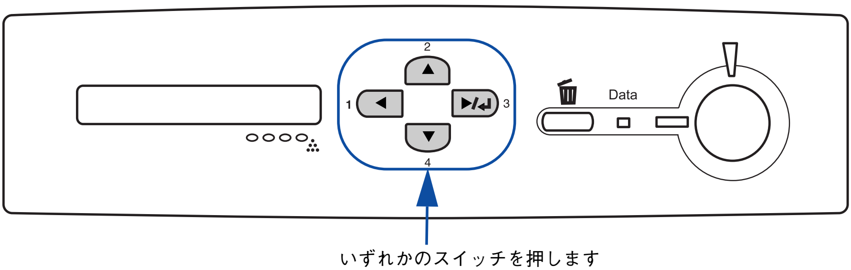
設定項目	フォームバンゴウ	実行するフォームオーバーレイの番号 * を選択します。フォームデータが書き込まれたオプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールが本機に装着されている場合に表示されます。
設定値	1 ～ 512 （初期設定：1）	オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールに登録したフォームオーバーレイ番号を選択します。

* フォームデータの作成または使用方法、フォームオーバーレイ ROM モジュールへの登録方法については、オプションの「フォームオーバーレイユーティリティ（EPSON Form!4）」に添付の取扱説明書を参照してください。

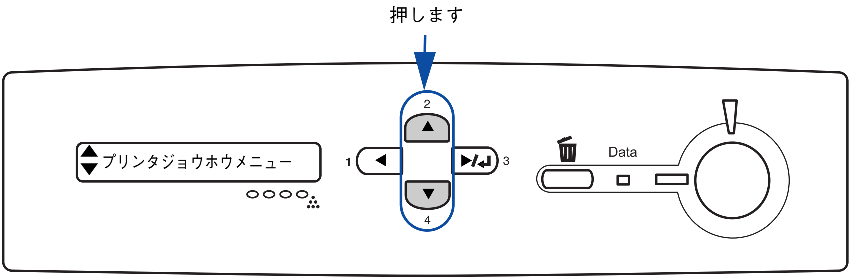
発生しているワーニングを確認するには

現在発生しているワーニングを液晶ディスプレイで確認することができます。

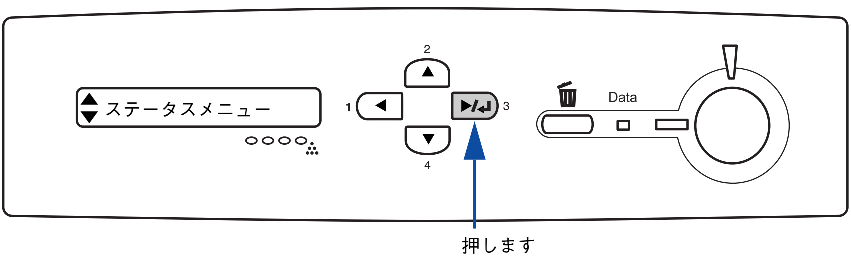
1. **液晶ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**
設定モードに入ると、液晶ディスプレイに［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。



2. **［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して、ステータスメニューを選択します。**



3. **［▶/↵（3）］スイッチを押します。**
現在のワーニングメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。複数のワーニングが発生している場合は、［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押すと、ワーニングメッセージの表示が切り替わります。



IP アドレスを操作パネルから設定するには

本機に標準搭載されているネットワークインターフェイスに対して、またはオプションのインターフェイスカードを取り付けた場合、プリンタの操作パネルから IP アドレスなどの TCP/IP の設定ができます。
ここでは、本機に標準搭載されているネットワークインターフェイスとオプションのネットワークインターフェイスカードの IP アドレスを操作パネルから設定する方法を説明します。

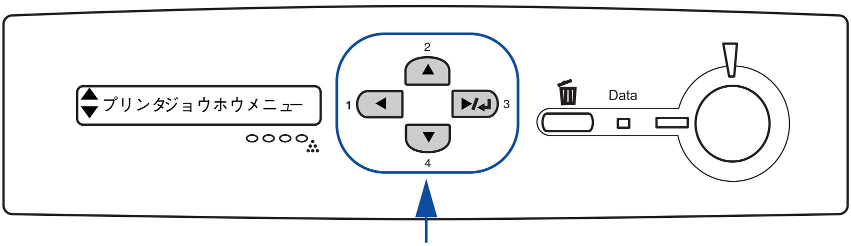
参考

- ネットワークインターフェイスカード（オプション）の操作パネル以外の設定方法については、ネットワークインターフェイスカードの取扱説明書をご覧ください。
- IP アドレスの取得方法には［パネル］［ジドウ］［PING］のいずれかを選択できますが、操作パネルから IP アドレスの設定を行う場合は、［パネル（初期設定）］を選択してください。

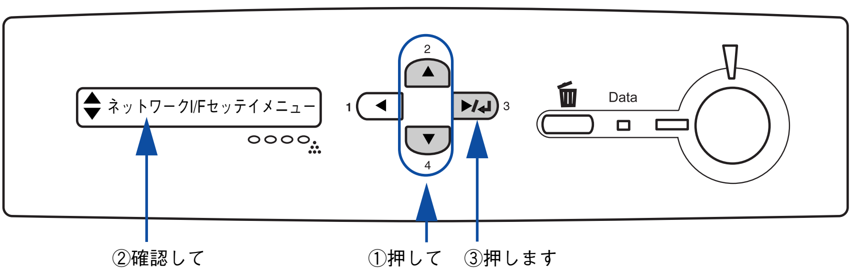
本機に標準搭載されているネットワークインターフェイスの設定方法

1 **液晶ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**

設定モードに入ると、液晶ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。



2 **［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［ネットワーク I/F セッテイメニュー］を表示させ、［▶/↵（3）］スイッチを押します。**



3 **液晶ディスプレイに[ネットワーク I/F =ツカウ]と表示されていることを確認します。**

[ネットワーク I/F =ツカワナイ] になっている場合は、次の操作を行います。
① [▶/↵(3)] スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して [ネットワーク I/F =ツカウ] にします。
③ [▶/↵(3)] スイッチを押します。

4 **[▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して [ネットワークセッテイ] 表示させ、設定値を [シナイ] から [スル] にします。**

① [ネットワークセッテイ=シナイ] の表示で [▶/↵(3)] スイッチを押して、設定値の階層に進みます。
② [▲(2)]または[▼(4)]スイッチを押して[ネットワークセッテイ=スル]にします。
③ [▶/↵(3)] スイッチを押します。

5 **[▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して [IP アドレスセッテイ=パネル] になっていることを確認します。**

[IP アドレスセッテイ=ジドウ] または [IP アドレスセッテイ= PING] になっている場合は、次の操作を行います。
① [▶/↵(3)] スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② [▲(2)]または[▼(4)]スイッチを押して[IPアドレスセッテイ=パネル]にします。
③ [▶/↵(3)] スイッチを押します。

6 **各アドレスを設定します。**

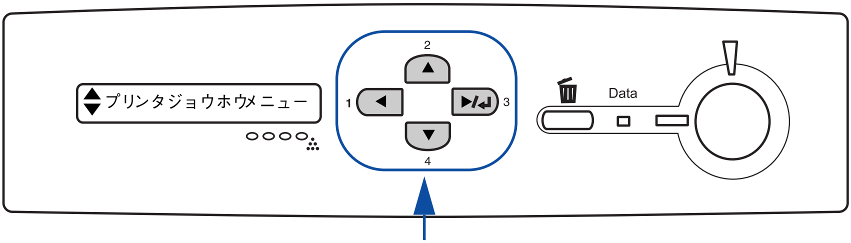
① [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して [IP] を表示させます。
② [▶/↵(3)] スイッチを押して設定値の階層に進みます。
③ [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して、希望の数値を表示させます。
④ [▶/↵(3)] スイッチを押します。
必要に応じて①〜④の操作を繰り返します。

7 **ネットワークインターフェイスの設定を有効にします。**

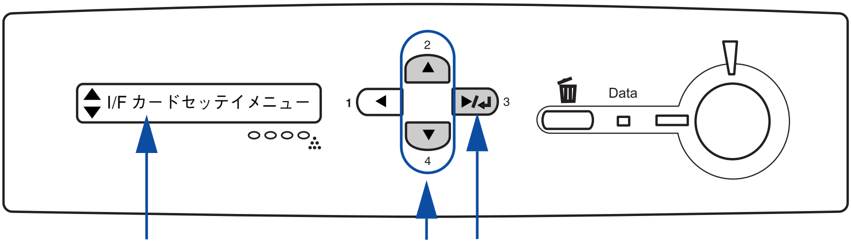
プリンタの電源をオフ (○) にして再度電源をオン (|) にするか、[リセットメニュー] の [リセットオール] を実行してください。

オプションのネットワークインターフェイスカードの設定方法

1 **液晶ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**
設定モードに入ると、液晶ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。



2 **［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［I/F カードセッテイメニュー］を表示させ、［▶/↵（3）］スイッチを押します。**



3 **液晶ディスプレイに［I/F カード＝ツカウ］と表示されていることを確認します。**
［I/F カード＝ツカワナイ］になっている場合は、次の操作を行います。
①［▶/↵（3）］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
②［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［I/F カード＝ツカウ］にします。
③［▶/↵（3）］スイッチを押します。

4 **［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［I/F カードセッテイ］表示させ、設定値を［シナイ］から［スル］にします。**
①［I/F カードセッテイ＝シナイ］の表示で［▶/↵（3）］スイッチを押して、設定値の階層に進みます。
②［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［I/F カードセッテイ＝スル］にします。
③［▶/↵（3）］スイッチを押します。

5 **［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［IP アドレスセッテイ＝パネル］になっていることを確認します。**

［IP アドレスセッテイ＝ジドウ］または［IP アドレスセッテイ＝ PING］になっている場合は、次の操作を行います。

① ［▶/↵（3）］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［IPアドレスセッテイ＝パネル］にします。
③ ［▶/↵（3）］スイッチを押します。

6 **各アドレスを設定します。**

① ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［IP］を表示させます。
② ［▶/↵（3）］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
③ ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して、希望の数値を表示させます。
④ ［▶/↵（3）］スイッチを押します。

必要に応じて①～④の操作を繰り返します。

7 **各アドレスの設定が終了したら、［印刷可］スイッチを押します。**

設定モードを終了して［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されますが、ネットワークインターフェイスカードの初期化が終了するまでしばらくお待ちください。

> **注 意**
> 設定直後は、ネットワークインターフェイスカードの初期化（ネットワークインターフェイスカードのランプが赤色に点灯 *）が行われるため、プリンタの電源をオフにしたり、プリンタをリセットオールしたりしないでください。
> *ランプの点灯状態については、ネットワークインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

> **参 考**
> IP アドレスが正しく登録されたかどうかは、ネットワークインターフェイスカードの初期化終了後に［プリンタジョウホウメニュー］の［I/F カードジョウホウ］を印刷することによって確認できます。

以上で TCP/IP の設定は終了です。

印刷待機時の消費電力を効率よく節約するには

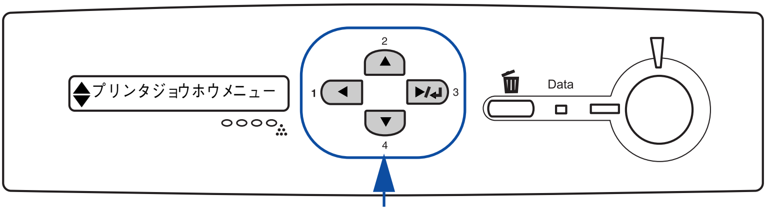
節電機能とは、印刷待機時の消費電力を節約する機能です。設定時間（初期設定は15分）が経過すると節電状態になります。使用状況に応じて設定時間を変更することにより、効率的に消費電力を節約できます。
ここでは、操作パネルから節電状態に入るまでの時間を設定する方法を説明します。

参考

- 変更した設定は、すべてのインターフェイスに対して有効です。
- 節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまずウォーミングアップを行いますので、印刷開始まで数十秒かかります。
- 節電時に消耗品や用紙の交換を行うと、最新の状態が操作パネルに表示されないことがあります。この場合は［リセットメニュー］の［リセット］または［リセットオール］を実行するか、印刷を行うことにより節電状態が解除され、最新の状態が操作パネルに表示されるようになります。
- 節電時間を120分よりも大きな数値に設定した場合は、節電状態で印刷データを受け取ってから印刷を開始するまでの時間が約20秒長くなります。

1 液晶ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。

設定モードに入ると、液晶ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。



いずれかのスイッチを押します

2 ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［プリンタセッテイメニュー］を表示させ、［▶/↵(3)］スイッチを押します。

3 ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［セツデンジカン＝(現在の設定値)］を表示させ、［▶/↵(3)］スイッチを押します。

4 ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して節電モードに入るまでの時間を変更し、［▶/↵(3)］スイッチを押します。

変更した設定値（15min、30min、60min、120min、180min）が有効となり、設定項目の階層へ戻ります。

5 ［印刷可］スイッチを押して、設定モードを終了します。

設定モードが終了し、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されます。

以上で節電状態に入るまでの時間の設定は終了です。

プリンタの状態や設定値を印刷するには

プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものをステータスシートといいます。ステータスシートを印刷すると、プリンタの現在の情報を確認できます。

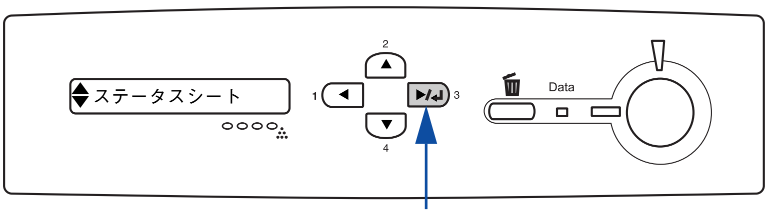
ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。

- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
- プリンタの現在の設定を確認したい場合
- プリンタにオプションを取り付けた場合（取り付けたオプションが正しく認識されると、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）

参考

- ステータスシートはプリンタドライバからも印刷できます。
  ☞ Windows：本書 70 ページ「[環境設定] ダイアログ」
  ☞ Macintosh：本書 200 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」
- ステータスシートがうまく印刷されないときは、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 460 ページ「困ったときは」
- 節電時にステータスシートを印刷すると、節電中に交換した消耗品や用紙などの最新状態が反映されないことがあります。この場合は再度ステータスシートを印刷してください。

1. **プリンタに用紙をセットし、電源をオンにします。**
2. **液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されていることを確認します。**
3. **［▶/↵（3）］スイッチを 2 回押します。**
   液晶ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。



4. **再度［▶/↵（3）］スイッチを押して、ステータスシートを印刷します。**
   - 液晶ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒かかります）。
   - 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されます。

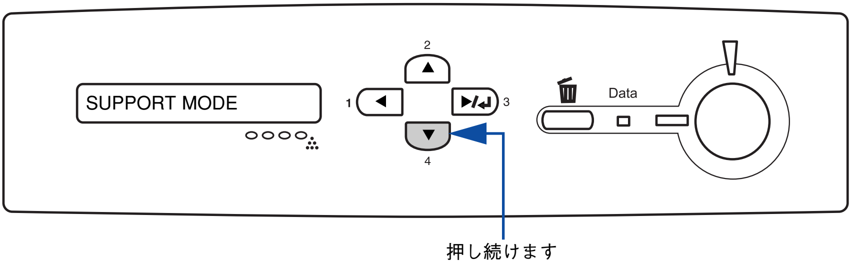
以上でステータスシートの印刷は終了です。

用紙に連続してトナー汚れが発生した場合は

印刷結果に連続してトナー汚れが発生した場合は、本機の転写部のクリーニングを行います。

1. **プリンタに用紙をセットして、電源がオフであることを確認します。**

2. **［▼(4)］スイッチを押しながら、電源をオンにします。**
   液晶ディスプレイの表示が［SUPPORT MODE］と表示される（約 1 秒間）まで［▼(4)］スイッチを押し続けます。



3. **［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［プリンタチョウセイメニュー］を表示させ、［▶/↵(3)］スイッチを押します。**

> **注 意**
> - ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを数回押すと［サポートメニュー］が表示されますが、［サポートメニュー］の設定値はどれも変更しないでください。プリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。
> - ［プリンタチョウセイメニュー］が表示されている状態で［▶/↵(3)］スイッチを押した後、［クリーニング］以外のメニューの設定値を変更しないでください。プリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。

4. **［クリーニング］が表示されていることを確認して、再度［▶/↵(3)］スイッチを押します。**
   クリーニングは約 2 分かかります。

5. **操作パネルに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されたら電源を一旦オフにして、再度電源をオンにします。**

16 進ダンプ印刷するには

16 進ダンプ印刷は、コンピュータから送られてきたデータを 16 進数とそれに対応する英数文字で印刷する機能です。コンピュータからプリンタへ正しくデータが送られているかどうか確認できるので、自作プログラムのチェックなどに使うと便利です。

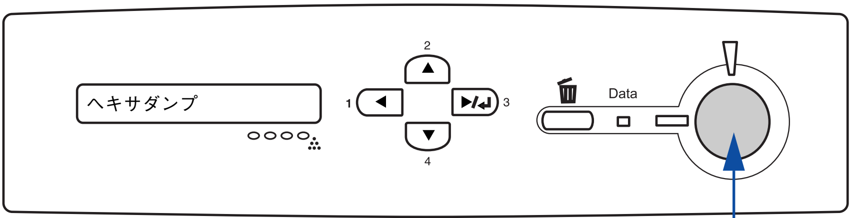
注意

- 16 進ダンプ印刷は、ネットワーク接続時には使用できません。
- Windows で EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用している場合は、[印刷中プリンタのモニタを行う］のチェックを外してください。
  本書 80 ページ「[ユーティリティ］ダイアログ」

1 **プリンタに用紙をセットして、電源がオフであることを確認します。**

2 **［印刷可］スイッチを押しながら、電源をオンにします。**

液晶ディスプレイの表示が［ヘキサダンプモード］から［ヘキサダンプ］と表示されるまで、［印刷可］スイッチを押し続けます。



3 **コンピュータからプリンタへデータを送ります。**

プリンタは送られてきたデータを 16 進数とそれに対応する英数文字などで印刷します。

注意

印刷中は電源をオフにしないでください。紙詰まりの原因になります。

4 **データランプが消灯したら、16 進ダンプ印刷は終了です。**

データランプが点灯している場合、プリンタ内に印刷されていないデータが残っています。この場合は［印刷可］スイッチを押して印刷不可状態にした後、［印刷可］スイッチを 2 秒間押すと、プリンタ内のデータが印刷されます。

5 **16 進ダンプ印刷が終了したら、電源をオフにして 16 進ダンプモードを解除します。**

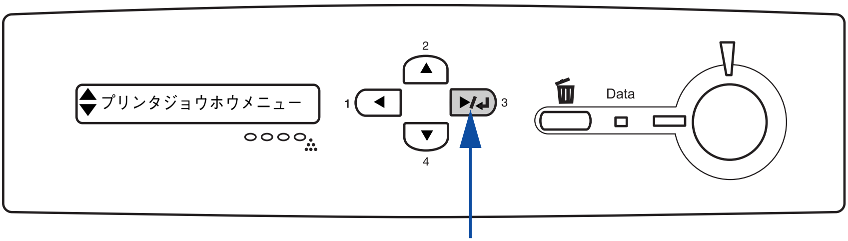
次に電源をオンにしたときは、通常のモードで起動します。

各色の印刷位置ずれを補正するには

プリンタの輸送を行った後や感光体ユニットを交換した後などに、印刷結果に CMYK 各色の印刷位置ずれ（CMYK 各色の色版のずれ）が発生した場合は、カラーレジ調整をおこなって色ずれを補正します。

1. **用紙カセットまたは用紙トレイに A4 サイズの用紙をセットします。**

2. **液晶ディスプレイ右の［▶/↵（3）］スイッチを押して、設定モードに入ります。**
設定モードに入ると、液晶ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。



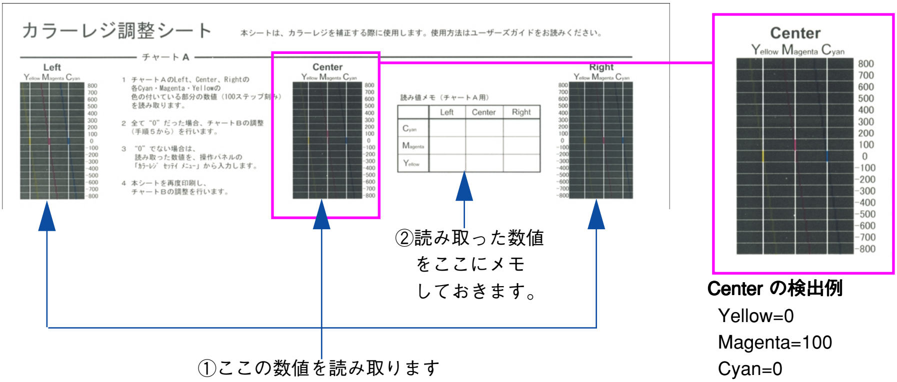
押します

3. **再度［▶/↵（3）］スイッチを押してから、［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［カラーレジチョウセイシート］を表示させ、［▶/↵（3）］スイッチを押します。**
   - 液晶ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、カラーレジ調整シートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒かかります）。
   - 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されます。

4. **印刷したカラーレジ調整シートから、［Left］、［Center］、［Right］の値を読み取ります。**
ここでは、［Center］を例に説明します。

5 **カラーレジ調整シートの［チャートA］（上段に印刷されたパターン）から、イエロー（黄）、マゼンタ（赤）、シアン（青）の斜めのラインが［Center］の［Yellow］、［Magenta］、［Cyan］の縦の白いラインと交差したところの数値を読み取ります（100ステップ）。**

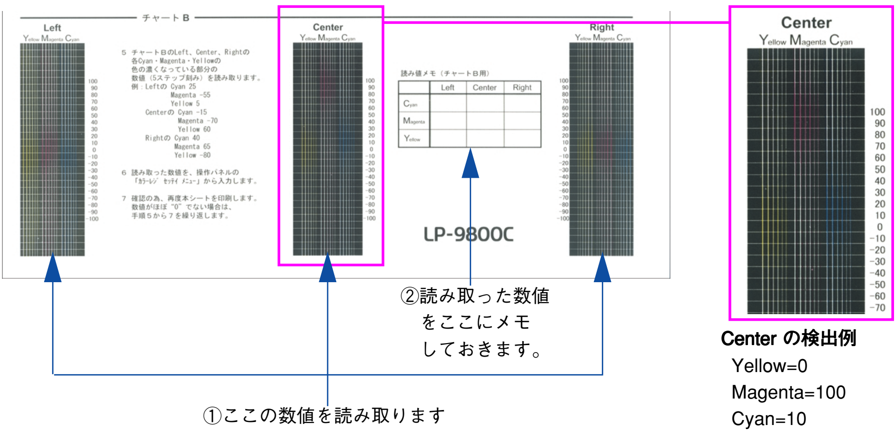
［Left］、［Right］の数値についても同様に読み取ります。



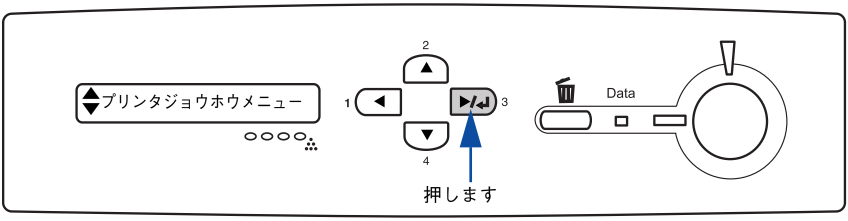
6 **カラーレジ調整シートの［チャートB］（下段に印刷されたパターン）から、［Center］の［Yellow］、［Magenta］、［Cyan］の最も目立つ（C、M、Yそれぞれの色が最も濃く印字されている）ところの数値を読み取ります（5ステップ）。**

［Left］、［Right］の数値についても同様に読み取ります。

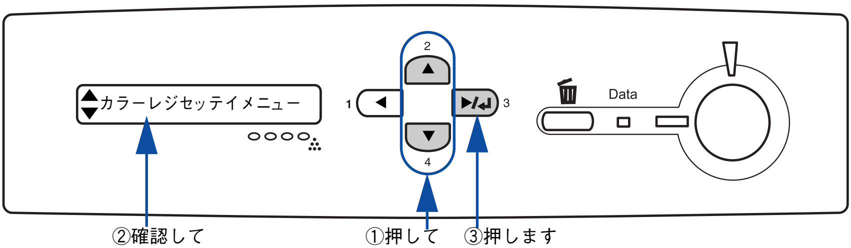
- 読み取った数値が0に近くない場合（-10以下または10以上）は、補正値の入力を行います。7 に進みます。
- 読み取った数値が0に近い場合（-10から10の間）は、［印刷可］スイッチを押して設定を終了します。



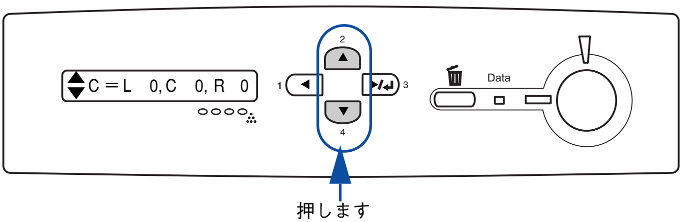
7 **液晶ディスプレイ右の［▶/↵(3)］スイッチを押して、設定モードに入ります。**
設定モードに入ると、液晶ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。



8 **［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［カラーレジセッテイメニュー］を表示させ、［▶/↵(3)］スイッチを押します。**

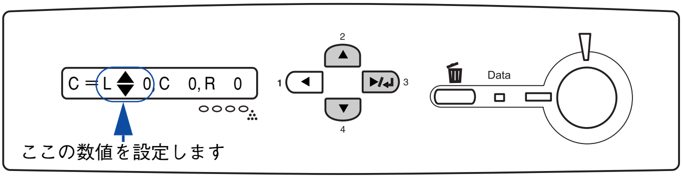


9 **5 または 6 で読み取った数値を設定します。**
① ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［C＝L x, C x, R x］（x は数値＜初期値：0 ＞）を表示させせます。



② ［▶/↵(3)］スイッチを押して設定値の階層に進みます。

③ [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して、❺ または ❻ で読み取った [Left]、[Center]、[Right] の Cyan の値を設定します(L には Left、C には Center、R には Right の値を設定します)。
[Left] の数値を設定したら [▶/↵(3)] スイッチを押して [Center] の数値を設定し、[Center] の数値を設定したら [▶/↵(3)] スイッチを押して、[Right] の数値を設定して [▶/↵(3)] スイッチを押します。



④ [◀(1)] スイッチを押して [カラーレジセッテイメニュー] を表示させ [▶/↵(3)] スイッチを押します。

⑤ [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して [M = L x , C x , R x](x は数値<初期値:0 >)を表示させます。

⑥ [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して、❺ または ❻ で読み取った [Left]、[Center]、[Right] の Magenta の値を③と同じ手順で設定します(L には Left、C には Center、R には Right の値を設定します)。

⑦ [◀(1)] スイッチを押して [カラーレジセッテイメニュー] を表示させ [▶/↵(3)] スイッチを押します。

⑧ [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して [Y = L x , C x , R x](x は数値<初期値:0 >)を表示させます。

⑨ [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して、❺ または ❻ で読み取った [Left]、[Center]、[Right] の Yellow の値を③と同じ手順で設定します(L には Left、C には Center、R には Right の値を設定します)。

参 考	L、C、R それぞれの値を入力して [▶/↵(3)] スイッチを押すと、値がプリンタに読み込まれ、表示されている数値が 0 に戻ります(入力した値はプリンタに保持されています)。

⑩ 各数値の設定が終了したら、[印刷可] スイッチを押します。

設定モードを終了して [インサツカノウ] と表示されます。

⑪ ❸ で印刷したカラーレジ調整シートを再度印刷します。

チャート A またはチャート B の数値を読み取り、0 に近い場合(-10 から 10 の間)は設定を終了します。
設定値が 0 に近くない場合(-10 以下または 10 以上)は、再度 ❼ から ⑪ を繰り返します。以上でカラーレジ調整は終了です。

参 考	本作業を数回行っても印刷位置ずれが改善されない場合は、お買い求めの販売代理店もしくはサービスコールセンターへご連絡ください。

リセットの仕方

リセット

リセットは、液晶ディスプレイに［リセットシテクダサイ］と表示されたときに行います。リセットすると、現在使用中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データを破棄し、エラーを解除します。リセットは、操作パネルの設定モードで行います。以下のページを参照してください。

本書 302 ページ「リセットメニュー」－「リセット」

注 意

- ［リセットシテクダサイ］と表示された場合に、リセットオールを行わないように注意してください。リセットオールを行うと、メモリに保存された印刷データがすべて破棄され、電源をオンにした直後の状態まで初期化されます。
- プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部の DOS アプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、［リセットシテクダサイ］と表示されることがあります。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。

リセットオール

リセットオールを行うと、印刷中の印刷データの処理を中止します。また、電源をオンにした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。リセットオールは、操作パネルの設定モードで行います。以下のページを参照してください。

本書 302 ページ「リセットメニュー」－「リセットオール」

液晶ディスプレイの表示メッセージについて

操作パネルの液晶ディスプレイには、メッセージが表示されます。表示されるメッセージには、ワーニングメッセージ、エラーメッセージ、ステータスメッセージの 3 種類があります。

ワーニングメッセージ

プリンタに何らかの問題が発生しています。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。消耗品については、以下のページを参照してください。

本書 399 ページ「オプションと消耗品の紹介」

参考
ワーニングメッセージは、操作パネルの設定モードの［ワーニングクリア］で消すことができます。
本書 302 ページ「リセットメニュー」－「ワーニングクリア」

表示・説明	処 置
＊＊＊＊トナーガ　スクナクナリマシタ 「＊＊＊＊」に表示される色のET カートリッジのトナー残量が少なくなりました。	このままの状態でも印刷可能です。新しい ET カートリッジを用意してください。「トナーカートリッジ　コウカン」のメッセージが表示されたら、新しい ET カートリッジと交換してください。
カンコウタイユニット　コウカン　マヂカ 感光体ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能です。新しい感光体ユニットを用意してください。「カンコウタイユニットコウカン」のメッセージが表示されたら、新しい感光体ユニットと交換してください。
ハイトナーボックス　コウカン　マヂカ 廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。	このままの状態でも印刷可能です。新しい廃トナーボックスを用意してください。「ハイトナーボックスコウカン」のメッセージが表示されたら、新しい廃トナーボックスと交換してください。
テイチャクユニット　コウカン　マヂカ 定着ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
テンシャユニット　コウカン　マヂカ 転写ベルトの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
チュウカンテンシャ　コウカン　マヂカ 中間転写ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
＊＊＊＊ゲンゾウ　コウカン　マヂカ 現像ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
ヒジュンセイヒン　トナーカートリッジ EPSON 純正品以外のET カートリッジが装着されています。	このまま使用されると、純正品とは異なる印刷品質やトナー残量表示となる場合があります。純正 ET カートリッジとの交換をお勧めします。

表示・説明	処 置
インサツ デキマセンデシタ 設定した用紙サイズが本機で印刷できないサイズか、印刷データに問題があるため、印刷できませんでした。	本機のプリンタドライバを使用しているか確認してください。本機以外のプリンタドライバを使用している場合は、本機のプリンタドライバをインストールし直してください。
ブスウシテイ デキマセンデシタ 指定した部数の印刷データを扱うためのメモリまたはハードディスクの容量が足りないため、1 部だけ印刷します。	印刷するデータ量を少なくしてください。または、メモリを増設してください。
メモリノ ゾウセツヲ オススメシマス 印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。 操作パネル表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。メモリを増設してください。
セッテイヘンコウ　デキマセン	メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。
Hard Disk Full ハードディスクユニットの容量が限界値に達しました。	オプションのハードディスク容量がいっぱいになりました。データの処理が終了するまでお待ちください。
ヨウシサイズ　カクニン 給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	[プリンタセッテイメニュー] の [ジドウエラーカイジョ] が [シナイ] に設定されている場合は、ワーニングクリアを実行します。 [プリンタセッテイメニュー] の [ヨウシサイズフリー] を [ON] に設定すると、「ヨウシサイズカクニン」のメッセージは表示されなくなります。
ヨウシタイプ　カクニン 印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。 表示を消すにはワーニングクリアを実行します。
ROM モジュール x フォーマットエラー 書き込み可能で未フォーマットの ROM モジュールがソケット x に装着されています。	初めて書き込む ROM モジュールであれば問題ありません。[印刷可] スイッチを押して表示を消してください。書き込み終了後の ROM モジュールの場合は、以下の操作を行ってください。 (1) [印刷可] スイッチを押して表示を消し、再度書き込みを行います。 (2) 再度このメッセージが表示された場合は、ROM モジュールが破損している可能性があります。プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを取り外します。
ハイシグチシテイエラー 印刷時に指定した排紙装置がフェイスアップトレイでしたが、セットした用紙の長さが 135mm 未満であったため（ハガキサイズの用紙と洋形 0 号、洋形 4 号封筒も含む）、フェイスダウントレイに排紙しました。	メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。

エラーメッセージ

トラブルが発生した場合に、エラーメッセージを表示して印刷を停止します。印刷を再開するには、以下の説明を参照して、エラー状態の解除に必要な処置を行ってください。

用紙が詰まったときの対処については、以下のページを参照してください。

本書 477 ページ「用紙が詰まったときは」

消耗品の交換については、以下のページを参照してください。

本書 398 ページ「オプションと消耗品について」

表示・説明	処置
＊＊＊＊ カートリッジガ　アリマセン 「＊＊＊＊」に表示される色の ET カートリッジがセットされていません。	「＊＊＊＊」には C、M、Y、K のいずれかが表示され、取り付けが必要な ET カートリッジの色を示しています。 C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー K：ブラック 表示される色の ET カートリッジの取り付けを行います。取り付け後、A カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 本書 437 ページ「ET カートリッジの交換」
＊＊＊＊ トナーカートリッジ　コウカン 「＊＊＊＊」に表示される色の ET カートリッジがなくなりました。	表示される色の ET カートリッジの交換を行います。「＊＊＊＊」には C、M、Y、K のいずれかが表示され、交換が必要な ET カートリッジの色を示しています。 C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー K：ブラック 取り付け後、Aカバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 本書 437 ページ「ET カートリッジの交換」 エラーランプが点滅している場合は、[印刷可] スイッチを押すことで一時的にエラーを解除できます（「＊＊＊＊　トナーガ　スクナクナリマシタ」に表示が変わります）。この状態でも 500 枚程度印刷できますが、できるだけ速やかに ET カートリッジを交換してください。 519 ページ「エコ印刷モードのご紹介」
カンコウタイユニット　コウカン 感光体ユニットの寿命です。	感光体ユニットの交換を行います。取り付け後、A カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」 エラーランプが点滅している場合は、[印刷可] スイッチを押すことで一時的にエラーを解除できます。この状態でも印刷できますが、できるだけ速やかに感光体ユニットを交換してください。 519 ページ「エコ印刷モードのご紹介」

表示・説明	処置
カンコウタイユニットガ　アリマセン 感光体ユニットがセットされていません。または正しくセットされていません。	感光体ユニットの取り付けを行います。取り付け後、A カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」
カンコウタイガ　タダシクアリマセン 本機で使用可能なものと異なる感光体が装着されています。	
ハイトナーボックス　コウカン 廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。	廃トナーボックスの交換を行います。 交換後、A カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 本書 452 ページ「廃トナーボックスの交換」
XXXXX　ガ　アイテイマス XXXXX の部分に表示されるカバーが開いています。または確実に閉じていません。	カバーを確実に閉じます。 カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カミヅマリ XXXX XXXXの部分に表示される箇所で紙詰まりが発生しました。 紙詰まりが複数の箇所で発生している場合、XXXXの部分には液晶ディスプレイに表示可能な範囲まで表示されます。	以下のページを参照して、XXXX の部分に表示される箇所から詰まった用紙を取り除いてください。 本書 477 ページ「用紙が詰まったときは」 詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラー状態が解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。
xxxxx ヨコナガニ　イレテクダサイ 給紙方向に対し横長の状態でセットする用紙 xxxxx が縦長にセットされています。	用紙 xxxxx の向きを、給紙方向に対し横長の状態にしてセットし直します。
ヨウシコウカン xxxxx yyyy 給紙をしようとした給紙装置 xxxxx にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ yyyy が異なっています。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、以下の 3 つのうち、いずれかの操作を行ってください（［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間(5 秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 (1)給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットします。 本書 339 ページ「給紙装置と用紙のセット方法」 ［印刷可］スイッチを押して印刷します。 (2)用紙を交換しないで［印刷可］スイッチを押します。 セットされている用紙に印刷します。 (3)リセットまたはリセットオールを行います。
ヨウシナシ xxxxx yyyy 以下のような場合に表示されます。 (1) 印刷のために給紙しようとした給紙装置 xxxxx に、用紙がセットされていません。 (2) すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	(1) の場合 給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットすると、エラー状態が解除され印刷されます。 本書 339 ページ「給紙装置と用紙のセット方法」 (2) の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態が解除され印刷されます。

表示・説明	処置
リョウメンインサツ　デキマセン オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。［印刷可］スイッチを押すと、片面印刷で印刷を再開します。 操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5 秒）後に、片面印刷で印刷を再開します。
リョウメン　ヨウシサイズ　エラー オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズが両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	
リョウメンインサツ　メモリガ　タリマセン オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため、表面側が印刷できません。 この場合、裏面側のみ印刷して排紙します。	操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。 操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5 秒）後に、裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。
ページエラー　オーバーラン 何らかの原因で、印刷データに異常がありました。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1) データランプが消灯している場合は、［印刷可］スイッチを押します。 (2) データランプが点灯している場合は、［ジョブキャンセル］スイッチを押します。
カミシュ　ガ　タダシクアリマセン 指定とは違う用紙を給紙したため、用紙が詰まりました。	印刷時の指定と、給紙装置にセットされている用紙の種類またはサイズが一致していることを確認してください。 OHP シートなどの透明な用紙は使用できません。 給紙口に詰まっている用紙を取り除き、正しい向きで用紙トレイにセットします。 詰まった用紙を取り除き、用紙トレイに正しい用紙をセットすると、エラー状態が解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。
＊＊＊＊トナーガタダシクアリマセン 「＊＊＊＊」に表示される色の ET カートリッジが本機で使用可能なものと異なるか、セットされている色が正しくありません。	「＊＊＊＊」には C、M、Y、K のいずれかが表示され、取り付け、または交換が必要な ET カートリッジの色を示しています。 C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー K：ブラック 表示される色の ET カートリッジの取り付け、または交換を行います。取り付け後、A カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 本書 437 ページ「ET カートリッジの交換」
＊＊＊＊ヒジュンセイヒントナー EPSON 純正品以外の ET カートリッジが装着されています。	このまま使用されると、純正品とは異なる印刷品質やトナー残量表示となる場合があります。純正 ET カートリッジとの交換をお勧めします。

表示・説明	処置
ハイトナーボックスガアリマセン プリンタ内部に廃トナーボックスがセットされていません。	廃トナーボックスの取り付けを行います。 交換後、プリンタ前面の A カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 本書 452 ページ「廃トナーボックスの交換」
HDD エラー オプションのハードディスクユニットにエラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにした後、ハードディスクユニットが正しく装着されているか確認します。エラーの表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
Invalid N/W Module ネットワークプログラムが正しくありません。	お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
ROM モジュール X リードエラー 本プリンタでは利用できない ROM モジュールがソケット X に装着されています。	プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを取り外します。 本プリンタで使用可能な ROM モジュールかどうか型番などで確認してください。
ROM モジュール X カキコミエラー 書き込み不可の ROM モジュールに書き込もうとしましたが、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケット X に ROM モジュールが装着されていません。	プリンタの電源をオフにした後、右カバーを取り外して ROM モジュールを確認します。
メモリオーバー　メモリガタリマセン 処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1) ［印刷可］スイッチを押します。 (2)リセットまたはリセットオールを行います。 再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を［標準］に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します。
I/F カード　エラー 本機では使用できないインターフェイスカードが挿入されています。	電源をオフにした後、インターフェイスカードを取り外します。
Optional RAM Error メモリを認識できません。	一旦電源をオフにし、正しいメモリを取り付けてください。
Service Req xxxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
サービスヘレンラククダサイ xxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。

ステータスメッセージ

プリンタが正常に動作している場合は、現在の状態を表示します。
メッセージはアイウエオ順に記載してあります。

表示	説明
RAM　CHECK	RAM を確認中です。
インサツカノウ	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
エラーカイジョ　デキマセン	エラーを解除できません。
オフライン	印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。 ［印刷可］スイッチを押すことにより、現在の状態を表示します。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
ジョブ　キャンセル	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷中の処理を中止しました。
セツデン	操作パネルで指定した時間が経過し、節電状態になっています。 データの受信、リセットまたはリセットオールで解除されます。
ゼンジョブ　キャンセル	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷処理をすべて中止しました。
プリンタ　チョウセイチュウ	良好な印刷品質を保つために、プリンタが印刷機能の自動調整を行っています。 印刷実行中に本メッセージが表示された場合、印刷処理を一時中断します。 自動調整が完了するとメッセージが消え、自動的に印刷を再開します。
ヨウシ　ハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、［印刷可］スイッチによって印刷・排紙中です。 （テスト印刷中の表示）
リセット	現在使用中のインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄し、エラーを解除中です。
リセット　オール	印刷を中止後、プリンタの電源をオンにした直後の状態まで初期化し、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄しています。しばらくお待ちください。
リセットシテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。リセットを行ってください。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。
Formatting HDD	ハードディスクユニットを初期化中です。
ROM CHECK	ROM を確認中です。
HDD CHECK	ハードディスクユニットを確認中です。
ROM モジュール X カキコミチュウ	ソケット X の ROM モジュールにデータを書き込み中です。

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、用紙のセット方法や特殊紙へ印刷する際の諸注意などについて説明しています。

用紙について

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷できます。これ以外の用紙は使用しないでください。

EPSON 製の用紙

次の用紙が使用できます。

使用可能な用紙		型 番	説 明
普通紙	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	LPCPPA3（A3） LPCPPB4（B4） LPCPPA4（A4）	普通紙への印刷において、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。用紙トレイ、用紙カセットのどちらからでも給紙できます。
特殊紙	EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙	LPCCTA3（A3） LPCCTA4（A4）	EPSON カラーレーザープリンタ専用のコート紙です。光沢のある美しい仕上がりの印刷が可能です。カタログ、パンフレットなどにご使用ください。用紙トレイからのみ給紙できます。
	長尺用紙	LPCCJY1	297 × 1200mm の長尺サイズの用紙です。用紙トレイからのみ給紙できます。

注 意

- 上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。
- 用紙をセットする際は、用紙の端をつまむなどして、印刷面に手を触れないようにしてください。印刷面に手を触れると、印刷するデータによっては、印刷結果に指紋などの汚れが目立つ場合があります。

参 考

- EPSON 製上質普通紙およびコート紙の両面に印刷する場合は、用紙の梱包紙の開封面側（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。
- EPSON 製「長尺用紙」に印刷する場合は、用紙種類を［厚紙］に設定してください。

一般の用紙

EPSON製の専用紙以外では、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

本書360ページ「特殊紙への印刷」

普通紙	コピー用紙	一般の複写機などで使用する用紙です。
	上質紙	紙厚は60～105g/m² の範囲内のものが使用可能です。
	再生紙 *1	紙厚は60～105g/m² の範囲内のものが使用可能です。
特殊紙	官製ハガキ *2	官製ハガキ（190g/m²）が使用可能です。官製往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。官製四面連刷ハガキも使用可能です。
	封筒 *3	使用できる定形サイズの封筒は洋形0号/4号です。紙厚が85～105g/m² 前後のものをお勧めします。
	ラベル紙	レーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	不定形紙 *4	用紙幅が90～305mm、用紙長が98～1200mm、紙厚が64～210g/m² の範囲内のものをお使いください。
	厚紙 *5	紙厚が105～216g/m²の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

*1 再生紙は、一般の室温環境下（温度15～25度、湿度40～60%の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

本書457ページ「給紙ローラのクリーニング」

*3 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。

*4 本書では、小数点以下は四捨五入しています。詳細については、「プリンタの仕様」をご覧ください。

本書533ページ「仕様」

*5 厚紙の紙厚は105g/m² を超えて216g/m² 以下のものを指しますが、本書では「105～216g/m²」という記載をしています。

参考

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。
- ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を1枚ずつセットして印刷してください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンタで一度印刷した後の裏紙
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙（59g/m^2 以下）、厚すぎる用紙（217g/m^2 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

耐熱温度約 180 度以下で変質、変色する用紙

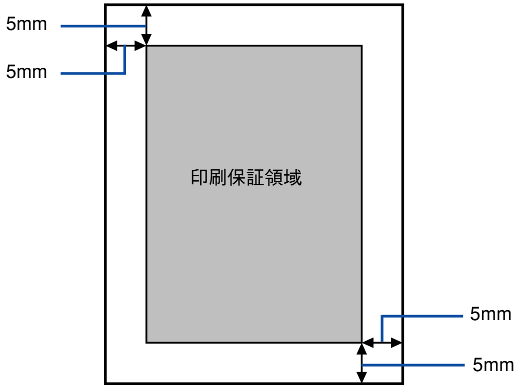
- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

通紙できない用紙

- OHP シートなどの透明な用紙

印刷できる領域

印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域です。以下の領域の印刷を保証します。



参考	アプリケーションソフトによっては印刷保証領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置と用紙のセット方法

各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量

本機の給紙装置で使用できる用紙の種類は次の通りです。ハガキ、封筒、ラベルや不定形紙などの特殊紙は、必ず用紙トレイにセットしてください。また、特殊紙は用紙別にセット方法や注意事項が異なりますので以下のページを参照してください。
本書 360 ページ「特殊紙への印刷」

<table>
<tr><th>給紙方法</th><th colspan="2">用紙種類</th><th>用紙サイズ</th><th>紙 厚</th><th>容 量*2</th></tr>
<tr><td rowspan="2">用紙カセット 1</td><td colspan="2">普通紙</td><td rowspan="2">A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）</td><td>60 ～ 105g/m^2</td><td>560 枚 *3</td></tr>
<tr><td colspan="2">EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙</td><td>82g/m^2</td><td>500 枚</td></tr>
<tr><td rowspan="2">用紙カセット 2,3,4*1</td><td colspan="2">普通紙</td><td rowspan="2">A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）</td><td>63 ～ 105g/m^2</td><td>560 枚 *3</td></tr>
<tr><td colspan="2">EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙</td><td>82g/m^2</td><td>500 枚</td></tr>
<tr><td rowspan="14">用紙トレイ *4</td><td colspan="2" rowspan="2">普通紙</td><td>A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Government Letter（GLT）、Executive（EXE）</td><td rowspan="2">60 ～ 105g/m^2</td><td>180 枚 *3</td></tr>
<tr><td>A3、B4、Ledger（B）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、F4</td><td>100 枚 *3</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙</td><td>A4</td><td rowspan="2">82g/m^2</td><td>150 枚</td></tr>
<tr><td>A3、B4</td><td>100 枚</td></tr>
<tr><td rowspan="10">特殊紙</td><td>官製ハガキ</td><td>100 × 148mm（ハガキ）</td><td rowspan="3">190g/m^2</td><td rowspan="3">18mm（50 枚）*6</td></tr>
<tr><td>官製往復ハガキ</td><td>148 × 200mm（W ハガキ）</td></tr>
<tr><td>官製四面連刷ハガキ</td><td>200 × 296mm（Q ハガキ）</td></tr>
<tr><td>封筒</td><td>洋形 0 号、洋形 4 号</td><td>85 ～ 105 g/m^2 前後を推奨</td><td>18mm（20 枚）*6</td></tr>
<tr><td>ラベル紙</td><td>A4、Letter（LT）</td><td>–</td><td>18mm（100 枚）*6</td></tr>
<tr><td rowspan="2">厚紙</td><td>A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Government Letter（GLT）、Executive（EXE）</td><td rowspan="2">106～216g/m^2</td><td>18mm（100 枚）*6</td></tr>
<tr><td>A3、B4、Ledger（B）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、F4</td><td>10mm（50 枚）*6</td></tr>
<tr><td>不定形紙 *5</td><td>幅：90 ～ 304.8mm
長さ：98 ～ 1200mm</td><td>60～216 g/m^2</td><td rowspan="2">18mm（A4 サイズ以下の用紙）
10mm（A4 サイズを越える用紙）</td></tr>
<tr><td>EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙</td><td>A3、A4</td><td>105g/m^2</td></tr>
<tr><td>長尺用紙</td><td>297 × 1200mm</td><td>127g/m^2</td><td>1 枚（10 枚）*7</td></tr>
</table>

*1 用紙カセット 2,3,4 は、オプションの増設カセットユニットの用紙カセットを指します。
*2 セットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数までです。最大枚数を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。
*3 64g/m^2 の場合。
*4 プリンタドライバとプリンタの操作パネル双方で用紙サイズを設定する必要があります。
*5 不定形紙に印刷する場合は、プリンタドライバのユーザー定義サイズを設定してから印刷してください。
*6 カッコ内は目安の枚数です。記載枚数内でも、記載高さを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。反ったハガキなどを両面印刷する場合は、反りを修正してからセットしてください。
*7 長尺用紙セットガイドを使用しない場合は 1 枚、長尺用紙セットガイドを使用する場合は 10 枚となります。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバや操作パネルの設定で給紙装置を［自動選択］に設定すると、印刷実行時にプリンタドライバで設定した用紙サイズと一致する用紙がセットされている給紙装置から給紙します。
また、最初に見つけた給紙装置の用紙がなくなると、ほかの給紙装置を調べて同じサイズの用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙します。
給紙装置を調べる順序は次の通りです。

- 標準状態

用紙カセット1（標準）→ 用紙トレイ

- 増設カセットユニット（オプション）装着時

用紙カセット1（標準）→ 用紙カセット2（オプション）→ 用紙カセット3（オプション）→ 用紙カセット4（オプション）→ 用紙トレイ

普通紙の場合、以下の連続給紙が可能です。

給紙装置の組み合わせ	合計枚数
標準（用紙カセット＋用紙トレイ）	740 枚
オプションの増設カセットユニット（1 段）装着時	1,300 枚
オプションの増設カセットユニット（3 段）装着時	2,420 枚

参考

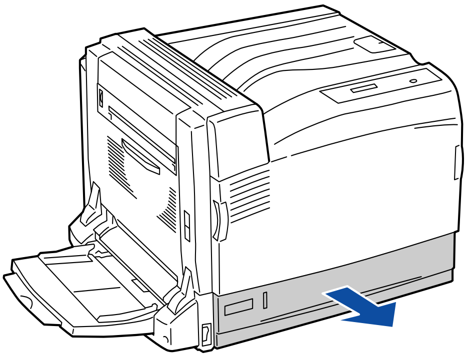
給紙装置の設定を［トレイ優先］に変更した場合の優先順位は以下の通りです。

用紙トレイ（標準）→ 用紙カセット1（標準）→ 用紙カセット2（オプション）→ 用紙カセット3（オプション）→ 用紙カセット4（オプション）

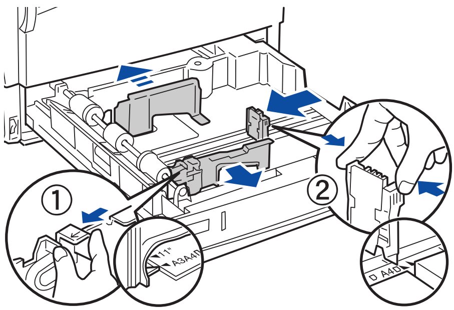
☞本書 288 ページ「トレイ」

用紙カセット 1 への用紙のセット

1. 用紙カセット 1 を止まるまで引き出します。



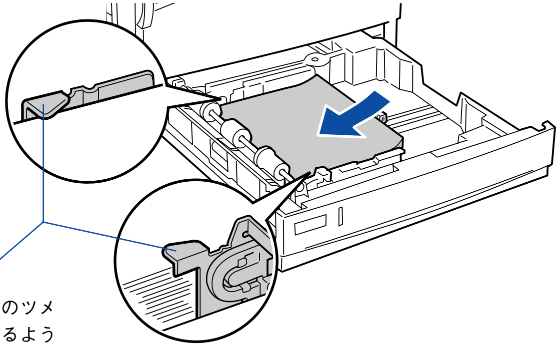
2. 2 か所の用紙ガイドを図のようにつまみ、用紙ガイドの先端をセットする用紙サイズの目盛りに合わせます。



注 意

- 用紙ガイドが、目盛りの穴にぴったりはまっていることを確認してください。用紙ガイドがサイズの目盛りに合っていないと、用紙サイズを自動検出できない場合があります。このときは、用紙ガイドをずらしてから、再度目盛りに合わせてください。
- 必ず 3 方向の用紙ガイドを用紙サイズの目盛りに合わせてセットしてください。用紙ガイドで合わせられる幅以下の用紙をセットしないでください。正しくセットしないで印刷すると、本機が故障する場合があります。

3 印刷する面を上にして用紙をセットします。



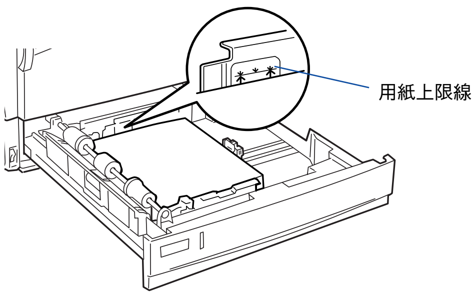
⚠注意	用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

注 意

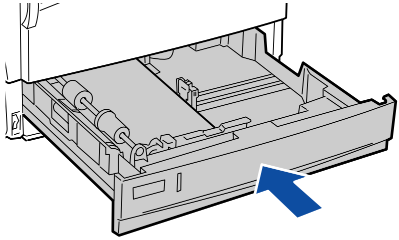
- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙詰まりの原因になります。
- 用紙ガイドの外側に用紙をセットしないでください。紙詰まりの原因になります。
- 用紙をセットする際は、用紙の端をつまむなどして、印刷面に手を触れないようにしてください。印刷面に手を触れると、印刷するデータによっては、印刷結果に指紋などの汚れが目立つ場合があります。

参 考

- 用紙トレイの金属のツメ部分の下に用紙が入るようにセットします。
- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 560 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。最大枚数（用紙上限線）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

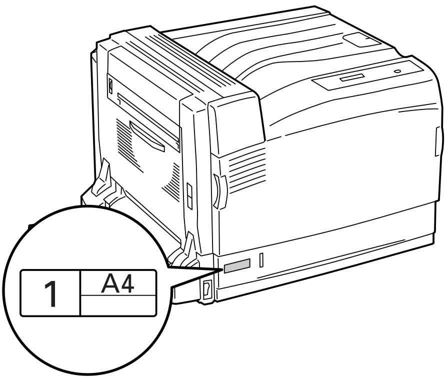


4 用紙カセット 1 をプリンタ側に押し込みます。



5 用紙サイズラベルを用紙カセット 1 前面に貼り付けます。

各種の用紙サイズ（A4、B5 など）が印刷されたラベルが同梱されています。用紙カセット 1 にセットされている用紙のサイズがわかるよう、図のように貼り付けてご使用ください。

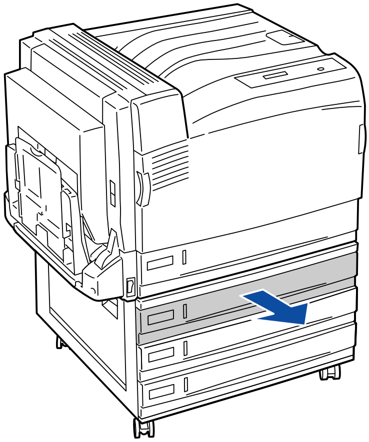


用紙カセット 2/3/4 への用紙のセット

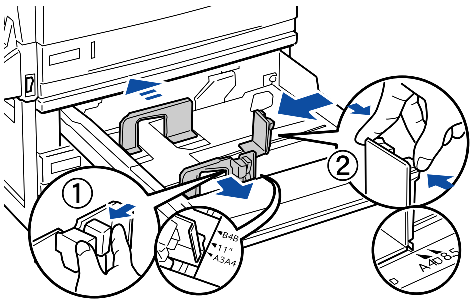
本機には、オプションの増設カセットユニット（増設 1 段カセットユニットまたは増設 3 段カセットユニット）を装着することができます。セットできる用紙の種類や容量については、以下のページを参照してください。

本書 339 ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」

1 用紙カセットを止まるまで引き出します。



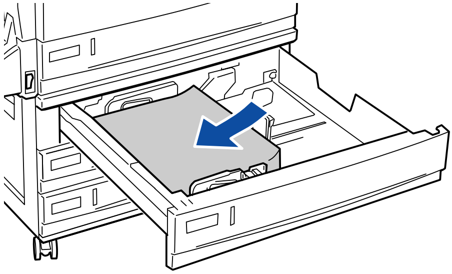
2 2 か所の用紙ガイドを図のようにつまみ、用紙ガイドの先端をセットする用紙サイズの目盛りに合わせます。



注 意

- 用紙ガイドが、目盛りの穴にぴったりはまっていることを確認してください。用紙ガイドがサイズの目盛りに合っていないと、用紙サイズを自動検出できない場合があります。このときは、用紙ガイドをずらしてから、再度目盛りに合わせてください。
- 必ず3方向の用紙ガイドを用紙サイズの目盛りに合わせてセットしてください。用紙ガイドで合わせられる幅以下の用紙をセットしないでください。正しくセットしないで印刷すると、本機が故障する場合があります。

3 印刷する面を上にして用紙をセットします。



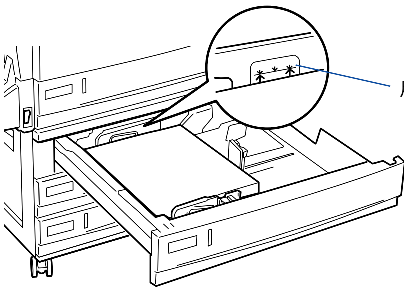
⚠注意	用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

注 意

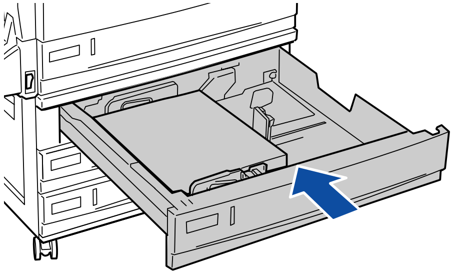
- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙詰まりの原因になります。
- 用紙をセットする際は、用紙の端をつまむなどして、印刷面に手を触れないようにしてください。印刷面に手を触れると、印刷するデータによっては、印刷結果に指紋などの汚れが目立つ場合があります。

参 考

- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 560 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。最大枚数（用紙上限線）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

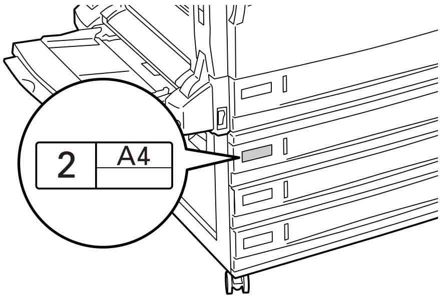


4 **用紙カセットをプリンタ側に押し込みます。**



5 **用紙サイズラベルを用紙カセット 2/3/4 前面に貼り付けます。**

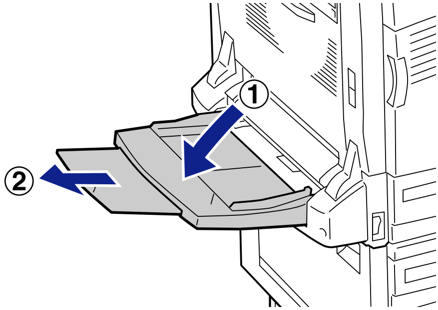
各種の用紙サイズ（A4、B5 など）が印刷されたラベルが同梱されています。用紙カセットにセットされている用紙のサイズがわかるよう、図のように貼り付けてご使用ください。



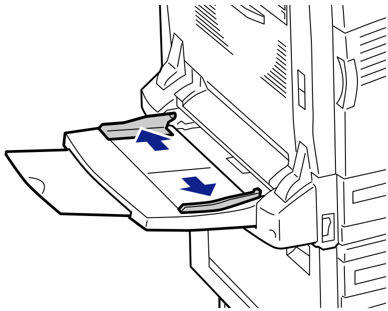
用紙トレイへの用紙のセット

1. **用紙トレイを開きます。**

   セットする用紙のサイズに応じて用紙トレイの延長部を引き出します。

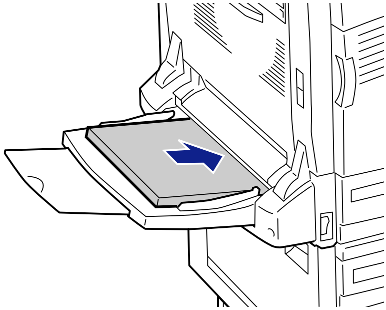


2. **用紙ガイドを、用紙のサイズより広くなるようにずらします。**



3 **用紙を四隅をそろえてセットします。**

印刷する面を下に向けて、軽く奥に突き当たるまで差し込みます。



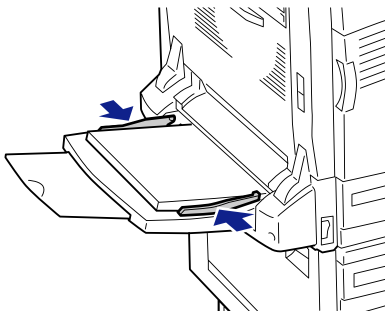
注 意

- 用紙サイズや用紙種類が異なる用紙は、まとめてセットできません。紙詰まりの原因になります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙詰まりや故障の原因になります。
- 用紙をセットする際は、用紙の端をつまむなどして、印刷面に手を触れないようにしてください。印刷面に手を触れると、印刷するデータによっては、印刷結果に指紋などの汚れが目立つ場合があります。

参 考

- ハガキなどの厚い紙が反っている場合は、反りを直してからセットしてください。
- ハガキ、封筒、長尺サイズの用紙をセットする場合は、各用紙によってセット方法が異なります。
本書 360 ページ「特殊紙への印刷」

4 **用紙ガイドを用紙の端に合わせてずらします。**



5 **プリンタドライバの［用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを、［給紙装置］で［用紙トレイ］を、［用紙種類］でセットした用紙の種類を選択します。**

- **Windows の場合**

☞本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」

- **Mac OS 8/9 の場合**

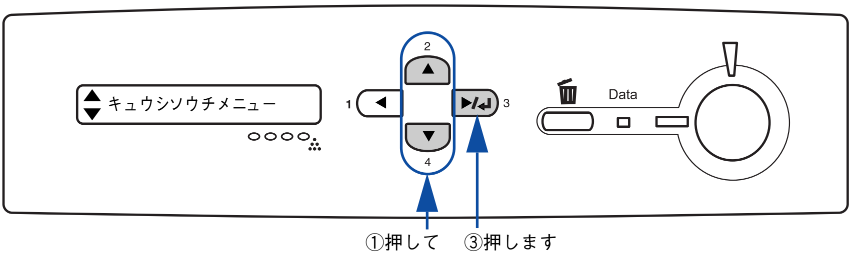
☞本書 166 ページ「［用紙設定］ダイアログ」
☞本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」

- **Mac OS X の場合**

☞本書 238 ページ「［ページ設定］ダイアログ」
☞本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

6 **操作パネルで、セットした用紙のサイズを設定します。**

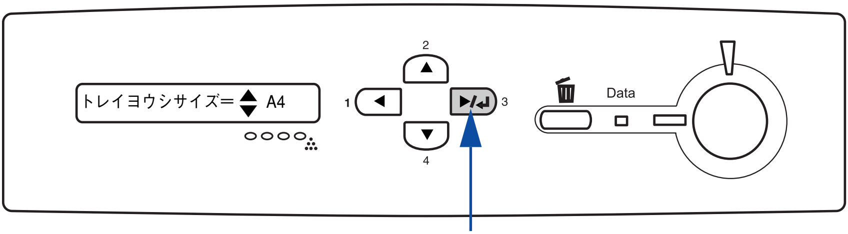
［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して［キュウシソウチメニュー］を表示させ、［▶/↵（3）］スイッチを押します。



参考

- 用紙トレイは用紙サイズを自動的に検知できないため、操作パネルで用紙サイズを設定する必要があります。
- サイズを変更しない場合あるいは不定形紙の場合は、以降の手順は必要ありません。

7 液晶ディスプレイに［トレイヨウシサイズ＝XX］（XX は前回設定した用紙サイズ）と表示されていることを確認して、［▶/↵（3）］スイッチを押します。



> **参 考**
> 工場出荷時には［A4］に設定されています。

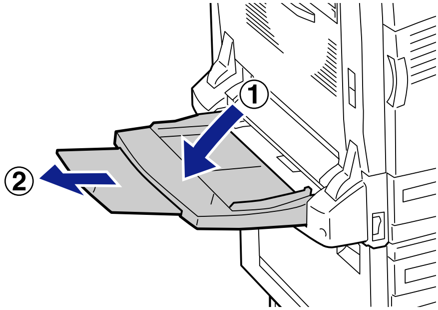
8 ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して用紙トレイにセットした用紙サイズを選択して［▶/↵（3）］スイッチを押します。

9 ［印刷可］スイッチを押します。

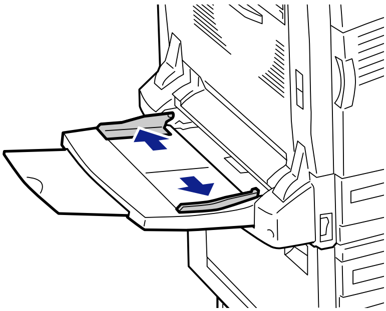
> **参 考**
> 必要に応じて、用紙トレイにセットした用紙タイプを設定します。用紙タイプを設定することで、同サイズでタイプの異なる用紙をプリンタにセットした際の誤給紙を防ぐことができます。
> ☞本書 372 ページ「用紙タイプ選択機能」

用紙トレイへの用紙のセット（長尺用紙の場合）

1 用紙トレイを開きます。

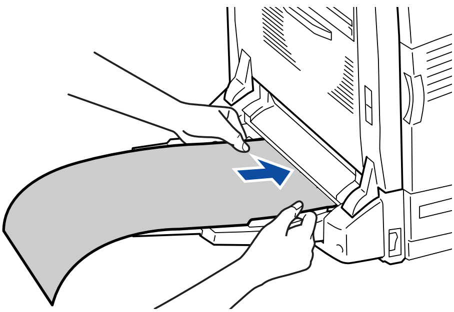


2 用紙ガイドを、用紙のサイズより広くなるようにずらします。



3 用紙を四隅をそろえてセットします。

印刷する面を下に向けて、用紙の後端を持ちます。



注意

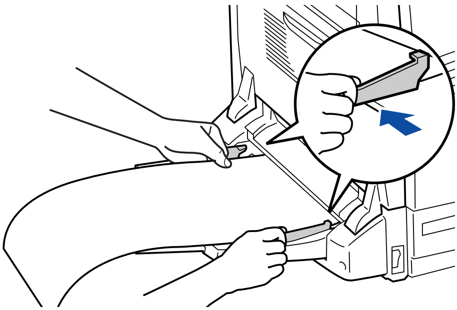
- 用紙の後端をまるめて用紙トレイの上にセットしないでください。まるめた用紙の後端が引き込まれるなど、紙詰まりや用紙が折れるなどの原因となることがあります。
- 用紙をセットする際は、用紙の端をつまむなどして、印刷面に手を触れないようにしてください。印刷面に手を触れると、印刷するデータによっては、印刷結果に指紋などの汚れが目立つ場合があります。

参考

- 用紙は、1 枚ずつセットしてください。
- 2 枚以上セットする場合は、オプションの長尺用紙セットガイドを使って用紙をセットしてください。
  本書 353 ページ「用紙トレイへの用紙のセット（オプションの長尺用紙セットガイドを使って長尺用紙をセットする場合）」
- 用紙をセットする際は、用紙の先端が用紙トレイの給紙口に対して平行になるように（用紙が左右に傾かないように）セットしてください。

4 用紙ガイドを用紙の端に合わせてずらします。

一方の用紙ガイドを動かすと、もう片方の用紙ガイドも動きます。



参考

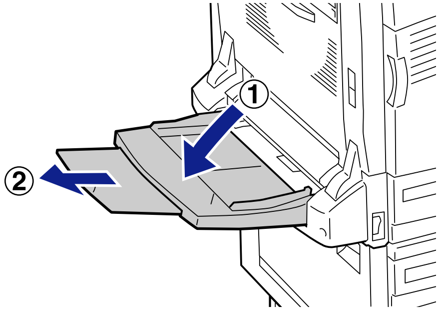
- 用紙ガイドは、印刷中に用紙が左右にぶれないようにしっかりと合わせてください。
- 印刷中は、用紙を持っている手を動かさないようにしてください。

5 プリンタドライバの［用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを、［給紙装置］で［用紙トレイ］を、［用紙種類］でセットした用紙の種類を選択します。

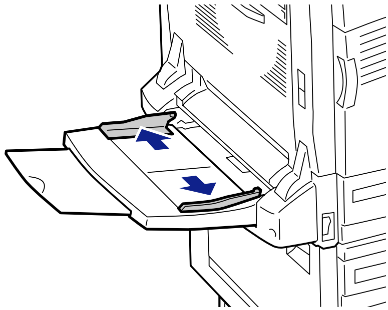
本書 370 ページ「不定形紙への印刷」

用紙トレイへの用紙のセット（オプションの長尺用紙セットガイドを使って長尺用紙をセットする場合）

1 用紙トレイを開きます。

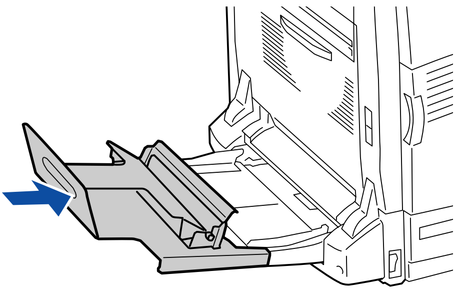


2 用紙ガイドを、用紙のサイズより広くなるようにずらします。



3 長尺用紙セットガイドがセットされていない場合は、図のように用紙トレイに差し込みます。長尺用紙がセットされている場合は、4 に進みます。

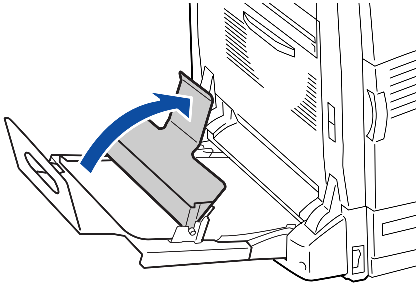
プリンタ本体に突き当たるまで、しっかりと差し込んでください。



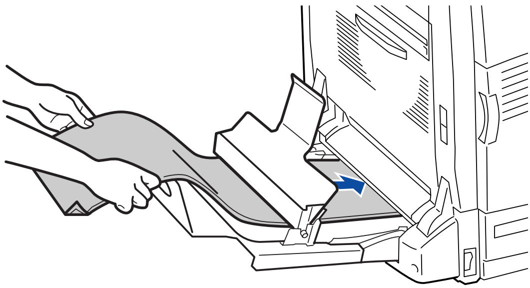
参考

長尺用紙セットガイドをセットした際に、がたつきがないことを確認してください。がたつきがあると、印刷中に用紙が左右にぶれてしまう場合があります。

4 用紙受けを、本体側に立てます。



5 長尺用紙を、印刷する面を下に向けて用紙受けの下を通し、用紙ガイドに沿って軽く奥に突き当たるまで差し込みます。



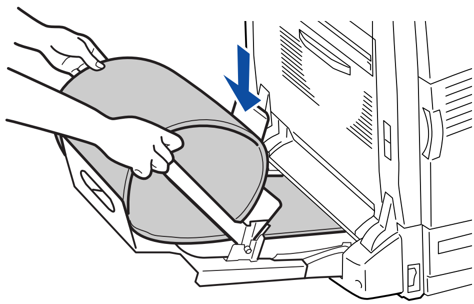
注意

用紙をセットする際は、用紙の端をつまむなどして、印刷面に手を触れないようにしてください。印刷面に手を触れると、印刷するデータによっては、印刷結果に指紋などの汚れが目立つ場合があります。

参考

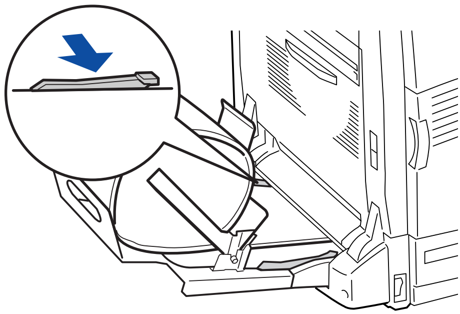
- 用紙は 10 枚までセット可能です。10 枚以上はセットしないでください。
- 用紙の端をそろえ、用紙の先端が用紙トレイの給紙口に対して平行になるように（用紙が左右に傾かないように）セットしてください。

6 **用紙の後端を図のように丸めて、用紙受けに差し込みます。**



7 **用紙トレイの用紙ガイドを、セットした用紙のサイズに合わせます。**

一方の用紙ガイドを動かすと、もう片方の用紙ガイドも動きます。



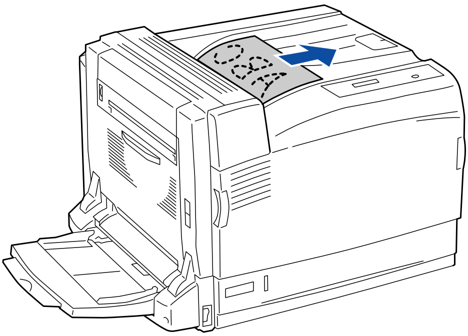
参考	・紙詰まりを防ぐために、排出された用紙は1枚ずつ受け取ってください。 ・用紙ガイドは、印刷中に用紙が左右にぶれないようにしっかりと合わせてください。

排紙方法について

通常、本機は印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙トレイに排紙します。オプションのフェイスアップトレイを装着すると、印刷面を上（フェイスアップ）にしてフェイスアップトレイに排紙することができます。

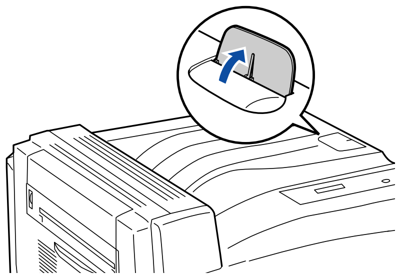
フェイスダウン排紙

印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙トレイに排紙します。
普通紙（紙厚 64g/m^2）の場合で 500 枚まで排紙できます。



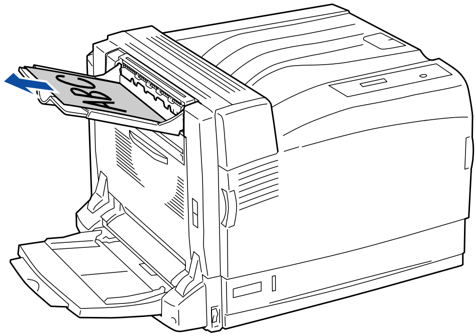
参考

A3 などの大きいサイズの用紙に印刷する場合は、排紙された用紙を揃えるために、図のように排紙サポートを起こしてください。



フェイスアップ排紙

印刷面を上（フェイスアップ）にしてオプションのフェイスアップトレイに排紙します。
普通紙（紙厚 64g/m²）の場合で 150 枚まで排紙できます。



フェイスアップトレイの取り付け方法については、以下のページを参照ください。
☞ 本書 427 ページ「フェイスアップトレイの取り付け」
フェイスアップトレイに排紙するためには、プリンタドライバで排紙装置を設定する必要があります。
☞ Windows：本書 45 ページ「[応用設定] ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 171 ページ「[プリント] ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「[印刷設定] ダイアログ」

参 考

- フェイスアップトレイに排紙できるのは、長さ（たて）が 135mm 以上の用紙です。
- 封筒、はがきは排紙できません。

裏面印刷について

本機で印刷した用紙を裏返して、もう一度給紙装置にセットすることで、用紙の両面に印刷することができます。

注 意

裏面印刷できる用紙は、本機で一度印刷した用紙のみです。他のプリンタや複写機で印刷した用紙は使用できません。

参 考

オプションの両面印刷ユニットを使用すると、自動的に用紙の両面に印刷することができますが、印刷できる用紙のサイズや種類に制限があります。
☞本書 359 ページ「両面印刷ユニット（オプション）について」

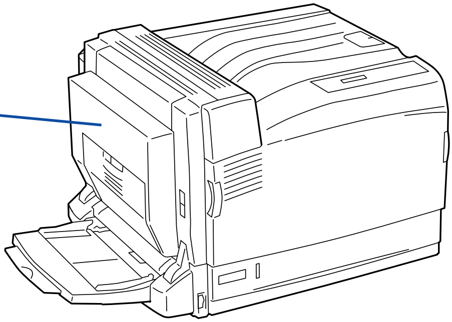
裏面印刷時の注意事項

普通紙や厚紙、官製ハガキ / 官製往復ハガキ / 官製四面連刷ハガキ、専用コート紙の裏面に印刷する場合は、プリンタドライバの［用紙種類］を以下のように設定して印刷してください。

用紙	裏面印刷時の［用紙種類］の設定
普通紙（60 ～ 105g/m²）、専用コート紙	普通紙（裏面）
EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	上質紙（裏面）
厚紙（105 ～ 169g/m²）、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ	厚紙（裏面）
官製ハガキ	厚紙（小・裏面）
厚紙（170 ～ 216g/m²）	特厚紙（裏面）

プリンタドライバの設定については、以下のページを参照してください。
☞ Windows：本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

両面印刷ユニット（オプション）について



以下の用紙に印刷できます。

用紙種類	普通紙、上質紙（EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙）、 コート紙（EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙）
用紙サイズ	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷を行う手順については、以下のページを参照してください。

Windows：本書 26 ページ「両面印刷で用紙を節約」
Mac OS 8/9：本書 160 ページ「両面印刷で用紙を節約」
Mac OS X：本書 234 ページ「両面印刷で用紙を節約」

両面印刷ユニット使用時の注意事項

- 用紙の表側に印刷するデータと用紙の裏側に印刷するデータで用紙サイズの設定が異なる場合は、両面印刷できません。この場合、両方とも用紙の表側に印刷して出力します。
- 不定形サイズの用紙および特殊紙には自動両面印刷できません。

参 考 両面印刷ユニットを使用していて紙詰まりが発生する場合は、給紙方向の用紙の余白を 10mm 以上に設定してください。

特殊紙への印刷

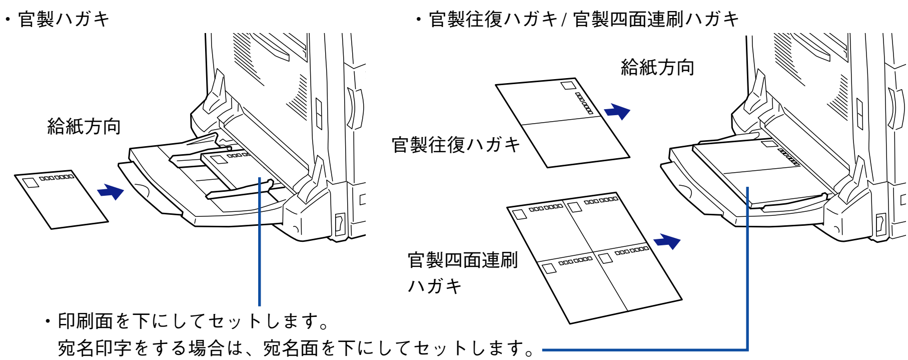
ここでは、ハガキや封筒など、特殊紙への印刷方法について説明します。

> **参考**
> - 特殊紙は、用紙トレイにセットしてください。用紙カセットからの印刷はできません。
> - ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

ハガキへの印刷

ハガキに印刷する前に、同サイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。

> **注意**
> 以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
> - インクジェットプリンタ用の専用ハガキ
> - 表面に特殊コート、糊付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
> - 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後のハガキ
> - 中央に折り跡のあるハガキ
> - 私製ハガキ、絵ハガキなどの厚い（217g/m^2 以上）ハガキ
> - 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
> - 他のプリンタや複写機で一度印刷したハガキ
> - 大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください。）
> - 絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合があります。
>   本書 457 ページ「給紙ローラのクリーニング」



・印刷面を下にしてセットします。
　宛名印字をする場合は、宛名面を下にしてセットします。
・高さ 18mm までセット可能です。

> **注意**
> 官製ハガキ、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキへの印刷は、プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙サイズの設定を、セットしたハガキサイズに必ず合わせてから印刷してください。用紙サイズを正しく設定しないで印刷すると印刷不良の原因となります。

参 考

- 奥までしっかりセットしても給紙されない場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- ハガキに両面印刷する場合は、良好な印刷結果を得るために、通信面を印刷してから、宛名面を印刷してください。

プリンタドライバの設定

		ダイアログ	項目	設定値
官製ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[ハガキ 100 × 148mm]
			給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙（小）] *1、[厚紙（小・裏面）] *2
	Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	[ハガキ]
		プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙（小）] *1、[厚紙（小・裏面）] *2
	Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	[ハガキ]
		印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙（小）] *1、[厚紙（小・裏面）] *2
官製往復ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[往復ハガキ 148 × 200mm]
			給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙]、[厚紙（裏面）] *2
	Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙]、[厚紙（裏面）] *2
	Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙]、[厚紙（裏面）] *2
官製四面連刷ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[4 連ハガキ 200 × 296mm]
			給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙]、[厚紙（裏面）] *2
	Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	[4 連ハガキ]
		プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙]、[厚紙（裏面）] *2
	Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	[4 連ハガキ]
		印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]
			用紙種類	[厚紙]、[厚紙（裏面）] *2

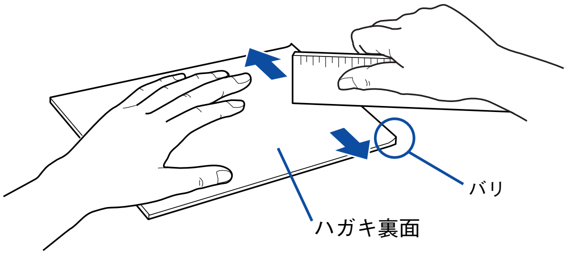
*1 片面に印刷する場合は、[用紙種類] を設定しなくても印刷できます。

*2 片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙（裏面）] または [厚紙（小・裏面）] に設定してください。

ハガキの「バリ」除去について

ハガキによっては、裏面に「バリ」(裁断時のかえり)が大きいために、給紙できない場合があります。印刷する前にハガキ裏面を確認し「バリ」がある場合には以下の方法に従って除去してください。

ハガキを水平な所に置いて、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に1〜2回こすり、「バリ」を除去します。



注意	「バリ」除去の際に発生した紙粉をよく払ってから給紙してください。ハガキに紙粉が付着したまま給紙すると、用紙が給紙できなくなるおそれがあります。

封筒への印刷

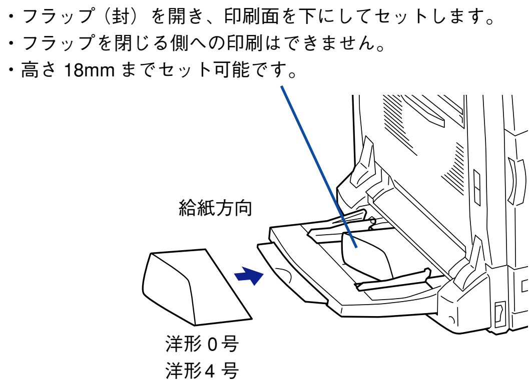
封筒の品質は、製造メーカーによって異なります。また、封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷することをお勧めします。また、大量の封筒を購入する前にも、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

注 意

以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。特に糊付け加工が施されている封筒は、致命的な故障の原因になる場合がありますので絶対に使用しないでください。

- 封の部分に糊付け加工が施されている封筒
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
- リボン、フックなどが付いている封筒
- 他のプリンタや複写機で一度印刷した封筒
- 二重封筒
- 窓付きの封筒
- 耐熱温度約180度以下で変質する可能性のあるインクで印刷がされた封筒

また、封筒への印刷は、プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙サイズの設定を、セットした封筒サイズに必ず合わせてから印刷してください。用紙サイズを正しく設定しないで印刷すると印刷不良の原因となります。



プリンタドライバの設定

	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[洋形0号120×235mm]、[洋形4号105×235mm]
		給紙装置	[用紙トレイ]
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	[洋形 0 号]、[洋形 4 号]
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	[洋形 0 号]、[洋形 4 号]
	印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]

参考

- 印刷結果が思う向きにならない場合は、[180 度回転]（Windows プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログ）/ [180 度回転印刷]（Mac OS 8/9* プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログ）をご利用ください。
  Windows：本書 45 ページ「[応用設定] ダイアログ」
  Mac OS 8/9：本書 166 ページ「[用紙設定] ダイアログ」
  * Mac OS 8/9 でのみ設定できます。Mac OS 10.2 以降では設定できません。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数 mm 上に反らせてセットしてください。
- 洋形封筒のフラップの重なる場所と重ならない場所をまたぐような、大きな文字やベタ塗りの画像などを印刷すると、正常な印刷ができないことがあります。

厚紙への印刷

本機では、厚紙は厚さ 105 ～ 216g/m² の用紙に印刷できます。
厚紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の厚紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態をご確認ください。

注 意
厚紙への印刷時は、プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［厚紙］に設定してください。また、厚紙の両面に印刷する場合は、裏面印刷時に［厚紙（裏面）］に設定してください。
☞Windows：本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」
☞MacOS 8/9：本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」
☞Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

プリンタドライバの設定

	ダイアログ	項　目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類 *1	［厚紙］、［厚紙（裏面）］*2、［厚紙（小）］、［厚紙（小・裏面）］*2、［特厚紙］、［特厚紙（裏面）］*2
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類 *1	［厚紙］、［厚紙（裏面）］*2、［厚紙（小）］、［厚紙（小・裏面）］*2、［特厚紙］、［特厚紙（裏面）］*2
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	印刷設定	給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類 *1	［厚紙］、［厚紙（裏面）］*2、［厚紙（小）］、［厚紙（小・裏面）］*2、［特厚紙］、［特厚紙（裏面）］*2

*1 厚紙の厚さと用紙サイズによって、設定が異なります。
厚紙：厚さが 105 ～ 169g/ m²で用紙の横幅が 182mm 以上（A4、Letter（LT）など）
厚紙（小）：厚さが 105 ～ 169g/ m²で用紙の横幅が 182mm 未満（A5、B5、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）など）
特厚紙：厚さが 170 ～ 216 g/ m²

*2 片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、［用紙種類］を［厚紙（裏面）］、［厚紙（小・裏面）］、［特厚紙（裏面）］に設定してください。

参 考
- 紙厚 216g/m² 以下のものを使用してください。
- 用紙トレイに高さ 18mm（A4 サイズ以下の用紙）、10mm（A4 サイズ以上の用紙）までセット可能です。

ラベル紙への印刷

本機では、A4、Letter サイズのラベル紙のみ印刷できます。
ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

注意

- ラベル紙への印刷時は、プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［ラベル］に設定してください。
  Windows：本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」
  MacOS 8/9：本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」
  Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」
- 以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。
  - 簡単にはがれてしまうラベル紙
  - 一部がはがれているラベル紙
  - 糊がはみ出しているラベル紙
  - 台紙全体がラベルで覆われていない（台紙がむき出しになっている）ラベル紙
  - インクジェットプリンタ用のラベル紙
- 複数部セットしてうまく印刷できない場合は、1 枚ずつセットして印刷してください。それでもうまく印刷できない場合は用紙メーカーへお問い合わせください。その他、ご不明な点はエプソンサービスコールセンターにお問い合わせください。

プリンタドライバの設定

	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類	［ラベル］
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類	［ラベル］
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	印刷設定	給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類	［ラベル］

参考

- ラベルが貼ってある面を下に向けてセットしてください。
- レーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙を使用してください。
- 用紙トレイに高さ 18mm までセット可能です。

コート紙への印刷

本機では、EPSON カラーレーザープリンタ専用コート紙（以下、「専用コート紙」と記載）のみ印刷できます。専用コート紙の型番は以下の通りです。

サイズ	型番
A4	LPCCTA4
A3	LPCCTA3

注 意

- 用紙は密閉可能な袋もしくは容器に入れ、湿気の多い場所、乾燥し過ぎた場所での保管は避けてください。
- 両面に印刷する場合は、梱包紙の開封面側（梱包紙の合わせ目のある側）を印刷面として先に印刷してください。
- 専用コート紙は表面に特殊な加工を施しているため、使用する温湿度条件によっては画像不良や二重送りなどの給紙不良を起こす場合があります。このような場合は、用紙トレイから 1 枚ずつ給紙してください。

プリンタドライバの設定

	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙サイズを設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[コート紙]、[コート紙光沢]、[コート紙（裏面）]、[コート紙光沢（裏面）]
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙サイズを設定
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[コート紙]、[コート紙光沢]、[コート紙（裏面）]、[コート紙光沢（裏面）]
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙サイズを設定
	印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[コート紙]、[コート紙光沢]、[コート紙（裏面）]、[コート紙光沢（裏面）]

参 考

- 用紙トレイに高さ 18mm（A4 サイズの場合）、10mm（A3 サイズの場合）までセット可能です。
- 光沢感をアップさせたい場合は、[コート紙光沢]、[コート紙光沢（裏面）] を選択してください。この場合、印刷速度は遅くなります。

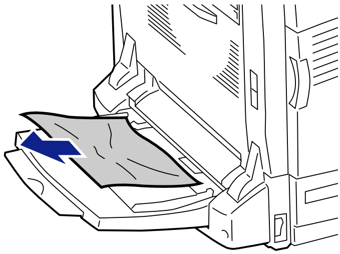
「カミシュ ガ タダシクアリマセン」と表示された場合

用紙トレイにセットされている用紙とプリンタドライバでの設定が合っていないため、本機は操作パネルの液晶ディスプレイに「カミシュ ガ タダシクアリマセン」と表示して印刷を中止します。

注 意	OHP シートなどの透明な用紙は使用できません。

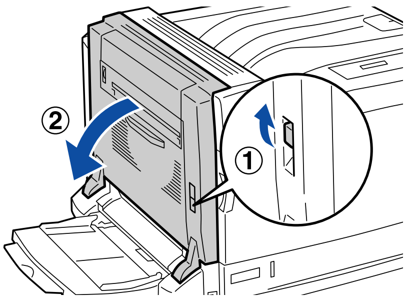
印刷を再開するには、以下の手順に従ってください。

1. **用紙トレイの用紙差し込み口付近を確認し、詰まった用紙があれば取り除きます。**

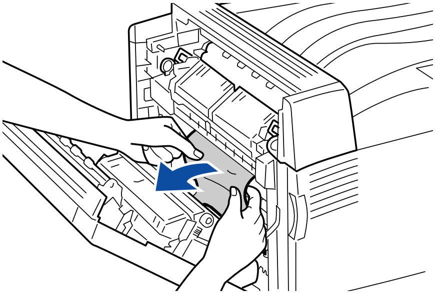


参 考	用紙を複数枚セットした場合は、いったんすべての用紙を取り除いてください。

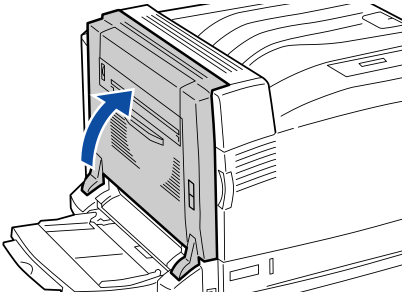
2. **本体左側の B カバーのレバーを押し上げて、B カバーを開けます。**



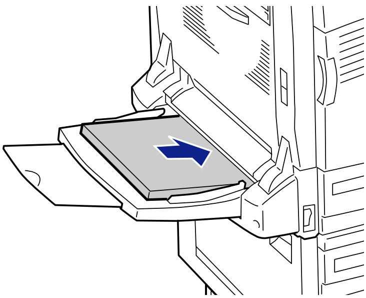
3 Ｂカバー内部に詰まった用紙を取り除きます。



4 Ｂカバー上に貼付されているラベルの位置を押して、Ｂカバーを閉じます。



5 プリンタドライバで指定した用紙の印刷面を下にしてセットします。



不定形紙への印刷

本機では、用紙幅：90 ～ 304.8mm、用紙長：98 ～ 1200mm、用紙厚：60 ～ 216g/m² の範囲の不定形紙に印刷できます。大量の不定形紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態をご確認ください。
また、下記 EPSON 製「長尺用紙」もご使用いただけます。長尺用紙の型番は以下の通りです。

型番	商品名
LPCCJY1	長尺用紙

注 意

不定形紙は、プリンタドライバで用紙サイズを必ず設定してから印刷を行ってください。正しい用紙サイズに設定されていないと、定着器が破損する原因となります。

プリンタドライバの設定

	ダイアログ	項 目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズをユーザー定義サイズで設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズをユーザー定義サイズで設定
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズをユーザー定義サイズで設定
	印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]

参 考

- アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。
- 用紙長 135mm 未満の用紙は、フェイスアップトレイに排紙できません。
- EPSON 製「長尺用紙」に印刷する場合は、用紙種類を［厚紙］に設定してください。

印刷の手順

不定形紙への印刷は以下の手順で行ってください。

① 印刷する不定形紙の用紙サイズをユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズとしてあらかじめプリンタドライバの［用紙サイズ］に登録します。

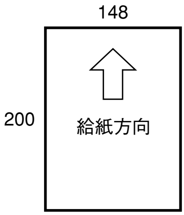
Windows：本書 36 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

Mac OS 8/9：本書 168 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

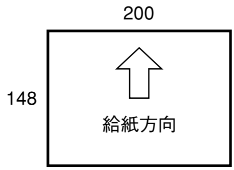
Mac OS X：本書 239 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

② ユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズで設定した用紙方向で、プリンタに用紙をセットします。

<例> ユーザー定義サイズを「用紙幅 148mm × 用紙長 200mm」に設定した場合



<例> ユーザー定義サイズを「用紙幅 200mm × 用紙長 148mm」に設定した場合



③ 印刷データで設定している用紙サイズと同じ用紙サイズを、①で登録した［用紙サイズ］リストの中から選択して、印刷を実行します。

用紙タイプ選択機能

用紙タイプ選択機能を使用すると、印刷実行時にプリンタドライバが各給紙装置の用紙サイズとタイプ（種類）を調べ、目的の用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙できるようになります。これにより同サイズの異なるタイプの用紙をセットしている場合などの誤給紙を防ぐことができます。以下の手順で、あらかじめ各給紙装置にセットした用紙のタイプを設定しておく必要があります。

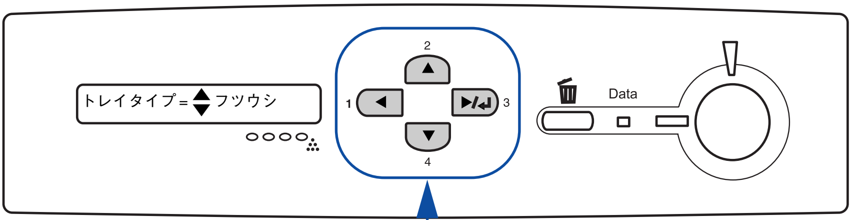
1. **各給紙装置にセットした用紙のタイプを設定します。**

操作パネルで設定モードに入り、[キュウシソウチメニュー］で［トレイタイプ]、[カセット 1 タイプ]、[カセット 2 タイプ]、[カセット 3 タイプ]、[カセット 4 タイプ］を設定します。

☞ 本書 283 ページ「操作手順の概要」

設定値：フツウシ / ジョウシツシ / レターヘッド / サイセイシ / イロツキ / ラベル *

* 用紙カセットの場合は選択できません。



2. **印刷実行時にプリンタドライバで［給紙装置］を［自動選択］に設定し、[用紙種類］の中から、印刷したい用紙のタイプを選択します。**

印刷を実行するとプリンタドライバは、指定した用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙します。

☞ Windows：本書 32 ページ「[基本設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 171 ページ「[プリント］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「[印刷設定］ダイアログ」

添付されているフォントについて

本機に添付の CD-ROM に収録されているバーコードフォント（Windows のみ）の使い方と、TrueType フォントのインストール方法について説明しています。

EPSON バーコードフォントの使い方（Windows）

通常バーコードを作成するには、データキャラクタ（バーコードに登録する文字）のほかに様々なコードやキャラクタを指定したり、OCR-B [*1] フォント（バーコード下部の文字）を指定する必要があります。EPSON バーコードフォントは、これらのバーコードやキャラクタを自動的に設定し、各バーコードの規格に従ってバーコードシンボルを簡単に作成、印刷することができます。

*1　OCR-B：光学的文字認識に用いる目的で開発され JISX9001 に規定された書体の名称。

EPSON バーコードフォントは、次の種類のバーコードをサポートしています。EPSON バーコードフォントは、本機に同梱のプリンタドライバ上でのみ使用可能です。

バーコードの規格	フォント名称	OCR-B	チェックデジット [*2]	備考
JAN	EPSON JAN-8	あり	あり	JAN（短縮バージョン）のバーコードを作成します。
	EPSON JAN-8 Short	あり	あり	JAN（短縮バージョン）の、バーの高さを短くしたバーコードを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
	EPSON JAN-13	あり	あり	JAN（標準バージョン）のバーコードを作成します。
	EPSON JAN-13 Short	あり	あり	JAN（標準バージョン）の、バーの高さを短くしたバーコードを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
UPC-A	EPSON UPC-A	あり	あり	UPC-A のバーコードを作成します。
UPC-E	EPSON UPC-E	あり	あり	UPC-E のバーコードを作成します。
Code39	EPSON Code39	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON Code39 CD	なし	あり	
	EPSON Code39 CD Num	あり	あり	
	EPSON Code39 Num	あり	なし	
Code128	EPSON CODE128	なし	あり	Code128のバーコードを作成します。
Interleaved 2of5	EPSON ITF	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON ITF CD	なし	あり	
	EPSON ITF CD Num	あり	あり	
	EPSON ITF Num	あり	なし	
NW-7（CODABAR）	EPSON NW-7	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON NW-7 CD	なし	あり	
	EPSON NW-7 CD Num	あり	あり	
	EPSON NW-7 Num	あり	なし	
新郵便番号	EPSON J-Postal Code	なし	あり	新郵便番号に対応したバーコードを作成します。

*2　チェックデジット：読み取りの正確性を保つために、所定の計算式に基づいて計算されたキャラクタ。

注意事項

トナーの濃度や紙質によっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れない場合があります。お使いの読み取り機で認識テストしてからご利用いただくことをお勧めします。

プリンタドライバの設定について

バーコードを印刷するには、プリンタドライバで次のように設定してください。

ダイアログ	項目	設定値
［基本設定］	［色］	［モノクロ］
	［割り付け］	チェックマークなし（OFF）
［応用設定］	［拡大 / 縮小］	チェックマークなし（OFF）
	［印刷品質］	［高品質］
［応用設定］-［詳細設定］	［トナーセーブ］	チェックマークなし（OFF）

文字の装飾 / 配置について

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーライン等）、網掛けは行わないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転を行う場合、回転角度は 90 度、180 度、270 度以外は指定しないでください。
- 文字間隔の変更は行わないでください。
- アプリケーションソフトが文字間隔の自動調整機能や、スペース（空白）部分で単語間隔の自動調整機能を持っている場合、その機能を使用しないように設定してください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大 / 縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。
（例＜＝＞ ⇨ ⟺）

入力時の注意について

- バーコードフォントを選択したままスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となる場合があり、バーコードとして使用できません。
- アプリケーションソフトで改行を示すマークの表示/非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定で使用することをお勧めします。
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクタを自動的に追加するため、バーコードの長さは文字入力時よりも長くなる場合があります。バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。
- バーコードのフォントサイズは、本書「各バーコードについて」の表中に記載されている保証サイズで作成していただくことをお勧めします。保証サイズ以外のサイズで作成した場合、読み取り機で読み取れないことがあります。
☞ 本書 382 ページ「各バーコードの概要」

システム条件

EPSON バーコードフォントをご利用いただくには、Windows でのシステム条件のほかに以下の条件が必要です。
ハードディスク：15～ 30KB の空き容量（書体ごとに異なります）
システム条件について詳しくは、以下のページを参照してください。
☞ 本書 533 ページ「Windows システム条件」

バーコードフォントのインストール

1 **Windows を起動してから、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **ウィルスチェックプログラムに対処します。**

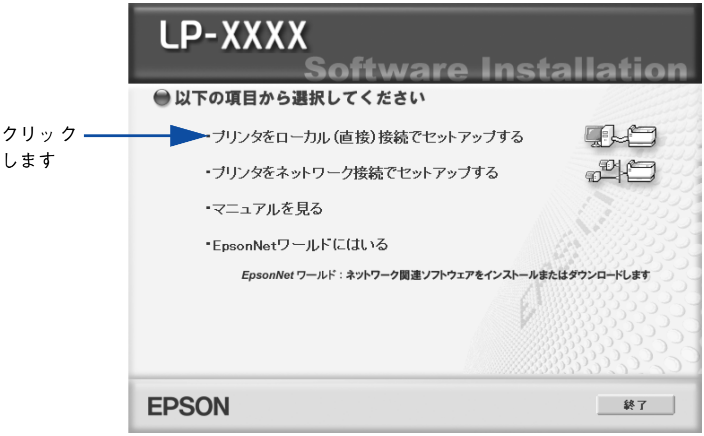
- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。



参考	上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［EPSETUP.EXE］をダブルクリックしてください。

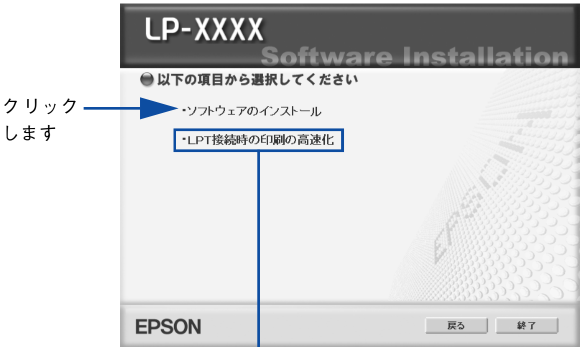
3 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

4 ［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］をクリックします。



参考

Windows 2000/XP をお使いの場合は､以下の画面が表示されます｡［ソフトウェアのインストール］を選択して次に進みます。



詳細については、以下のページを参照してください。
本書 128 ページ「パラレルインターフェイス接続時の印刷の高速化」

5 ［選択画面］ボタンをクリックします。



6 以下の画面が表示されたら、［バーコードフォント］にチェックを付けて［インストール］ボタンをクリックします。



参考	その他の項目（プリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !3 など）がインストール済みの場合は、それぞれのチェックを外してください。各項目をクリックすることで、チェックする / しないが切り替わります。

7 EPSON バーコードフォントの使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

8 **インストールするバーコードフォントをチェックして［セットアップ実行］ボタンをクリックします。**

使用しないバーコードフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。



9 **インストール終了のダイアログが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**

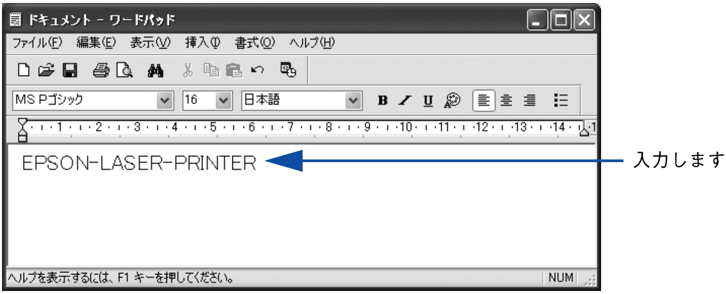
10 **インストーラの終了画面が表示されたら、［終了］ボタンをクリックします。**

以上でEPSON バーコードフォントが Windows のフォントフォルダにインストールされました。

バーコードの作成

ここでは Windows XP に添付のワードパッドを例に、EPSON バーコードフォントの印刷手順を説明します。

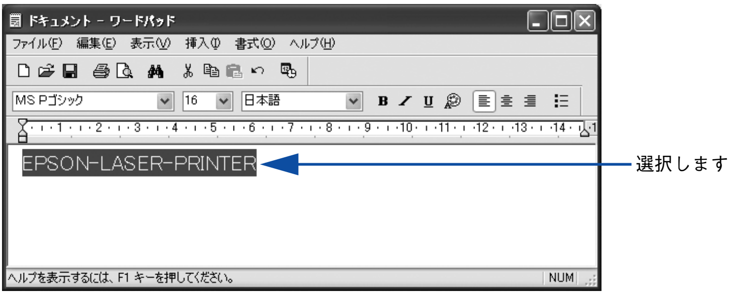
1 **ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字を入力します。**



参 考	文字はすべて半角（1Byte）で入力してください。

2 **入力した文字をマウスでドラッグして選択します。**

選択した範囲が反転表示になります。



3 **［書式］メニューをクリックし、［フォント］をクリックします。**



4 ［フォント］の一覧から印刷したいEPSON バーコードフォントを選択し［サイズ］でフォントのサイズを設定し、［OK］ボタンをクリックします。



参 考

- 推奨または使用可能なフォント（キャラクタ）のサイズは、バーコードフォントの種類と OS のバージョンによって異なります。
  ☞本書 382 ページ「各バーコードの概要」
- アプリケーションソフトによっては、フォントの選択肢をそのフォント自身で表示する場合があり、バーコードフォントが正常に表示されないことがあります。

5 入力した文字が、モニタ上で次のようにバーコードフォント表示されていることを確認します。



6 印刷を実行します。

入力したデータがバーコードとして印刷されます。

参 考

入力したデータが不適当な場合などプリンタドライバがエラーと判断した場合は、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

各バーコードの概要

各バーコードの仕様や、入力するデータキャラクタの詳細 / 構成などについては、それぞれのバーコードの規格に関する文献を参照してください。

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-8（JAN 短縮バージョン）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-8 は「JIS X 0501」として規格化された JAN の短縮バージョン（8 桁）です。
• EPSON バーコードフォントは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは 7 桁です。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 〜 9）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">7 桁</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">52 〜 130pt（Windows NT/2000/XP は 96pt まで）
保証サイズは 52pt、65pt（標準）、97.5pt、130pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト / ライトマージン　• レフト / ライトガードバー
• チェックキャラクタ　• OCR-B　• センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-8 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234 5670</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-8 Short（JAN 短縮バージョン トランケーション）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-8 ShortはJAN-8のバーコードの高さを標準ポイントで11mmにしたもので、それ以外はJAN-8と同じ仕様です。
• バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。
• 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501 では定められていません。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 〜 9）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">7 桁</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">36 〜90pt
保証サイズは 36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト / ライトマージン　• レフト / ライトガードバー
• チェックキャラクタ　• OCR-B　• センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-8 Short に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234 5670</td></tr>
</table>

JAN-13（標準バージョン）			
● JAN-13 は「JIS X 0501」として規格化された JAN の標準バージョン（13 桁）です。 ● EPSON バーコードフォントでは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは 12 桁です。			
入力可能なキャラクタ	数字（0 ～ 9）		
入力するキャラクタの桁数	12 桁		
キャラクタのサイズ	60 ～ 150pt（Windows NT/2000/XP は96pt まで） 保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt		
次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。 ● レフト / ライトマージン　● レフト / ライトガードバー ● チェックキャラクタ　● OCR-B　● センターバー			
印刷例	入力時	EPSON JAN-13 に変換	印刷
	123456789012	123456789012	1 234567 890128

JAN-13 Short（JAN 短縮バージョン トランケーション）			
● JAN-13 ShortはJAN-13のバーコードの高さを標準ポイントで11mmにしたもので、それ以外はJAN-13と同じ仕様です。 ● バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。 ● 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501 では定められていません。			
入力可能なキャラクタ	数字（0 ～ 9）		
入力するキャラクタの桁数	12 桁		
キャラクタのサイズ	36 ～90pt 保証サイズは 36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt		
次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。 ● レフト / ライトマージン　● レフト / ライトガードバー ● チェックキャラクタ　● OCR-B　● センターバー			
印刷例	入力時	EPSON JAN-13 Short に変換	印刷
	123456789012	123456789012	1 234567 890128

UPC-A			
・UPC-A は、アメリカのUniversal Product Codeで制定されたUPC-AのRegularタイプです。(UPC Symbol Specification Manual) ・Regular UPC コードのみサポートし、補足コードはサポートしていません。			
入力可能なキャラクタ	数字（0 ～ 9）		
入力するキャラクタの桁数	11 桁		
キャラクタのサイズ	60 ～ 150pt（Windows NT/2000/XP は96pt まで） 保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt		
次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。 ・レフト / ライトマージン　・レフト / ライトガードバー ・チェックデジット　・OCR-B　・センターバー			
印刷例	入力時	EPSON UPC-A に変換	印刷
	12345678901	12345678901	

UPC-E			
・UPC-E は、アメリカのUniversal Product Code で制定された UPC-A のZero Suppression（余分な 0 を削除）タイプです。(UPC Symbol Specification Manual)			
入力可能なキャラクタ	数字（0 ～ 9）		
入力するキャラクタの桁数	6 桁		
キャラクタのサイズ	60 ～ 150pt（Windows NT/2000/XP は96pt まで） 保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt		
次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。 ・レフト / ライトマージン　・レフト / ライトガードバー ・OCR-B　・チェックデジット　・ナンバーシステム「0」のみ			
印刷例	入力時	EPSON UPC-E に変換	印刷
	123456	123456	

<table>
<tr><th colspan="4">Code39</th></tr>
<tr><td colspan="4">

Code39は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
EPSONバーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-Bの有無で4種類のフォントを用意しています。
入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントはCode39の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
スペースを“__”（アンダーライン）に割り当てています。スペースを表すバーコードを入力したい場合は、“__”（アンダーライン）を入力してください。
1行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間はTABで区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code39を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。

</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">英数字（A～Z、0～9）
記号（－　.　スペース　$　/　＋　%）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-B なしの場合：26pt以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合：36pt以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt（Windows NT/2000/XPは 96ptまで）</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。

左 / 右クワイエットゾーン
スタート / ストップキャラクタ
チェックデジット

</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code39に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON Code39 CDNumに変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Code128</th></tr>
<tr><td colspan="4">

Code128は「JIS X 0504」として規格化されたものです。
EPSONバーコードフォントはコードセットA、B、Cをサポートしています。入力するキャラクタのコードセットが途中で変わった場合、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。
入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは Code128 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
アプリケーションによっては行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数個のスペースをタブなどに置き換えるなどの処理を自動的に行うものがあります。これらのアプリケーションでは、スペースを含むバーコードが正しく印刷されない場合があります。
1行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間はTABで区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code128 を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。

</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">全てのASCII文字（95文字）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">26～104pt（Windows NT/2000/XPは96ptまで）
保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。

左/右クワイエットゾーン
スタート/ストップキャラクタ
コードセットの変更キャラクタ
チェックデジット

</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code128に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Interleaved 2of5</th></tr>
<tr><td colspan="4">
● Interleaved 2of5 は、アメリカで規格化されたものです。(USS Interleaved 2-of-5)
● EPSONバーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-Bの有無で4 種類のフォントを用意しています。
● 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントはInterleaved 2of5 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
● Interleaved 2of5 は、キャラクタを2 個一組で扱います。キャラクタの合計数が奇数個の場合、EPSON バーコードフォントは自動的にキャラクタの先頭に 0 を追加して偶数個になるようにします。
</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字(0 〜 9)</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-B の有無により異なります。(Windows NT/2000/XPは 96pt まで)
OCR-B なしの場合:26pt 以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合:36pt 以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。
● 左 / 右クワイエットゾーン ● スタート / ストップキャラクタ ● チェックデジット
● 文字列先頭への 0 の挿入(合計文字数が偶数でない場合のみ)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON ITF に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON ITF CD Num に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">NW-7（CODABAR）</th></tr>
<tr><td colspan="4">

- NW-7 は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
- EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で4 種類のフォントを用意しています。
- 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは NW-7 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
- スタート / ストップキャラクタのどちらかを入力すると、EPSON バーコードフォントは残りのスタート / ストップキャラクタが同じになるように自動的に挿入されます。
- スタート / ストップキャラクタを入力しない場合は、両方とも自動的に A を挿入します。

</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 ～ 9）、記号（－　＄　：　／　．　＋）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-B の有無により異なります。（Windows NT/2000/XP は 96pt まで）
OCR-B なしの場合：26pt 以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合：36pt 以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。
• 左 / 右クワイエットゾーン　• スタート / ストップキャラクタ（入力しない場合）
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON NW-7 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON NW-7CDNum に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">新郵便番号（カスタマ・バーコード）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• バーコードの詳細については、郵政省より発行の資料を参照してください。
• EPSON バーコードフォントで入力する場合、次のように新郵便番号（3 桁）ー新郵便番号（4 桁）ー住所表示番号（バーコードに変換後 13 桁まで）入力します。
• 住所表示番号は入力時は桁数の制限はありませんが､バーコードに変換後 13 桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が 13 桁に満たない場合は、13 桁になるように末尾にコードを挿入します。
• アプリケーションソフトにおいて、印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 〜 9）、英文字（A 〜Z）、記号（ー）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし。ただし住所表示番号については、バーコードに変換後
13 桁を超える桁数の文字は省略されます。</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">8 〜 11.5pt
保証サイズは 8pt、9pt、10pt、11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。
• バーコードの上下左右 2mm の空白
• 入力時のー（ハイフン）の削除
• スタート / ストップコード
• 住所表示番号の 13 桁調整
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON J-Postal Code に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123-4567</td><td>'1'2'3'-'4'5'6'7'</td><td></td></tr>
</table>

TrueType フォントのインストール方法

ここでは、本機に添付の TrueType フォントのインストール方法を説明します。本機に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM にはEPSON TrueType フォントが収録されています。TrueType フォントをインストールすると、アプリケーションソフトの書体に追加され、ポップやビジネス文書に表現力豊かな書類を作成することができます。

参考	EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている OCR-B フォントセットには、OCR-B 規格で規定されている文字以外のものも含まれています。OCR-B フォントの保証サイズは 12 ポイントです。また、OCR-B フォントとして読み取り用に使用される際は、トナー状況や用紙の種類によって読み取れない場合がありますので、事前に読み取り機で読み取れることを確認してからお使いください。

Windows でのインストール

1 **Windows を起動してから、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **ウィルスチェックプログラムに対処します。**

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。



参考	上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［EPSETUP.EXE］をダブルクリックしてください。

3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

4 ［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］をクリックします。

クリックします



参考

Windows 2000/XP をお使いの場合は、以下の画面が表示されます。［ソフトウェアのインストール］を選択して次に進みます。

クリックします



詳細については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 128 ページ「パラレルインターフェイス接続時の印刷の高速化」

5 ［選択画面］ボタンをクリックします。



6 以下の画面が表示されたら、インストールするフォントにチェックを付けて［インストール］ボタンをクリックします。



参考　その他の項目（プリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !3 など）がインストール済みの場合は、それぞれのチェックを外してください。各項目をクリックすることで、チェックする / しないが切り替わります。

7 **フォントの使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

フォントのインストールが始まります。

8 **インストール終了のダイアログが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**

参 考	［EPSON TrueType フォント（8 書体）］と［OCR-B TrueType フォント］の両方を 7 で選択した場合は、続けて 8 と 9 を 2 度繰り返します。

9 **インストーラの終了画面が表示されたら、［終了］ボタンをクリックします。**

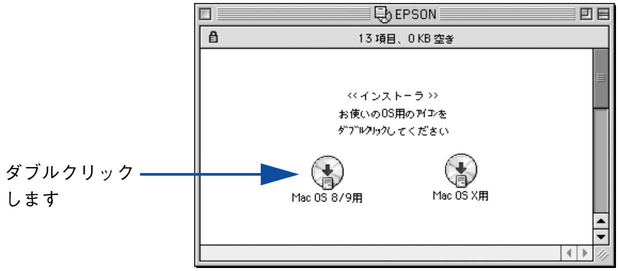
以上でTrueTypeフォントがWindowsのフォントフォルダにインストールされました。

Macintosh でのインストール

Mac OS 8.9-9.x には以下の手順で EPSON TrueType フォント（8 書体）をインストールすることができます。なお、Mac OS X へのインストールはできません。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. ［Mac OS 8/9 用］アイコンをダブルクリックします。

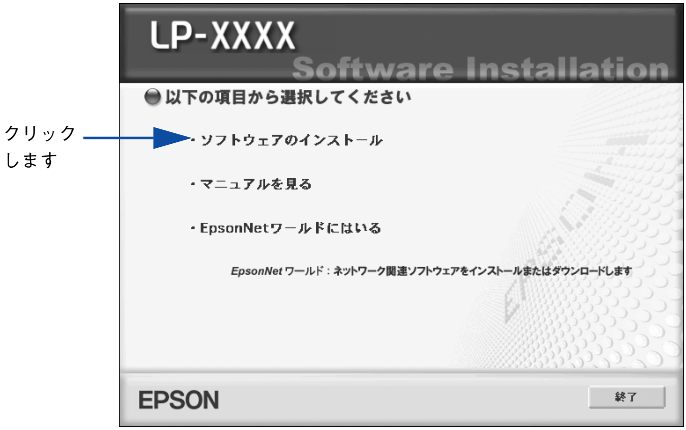


3. ウィルスチェックプログラムに対処します。
   - ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
   - ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

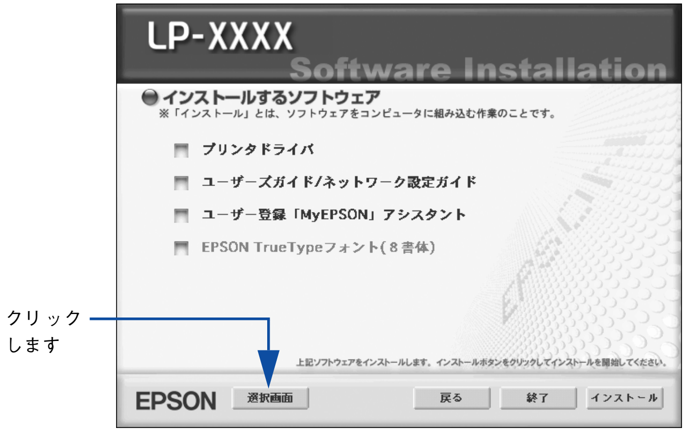


4. 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

5 ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。



6 ［選択画面］ボタンをクリックします。



7 以下の画面が表示されたら、[EPSON TrueType フォント（8 書体）] にチェックを付けて［インストール］ボタンをクリックします。

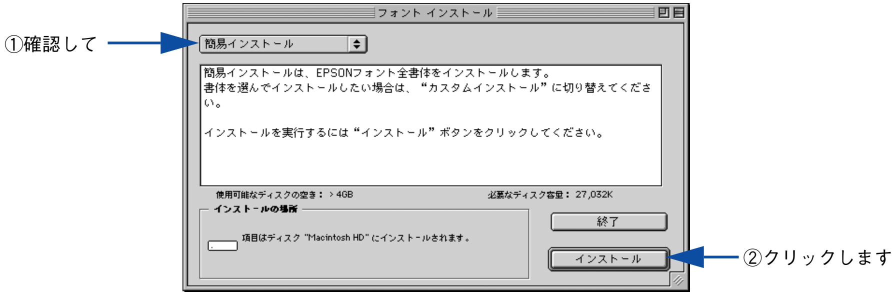


参考　その他の項目（プリンタドライバなど）がインストール済みの場合は、それぞれのチェックを外してください。各項目をクリックすることで、チェックする / しないが切り替わります。

8 フォントの使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意します］をクリックします。

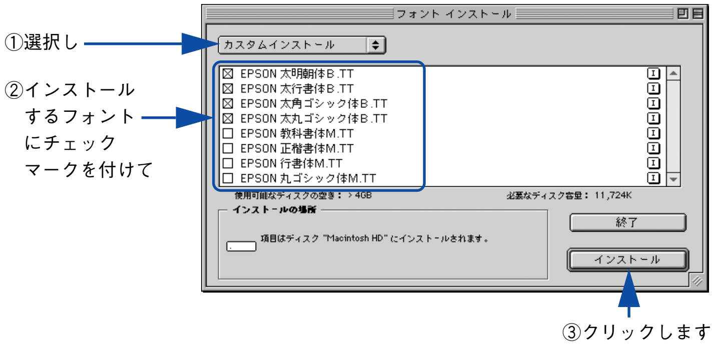
9 **［簡易インストール］が選択されていることを確認して、［インストール］をクリックします。**

フォントのインストールが始まります。

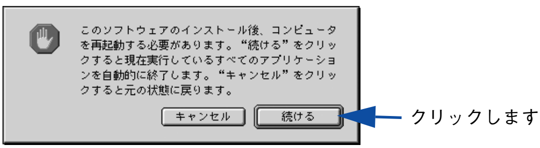


参 考

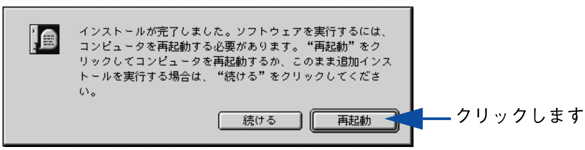
［カスタムインストール］を選択すると、フォントを選択してインストールできます。使用するフォントをクリックしてチェックマークを付けてください。チェックマークの付かないフォントはインストールされません。



10 **次の画面が表示されたら、［続ける］ボタンをクリックします。**



11 **次の画面が表示されたら、［再起動］ボタンをクリックします。**



以上でフォントのインストールは終了です。

オプションと消耗品について

ここでは、オプションと消耗品の紹介と装着方法について説明します。

オプションと消耗品の紹介

本機で使用可能なオプション（別売品）と消耗品の紹介をします。以下の記載内容は2004年3月現在のものです。

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、以下の通りです。

接続ケーブル	機　種	メーカー
PRCB4N	DOS/V 仕様機	EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社
	PC98-NX シリーズ	NEC

参考
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECPモード対応コンピュータをECPモードで接続する場合、PRCB4Nをご使用ください。

接続方法については以下のページを参照してください。
☞ セットアップガイド（紙マニュアル）「5 コンピュータと接続します」

USB インターフェイスケーブル

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本機を接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

型番	商品名
USBCB2	EPSON USB ケーブル

参考
USB ハブ（HUB：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

接続方法については以下のページを参照してください。
☞ セットアップガイド（紙マニュアル）「5 コンピュータと接続します」

Ethernet（イーサネット）インターフェイスケーブル

市販のEthernetインターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用してください。Ethernet ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5）を使用してください。10Base-T、100Base-Tのどちらでも使えます。

インターフェイスカード

プリンタに標準装備されていないインターフェイスを使用したい場合や、インターフェイスを増設したい場合に使用します。設定などについてはそれぞれのカードの取扱説明書を参照してください。

型番	名称	解説
PRIF13	IBM5577 プリンタエミュレーションカード	本機に装着することで、IBM5577-H02 プリンタのエミュレーションを実現するオプションです。
PRIFNW3S	100BASE-TX/10BASE-Tマルチプロトコル Ethernet I/F カード	IPX/SPX 、TCP/IP 、AppleTalk 、NetBEUIに対応しています。本機をEthernet接続するためには、以下のいずれかのケーブルが必要です。 • Ethernet 100BASE-TX シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5） • Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル
PRIF14	IEEE1394 対応I/F カード	本機にIEEE-1394規格（FireWire）のインターフェイスを増設するためのオプションです。

取り付け方法については以下のページを参照してください。

本書424 ページ「インターフェイスカードの取り付け」

両面印刷ユニット

用紙の両面に自動的に印刷するための装置です。

型 番	商品名	備 考
LPA3CRU2	両面印刷ユニット	使用できる用紙 • 用紙種類：普通紙、EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙、コート紙（EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙） • サイズ：A3、A4、B4、B5、A5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、Executive（EXE）、F4 • 用紙厚：60 〜 105g/ ㎡

取り付け方法および使用方法は以下のページを参照してください。

本書408 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」
本書359 ページ「両面印刷ユニット（オプション）について」

フェイスアップトレイ

フェイスアップトレイを装着することにより、印刷面を上にして用紙を排紙することができます。

型　番	商品名	備　考
LPA3CFUT1	フェイスアップトレイ	排紙できる用紙 • 用紙種類：本機で扱えるすべての用紙 • 用紙サイズ：本機で扱えるすべての用紙サイズのうち、長さが 135mm 以上の用紙

取り付け方法および使用方法は以下のページを参照してください。

☞ Windows：本書 45 ページ「［応用設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」
☞ 本書 427 ページ「フェイスアップトレイの取り付け」

長尺用紙セットガイド

長さ 900 ～ 1200mm の長尺用紙をセットすることができます。

型　番	商品名	使用できる用紙サイズ
LPA3CJSG1	長尺用紙セットガイド	用紙幅：210 ～ 297mm 用紙長さ：900 ～ 1200mm

取り付け方法および使用方法は以下のページを参照してください。

☞ 本書 431 ページ「長尺用紙セットガイドの取り付け」
☞ 本書 353 ページ「用紙トレイへの用紙のセット（オプションの長尺用紙セットガイドを使って長尺用紙をセットする場合）」

増設カセットユニット

用紙カセットが 1 段または 3 段装備されたユニットです。増設 3 段カセットユニットを装着した場合、標準搭載されている用紙カセットを含めて最大で 4 段にすることができます。

型　番	商品名	使用できる用紙サイズ
LPA3CZ1CU3	増設 1 段カセットユニット	A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）、Government Legal（GLG）
LPA3CZ3CU1	増設 3 段カセットユニット	

取り付け方法および使用方法は以下のページを参照してください。

☞ 本書412 ページ「増設 1 段カセットユニット / 増設 3 段カセットユニットの取り付け」

フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）

フォームオーバーレイとは、フォーム（書式）とデータを個々に作成し、両者を重ね合わせて印刷することを指します。フォームとデータを同時に印刷するため、フォームが印刷済みの用紙を用意しなくても帳票などを印刷できます。
フォームオーバーレイユーティリティソフトは、フォームデータを作成、登録するためのユーティリティです。作成したフォームデータを使用しての印刷は、Windows プリンタドライバ上で行います。

型番	商品名
EPFORM4	EPSON Form!4（Windows 上で使用可能）

フォームオーバーレイ ROM モジュール

オプションのフォームオーバーレイユーティリティ（EPSON Form!4）で作成したフォームデータ（書式のデータ）を登録するための ROM モジュールです。フォームオーバーレイ ROM モジュールに登録したフォームデータは、Windows プリンタドライバ上および DOS アプリケーションソフト上で呼び出して使用できます。

型 番	商品名
LPFOLR4M2	フォームオーバーレイ ROM モジュール（4MB）

取り付け方法については以下のページを参照してください。
本書 417 ページ「増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け」

ハードディスクユニット

大量の部単位印刷を行う場合など、大容量データの印刷時にコンピュータを早く印刷作業から開放することができます。

型 番	商品名
LPHD5	ハードディスクユニット

取り付け方法については以下のページを参照してください。
本書 417 ページ「増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け」

増設メモリ

市販の DIMM を使用することにより、プリンタの内部メモリ（標準搭載メモリ容量128MB）を増設することができます。メモリを増設することにより、サイズの大きいデータや複雑なデータを高解像度で印刷できるようになります。

使用できるメモリの詳細については、エプソンのホームページをご覧ください。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

取り付け方法については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 417 ページ「増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け」

ET カートリッジ

ET カートリッジは、トナーの色と容量の組み合わせで 8 種類あります。

型 番	商品名	寿 命
LPCA3ETC6K	ET カートリッジ（ブラック、7,500 ページ）	約7,500 ページ
LPCA3ETC7K	ET カートリッジ（ブラック、15,000 ページ）	約15,000 ページ
LPCA3ETC6Y	ET カートリッジ（イエロー、6,000 ページ）	約6,000 ページ
LPCA3ETC7Y	ET カートリッジ（イエロー、12,000 ページ）	約12,000 ページ
LPCA3ETC6M	ET カートリッジ（マゼンタ、6,000 ページ）	約6,000 ページ
LPCA3ETC7M	ET カートリッジ（マゼンタ、12,000 ページ）	約12,000 ページ
LPCA3ETC6C	ET カートリッジ（シアン、6,000 ページ）	約6,000 ページ
LPCA3ETC7C	ET カートリッジ（シアン、12,000 ページ）	約12,000 ページ

A4 サイズの紙に面積比で約 5% の連続印刷を行った場合 [*1]、上記の表に記載されている枚数まで印刷できます。ただし、使用状況（電源オン／オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷 [*2]）によりトナー消費量は異なります。

*1 最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合でも印刷可能ページ数が上記数値より少なくなる場合もあります。

*2 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。間欠印刷時には寿命が半分以下になることがあります。

詳細については以下のページを参照してください。
☞ 本書 437 ページ「ET カートリッジの交換」

廃トナーボックス

廃トナーボックスは、印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。

型 番	商品名	寿命
LPCA3HTB4	廃トナーボックス	約24,000ページ

A4 サイズの紙に面積比で各色約 5% の印刷を行った場合*1、約 24,000 ページまで印刷できます。ただし、使用状況（電源オン／オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷*2）により廃トナーの回収状況は異なります。

*1 A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合は、寿命が半分以下になる場合があります。

*2 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。

詳細については以下のページを参照してください。

本書 453 ページ「廃トナーボックスの交換手順」

感光体ユニット

感光体ユニットは、感光体に電荷を与えて印刷する画像を作る装置です。
また、感光体ユニットの交換時は、廃トナーボックスも合わせて交換する必要があるため、以下の感光体ユニットには廃トナーボックスが 1 個同梱されています。

型番	商品名	寿 命
LPCA3KUT6	感光体ユニット	約30,000ページ

約 30,000 ページまで使用できます。ただし、使用状況（電源オン／オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷*）により寿命は異なります。

* 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。間欠印刷時には寿命が半分以下になることがあります。

詳細については以下のページを参照してください。

本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」

リファレンスマニュアル

プリンタ制御コマンドの説明書です。ESC/Page または ESC/P コントロールコードを使用してプログラムを作成する方を対象としています。

商品名	機種固有情報について
ESC/Page リファレンスマニュアルー第4 版ー	ESC/Page リファレンスマニュアルの情報にはすべての機種に共通な情報と機種固有の情報があります。本機の機種固有情報につきましては、LP-9200 の項目をご覧ください。
ESC/P リファレンスマニュアルー第2 版ー	本機は ESC/P J84 に分類されます。

参 考

上記マニュアルにつきましてはエプソン OA サプライ（株）にてお取り扱いをしています。エプソン OA サプライ（株）のお問い合わせ先は、製品ガイド（紙マニュアル）の巻末をご覧ください。

使用済み ET カートリッジの回収について

資源の有効利用と地球環境保全のために

エプソン純正トナーカートリッジ（ET カートリッジ）は、カートリッジ本体はもちろん、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。地球に優しい製品を提供する、エプソンが考える高性能のひとつです。

トナーカートリッジの回収については、カートリッジの梱包箱と添付の説明書をご確認ください

使用済みトナーカートリッジの梱包方法

使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用します。再梱包の方法については、カートリッジの梱包箱をご覧ください。

回収方法

エプソンでは、環境保全活動の一環として、

- 回収ポストを全国の取扱販売店様に設置
- 宅配便等を利用した回収

により、使用済みトナーカートリッジの回収を進めています。



回収方法の詳細につきましては、エプソン純正トナーカートリッジの梱包箱に同梱されております「ご案内シート」をご覧ください。また、エプソンのホームページ「I Love EPSON」でもご確認いただけます。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

通信販売（消耗品）のご案内

EPSON 製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライ株式会社の通信販売をご利用ください。

ご注文方法

インターネットで	ホームページ	http://www.epson-supply.co.jp
お電話で	電話番号	0120 －251－ 528（フリーダイヤル） ※電話番号のかけ間違いにご注意ください。
	受け付け時間	月～金曜日　AM9:00 ～ PM6:15 土曜日　AM9:00 ～ PM5:00 （祝祭日、弊社指定休日を除く）

お届け方法

当日配送	営業日 PM4:30 までのご注文受付分は、即日配送手配いたします（在庫分のみ）。	
お届け予定日	本州 / 九州 / 四国	翌日
	北海道 / 沖縄	翌々日

※一部、上記日程でお届けできない地域がございますので、あらかじめご了承ください。

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に、商品と引き換えに宅配便配送員に代金をお支払いください。	
クレジットカード	お取扱いカード	UC 、JCB 、VISA 、Master 、NICOS
コンビニエンスストア振込み（前払い）	ご注文承り後、注文明細入り見積書と請求書、振込用紙をお送りいたします。請求書到着後、2 週間以内にお振り込みください。ご入金確認後、商品を発送させていただきます。利用可能なコンビニエンスストアなどの詳細については、上記のホームページまたは電話にてご確認ください。	
銀行振込み	法人でのお申し込みに限ります。事前の審査と、ご登録が必要になります。上記のホームページまたはお電話にてお申し込みください。	

送料

お買い上げ金額の合計が 4,500 円以上（消費税別）の場合は、全国どこへでも送料は無料です。4,500 円未満（消費税別）の場合は、全国一律 500 円（消費税別）です。

消耗品カタログの送付

プリンタ消耗品 / 関連商品のカタログをお送りいたします。カタログの配送につきましては、会員登録が必要になります。入会金、年会費は不要です。詳細については、上記のホームページまたはお電話にてご確認ください。

両面印刷ユニットの取り付け

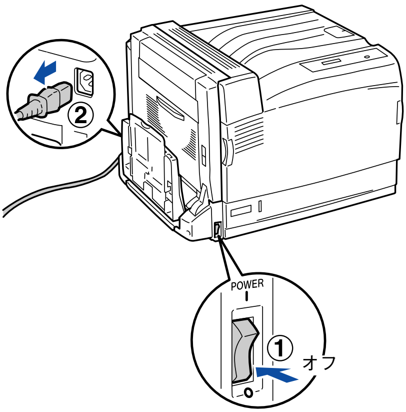
ここでは、本機に両面印刷ユニット（型番：LPA3CRU2）を取り付ける方法について説明します。
両面印刷ユニットを取り付ける前に、以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。また、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

- 両面印刷ユニット本体
- カバー
- ネジ（2 本）

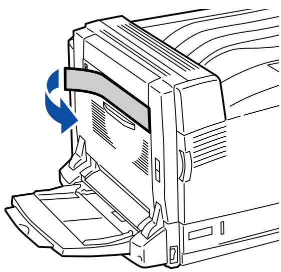
取り付けにはプラスドライバが必要です。

⚠注意	オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

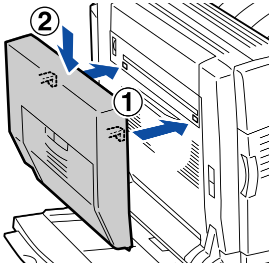
1 プリンタの電源をオフ（〇）にし、電源ケーブルを取り外します。



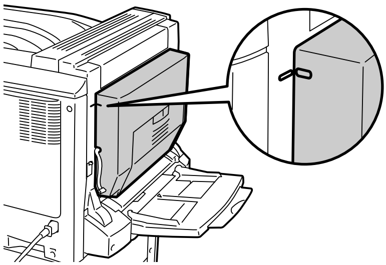
2 用紙トレイを開き、本体左側のカバー（グレーのテープ）を図のようにはがします。



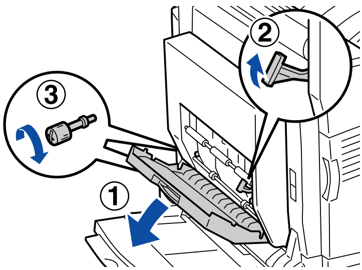
3 両面印刷ユニットの左右の突起をプリンタ本体の穴に合わせて差し込み、上から押します。



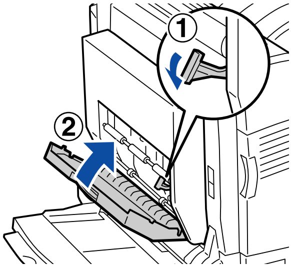
参考
両面印刷ユニットとプリンタ側のラインが図のように合っていれば、正しく装着されています。



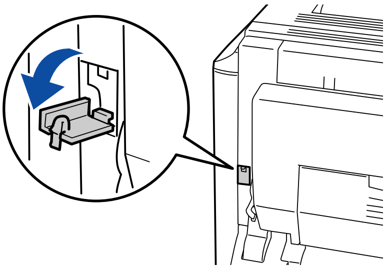
4 両面印刷ユニットのDカバーを開けます①。図のように緑色のレバーを上げて②、付属の2本のネジで両面印刷ユニットを固定します③。



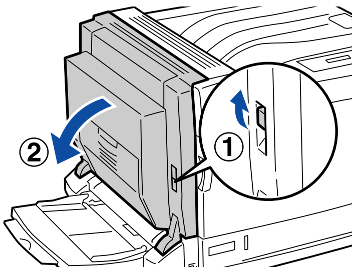
5 レバーを元の位置に下げて、両面印刷ユニットのＤカバーを閉じます。



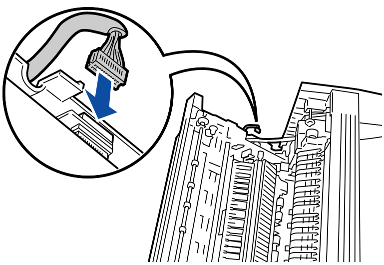
6 本体左側の図のカバーを、上部のつめを押して手前に倒して外します。



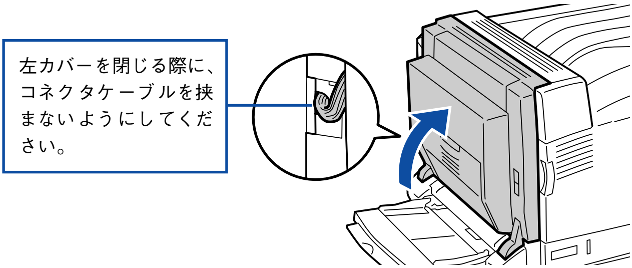
7 本体左側のＢカバーのレバーを押し上げて、Ｂカバーを開けます。



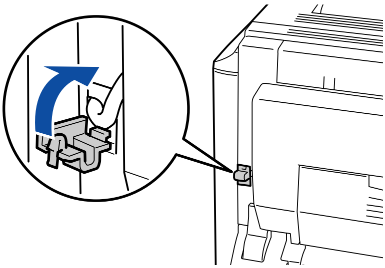
8 両面印刷ユニットのコネクタを、プリンタ側のコネクタに接続します。



9 D カバー上に貼付されているラベルの位置を押して、B カバーを閉じます。



10 付属のカバーを図のように取り付けます。



11 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けてから、プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。

12 ステータスシートを印刷して、両面印刷ユニットを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 319 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

正しく取り付けられているときは、［給紙装置］の項目に［両面ユニット］と印刷されます。

参考

Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。

本書 432 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上で両面印刷ユニットの取り付けは終了です。

増設 1 段カセットユニット / 増設 3 段カセットユニットの取り付け

取り付けの前に

増設カセットユニット（型番：LPA3CZ1CU3/LPA3CZ3CU1 ）を取り付ける前に、増設カセットユニットに以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。また、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

- 増設カセットユニット本体
- 用紙サイズラベル
- ジョイント（増設 1 段カセットユニットの場合）：414 ページの手順 4
- コードフック（増設 3 段カセットユニットの場合）：416 ページの手順 9
- コネクタカバー

⚠警告　指示されている以外の分解は行わないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

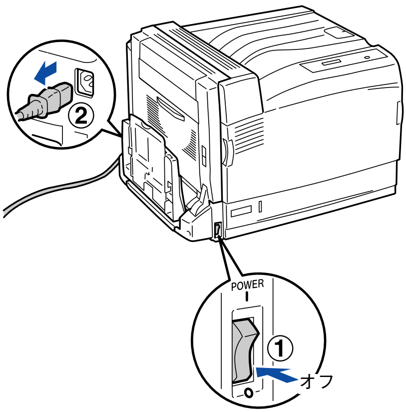
⚠注意

- オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。
- 本機を持ち上げる際は必ず 3 人以上で作業を行ってください。
  本機の重量は、約 55kg（消耗品含まず）です。プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ右側 / 左側 / 背面にある取っ手（くぼみの部分）に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。
- プリンタ本体を持ち上げる場合、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。
- プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- プリンタ本体をプリンタ台やキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合、必ず台を固定してから作業を行ってください。作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがやプリンタの損傷の原因となります。

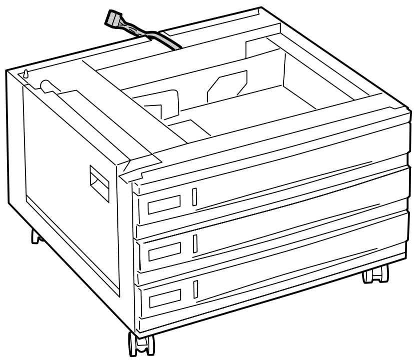
取り付け手順

増設1段カセットユニット/増設3段カセットユニットともに取り付け手順は同じです。ここでは、増設３段カセットユニットの取り付け手順を例に説明します。

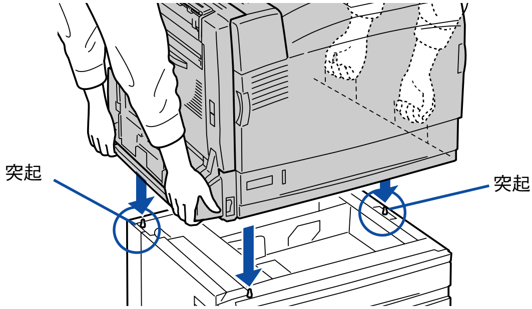
1. **プリンタの電源をオフ（○）にし、電源ケーブルを取り外します。**



2. **増設カセットユニットのコネクタケーブルが、トレイの外側に出ていることを確認します。**



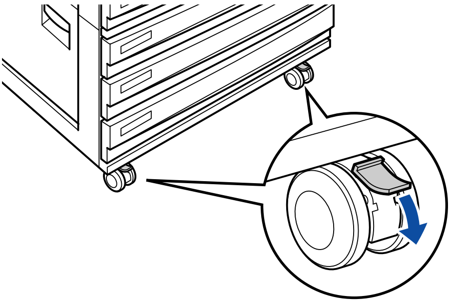
3 **プリンタ本体を持ち上げて水平に保ち、増設カセットユニットの突起が本機底部の穴に入るように位置を合わせ、増設カセットユニットの上に置きます。**



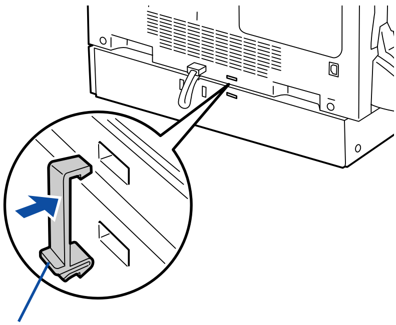
4 **増設 3 段カセットユニットの場合は、キャスターをロックします。**

増設 1 段カセットユニットの場合は、ジョイントで増設カセットユニットとプリンタ本体を固定します。

増設 3 段カセットユニットの場合

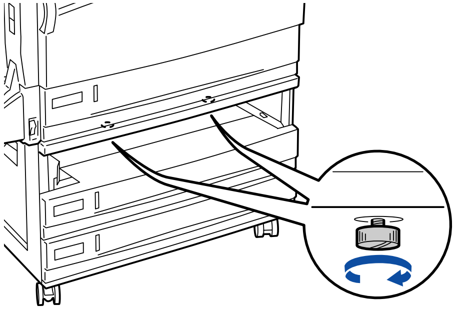


増設 1 段カセットユニットの場合



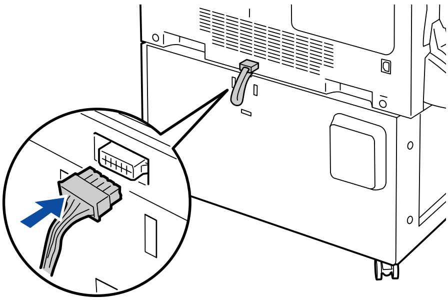
注意 本機を設置した後は、キャスターに付いている移動防止用ストッパを必ずロックしてください。ストッパをロックしないと、本機が思わぬ方向に動き、けがの原因となります。

5 増設カセットユニットの用紙カセット(増設３段カセットユニットの場合は一番上の用紙カセット）を引き抜いて、図の位置に付いている２つのネジを締めて固定します。

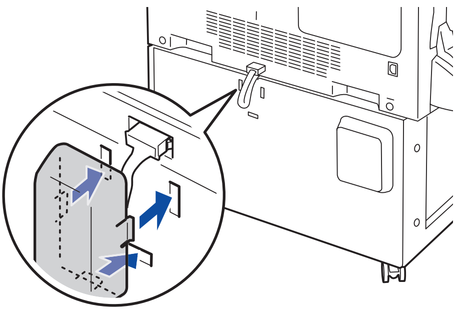


6 ⑤で引き抜いた用紙カセットを元に戻します。

7 増設カセットユニットのコネクタを、プリンタ本体側のコネクタに接続します。

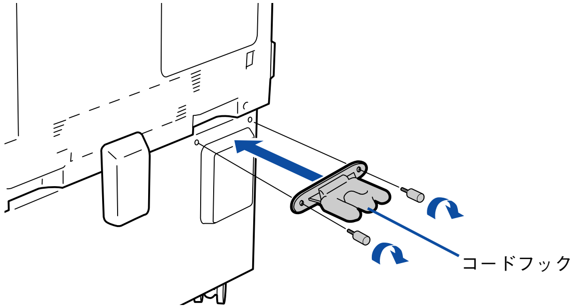


8 コネクタカバーを取り付けます。



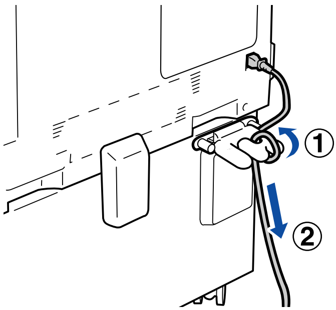
増設１段カセットユニットの場合は、⑪へ進んでください。

9 **増設3段カセットユニットの場合は、図のようにコードフックを付属の2つのネジで固定します。**



10 **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。**

増設3段カセットユニットの場合は、図のように電源コードをコードフックに巻きつけ、軽く引っぱります。



11 **プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。**

12 **ステータスシートを印刷して、増設カセットユニットを正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 319 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

正しく取り付けられているときは、［給紙装置］の項目に［カセット 1,2,3,4］が印刷されます。

> **参考**
> Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。
> 本書 432 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上で取り付けは終了です。

用紙カセットに用紙をセットする方法は、以下のページを参照してください。

本書 344 ページ「用紙カセット 2/3/4 への用紙のセット」

増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け

取り付け手順

ここでは、増設メモリ /ROM モジュール /HDD（ハードディスクユニット）を取り付ける方法について説明します。（2004 年 3 月現在）。
使用できるメモリの詳細については、エプソンのホームページをご覧ください。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

装着できる ROM モジュールと HDD は以下の通りです。

オプション名	型 番
フォームオーバーレイ ROM モジュール	LPFOLR4M2
ハードディスクユニット	LPHD5

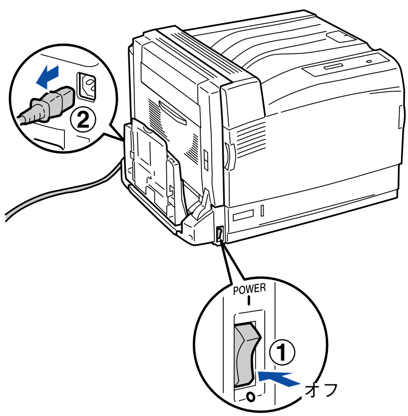
取り付けは以下の手順に従ってください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

⚠警告 指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

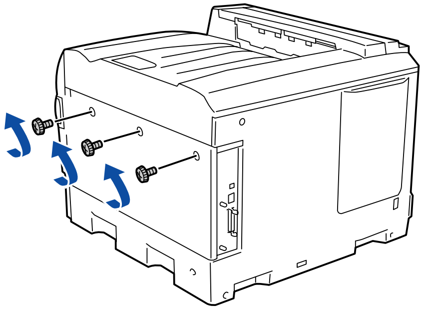
⚠注意 オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

注 意 取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

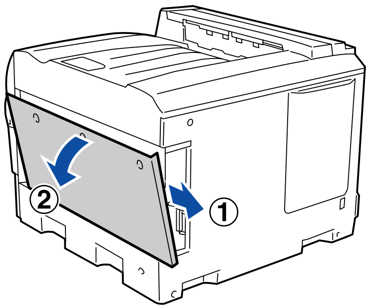
1 プリンタの電源をオフ（〇）にし、電源ケーブルを取り外します。



2 右カバーの 3 か所のネジを外します。



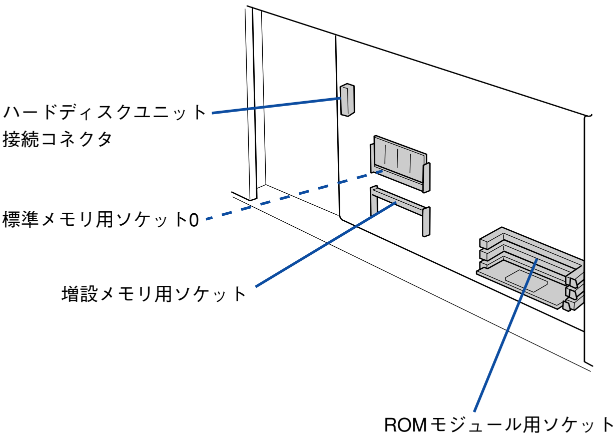
3 右カバーを背面側にずらし、手前に倒して外します。



> ⚠注意 右カバーを開けたときは、基板上の注意シールが貼ってある部分に手を触れないでください。基板上は高温になっている部分があるため、火傷のおそれがあります。

4 プリンタ本体内の増設メモリ用ソケット、ROM モジュール用ソケット、ハードディスクユニット接続コネクタの位置を確認します。

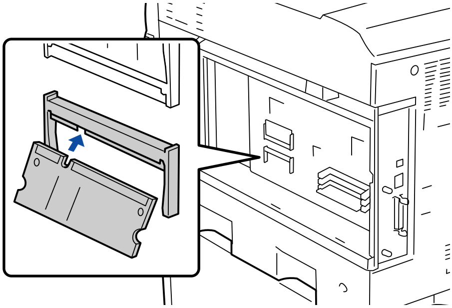
注 意
標準メモリ用ソケット 0 に装着されているメモリ（128MB）は大容量のものと交換することができます。ただし、ソケット 0 には必ずメモリを取り付けておいてください。プリンタが動作しなくなります。



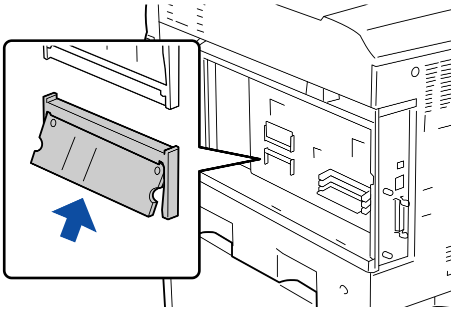
5 **次の手順で増設メモリ、ROM モジュール、ハードディスクユニットを取り付けます。**

- **増設メモリを装着する場合**

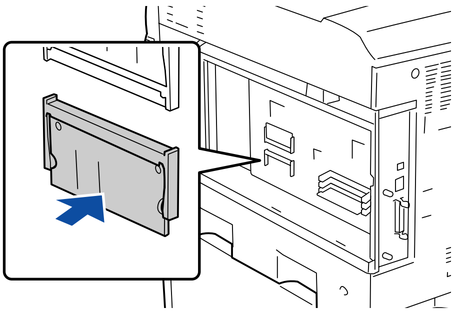
増設メモリとソケットの切り欠きが合っていることを確認します。



増設メモリをソケットに図のように斜め方向に奥までしっかりと差し込みます。

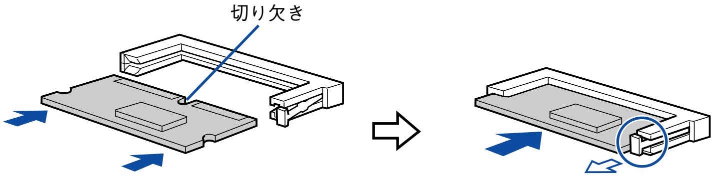


ソケットに差し込んだ増設メモリをカチッと音がするまで奥に倒します。



注 意	
	● 取り付ける際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。 ● 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。 ● メモリを無理に押し込まないでください。ソケットとメモリの取り付け方向を確認して、メモリが破損しないように、ゆっくりとソケットに押し込んでください。

- **ROM モジュールを装着する場合**
  ROM モジュールの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐソケットに差し込みます。正しく装着されると、ソケット上部のツメが ROM モジュールの切り欠きにかみ合い、ソケット端の○印の部分が飛び出した状態になり、ROM モジュールが固定されます。



注 意

- ROM モジュールを無理に押し込まないでください。スロットと ROM モジュールの取り付け方向を確認して、ROM モジュールが破損しないように、ゆっくりとスロットに押し込んでください。
- 標準ROM 用ソケットPに装着されている ROM モジュールは取り外さないでください。プリンタが動作しなくなります。

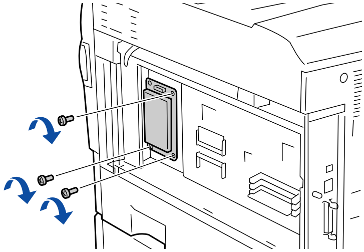
参 考

ROM モジュールは、ソケット A、B のどちらに装着してもかまいません。

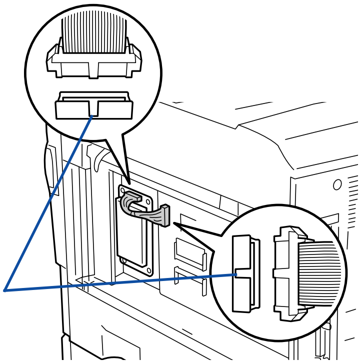
- **ハードディスクユニットを装着する場合**

  ハードディスクユニットを取り付ける前に、ハードディスクユニットに以下のものが全て同梱されていることを確認してください。
  - ハードディスクユニット本体
  - 接続ケーブル
  - ネジ（4本、ただし本機では3本のみ使用）

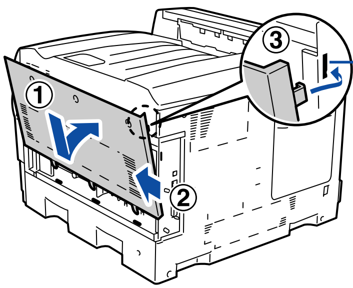
  ハードディスクを、付属のネジで固定します。



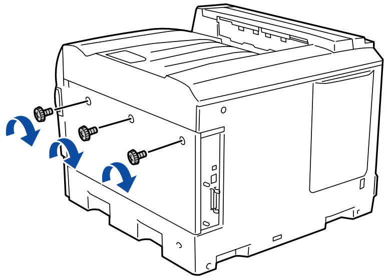
接続ケーブルのコネクタを、ハードディスク上のソケットと基板上のソケットに差し込みます。コネクタのどちら側を差し込んでもかまいませんが、図のようにソケットとコネクタの切り欠きを合わせて差し込んでください。



6 右カバー下部の突起を、本体側の切り欠きに合わせて差し込み、前面側にずらして本体にしっかりとはめ込みます。



7 **右カバーの 3 か所のネジを締めます。**



8 **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。**

9 **プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。**

10 **ステータスシートを印刷して、プリンタが増設メモリ、ROM モジュール、ハードディスクユニットを正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 319 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

増設メモリが正しく取り付けられているときは、［実装メモリ容量］の項目に標準メモリ 128MB と増設したメモリ容量の合計値が印刷されます。

ROM モジュールが正しく取り付けられているときは、［オプション］の項目に取り付けた ROM モジュールが印刷されます。

ハードディスクユニットが正しく取り付けられているときは、［オプション］の項目に［ハードディスク XXGB］（XX は取り付けたハードディスクの容量）と印刷されます。

参 考

- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプション（増設メモリ /HDD）の設定をする必要があります。
  本書 432 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

以上で増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付けは終了です。

インターフェイスカードの取り付け

ここでは、インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）を取り付ける方法について説明します。取り付けは以下の手順に従って行ってください。インターフェイスカードを取り付ける前に、インターフェイスカードに添付の取扱説明書を参照して、同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。
取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

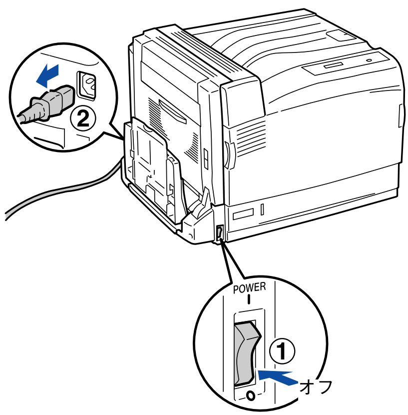
⚠警告	指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

⚠注意	オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

注 意	インターフェイスカードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

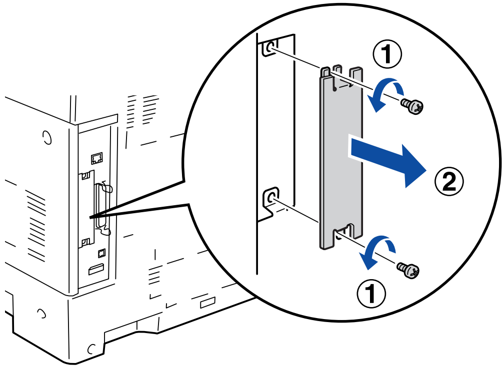
取り付け手順

1. プリンタの電源をオフ（○）にし、電源ケーブルを取り外します。



2 **プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。**

コネクタカバーはネジ2本で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。

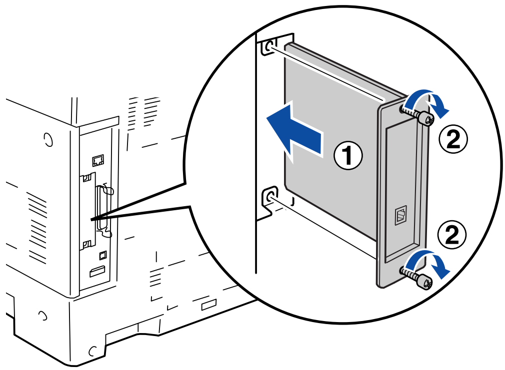


参考	取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属のネジ（2本）で固定します。**

① インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。

② インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。



4 **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。**

5 **プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。**

6 **ステータスシートを印刷して、インターフェイスカードが正しく装着されていることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 319 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

正しく取り付けられているときは、[インターフェイス] の項目に [I/F カード] と印刷されます。

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。
IP アドレスの設定については、以下のページを参照してください。

本書 316 ページ「オプションのネットワークインターフェイスカードの設定方法」

ネットワークインターフェイス使用時の制限事項について

参考 TCP/IP 接続（EpsonNet Print、LPR）のセットアップ方法は、ネットワーク設定ガイド（PDF）、オプションのインターフェイスカード（PRIFNW3S）を使用している場合はインターフェイスカードに添付の取扱説明書をご覧ください。Apple Talk 接続は、Macintosh 標準の接続方法です。特別なセットアップの必要はありません。

- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX のネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX 専用 HUB（複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機）を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。
- 10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときは HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチング HUB では正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本機の間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント（ネットワーク環境内の同一グループ）を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

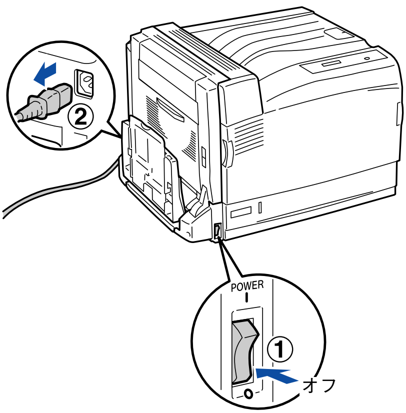
フェイスアップトレイの取り付け

ここでは、本機にフェイスアップトレイ（型番：LPA3CFUT1）を取り付ける方法について説明します。
フェイスアップトレイを取り付ける前に、以下のものが全て同梱されていることを確認してください。また、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

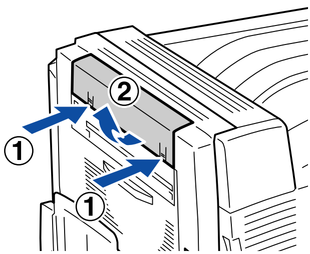
- フェイスアップトレイ本体
- フェイスアップトレイ用排出口
- フェイスアップトレイ用コネクタ
- ネジ（2 本）

取り付けにはプラスドライバが必要です。

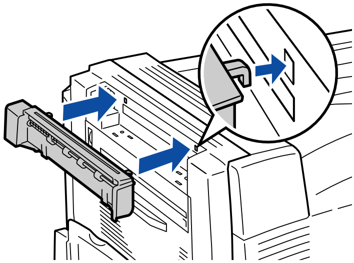
1. **プリンタの電源をオフ（〇）にし、電源ケーブルを取り外します。**



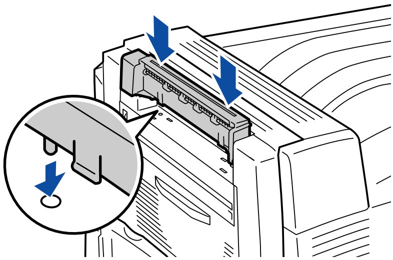
2. **本体左上部のカバーを、図のように左右の位置を押しながら上げて、上方向に起こして外します。**



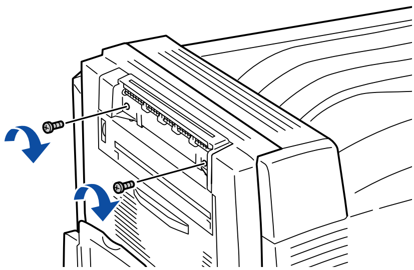
3 フェイスアップトレイ用排出口の左右の突起を、本体側の穴に合わせて差し込みます。



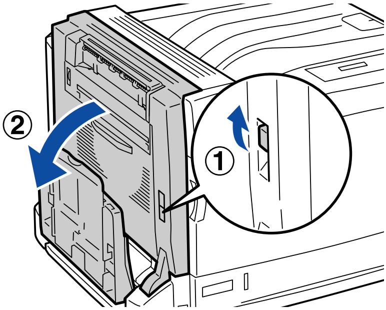
4 排出口の下部の突起と本体側の穴の位置が合っていることを確認し、排出口を上から「カチッ」と音がするまで押して取り付けます。



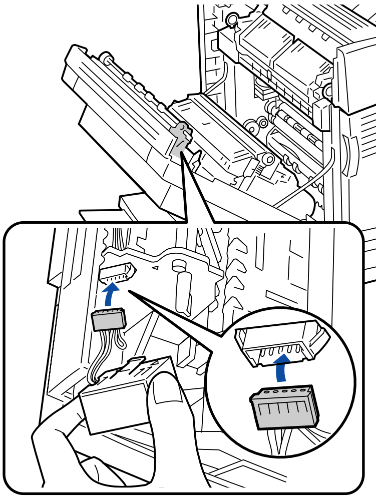
5 付属の 2 本のネジでフェイスアップトレイを固定します。



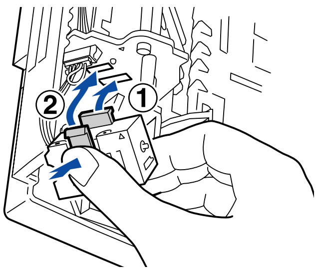
6 本体左側の B カバーのレバーを押し上げて、B カバーを開けます。



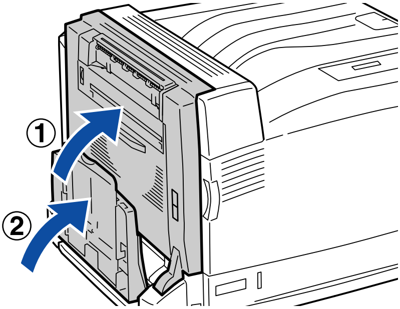
7 フェイスアップトレイ用コネクタケーブルを、図のように本体側のコネクタに接続します。



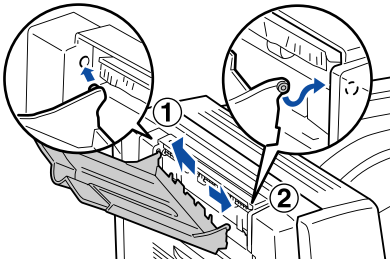
8 フェイスアップトレイ用コネクタを図のように持ち、下側の突起を本体側の穴に差し込んでから①、上側の突起を少し押し込みながらカチッというまで本体側の穴に差し込みます②。



9 Bカバーを閉じ、必要に応じて用紙トレイを閉じます。



10 フェイスアップトレイ左側の突起を本体側の穴に差し込み①、続いて右側の突起を本体側の穴に差し込みます②。



11 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けてから、プリンタの［電源］スイッチのオン（｜）側を押します。

12 ステータスシートを印刷して、フェイスアップトレイを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 319 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

正しく取り付けられているときは、［排紙装置］の項目に［フェイスアップ］と印刷されます。

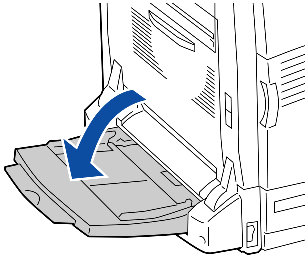
参 考	Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。 本書 432 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上でフェイスアップトレイの取り付けは終了です。

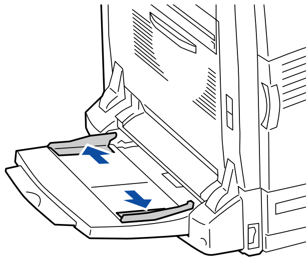
長尺用紙セットガイドの取り付け

ここでは、本機に長尺用紙セットガイドを取り付ける方法について説明します。
長尺用紙セットガイドを取り付ける前に、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

1 **用紙トレイを開きます。**

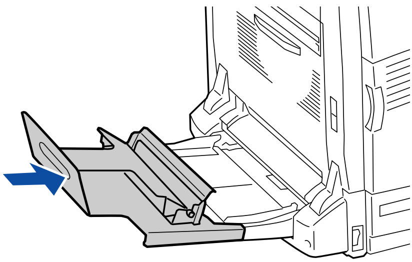


2 **用紙トレイの用紙ガイドを、いっぱいまで開きます。**



3 **長尺用紙セットガイドを、用紙トレイに差し込みます。**

プリンタ本体に突き当たるまで、しっかりと差し込んでください。



以上で長尺用紙セットガイドの取り付けは終了です。
長尺用紙をセットする方法は、以下のページを参照してください。

本書 353 ページ「用紙トレイへの用紙のセット（オプションの長尺用紙セットガイドを使って長尺用紙をセットする場合）」

オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認する必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。

> **参 考**　Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 の場合、管理者権限（Administrators ）のあるユーザーでログオンする必要があります。

1 **Windows の［スタート］メニューから [プリンタと FAX]/［プリンタ］を開きます。**

- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

- **Windows Server 2003 の場合**

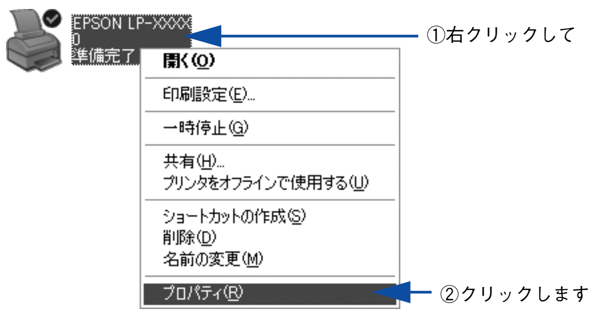
［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］にカーソルを合わせ、2 へ進みます。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。

- **Windows 95/98/Me/NT4,0/2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 **LP-9800C のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**

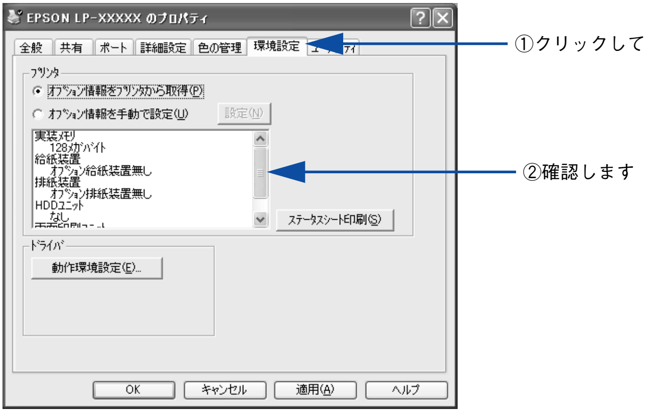
このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。



> **参 考**　通信エラーが発生した場合は、［OK ］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

❸ ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。

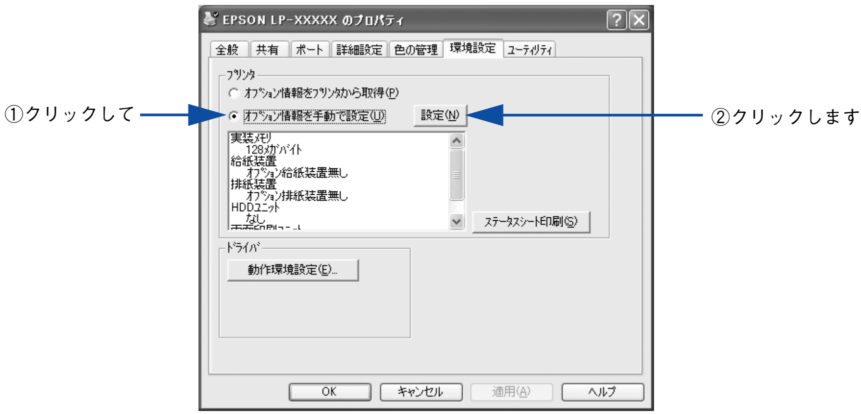
- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。❻ へ進みます。



- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。❹ へ進みます。

❹ ［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。



5 **装着したオプションを選択して、［OK］ボタンをクリックします。**

- ［実装メモリ］リストから、増設したメモリの容量を含めたプリンタの総メモリ容量を選択します。
- ［オプション給紙装置］リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- ［オプション排紙装置］リストで、装着したオプション排紙装置名をクリックして選択します。
- HDD ユニット、両面印刷ユニットを装着した場合は、チェックボックスをチェックします。



6 **［OK］ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

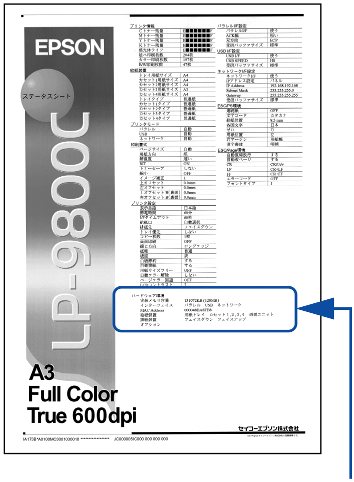
以上でオプション装着時の設定は終了です。

> **参考**
> ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。
> ☞本書 319 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

ステータスシートでの確認

ステータスシートを印刷すると、プリンタや取り付けたオプションが正常に使用できるか確認できます。オプションを取り付けたらステータスシートを印刷して確認してください。

＜出力例＞



オプションの情報を確認します

参考	
	• ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。 • プリンタの動作に異常がないかを確認する場合 • プリンタの現在の設定を確認したい場合 • プリンタにオプションを取り付けた場合（取り付けたオプションが正しく認識されると、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます） • 節電中にステータスシートを印刷すると、節電中に交換した消耗品や用紙などの最新状態が反映されないことがあります。この場合は、再度ステータスシートを印刷してください。

プリンタのメンテナンス

ここでは、メンテナンス方法や輸送 / 移動時の注意事項などについて説明しています。

ET カートリッジの交換

ET カートリッジについて

ET カートリッジは印刷画像を用紙上に形成するトナーの入った装置で、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの 4 色を組み合わせて印刷画像の色を再現します。
本製品は純正ET カートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンタ本体の性能が発揮できない場合があります。

型　番	商品名	寿　命
LPCA3ETC6K	ET カートリッジ（ブラック、7,500 ページ）	約 7,500 ページ
LPCA3ETC7K	ET カートリッジ（ブラック、15,000 ページ）	約 15,000 ページ
LPCA3ETC6Y	ET カートリッジ（イエロー、6,000 ページ）	約 6,000 ページ
LPCA3ETC7Y	ET カートリッジ（イエロー、12,000 ページ）	約 12,000 ページ
LPCA3ETC6M	ET カートリッジ（マゼンタ、6,000 ページ）	約 6,000 ページ
LPCA3ETC7M	ET カートリッジ（マゼンタ、12,000 ページ）	約 12,000 ページ
LPCA3ETC6C	ET カートリッジ（シアン、6,000 ページ）	約 6,000 ページ
LPCA3ETC7C	ET カートリッジ（シアン、12,000 ページ）	約 12,000 ページ

本 ET カートリッジには IC チップが搭載されており、カートリッジの固有情報が記録できる機能を有しています。この機能により、以下のようなメリットがあります。

- トナー残量カウンタリセットの操作が不要
- 使用中に取り外しても、再装着後のトナー残量を正しく検知
- トナー残量（寿命）情報を保持しているため、常に最適な条件での印刷が可能

注 意　本機は純正 ET カートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンタ本体の性能が発揮できない場合があります。純正品以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

A4 サイズの紙に面積比で約 5% の連続印刷を行った場合 *1、上記の表に記載されている枚数まで印刷できます。ただし、使用状況（電源オン／オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷 *2）によりトナー消費量は異なります。

*1 最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合でも印刷可能ページ数は、増減します。

*2 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。間欠印刷時には寿命が半分以下になることがあります。

参 考

EPSON プリンタウィンドウ!3と操作パネルの液晶ディスプレイに交換を促すメッセージが表示されたら、新しいET カートリッジに交換してください。
Windows：本書81 ページ「EPSON プリンタウィンドウ!3 とは」
MacOS 8/9：本書210 ページ「EPSON プリンタウィンドウ!3 とは」
MacOS X：本書265 ページ「EPSON プリンタウィンドウ!3 とは」
本書329 ページ「エラーメッセージ」

交換時の注意

警告

ET カートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

- ETカートリッジ装着部の色を確認して、同じ色のET カートリッジを装着してください。
- 一度プリンタに取り付けたET カートリッジは再利用しないでください。
- 寒い所から暖かい所に移動した場合は、ET カートリッジを室温に慣らすため未開封のまま1時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。

保管上の注意

- ET カートリッジは、必ず専用の梱包箱に入れ、水平に置いた状態で保管してください。
- 温度範囲0～35度、湿度範囲15～80%の環境で保管してください。
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

使用済み消耗品の回収について

資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済みET カートリッジの回収方法については、新しいET カートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。やむを得ず、使用済みET カートリッジを処分される場合は、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

ET カートリッジの交換手順

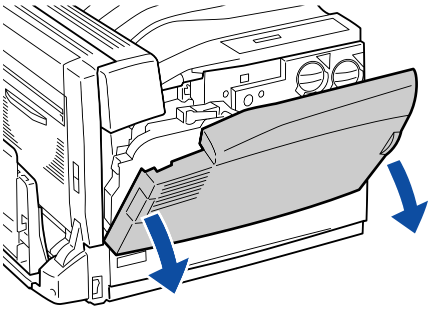
トナーのなくなった ET カートリッジ（色）は、操作パネルの液晶ディスプレイに表示されるメッセージで確認できます。また、EPSON プリンタウィンドウ !3 でも交換を促すメッセージを表示します。ET カートリッジの交換は以下の手順に従ってください。

> **⚠注意** 交換作業中は、指定以外のプリンタ内部に触れないようにしてください。火傷または印刷品質の劣化が起こるおそれがあります。

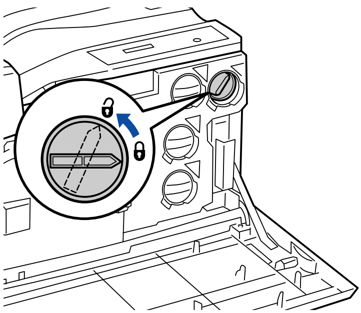
1. **操作パネルの液晶ディスプレイのメッセージを参照して、交換する ET カートリッジの色を確認します。表示されている色（K/C/M/Y）の新しいカートリッジを用意してください。**

   ここでは、マゼンタ（赤）の ET カートリッジを交換する場合を例にして説明します。

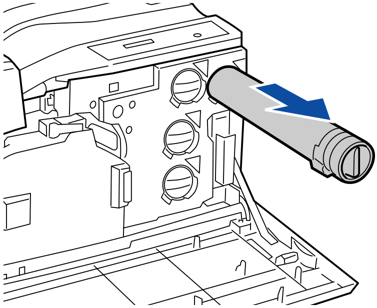
2. **本体前面の A カバーを開けます。**



3. **使用済みの ET カートリッジのツマミを 🔓 マークの位置まで回します。**



4 ET カートリッジを手前に引き抜きます。

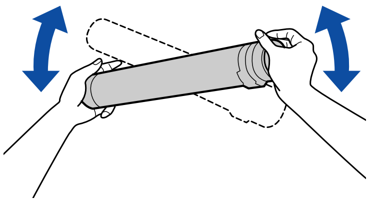


⚠注意 ET カートリッジは火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

5 新しい ET カートリッジを梱包箱から取り出します。

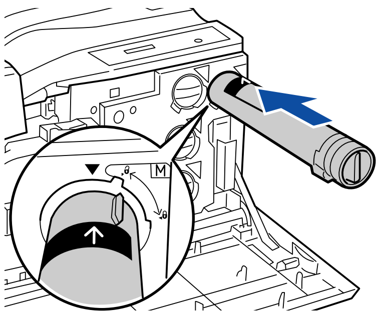
参 考 ET カートリッジの入っていた梱包箱や袋は、使用済みのカートリッジを回収する際に必要となります。梱包箱や袋は、次回の交換時まで大切に保管してください。

6 両手で ET カートリッジを持って、図のように軽く 3、4 回左右上下によく振ります。

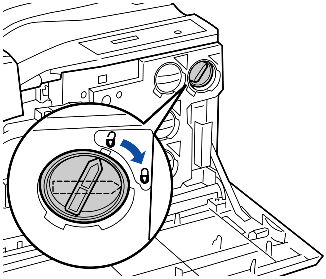


7 ET カートリッジ先端の矢印をプリンタ本体の▼マークに合わせて、やや後端を下げて装着口にまっすぐ差し込みます。

ET カートリッジが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなるまで差し込みます。



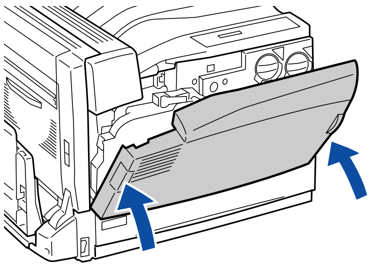
8. 差し込んだ ET カートリッジ後端のツマミを、図の矢印の方向に マークの位置までしっかりと回して固定します。



注 意	● ETカートリッジのツマミはしっかりと回してください。正しく取り付けられていないと、トナー供給不足、トナー漏れなどの原因となります。 ● プリンタに装着したETカートリッジは、トナーがなくなるまで取り出さないでください。トナーがなくなる前に取り出すと、トナー残量の誤検出やトナー漏れなどの原因となります。

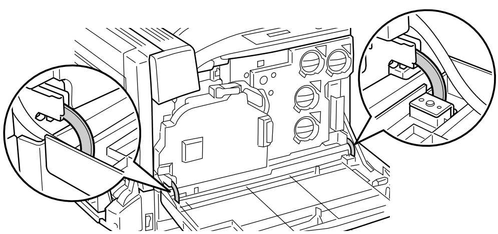
参 考	他の色の ET カートリッジを交換する場合は、手順 3 〜 8 を繰り返します。

9. A カバーを閉じます。



⚠注意

A カバーを閉じる際に A カバー内部の金属部分で指を挟まないように注意してください。



以上で ET カートリッジの交換は終了です。

感光体ユニットの交換

感光体ユニットの交換時には、必ず廃トナーボックスも交換します。廃トナーボックス交換時の注意事項については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 452 ページ「廃トナーボックスの交換」

感光体ユニットについて

感光体ユニットは、感光体に電荷を与えて印刷する画像を作る装置です。
本製品は純正感光体ユニット使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンタ本体の性能が発揮できない場合があります。
感光体ユニットの交換時は、廃トナーボックスも合わせて交換してください。
本機専用の純正感光体ユニットには、廃トナーボックスが 1 個同梱されています。

型番	商品名	寿命
LPCA3KUT6	感光体ユニット	約 30,000 ページ

本感光体には IC チップが搭載されており、感光体の固有情報が記録できる機能を有しています。この機能により、以下のようなメリットがあります。

- 感光体寿命カウンタリセットの操作が不要
- 使用中に取り外しても、再装着後の感光体寿命を正しく検知
- 感光体寿命情報を保持しているため、常に最適な条件での印刷が可能

約 30,000 ページまで使用できます。ただし、使用状況（電源オン／オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷 *）により寿命は異なります。

* 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。間欠印刷時には寿命が半分以下になることがあります。

参 考

EPSON プリンタウィンドウ !3 と操作パネルの液晶ディスプレイに交換を促すメッセージが表示されたら、感光体ユニットと廃トナーボックスを新しいものに交換してください。

☞Windows：本書 81 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
☞Mac OS 8/9：本書 210 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
☞Mac OS X：本書 265 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
☞本書 329 ページ「エラーメッセージ」

感光体ユニットを交換する前に

交換時の注意

> ⚠警告　感光体ユニットは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

- 感光体ユニットに装着した感光体（青色の部分）には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。また、感光体の表面にものをぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと良好な印刷ができなくなります。
- 寒い場所から暖かい場所に感光体ユニットを移動した場合は、室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから作業を行ってください。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも、感光体ユニットを 3 分以上放置しないでください。印刷品質が著しく低下するおそれがあります。交換時にしばらく置く必要がある場合は、布などで覆い光が当たらないようにしてください。
- 感光体ユニットを置く場合は、感光体の表面に傷が付かないよう、平らな机の上に置いてください。

保管上の注意

- 感光体ユニットは、必ず専用の梱包袋に入れた状態で保管してください。
- 万一、感光体ユニットを使用しないのに梱包袋を開封してしまった場合、感光体ユニットを梱包袋に入れ、開封した箇所をしっかりと閉じて保管してください。
- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
  温度範囲：0 ～ 35 度
  湿度範囲：15 ～ 80%
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

使用済み感光体ユニットについて

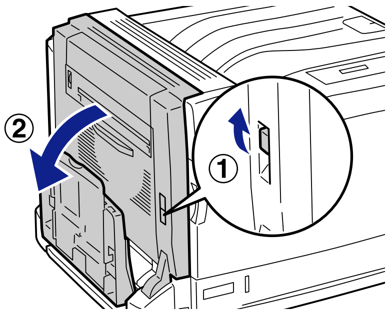
使用済み感光体ユニットを処分される場合は、ポリ袋などに入れ必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

感光体ユニットの交換方法

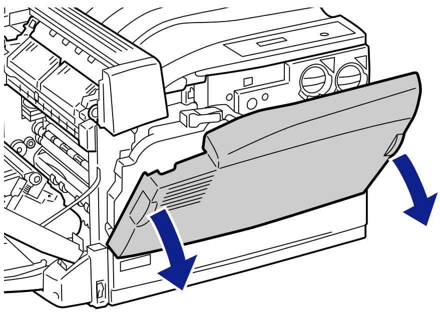
交換時期になった感光体ユニットは、操作パネルの液晶ディスプレイに表示されるメッセージで確認できます。また、EPSON プリンタウィンドウ !3 でも交換を促すメッセージを表示します。
感光体ユニットの交換は以下の手順に従ってください。感光体ユニットの交換時は、廃トナーボックスも合わせて交換します。

注意	交換作業中は、指定以外のプリンタ内部に触れないようにしてください。火傷または印刷品質の劣化が起こるおそれがあります。

1 本体左側の B カバーを、レバーを押し上げながら開けます。

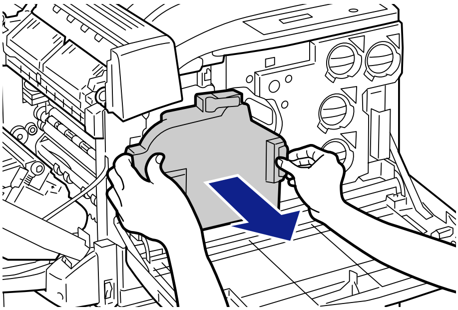


2 本体前面の A カバーを開けます。



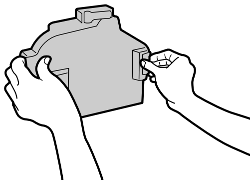
3 **廃トナーボックスを、図のように持って、手前に引いて取り外します。**

廃トナーボックスは、固定のための抵抗があるため、強めに手前に引いてください。この際、強く引きすぎて反動で転倒することなどがないように、注意してください。

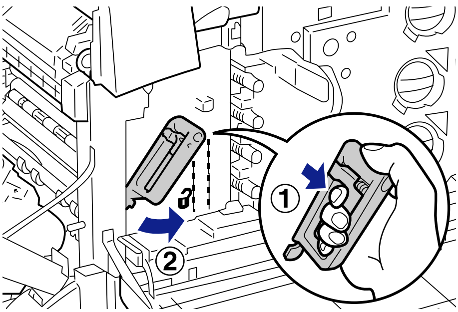


参 考

廃トナーボックスは、トナーがこぼれないように、図のように立てて置いてください。



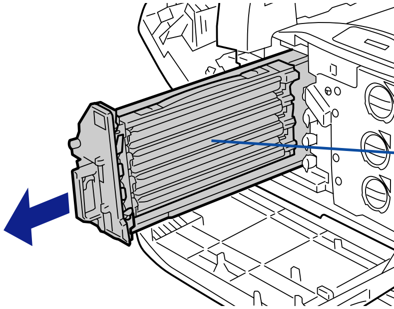
4 **中間転写ユニットのハンドル内側のレバーを手前に引きながら、ハンドルを図の矢印の方向に 🔓 マークのガイドラインの位置まで回します。**



参 考

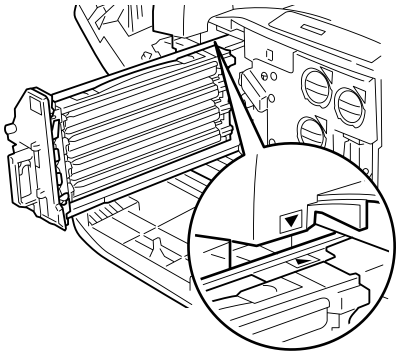
レバーが引きにくいときは、ハンドルを少し左に持ち上げてからレバーを引いてください。

5 ハンドルを持ったまま、中間転写ユニットをゆっくりと確実に止まるまで引き出します。

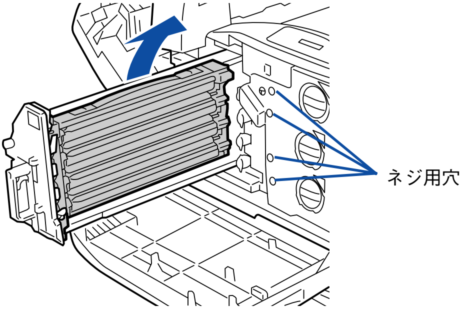


注 意	中間転写ユニットの転写ローラ（3 本の黒い筒状の部分）に触らないでください。印刷品質の劣化が起こるおそれがあります。

6 図のように、プリンタ本体と中間転写ユニットの 2ヶ所の▼マークの位置が合っているか確認します。



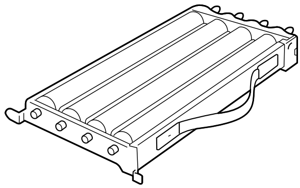
7 感光体ユニットの取っ手を持って、持ち上げるようにして取り外します。



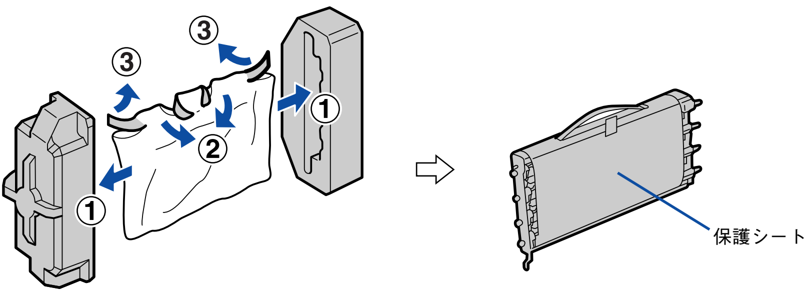
注 意	図の穴（4ヶ所）の奥にあるネジは動かさないでください。色ずれやプリンタの故障の原因となる場合があります。

参 考

使用済みの感光体ユニットは、汚れ防止のため図のような向きで置いてください。

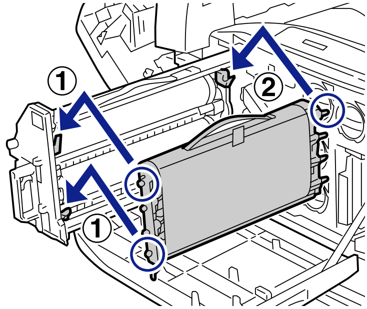


8 新しい感光体ユニットの保護材を取り外して、梱包袋から取り出します。

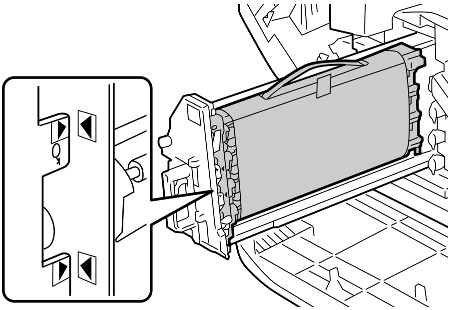


参 考	保護シートは付けたままにしておいてください。

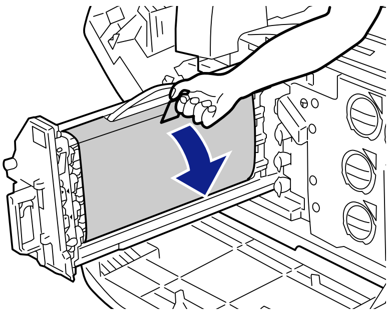
9 感光体ユニットの取っ手を持ち、図のように手前側の突起部分を載せてから奥側の突起を載せます。



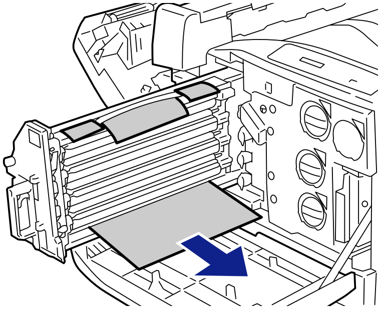
10 プリンタ本体と感光体ユニットの2か所の▼マークの位置が合っているか確認します。



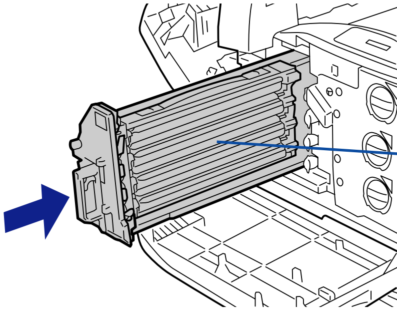
11 感光体ユニットの保護シートの、テープをはがします。



12 保護シートを水平（やや斜め上方向）に引きます。

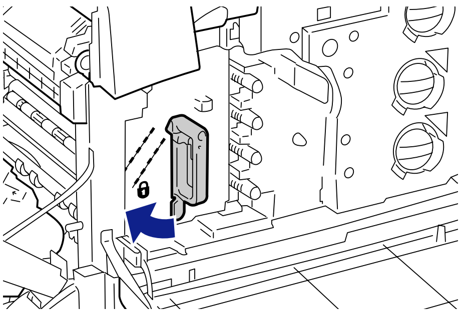


13 中間転写ユニットをゆっくりと奥に突き当たるまで押し込みます。



注 意	中間転写ユニットの転写ローラ（3 本の黒い筒状の部分）に触らないでください。印刷品質の劣化が起こるおそれがあります。

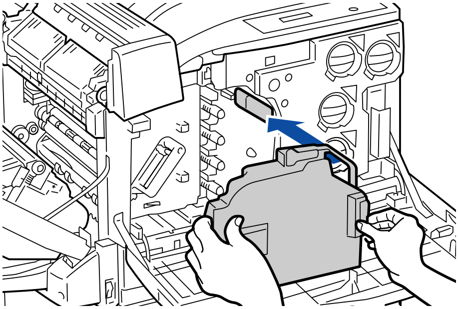
14 中間転写ユニットのハンドルを、🔒マークのガイドラインの位置まで回します。



参 考	• ハンドルが回りにくいときは、もう一度中間転写ユニットを引き出してから、奥に当たるまで押し込んでください。 • ハンドルを🔒マークの位置まで回すと、ハンドルが固定されます。

15 **新しい廃トナーボックスを梱包袋から取り出します。**

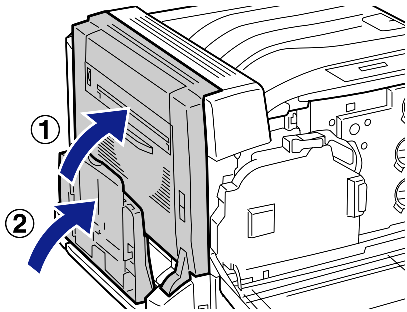
16 **廃トナーボックスを、図の位置を持って取り付けます。**



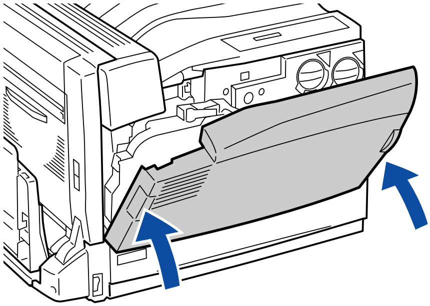
参 考	廃トナーボックスが正しくセットされていないと、A カバーが閉まらなかったり、操作パネルにエラーメッセージが表示されたりします。廃トナーボックスは本機のフレーム内に正しくセットしてください。

17 **B カバー上に貼付されているラベルの位置を押して、B カバーを閉じます。**

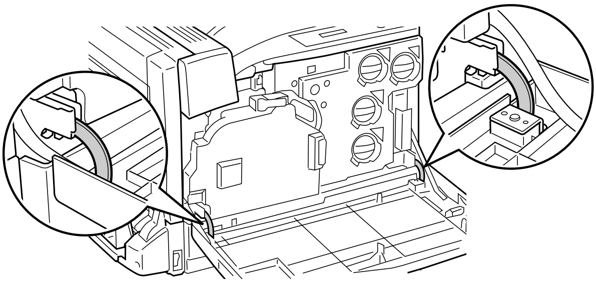
必要に応じて、用紙トレイを閉じます。



⑱ Ａカバーを閉じます。




⚠注意 Ａカバーを閉じる際にＡカバー内部の金属部分で指を挟まないように注意してください。



以上で感光体ユニットの交換は終了です。

廃トナーボックスの交換

廃トナーボックスについて

廃トナーボックスは、印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。
本製品は純正廃トナーボックス使用時に最良の状態で使用できるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、プリンタ本体の性能が発揮できない場合があります。

型　番	商品名	寿命
LPCA3HTB4	廃トナーボックス	約 24,000 ページ

A4 サイズの紙に面積比で各色約 5% の印刷を行った場合*1、約 24,000 ページまで印刷できます。ただし、使用状況（電源オン／オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷*2）により廃トナーの回収状況は異なります。

*1 A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合は、寿命が半分以下になる場合があります。
*2 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。

参 考

EPSON プリンタウィンドウ !3 と操作パネルの液晶ディスプレイに交換を促すメッセージが表示されたら、新しい廃トナーボックスと交換してください。

Windows：本書 81 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
MacOS 8/9：本書 210 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
MacOS X：本書 265 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
本書 329 ページ「エラーメッセージ」

取り扱い上の注意

警告　廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

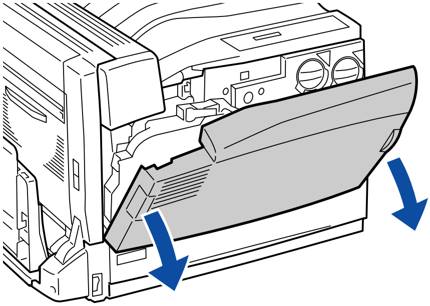
- 使用済みの廃トナーボックスに入っているトナーは再利用しないでください。
- 使用済みの廃トナーボックスは、回収した廃トナーがこぼれないように、廃トナーボックス交換カバーを外さないでください。
- 使用済みの廃トナーボックスを処分される場合は、ポリ袋などに入れ、必ず地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

保管上の注意

- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
  温度範囲：0 ～ 35 度　　湿度範囲：15 ～ 80%
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

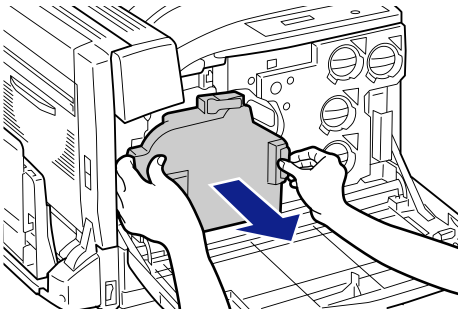
廃トナーボックスの交換手順

1 本体前面の A カバーを開けます。



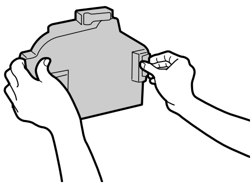
2 **廃トナーボックスを、図のように持って、手前に引いて取り外します。**

廃トナーボックスは、固定のための抵抗があるため、強めに手前に引いてください。この際、強く引きすぎて反動で転倒することなどがないように、注意してください。

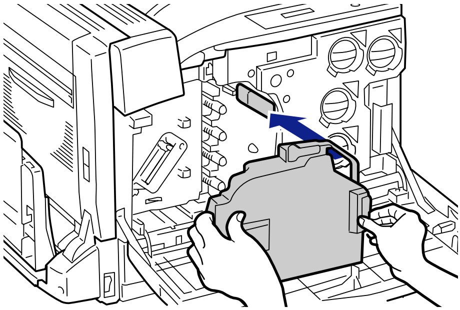


参 考

取り外した廃トナーボックスは、トナーがこぼれないように図のように立てておいてください。

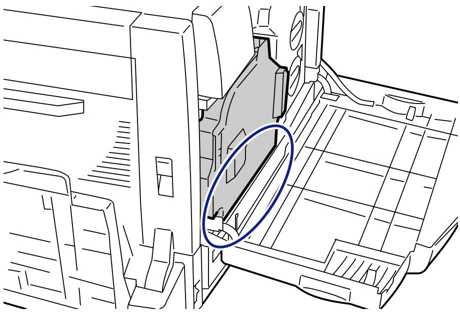


3 新しい廃トナーボックスを、図の位置を持って取り付けます。

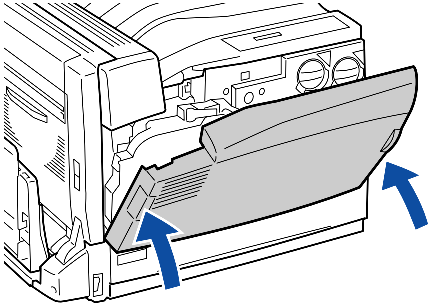


参 考

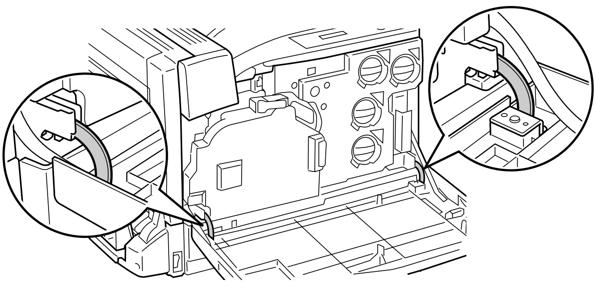
廃トナーボックスが正しくセットされていないと、A カバーが閉まらなかったり、操作パネルにエラーメッセージが表示されたりします。廃トナーボックスが、図のように本機のフレーム内に正しくセットされていることを確認してください。



4 Aカバーを閉じます。



⚠注意 Aカバーを閉じる際にAカバー内部の金属部分で指を挟まないように注意してください。



以上で廃トナーボックスの交換は終了です。

プリンタの清掃

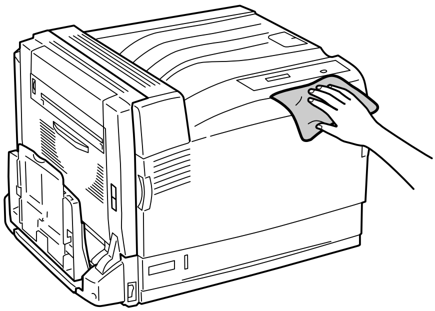
プリンタを良好な状態で使っていただくために、ときどき以下のようなお手入れをしてください。

⚠注意	プリンタの清掃は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

注 意

- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。プリンタのケースが変色、変形するおそれがあります。
- プリンタを水に濡らさないよう注意して清掃してください。
- 固いブラシや布などでケースを拭かないでください。ケースに傷が付くおそれがあります。

プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。

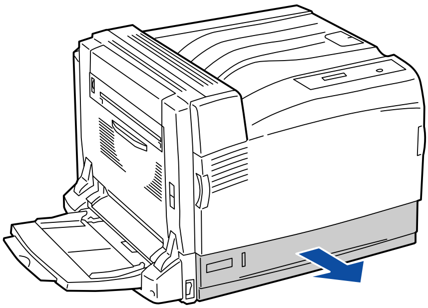


給紙ローラのクリーニング

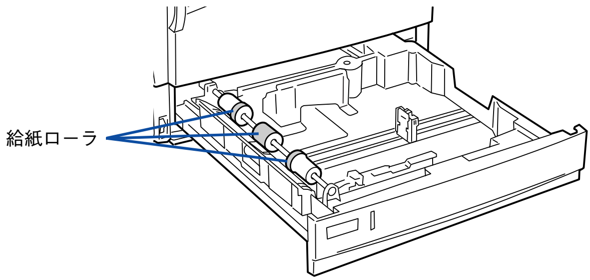
用紙が頻繁に詰まる場合や正常に給紙できない場合は、用紙カセット 1 の給紙ローラをクリーニングしてください。

注 意	
	● ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。変形、変色のおそれがあります。 ● プリンタ内部を水で濡らさないように注意してください。 ● 固いブラシや布などでは拭かないでください。傷が付くおそれがあります。

1 **用紙カセット 1 を止まるまで引き出します。**



2 **用紙カセット 1 の給紙ローラのゴム部分を乾いた布でていねいに拭きます。**



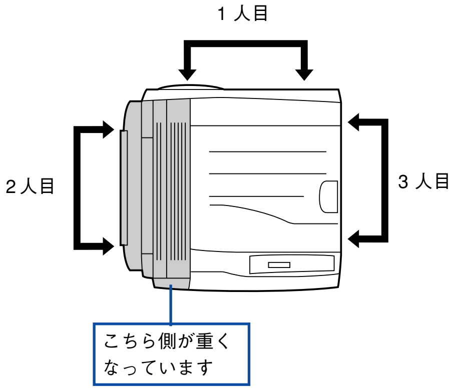
以上で給紙ローラのクリーニングは終了です。

プリンタの移動・運搬

プリンタを移動・運搬・長期保管するときには、以下のように作業を行ってください。

注意

- 本機を持ち上げる際は必ず 3 人以上で作業を行ってください。
  本機の重量は、約 55kg（消耗品含まず）です。プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ右側 / 左側 / 背面にある取っ手（くぼみの部分）に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。



- プリンタ本体を持ち上げる場合、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。
- プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- プリンタ本体をキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合、必ず台を固定してから作業を行ってください。作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがやプリンタの損傷の原因となります。

近くへの移動

はじめに本機の電源をオフにして、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

- 電源ケーブル
- インターフェイスケーブル
- 用紙トレイ、用紙カセット内の用紙
- オプションのフェイスアップトレイ（装着時のみ）

増設 3 段カセットユニットを装着している場合

オプションの増設 3 段カセットユニットにはキャスターが付いているため、持ち上げずに移動することができます。ただし、プリンタに衝撃を与えないよう、段差のある場所などでは移動しないよう注意してください。また、移動する前に必ずキャスターのロックを解除してください。

運搬するときは

本機を輸送する場合、取り付けてあるすべての付属品およびオプション品を取り外し、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために本製品の購入時に使用されていた保護材や梱包材を使用して、購入時と同じ状態に梱包する必要があります。本機を輸送する場合は、本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

印刷実行時のトラブル

プリンタの電源が入らない

電源ケーブルが抜けていたり、ゆるんでいませんか？
電源ケーブルをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか？
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチをオンにします。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピュータの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

参考	以上の 3 点を確認の上で［電源］スイッチをオン（ I ）にしても電源が入らない場合は、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店へご相談ください。

ブレーカが動作してしまう

ブレーカの定格は十分ですか？
ブレーカの定格が十分であるにもかかわらずブレーカが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本機用に専用配線を用意してください。

印刷しない

インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルか確認します。
本書 399 ページ「オプションと消耗品の紹介」

プリンタがデータを処理できません。

扱うデータ容量が大きすぎるなどの原因でプリンタ側でデータの処理ができません。プリンタにメモリを増設するか、印刷品質（解像度）を下げて印刷してください。

プリンタが印刷できない状態です。

プリンタの操作パネル上にある液晶ディスプレイの表示、またはランプの状態を確認します。以下のページを参照して、エラーを解除してから、[印刷可] スイッチを押します。

☞ 本書 327 ページ「液晶ディスプレイの表示メッセージについて」

コンピュータが画像を処理できません。

コンピュータの CPU やメモリによっては画像データを処理できない場合があります。印刷品質（解像度）を下げて印刷するか、メモリを増設してください。

ネットワーク上の設定は正しいですか？

ネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、プリンタまたはコンピュータ本体に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。本機に標準のネットワークインターフェイスを使用している場合は、「ネットワーク簡単セットアップガイド」（紙マニュアル）、「ネットワーク設定ガイド」（PDF）を参照してください。オプションのネットワークインターフェイスカード使用している場合は、ネットワークインターフェイスカードの取扱説明書を参照して、ネットワークの設定を確認してください。

プリンタドライバの［印刷品質］の設定が［高品質］になっていませんか？

[高品質] に設定すると、解像度 600dpi で印刷します。この設定で印刷するとプリンタのメモリが足りなくなり、メモリ関連のエラーが発生する場合があります。設定を [標準]（300dpi）にすると印刷できる場合があります。

☞ Windows：本書 45 ページ「[応用設定] ダイアログ」
☞ Windows：本書 49 ページ「[詳細設定] ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 171 ページ「[プリント] ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 178 ページ「[詳細設定] ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「[印刷設定] ダイアログ」

LP-9800C 用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

Windows の場合

LP-9800C のプリンタドライバが、［コントロールパネル］の［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダにアイコンとして登録されていますか？ また、アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できない場合もありますので、以下の手順に従って通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

- **Windows XP の場合**

① ［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。
② ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③ ［プリンタと FAX］をクリックします。

- **Windows Server 2003 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］にカーソルを合わせてマウスを右クリックし、［開く］をクリックして 2 へ進みます。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。

- **Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 ［通常使うプリンタに設定］になっているか確認します。

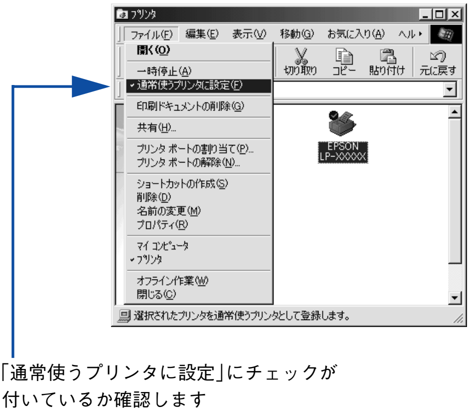
- **Windows XP/Server 2003の場合**

  ［プリンタとFAX］内のプリンタアイコンにチェックマークが付いているか確認します。プリンタアイコンにチェックマークが付いていない場合は、使用するプリンタ名（LP-9800C）を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］を選択します。



- **Windows 95/98/Me/NT4.0/2000の場合**

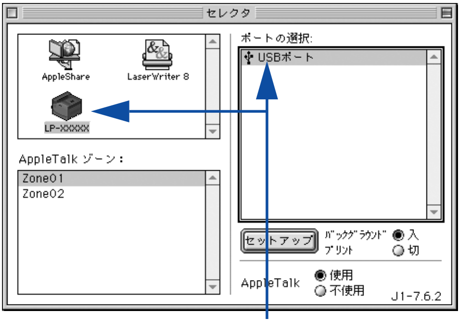
  使用するプリンタ名（LP-9800C）を選択し、［ファイル］メニューの［通常使うプリンタに設定］が選択されているか確認します。



Mac OS 8/9 の場合

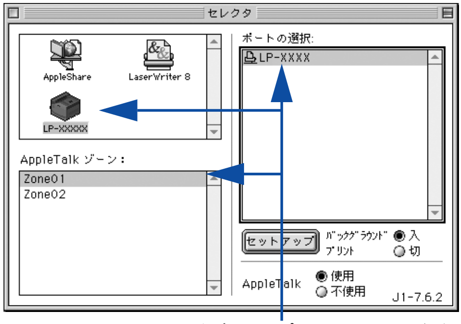
お使いの機種のプリンタドライバが、[セレクタ] で正しく選択されているか、選択したプリンタが実際に接続したプリンタと合っているか確認してください。

＜ USB 接続の場合＞



選択したプリンタドライバが正しいか確認します

＜ネットワーク接続の場合＞



選択したプリンタドライバが正しいか確認します

Mac OS Xの場合

お使いのプリンタが［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］に追加されているか、また複数のプリンタが追加されている場合は通常使うデフォルトプリンタとして選択されているか（プリンタ名が太文字で表示されているか）確認してください。



Windows プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 の場合

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

- **Windows XP の場合**

① ［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。
② ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③ ［プリンタと FAX］をクリックします。

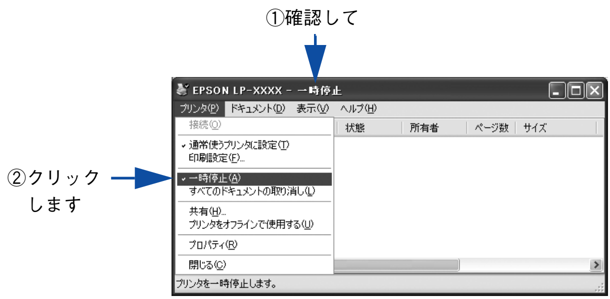
- **Windows Server 2003 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］にカーソルを合わせてマウスを右クリックし、［開く］をクリックして 2 へ進みます。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。

- **Windows NT4.0/2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 LP-9800C のアイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］メニューの［一時停止］をクリックしてチェックを外します。



Windows 95/98/Me の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. LP-9800C のアイコンをクリックして［ファイル］メニュー内の［一時停止］または［プリンタをオフラインにする］にチェックが付いている場合はクリックしてチェックを外します。



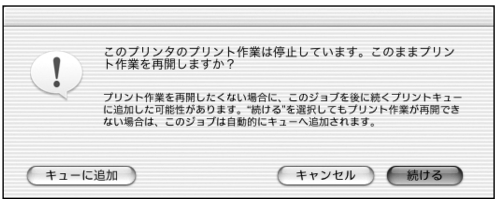
Windows プリンタドライバの［接続ポート］の設定が合っていません。

プリンタドライバの［接続ポート］の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。

本書 122 ページ「プリンタ接続先の変更」

Mac OS X でプリンタが一時停止になっていませんか？

Mac OS X の場合、［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタが一時停止なっていると、印刷を実行しても以下のメッセージが表示されてそのままでは印刷できません。



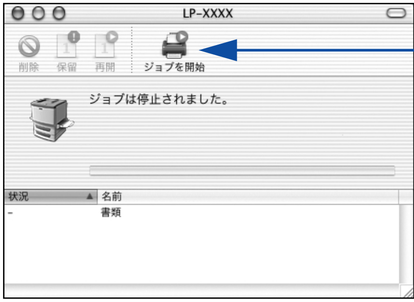
［続ける］をクリックすると、プリンタ作業が再開されます。［続ける］をクリックしても印刷が再開されない場合や、［キューに追加］をクリックした場合は、以下の手順に従ってください。

1. ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます（印刷実行時は「Dock」から開けます）。

2 プリンタ名（LP-9800C）をダブルクリックします。



3 ［ジョブを開始］をクリックします。



ステータス（状態）が画面表示できない

DMA 転送の設定になっていませんか？

DMA 転送の設定になっているとステータスを画面表示（モニタ）することができないことがあります。この場合は、コンピュータのBIOS 設定を「ECP」（またはENHANCED）以外にして、DMA 転送の設定を解除してください。

☞ 本書 128 ページ「パラレルインターフェイス接続時の印刷の高速化」

詳細はお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

ステータスシート、操作パネル、または EPSON プリンタウィンドウ!3 の［プリンタ詳細］ウィンドウに最新のステータス（状態）が表示されない

節電状態になっていませんか？

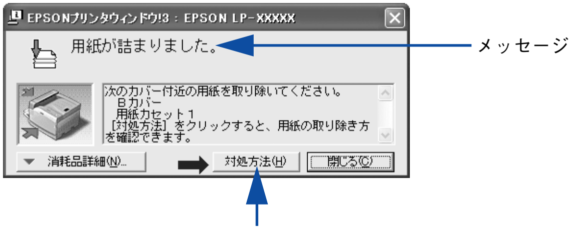
節電時に消耗品や用紙の交換を行うと、最新の状態が表示されないことがあります。この場合は、［リセットメニュー］の［リセット］または［リセットオール］を実行するか、印刷を行うことにより節電状態が解除され、最新の状態が表示されるようになります。

プリンタがエラー状態になっている

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか？

問題が発生すると、コンピュータの画面上にEPSON プリンタウィンドウ!3 のワーニングメッセージやエラーメッセージがポップアップ表示されます。メッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

＜例＞ Windowsの EPSON プリンタウィンドウ !3 の場合



［対処方法］ボタンがある場合は、このボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

操作パネルにある液晶ディスプレイにワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか？

ワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていたら、以下のページを参照して適切な処置をしてください。

☞ 本書 327 ページ「液晶ディスプレイの表示メッセージについて」

「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生する

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。

Windows プリンタドライバの設定が正しくありません。

以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［詳細］/［ポート］タブの［印刷先のポート］/［印刷するポート］が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］/［詳細設定］タブの「スプールの設定」で「プリンタに直接印刷データを送る」の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- ECP モードでご利用の場合、ECP モード対応のケーブルで接続していることを確認し、コンピュータの BIOS 設定を「ECP」（ECP がない場合は「Bi-directional」）に、ポートを「ECP プリンタポート（LPT1）」など（お使いの Windows によってポート名が異なる場合があります）に設定して印刷を行ってみてください。BIOS 設定について詳しくはお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

Macintosh でプリンタを選択していない

正しいプリンタドライバが選択されていますか？

Mac OS 8/9 の場合

［セレクタ］で本機のプリンタドライバを選択してください。

☞ 本書 153 ページ「印刷を始める前に」

Mac OS X の場合

［プリンタ設定ユーティリティ］で本機のプリンタドライバを通常デフォルトで使うプリンタとして選択するか、［プリント］ダイアログで本機を選択してください。

☞ 本書 226 ページ「印刷を始める前に」
☞ 本書 242 ページ「［プリント］ダイアログ」

正しいゾーン、プリンタが選択されていますか？

Mac OS 8/9の場合

AppleTalkゾーンを設定したネットワークに接続されている本機を選択する場合は、本機が接続されているゾーンを管理者の方に確認して、[セレクタ]で正しい[AppleTalkゾーン]と本機を選択してください。

本書153ページ「印刷を始める前に」

Mac OS Xの場合

AppleTalk ゾーンを設定したネットワークに接続されている本機を、[プリンタ設定ユーティリティ]の[EPSON AppleTalk]から追加する場合は、本機が接続されているゾーンを管理者の方に確認して、[プリンタ設定ユーティリティ]で正しい[AppleTalk Zone]を選択して本機を追加してください。

本書226ページ「印刷を始める前に」

Macintoshでプリンタが認識されない

QuickDraw GXを使用していませんか？

本機のプリンタドライバは、Mac OS 8/9 の QuickDraw GX に対応していません。QuickDraw GXを使用停止にしてください。

本書534ページ「Macintoshシステム条件」

Mac OS XでAppleTalkが有効になっていますか？

[プリンタ設定ユーティリティ]で[EPSON AppleTalk]を選択して本機を追加する場合は、AppleTalk がオン（使用可能）である必要があります。Mac OS X ではAppleTalkはオフ（使用しない）に初期設定されています。AppleTalkが使用できない場合は、[システム環境設定]から[ネットワーク]を開き、[ApplTalk]タブで使用可能になっているか確認してください。

本書226ページ「印刷を始める前に」

AppleTalkネットワークゾーンの設定が違いませんか？

Mac OS 8/9の場合

AppleTalkゾーンを設定したネットワークに接続されている本機を選択する場合は、本機が接続されているゾーンを管理者の方に確認して、正しく選択してください。

本書153ページ「印刷を始める前に」

Mac OS Xの場合

AppleTalk ゾーンを設定したネットワークに接続されている本機を、[プリンタ設定ユーティリティ]の[EPSON AppleTalk]から追加する場合は、本機が接続されているゾーンを管理者の方に確認して、正しく追加してください。

本書226ページ「印刷を始める前に」

プリンタ名またはホスト名、IP アドレスを変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタ名またはホスト名、IP アドレスに設定してください。

Mac OS 8/9：本書 153 ページ「印刷を始める前に」
Mac OSX：本書 226 ページ「印刷を始める前に」

エラーが発生する

プリンタのメモリ容量は十分ですか？

プリンタのメモリが足りないとメモリ関連のエラーが発生します。以下のいずれかの方法でエラーを回避すると印刷できる場合があります。

- プリンタドライバの［印刷品質］を［標準］に設定する。
  Windows：本書 45 ページ「[応用設定］ダイアログ」
  Mac OS 8/9：本書 171 ページ「[プリント］ダイアログ」
  Mac OS 8/9：本書 178 ページ「[詳細設定］ダイアログ」
  Mac OS X：本書 250 ページ「[印刷設定］ダイアログ」
- 使用していないインターフェイスを［ツカワナイ］に設定します。
  本書 303 ページ「パラレル I/F セッテイメニュー」
  本書 304 ページ「USB I/F セッテイメニュー」
  本書 307 ページ「I/F カードセッテイメニュー」

上記の方法でメモリエラーを回避できない場合は、プリンタへのメモリの増設をお勧めします。

Macintosh をお使いの場合、正しいバージョンの OS を使用していますか？

プリンタドライバの動作可能環境は、Mac OS（8.6-9.x）または Mac OS X（10.2.x 以降）です。

本書 534 ページ「Macintosh システム条件」

Mac OS 8.6-9.x のシステムメモリの空き容量は十分ですか？

Mac OS 8.6-9.x 用のプリンタドライバは、Macintosh 本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。

給排紙されない

プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？

プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。

プリンタは水平な場所に設置されていますか？
プリンタの下にはさまれている物はありませんか？

設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物がはさまれていると正常に排紙されない場合があります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。

本機で印刷可能な用紙を使用していますか？

印刷可能な用紙を使用してください。

本書 335 ページ「印刷できる用紙の種類」

両面印刷ユニットを使用した両面印刷時に、印刷可能な用紙を使用していますか？

両面印刷で使用できる用紙については、以下のページを参照してください。

本書 359 ページ「両面印刷ユニット（オプション）について」

セットする前に用紙をさばきましたか？

複数枚セットする際に、用紙をさばいてからセットすると給紙時の問題が発生しなくなる場合があります。

オプションの増設カセットユニット装着時に、用紙カセットが正しくセットされていますか？

用紙カセットを正しくセットしてください。

本書 344 ページ「用紙カセット 2/3/4 への用紙のセット」

セットしている用紙とプリンタドライバの設定は一致していますか？

ステータスシートまたは操作パネルで、用紙カセットの用紙サイズを確認してください。

本書 319 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

用紙サイズが正しく検知されていることを確認したら、その用紙サイズをプリンタドライバでの設定と一致させてください。

プリンタドライバで給紙したい給紙装置を選択していますか？

プリンタドライバで使用する給紙装置を選択してください。

Windows：本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」
Mac OS 8/9：本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」
Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先される場合があります。アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

給紙ローラが汚れていませんか？

給紙ローラを拭いてください。

☞ 本書 457 ページ「給紙ローラのクリーニング」

紙詰まりエラーが解除されない

詰まった用紙をすべて取り除きましたか？

プリンタのカバー付近を確認してください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このような場合には無理に取り除こうとせずに、エプソンサービスコールセンターまたは保守契約店（保守契約されている場合）または販売店にご連絡ください。エプソンサービスコールセンターの連絡先は「製品ガイド」（紙マニュアル）の巻末に記載されています。

用紙を二重送りしてしまう

用紙どうしがくっついていませんか？

用紙がくっついて給紙される場合は、用紙をよくさばいてください。ラベル紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。

官製ハガキや封筒の先端が下向きに反っていませんか？

先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

本機で印刷可能な用紙を使用していますか？

用紙の仕様を確認し、印刷可能な用紙をお使いください。

☞ 本書 335 ページ「印刷できる用紙の種類」

用紙がカールする

正しい印刷面へ印刷していますか？

特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を変えて印刷してみてください。

「通信エラーが発生しました」と表示される

プリンタに電源が入っていますか？

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオン（ I ）にします。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲っていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください）。

インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？（ローカル接続時）

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。

本書 399 ページ「パラレルインターフェイスケーブル」
本書 399 ページ「USB インターフェイスケーブル」

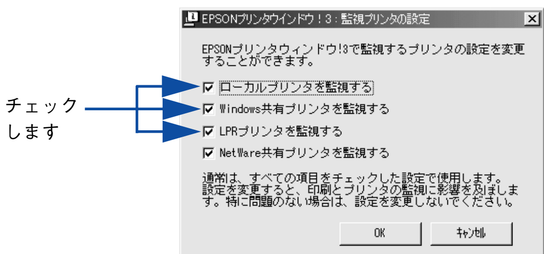
ネットワークプリンタとして本機をお使いの場合に、印刷プロトコルとして IPX/SPX、Net BEUI、IPP を使用していませんか？

上記のプロトコルでは、印刷できますが、EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの監視ができません。TCP/IP または AppleTalk を使用してください。

[監視プリンタの設定] ユーティリティで、プリンタを監視しない設定にしていませんか？

[監視プリンタの設定] ユーティリティで、[ローカルプリンタを監視する]、[Windows 共有プリンタを監視する]、[LPR プリンタを監視する] をチェックしないと、本機を監視することができず、正常に印刷できません。必ずチェックしてください。

本書 93 ページ「監視プリンタの設定」



Windows XPのリモートデスクトップ機能で、リダイレクトプリントを実行していませんか？

Windows XP のリモートデスクトップ機能を利用している状態で、移動先のコンピュータからそのコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

印刷が途中で中断されてしまう

コンピュータのパラレルポートのBIOS設定を、「ECP」または「ENHANCED」に変更していますか？

コンピュータのパラレルポートのBIOS設定が「ECP」または「ENHANCED」以外になっていると、印刷が途中で中断されてしまうことがあります。この場合は、印刷データを効率よくプリンタに送るために、コンピュータの BIOS 設定を「ECP」または「ENHANCED」に設定してください。また、コンピュータの BIOS 設定を「ECP」または「ENHNACED」に設定できない、設定しても印刷が途中で中断されてしまう場合は、プリンタドライバで「全ページをスプールしてから印刷」を選択してください。

プリンタの操作パネルに「ウォームアップ」が長時間表示される

プリンタが低温高湿の環境で使用されていませんか？

結露防止のため、低温高湿時にはウォームアップ時間が約300秒になる場合があります。ウォームアップ終了後は正常に印刷を行っていただけます。

プリンタの操作パネルに「プリンタチョウセイチュウ」が長時間表示される

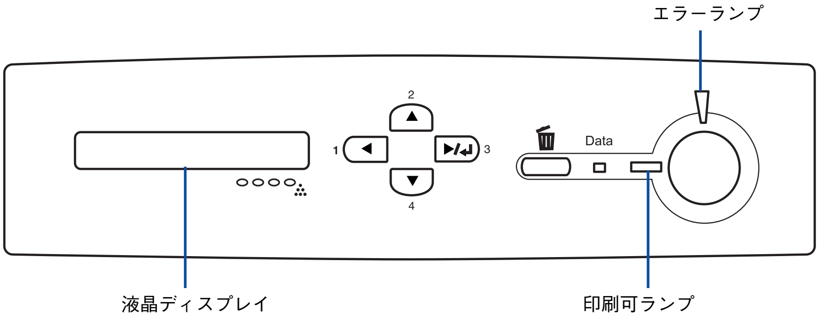
トナー残量が少ない状態ではありませんか？

パネル表示が「＊＊＊＊トナーカートリッジコウカン」の状態でプリンタのカバー開閉や電源のオン / オフを行うと、「プリンタチョウセイチュウ」の時間が約300秒になることがあります。新しいETカートリッジに交換してください。

用紙が詰まったときは

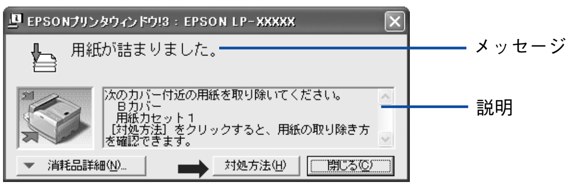
用紙が詰まる主な原因と、詰まった用紙を取り除く方法を説明します。

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプが点灯してお知らせします。液晶ディスプレイには、「カミヅマリ XXXXX」のようなメッセージが表示されます。XXXXX には、紙詰まりが発生した箇所が表示されます。
本書の手順に従って用紙を取り除いてください。



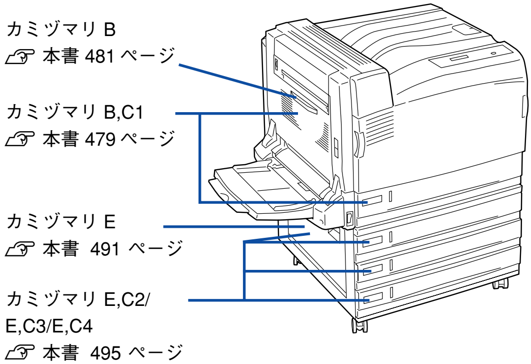
また、EPSON プリンタウィンドウ!3 が紙詰まりをお知らせします。EPSON プリンタウィンドウ!3 では、「用紙が詰まりました。」というメッセージと、紙詰まりが発生した箇所を示す説明が表示されます。[対処方法] ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従って用紙を取り除いてください。

Windows：本書 81 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
Mac OS 8/9：本書 210 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
Mac OS X：本書 265 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

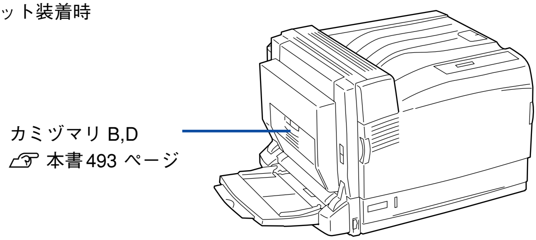


用紙が詰まったときは、以下のいずれかの箇所から詰まった用紙を取り除きます。詰まった用紙を取り除く箇所は、操作パネルの液晶ディスプレイ、または EPSON プリンタウィンドウ!3 の表示で確認できます。

増設カセットユニット装着時



両面印刷ユニット装着時



紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は以下のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。印刷できない用紙について詳しくは、以下のページを参照してください。

本書 337 ページ「印刷できない用紙」

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている
  本書 457 ページ「給紙ローラのクリーニング」

注 意

- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に用紙を継ぎ足さないでください。複数枚の紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。
- 紙詰まりが頻繁に発生する場合は、用紙を 1 枚ずつセットして印刷を行ってください。

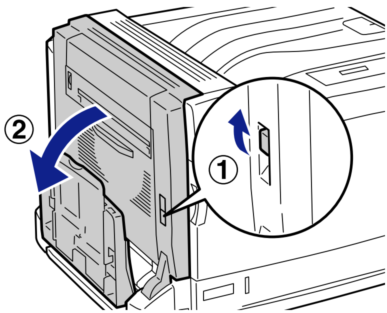
カミヅマリ B,C1

用紙カセット 1 からの給紙ミスで紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

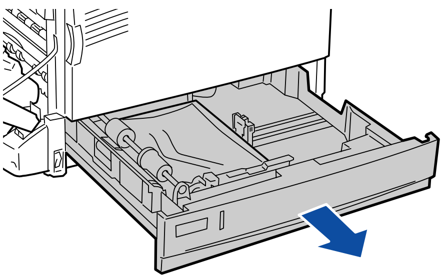
表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ B, C1
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 B カバー 用紙カセット 1

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

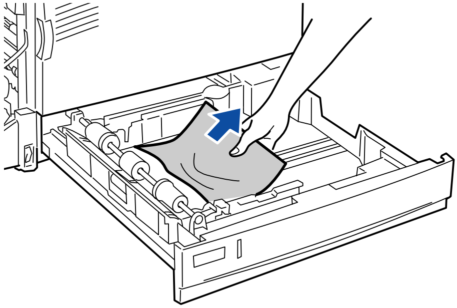
1. **本体左側の B カバーを、レバーを押し上げて開けます。**
用紙の先端が見えている場合は、482 ページの 4 ～ 8 の手順で、詰まった用紙の端を持ち、ゆっくりと引き抜きます。
用紙が見えない場合や用紙の先端をつまめない場合は 2 へ進みます。



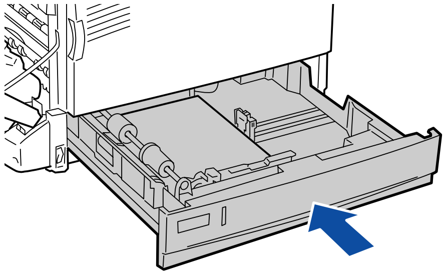
2. **用紙カセット 1 を引き出します。**



3 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。

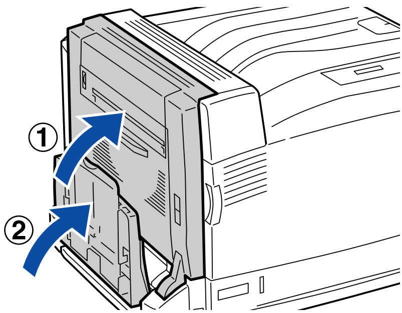


4 用紙カセット 1 をプリンタ側に押し込みます。



5 B カバー上に貼付されているラベルの位置を押して、B カバーを閉じます。

1 で用紙トレイが閉じていた場合は、用紙トレイを閉じます。



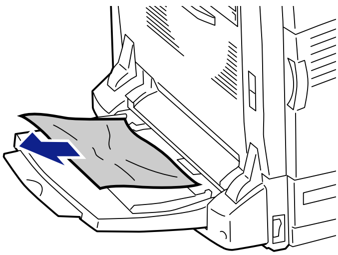
カミヅマリ B

本体左側の B カバー内部で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

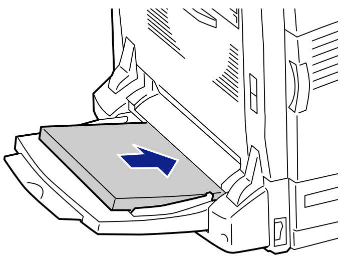
表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ B
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 B カバー

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。
長尺サイズの用紙が詰まった場合は、用紙や機械の損傷、およびけがを防ぐため、以下のページを参照して用紙を取り除いてください。
本書 485 ページ「長尺サイズの用紙の場合」

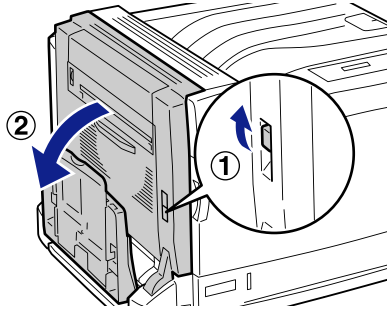
1. **用紙トレイの奥（用紙の差し込み口付近）を確認し、詰まった用紙がある場合はゆっくりと引き抜きます。**



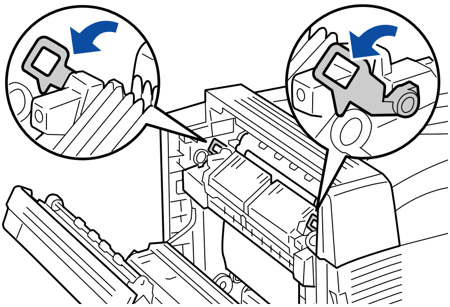
2. **取り出した用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を下にして、差し込み口に軽く突き当たるまで入れます。**



3. 本体左側の B カバーを、レバーを押し上げて開けます。

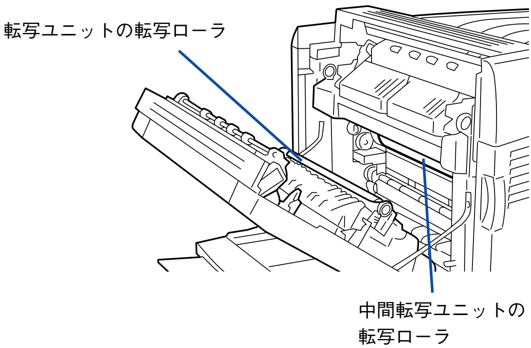


4. 図の緑色のレバーを手前に倒します。

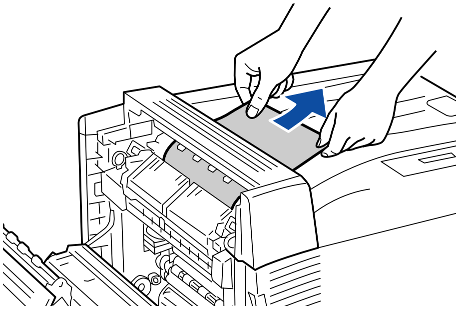


注 意

- 黒色のレバーは動かさないでください。
- 転写ユニットの転写ローラ（黒いゴム状のローラ）、および中間転写ユニットの転写ローラには触れないでください。印刷品質の劣化が起こったり、転写ローラが損傷して交換が必要になることがあります。



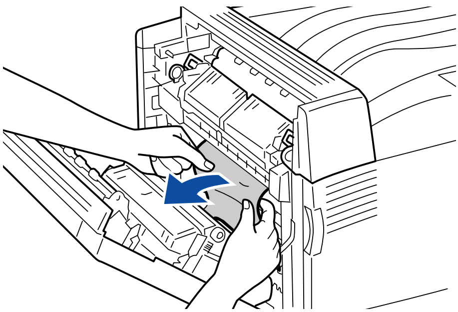
5 詰まっている用紙が排紙口から出ている場合は、排紙口からゆっくりと引き抜いて 7 に進みます。



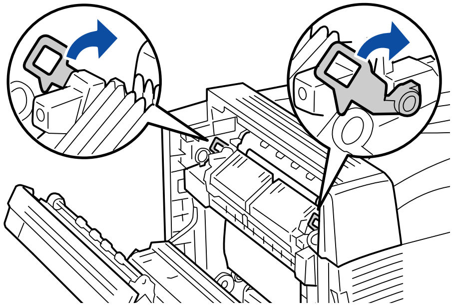
⚠注意 注意のシールが貼ってある周辺部分には絶対に触れないでください。高温のため、火傷のおそれがあります。

注 意
- 定着部やローラ部に用紙が巻き付いているときには、無理に取らないでください。直ちに電源スイッチを切り、弊社の問い合わせ窓口または販売店にご連絡ください。
- 用紙を取り除いた後、印刷物が数枚汚れることがあります。

6 詰まっている用紙が排紙口から出ていない場合は、B カバー内部に詰まった用紙を取り除きます。

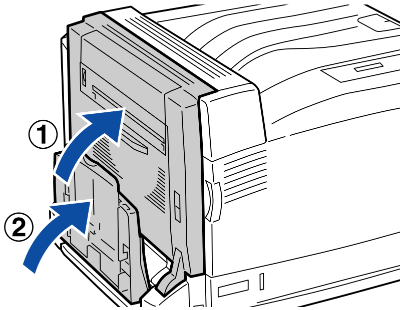


7 図の緑色のレバーを元に戻します。



8 B カバー上に貼付されているラベルの位置を押して、B カバーを閉じます。

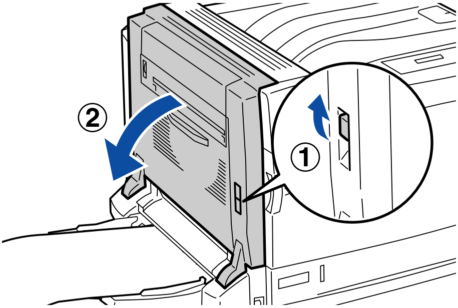
用紙トレイが閉じていた場合は、用紙トレイも閉じます。



長尺サイズの用紙の場合

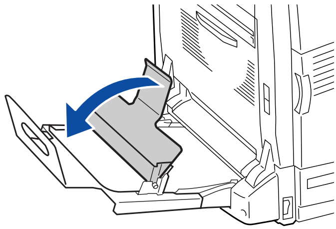
長尺サイズの用紙が詰まったときは、以下の手順で取り除いてください。

❶ **本体左側の B カバーを、レバーを押し上げて開けます。**



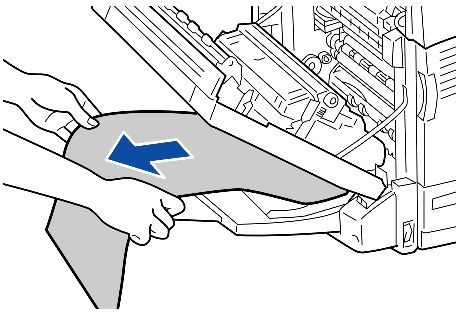
参 考

長尺用紙セットガイドを装着している場合は、用紙受けを手前に倒します。



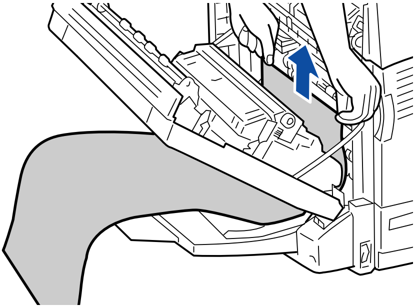
❷ **B カバー内部に用紙の先端が見えない場合、または用紙の先端をつかむことができない場合は、用紙を図のように矢印の方向に引き抜きます。**

詰まった用紙が取り除けたら、⓫ に進みます。



3 **用紙が定着部に送られていない場合（図のような状態）は、矢印方向に両手でまっすぐに引き抜きます。**

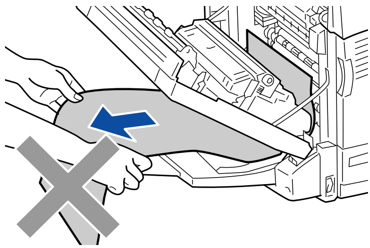
詰まった用紙が取り除けたら、⑪に進みます。



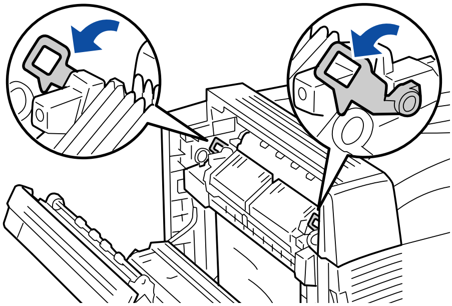
⚠注意	注意のシールが貼ってある周辺部分には絶対に触れないでください。高温のため、火傷のおそれがあります。

注 意

- 定着部やローラ部に用紙が巻き付いているときには、無理に取らないでください。直ちに電源スイッチを切り、弊社の問い合わせ窓口または販売店にご連絡ください。
- 用紙を用紙トレイ側から引き抜かないでください。定着していないトナーがローラに付いて、次に給紙する用紙を汚してしまうことがあります。

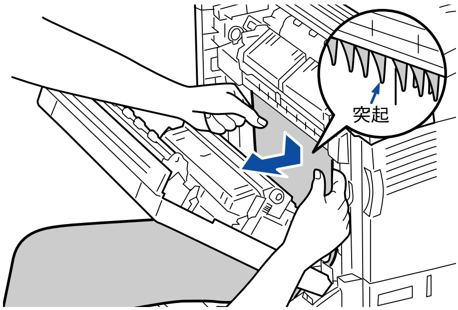


4 用紙が定着部の内部に送られている場合（図のような状態）は、図の緑色のレバーを手前に倒します。



注 意　黒色のレバーは動かさないでください。

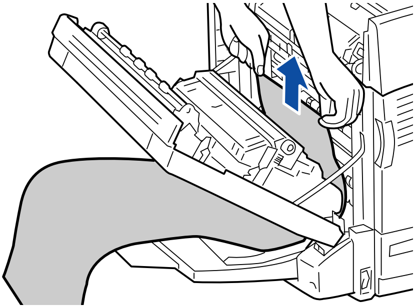
5 用紙を両手で持ち、矢印の方向に引いて先端部分を引き出します。



注 意　用紙は図の突起部分に当たらないようにしてください。

6 ❺ で先端部分を引き出した用紙を、矢印方向に両手でまっすぐに引き抜きます。

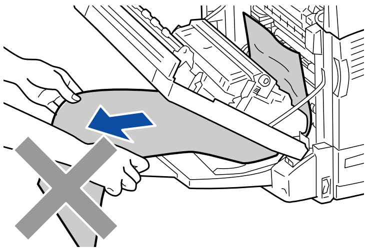
詰まった用紙が取り除けたら、❿ に進みます。



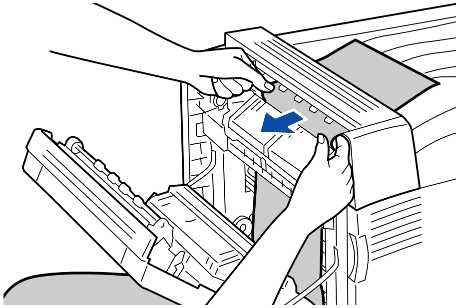
⚠注意 注意のシールが貼ってある周辺部分には絶対に触れないでください。高温のため、火傷のおそれがあります。

注 意

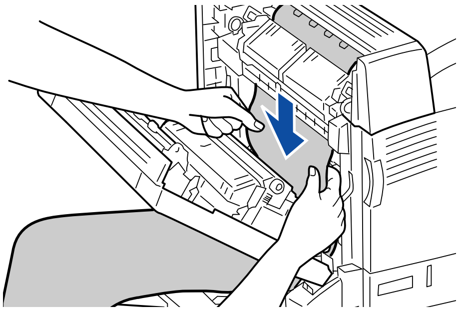
- 定着部やローラ部に用紙が巻き付いているときには、無理に取らないでください。直ちに電源スイッチを切り、弊社の問い合わせ窓口または販売店にご連絡ください。
- 用紙を用紙トレイ側から引き抜かないでください。定着していないトナーがローラに付いて、次に給紙する用紙を汚してしまうことがあります。



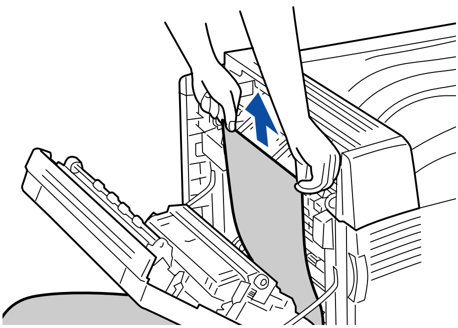
7 詰まった用紙が排紙口から出ている場合は、用紙の両端を両手で持ち、矢印方向にまっすぐに引いて用紙の先端部分を引き出します。



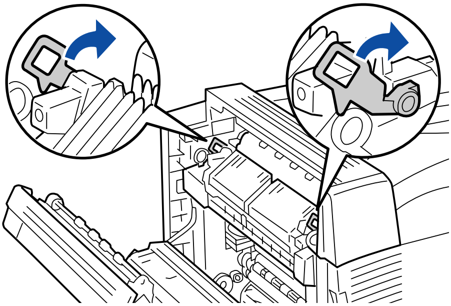
8 7 で排出口から先端部分を引き出した用紙の両端を両手で持ち、矢印の方向に引いて定着部から先端部分を引き出します。



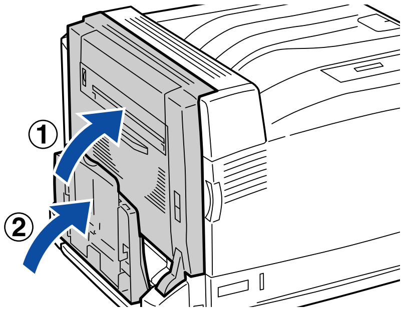
9 8 で定着部から先端部分を引き出した用紙を、矢印方向に両手でまっすぐに引き抜きます。



10 図の緑色のレバーを元に戻します。



11 B カバー上に貼付されているラベルの位置を押して、B カバーを閉じます。



参 考	長尺用紙セットガイドを装着している場合は、用紙受け を本体側に向けて立てます。

カミヅマリ E

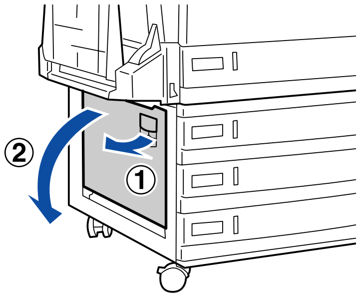
増設カセットユニット左側の　E　カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ E
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 　E カバー

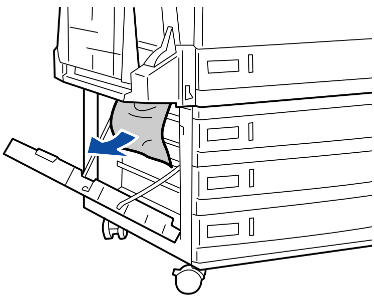
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

増設 3 段カセットユニットの場合

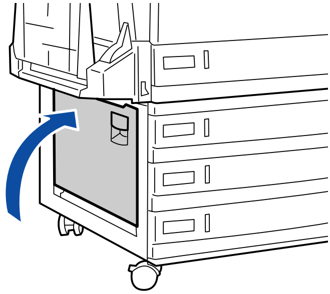
1 本体左側の E カバーを、図のようにレバーを引きながら開けます。



2 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。

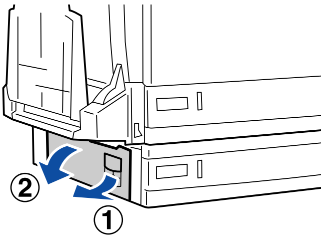


3 E カバーを閉じます。

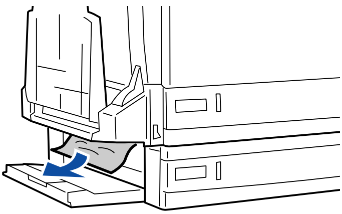


増設 1 段カセットユニットの場合

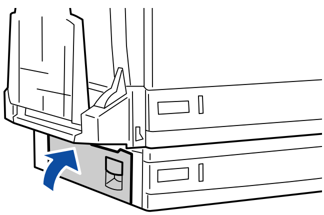
1 本体左側の E カバーを、図のようにレバーを引きながら開けます。



2 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



3 E カバーを閉じます。



カミヅマリ B,D

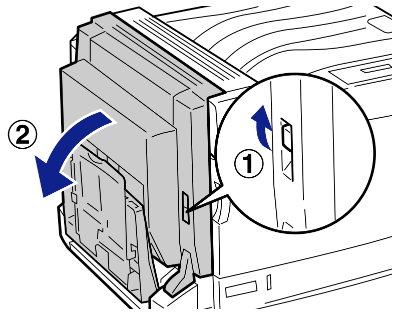
オプションの両面印刷ユニット内部で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ B, D
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 B カバー D カバー

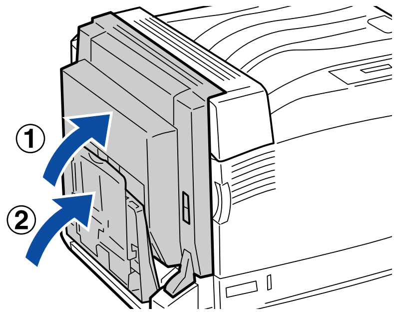
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1. **本体左側の B カバーを、レバーを押し上げて開けます。**

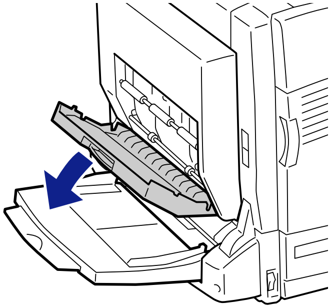
用紙の先端が見えている場合は、482 ページの ❹ ～ ❽ の手順で、詰まった用紙の端を持ち、ゆっくりと引き抜きます。
用紙が見えない場合や用紙の先端をつまめない場合は ❷ へ進みます。



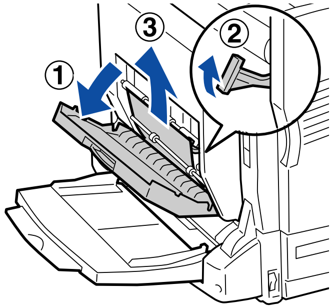
2. **B カバー上に貼付されているラベルの位置を押して、B カバーを閉じます。**



3 レバーを引いて両面印刷ユニットの D カバーを開けます。

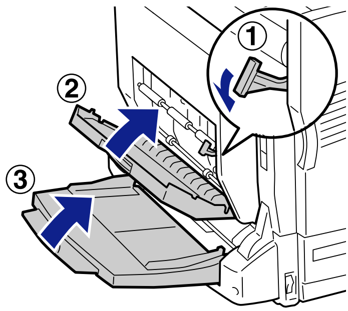


4 D カバー内部のレバーを上げて、詰まった用紙をゆっくりと引き抜きます。



5 レバーを下げて、D カバーを閉じます。

❶ で用紙トレイが閉じていた場合は、用紙トレイを閉じます。



カミヅマリ E,C2/E,C3/E,C4

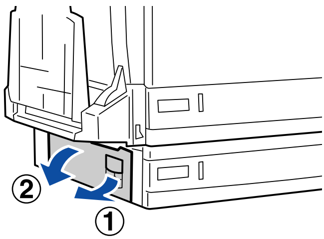
オプションの増設カセットからの給紙ミスで紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ E, C2 カミヅマリ E, C3 カミヅマリ E, C4
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 E カバー 用紙カセット 2* 用紙カセット 3* 用紙カセット 4* * 紙詰まりが発生した用紙カセットが表示されます。

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

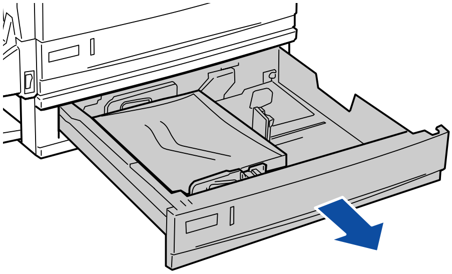
増設 1 段カセットの場合

1 **本体左側の E カバーを、図のようにレバーを引きながら開けます。**

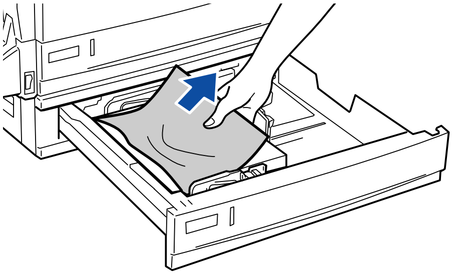


詰まった用紙があれば、492 ページの 2 の手順で詰まった用紙の端を持ち、ゆっくりと引き抜きます。用紙が取り除けたら 5 へ進みます。
用紙が見えない場合や用紙の先端をつまめない場合は、E カバーを開けたまま 2 へ進みます。

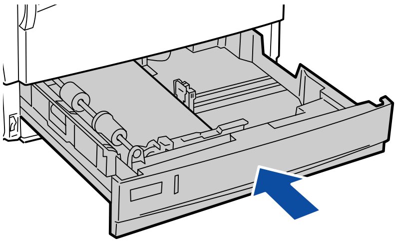
2 用紙カセット 2 を引き出します。



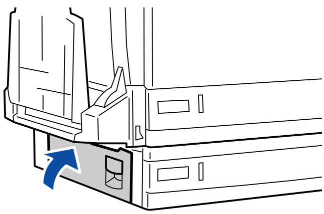
3 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



4 用紙カセット 2 をプリンタ側に押し込みます。

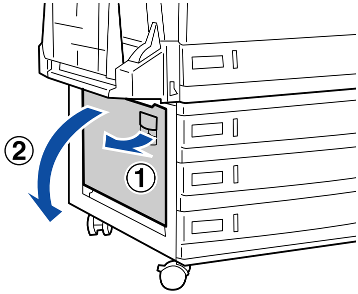


5 E カバーを閉じます。



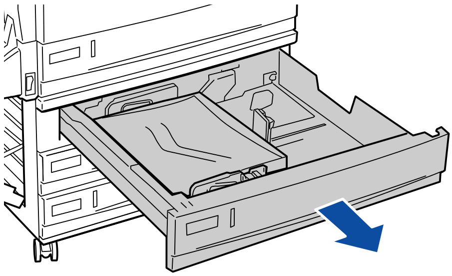
増設 3 段カセットの場合

1 本体左側の E カバーを、図のようにレバーを引きながら開けます。

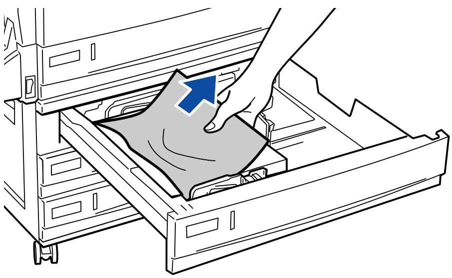


詰まった用紙があれば、491 ページの 2 の手順で詰まった用紙の端を持ち、ゆっくりと引き抜きます。用紙が取り除けたら 5 へ進みます。
用紙が見えない場合や用紙の先端をつまめない場合は、E カバーを開けたまま 2 へ進みます。

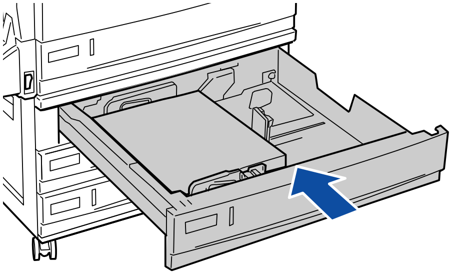
2 用紙カセット 2 を引き出します。



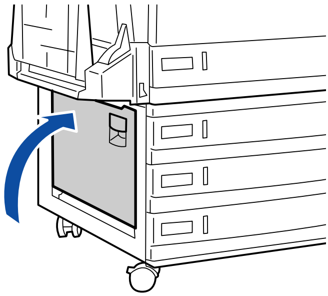
3 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



4 用紙カセット 2 をプリンタ側に押し込みます。



5 E カバーを閉じます。



カラー印刷に関するトラブル

カラー印刷ができない

プリンタドライバの設定が、カラー印刷になっていますか？

- Windows の場合、プリンタドライバの［基本設定］ダイアログまたは［応用設定］ダイアログで［色］が［モノクロ］に設定されているとカラー印刷ができません。
  本書 32 ページ「[基本設定］ダイアログ」
  本書 45 ページ「[応用設定］ダイアログ」
- Mac OS 8/9 の場合、プリンタドライバの［プリント］ダイアログまたは［詳細設定］ダイアログで［色］が［モノクロ］に設定されているとカラー印刷ができません。
  本書 171 ページ「[プリント］ダイアログ」
  本書 178 ページ「[詳細設定］ダイアログ」
- Mac OS X の場合、プリンタドライバの［カラー / グラフィック設定］ダイアログで［白黒］が選択されているとカラー印刷ができません。
  本書 256 ページ「[カラー / グラフィック設定］ダイアログ」

ソフトウェアの設定がカラーデータになっていますか？

ソフトウェア上でカラーデータになっているか確認してください。

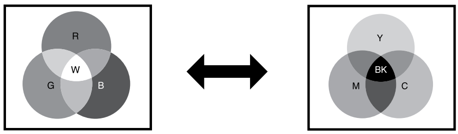
画面表示と色合いが異なる

出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差です。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

テレビやディスプレイなどでは、赤（R）・緑（G）・青（B）の“光の三原色”と呼ばれる 3 色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3 色全てが光っている状態が白となります。

一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、シアン（C）・イエロー（Y）・マゼンタ（M）の“色の三原色”を組み合わせています。全く色を付けないのがもちろん白で、3 色を均等に混ぜた状態が黒になります。



ディスプレイで表示する場合　　プリンタで印刷する場合

スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）の変更が必要になり、完全に一致させることは難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせ込み）を行うのが、ICM（Windows NT4.0 を除く）や ColorSync（Macintosh）です。

Macintosh でシステム特性の設定を行いましたか？（ColorSync）

ColorSync が正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションが ColorSync に対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

☞ Mac OS 8/9：本書 220 ページ「ColorSync について」
☞ Mac OS X：本書 273 ページ「ColorSync について」

プリンタドライバのオートフォトファイン !4 を有効にしていませんか？

オートフォトファイン !4 は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン !4 を有効にしてあると、表示画面と色合いが異なる場合があります。

☞ Windows：本書 45 ページ「[応用設定] ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 178 ページ「[詳細設定] ダイアログ」

普通紙を使用していませんか？

カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりイメージがかなり異なります。最良の印刷結果を得るには、「EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙」の使用をお勧めします。

中間調の文字や、細い線がかすれる

［階調優先］/［自動（階調優先）］に設定していませんか？

細い線や細かい模様などを再現する場合には、［スクリーン］を［解像度優先］/［自動（解像度優先）］に設定してください。

☞ Windows：本書 45 ページ「［応用設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 178 ページ「［詳細設定］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

色むらが生じる

［解像度優先］/［自動（解像度優先）］に設定していませんか？

微妙な色合いを再現する場合には、［スクリーン］を［階調優先］/［自動（階調優先）］に設定してください。

☞ Windows：本書 45 ページ「［応用設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 178 ページ「［詳細設定］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

印刷品質に関するトラブル

ET カートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

本製品は純正ET カートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなどプリンタ本体の性能が発揮できない場合があります。ET カートリッジは純正品のご使用をお勧めします。また、必ず本製品に合った型番のものをお使いください。本製品で使用できる ET カートリッジの当社純正品については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 437 ページ「ET カートリッジの交換」

きれいに印刷できない

本機の転写部が汚れている可能性があります。

クリーニングを実行してください。

☞ 本書 320 ページ「用紙に連続してトナー汚れが発生した場合は」

トナーセーブ機能を使用していませんか？

トナーセーブ機能は、内容確認など印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。

☞ Windows：本書 45 ページ「［応用設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 178 ページ「［詳細設定］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

［RIT］機能を使用して印刷していますか？

文字をきれいに印刷したい場合は［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータの場合は、［RIT］機能を使用しないほうがきれいに印刷できる場合があります。

☞ Windows：本書 45 ページ「［応用設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 178 ページ「［詳細設定］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

印刷品質（解像度）を［高品質］（600dpi）に設定していますか？

印刷品質（解像度）を［高品質］（600dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データの場合、メモリ不足で印刷できない場合があります。その場合は、印刷品質（解像度）を［標準］（300dpi）に戻すか、メモリを増設してください。

☞ Windows：本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

エコ印刷モードになっていませんか？
エコ印刷モードで印刷を行った場合、印刷が薄い、かすれる、不鮮明、色が違う、白点が出るなど印刷品質が悪化する場合があります。画質を確認いただきながら、適切と思われる時期に消耗品を交換してください。

ET カートリッジまたは感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい ET カートリッジまたは感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書 437 ページ「ET カートリッジの交換」
☞ 本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」

プリンタの輸送を行った後などに、各色の印刷位置（CMYK の各色）がずれる場合があります。
カラーレジ調整を行って、各色の印刷位置ずれを補正してください。
☞ 本書 322 ページ「各色の印刷位置ずれを補正するには」

印刷が薄い（うすくかすれる、不鮮明）

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換してください。

ET カートリッジにトナーが残っていますか？
トナー残量を確認して、新しい ET カートリッジに交換してください。
☞ 本書 437 ページ「ET カートリッジの交換」

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」

トナーセーブ機能を使用していませんか？
トナーセーブ機能を解除してください。
☞ Windows：本書 45 ページ「[応用設定] ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 178 ページ「[詳細設定] ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「[印刷設定] ダイアログ」

エコ印刷モードになっていませんか？
エコ印刷モードで印刷を行った場合、印刷が薄い、かすれる、不鮮明、色が違う、白点が出るなど印刷品質が悪化する場合があります。画質を確認いただきながら、適切と思われる時期に消耗品を交換してください。

汚れ (点) が印刷される

使用中の用紙は適切ですか？

以下のページを参照し印刷できる用紙を使用してください。

☞ 本書 335 ページ「印刷できる用紙の種類」

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。

何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しい感光体ユニットに交換してください。

☞ 本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」

周期的に汚れがある

用紙に連続してトナー汚れが発生していませんか？

本機の転写部のクリーニングを実行してください。

☞ 本書 320 ページ「用紙に連続してトナー汚れが発生した場合は」

プリンタ内の定着器、または用紙経路が汚れていませんか？

用紙を数枚印刷してください。

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。

何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しい感光体ユニットに交換してください。

☞ 本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」

指でこするとにじむ

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。

新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙は適切ですか？

以下のページをを参照して印刷できる用紙を使用してください。

☞ 本書 335 ページ「印刷できる用紙の種類」

プリンタドライバの［用紙種類］が正しく設定されていますか？

セットした用紙とプリンタドライバ［用紙種類］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷する場合など）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を設定してください。

☞ Windows：本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 171 ページ「［プリント］ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 250 ページ「［印刷設定］ダイアログ」

塗りつぶし部分に白点がある

使用中の用紙は適切ですか？

「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。

本書 335 ページ「印刷できる用紙の種類」

用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。

表（印刷）面を上に向けてセットしてください（用紙カセット 1,2,3,4 の場合）。
表（印刷）面を下に向けてセットしてください（用紙トレイの場合）。

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。

新しい ET カートリッジに交換してください。

本書 437 ページ「ET カートリッジの交換」

用紙が湿気を含んでいるかまたは乾燥しすぎている可能性があります。

新しい用紙と交換してください。用紙は、密閉可能な容器に入れ湿気をさけて保管してください。

エコ印刷モードになっていませんか？

エコ印刷モードで印刷を行った場合、印刷が薄い、かすれる、不鮮明、色が違う、白点が出るなど印刷品質が悪化する場合があります。画質を確認いただきながら、適切と思われる時期に消耗品を交換してください。

用紙全体が塗りつぶされてしまう

感光体ユニットが損傷または劣化している可能性があります。

新しい感光体ユニットに交換してください。

本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」

縦線が印刷される

感光体ユニットが損傷または劣化している可能性があります。

新しい感光体ユニットに交換してください。

本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」

何も印刷されない

一度に複数枚の用紙が搬送されている可能性があります。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書 442 ページ「感光体ユニットの交換」

裏面が汚れる

用紙経路が汚れていませんか？
数ページ印刷してください。プリンタ内部に通紙することで汚れが取れる場合があります。

画面表示と印刷結果が異なる

画面と異なるフォント / 文字 / グラフィックスで印刷される

プリンタの使用環境に問題はありませんか？

画面と異なるフォントや文字、グラフィックスで印刷される場合は、まず印刷を中止してください。

☞ Windows：本書 136 ページ「印刷の中止方法」
☞ Mac OS 8/9：本書 222 ページ「印刷の中止方法」
☞ Mac OS X：本書 275 ページ「印刷の中止方法」

再度印刷を実行してみてください。再度同様の現象が発生する場合は、以下の点を確認してください。

- 使用環境の仕様に合った推奨ケーブルが正しく接続されていますか。
- お使いのコンピュータは本機の仕様に適合していますか。
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできますか。

ページの左右で切れて印刷される

印刷データの横幅サイズは、プリンタドライバで設定した用紙サイズに収まりますか？

たとえば、WEB ブラウザでインターネットの WEB サイトを印刷すると、ページの左右で印刷が切れてしまうことがあります。原因は、プリンタドライバの［用紙サイズ］設定が WEB サイトの横幅サイズと合っていないからです。この場合は、より大きなサイズの用紙をプリンタにセットして、それに合った［用紙サイズ］を選択して印刷してください。

Windows：本書 32 ページ「［基本設定］ダイアログ」
Mac OS 8/9：本書 166 ページ「［用紙設定］ダイアログ」
Mac OS X：本書 238 ページ「［ページ設定］ダイアログ」

参考
アプリケーションソフトによっては、用紙の余白を設定できる場合があります。余白が広く設定されていることが原因で、ページの左右で印刷が切れることが考えられます。たとえば、Microsoft Internet Explorer（WEB ブラウザ）の場合は、［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択して、［余白］の値を小さく設定して印刷してみてください。なお、本機では用紙の左右上下とも最低 5mm の余白が必要です。

より大きなサイズの用紙が利用できない場合は、プリンタドライバの［フィットページ］印刷機能を使用すると、使用する用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小して印刷できます。

Windows：本書 59 ページ「拡大 / 縮小して印刷するには」
Mac OS 8/9：本書 162 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」
Mac OS X：本書 238 ページ「［ページ設定］ダイアログ」

画面と異なる位置に印刷される

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバで設定した用紙サイズが異なっていませんか？

アプリケーションとプリンタドライバの設定を合わせてください。

☞ Windows：本書 32 ページ「[基本設定] ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 166 ページ「[用紙設定] ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 238 ページ「[ページ設定] ダイアログ」

アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要になる場合があります。

プリンタドライバで［オフセット］の調整をしてください。

☞ Windows：本書 74 ページ「[拡張設定] ダイアログ」
☞ Mac OS 8/9：本書 185 ページ「[拡張設定] ダイアログ」
☞ Mac OS X：本書 255 ページ「[拡張設定] ダイアログ」

罫線が切れたり文字の位置がずれる

アプリケーションソフトでお使いのプリンタの機種名を使用するプリンタに設定していますか？

各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、使用するプリンタをお使いのプリンタの機種名に設定してください。

設定と異なる印刷をする

アプリケーションソフトとプリンタドライバの設定が一致していますか？

印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご利用の状況により異なりますので、設定と違う印刷をプリンタが行う場合は、各設定を確認してください。

USB 接続時のトラブル

インストールできない

お使いのコンピュータは Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 プレインストールマシンまたは Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたマシン、あるいはWindows NT 4.0 が稼働しているマシンですか？

Windows 95 からWindows 98/Me/2000へアップグレードしたコンピュータや USB ポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピュータメーカーへご確認ください。

本書 533 ページ「Windows システム条件」

印刷できない（Windows）

プリンタドライバの接続先は正しいですか？

新たにUSB対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

1 Windowsの［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタとFAX］を開きます。

- **Windows XPの場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタとFAX］が表示されている場合は、［プリンタとFAX］をクリックして、2へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタとFAX］をクリックします。

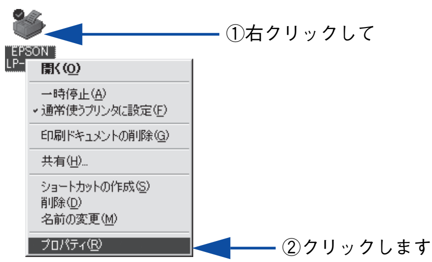
- **Windows Server 2003の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタとFAX］にカーソルを合わせ、2へ進みます。［スタート］メニューに［プリンタとFAX］が表示されている場合は、［プリンタとFAX］をクリックして、2へ進みます。

- **Windows 98/Me/2000の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 LP-9800Cのアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

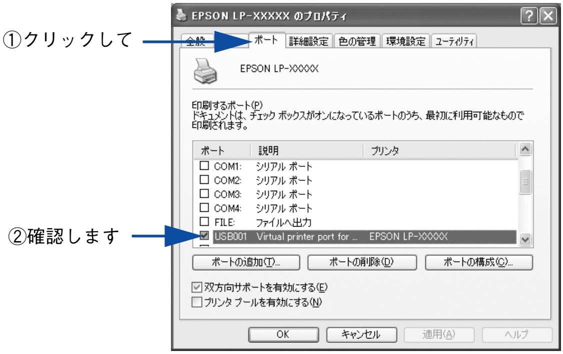


3 ［詳細］/［ポート］タブをクリックして［印刷先のポート］/［印刷するポート］を確認します。

- **Windows 2000/XP/Server 2003 の場合**

①［ポート］タブをクリックします。
②［印刷するポート］で［USBx］が選択されていることを確認します（x はポート番号を表す数字です）。

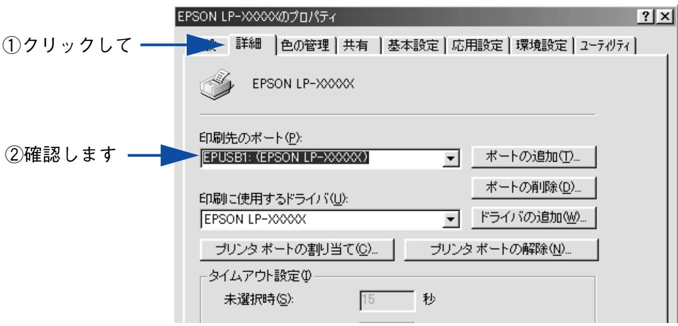
＜例＞ Windows XP の場合



- **Windows 98/Me の場合**

①［詳細］タブをクリックします。
②［印刷先のポート］で［EPUSBx: (EPSON LP-9800C)］が選択されていることを確認します（x はポート番号を表す数字です）。

＜例＞ Windows 98 の場合



参 考

- パラレルケーブルでご利用の場合は、リストボックスから LPT1 を選択します。
- Windows 98/Me をお使いの場合で上記の表示がないときは、USB デバイスドライバがインストールされていないか、正常にインストールされていない可能性があります。プリンタソフトウェアを一旦削除してから再インストールしてください。
本書 138 ページ「プリンタソフトウェアの削除方法」

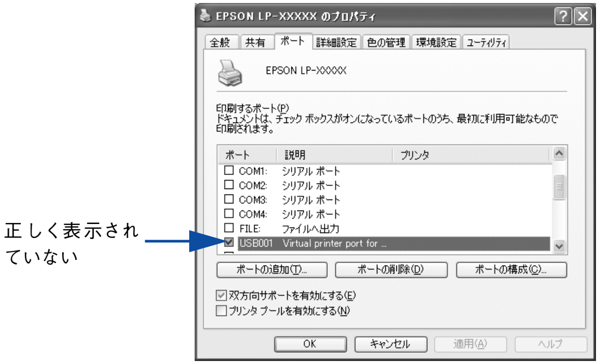
印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない

プリンタの電源がオンになっていますか？

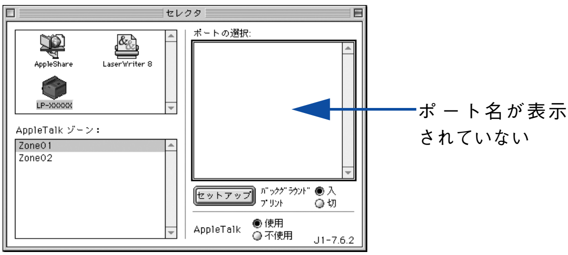
プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにして、USB ケーブルを一度抜き差ししてください。

Windows の場合

＜例＞ Windows XP の場合



Mac OS 8/9 の場合



Mac OS Xの場合



USB ハブに接続すると正常に動作しない

本機を USB ハブの 1 段目以外に接続していますか?

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できます。コンピュータに直接接続された 1 段目以外の USB ハブに本機を接続していて正常に動作しない場合は、USB ハブの 1 段目に接続してお使いください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

USB ハブが正しく認識されていますか?

Windows の [デバイスマネージャ] の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。

> **参考**
> - 正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクタをコンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。
> - USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合せください。

その他のトラブル

印刷に時間がかかる

節電モードになっていませんか？

節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかる場合があります。

操作パネル上に「プリンタチョウセイチュウ」と表示されていませんか？

画占率の高いデータの印刷時や連続印刷時などには、良好な印刷品質を保つために、印刷の途中でプリンタが動作を一時的に停止して内部機能の自動調整を行うことがあります。自動調整が完了すると印刷を自動的に再開しますので、そのままお待ちください。

Mac OS 8/9 をお使いの場合、アプリケーションソフトへのメモリの割り当ては十分ですか？

アプリケーションソフトへのメモリの割り当て量を増やしてください。

Mac OS 8/9 をお使いの場合、バックグラウンドプリントを［入］にしていませんか？

ご利用の Macintosh によっては、バックグラウンドプリントを［入］にしておくと印刷に時間がかかることがあります。バックグラウンドプリントを［切］に設定して印刷してください。

本書 218 ページ「バックグラウンドプリントを行う」

ファイルサイズの大きな画像データを印刷していませんか？

処理時間のかかる大きなサイズの画像データを印刷する場合は、プリンタのメモリの増設をお勧めします。プリンタのメモリサイズが大きい方が、より効率よく印刷できる場合があります。

Windows 共有プリンタへ印刷すると通信エラーが発生する

プリントサーバの EPSON プリンタウィンドウ !3［設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］にチェックが付いていますか？

プリントサーバにインストールされている本機の EPSON プリンタウィンドウ !3［設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］にチェックが付いていないとクライアントからプリンタの状態を取得できないためエラーが発生します。

本書 85 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」

周辺の電化製品やパソコン機器に異常が発生する

電源容量が十分に確保されていない環境においては、本機と同一の電源ラインに接続されている蛍光灯にチラつきが発生したり、パソコンがリセットするなどの現象が発生する可能性があります。

本機と蛍光灯、パソコンなどが接続されている電源ラインを分離してください（分電盤から独立して引かれた電源ラインへの接続をお勧めします）。

どうしても解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。その上でそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

操作パネルからステータスシートが印刷できますか？ 本書 319 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」	
印刷できる	印刷できない

↓ ↓

プリンタ本体に問題はありません。 **プリンタ本体は正常に動作しています。コンピュータからステータスシートが印刷できますか？** Windows：本書 70 ページ「[環境設定] ダイアログ」 Mac OS 8/9 ：本書 200 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」		プリンタ本体のトラブルです。 **保守契約をされていますか？**	
できる	できない	している	していない

↓ ↓ ↓ ↓

エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。 インフォメーションセンターのご相談先は「製品ガイド」（紙マニュアル）の巻末に記載されています。	ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。 ネットワーク接続でお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。	保守契約店にご相談ください。	「保守サービスのご案内」をご覧ください。 本書 531 ページ「保守サービスのご案内」

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号*をご確認のうえ、ご連絡ください。

* 本機の製造番号については「製品ガイド」（紙マニュアル）の「仕様」－「プリンタの仕様」－「製造番号の表示位置」を参照してください。

また、EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、以下のアドレスにてインターネットによる情報の提供を行っています。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

付録

エコ印刷モードのご紹介

本製品では、印刷品質とランニングコストのバランスが取れた印刷物を提供するために消耗品（ET カートリッジや感光体ユニット）の寿命を常に監視し、消耗品交換時期には以下のようなメッセージを 2 段階に分けて表示して通知するようにしています。

1 ワーニングメッセージの表示

＊＊＊＊トナーガ　スクナクナリマシタ	最良の印刷品質が提供できなくなる前に、新しい消耗品を準備していただくためのメッセージです。（＊＊＊＊にはトナーの色 Y/M/C/K が表示されます）
カンコウタイユニット　コウカン　マヂカ	

2 エラーメッセージの表示

＊＊＊＊トナーカートリッジ　コウカン	最良の印刷品質が提供できなくなったときに、消耗品を交換していただくためのメッセージです。（＊＊＊＊にはトナーの色 Y/M/C/K が表示されます）
カンコウタイユニット　コウカン	

通常は、エラーメッセージが表示された時点で消耗品を交換していただきます。しかし、本製品では消耗品の寿命を通知するエラーメッセージが表示されたときに、操作パネルの［印刷可］スイッチを押すことで、一旦、消耗品の交換時期を先送りし印刷を継続することができます。この印刷モードを「**エコ印刷モード**」と呼びます。エコ印刷モードをご活用いただくことで、お客様ご自身で消耗品の交換時期を決めることができ、よりいっそう経済的なプリンタの運用が可能になります。エコ印刷モード動作のための操作方法について詳しくは、以下の「エコ印刷モードの使用方法」を参照してください。

エコ印刷モードでの印刷にはお客様のご理解が必要です

エコ印刷モードは、消耗品の寿命を通知するエラーメッセージ表示時に設定することが可能です。ただし、以下の使用上の制限があり、お客様自身が印刷結果から消耗品の交換時期を判断することになりますので、この点を十分にご理解いただいた上で、消耗品の適切な交換を行ってください。

- エコ印刷モードで印刷を行った場合、印刷が薄い、かすれる、不鮮明、色が違う、白点が出るなど印刷品質が悪化する場合があります。画質を確認いただきながら、適切と思われる時期に消耗品を交換してください。
- エコ印刷モードは、消耗品の交換時期を延長することが可能ですが、過度に延長することで製品が故障に至ることがないよう、印刷途中であっても強制的に停止することがあります。その場合は、消耗品を交換してください。

エコ印刷モードで運用する場合は、必ず新しい消耗品を準備した上で進めてください。

参考

- エコ印刷モードを終了して新しい消耗品に交換した場合、トナー補給のため「プリンタチョウセイチュウ」の時間が約200秒になることがあります。
- パネル表示が「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」の状態でプリンタのカバー開閉や電源のオン/オフを行うと、「プリンタチョウセイチュウ」の時間が約300秒になることがあります。新しいETカートリッジに交換してください。
- トナー残量がないときは、エコ印刷モードに移行しても交換時期を延長できない場合があります。
- エコ印刷モードで新しいETカートリッジに交換してからも印刷可能にならない場合は、一度、前カバーを開閉して初期動作をさせてください。なお、この動作は1回のみ行ってください。繰り返し行うと、プリンタの故障の原因になります。
- 新しい消耗品と交換しても画像の色が極端におかしい場合には、電源を一旦切り再度入れ直してください。色調整動作が行われます。

エコ印刷モードの使用方法

エコ印刷モードへの移行は、消耗品のエラーメッセージが表示されたときに行うことができます。

1 エラーメッセージの表示（エラーランプ点滅）

＜ETカートリッジの場合＞

＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン

（＊＊＊＊にはトナーの色Y/M/C/Kが表示されます）

＜感光体ユニットの場合＞

カンコウタイユニット コウカン

エコ印刷モードに移行する場合 ➡ ［印刷可］スイッチを押してください（エコ印刷モードに入ります）。

エコ印刷モードに移行しない場合 ➡ 最良の印刷品質を継続するために、消耗品を交換してください。

2 エコ印刷モードへの移行

エコ印刷モードに移行するとパネル表示が「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」または「カンコウタイユニット コウカン」から「＊＊＊＊トナーガ スクナクナリマシタ」または「カンコウタイユニット コウカン マヂカ」に変わります。「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」の状態からエコ印刷モードに移行した場合は、続けて500ページの印刷ができます（500ページ分の印刷品質は保証できません）。累計で500ページ分の印刷が終了すると、再び 1 の状態（エラーランプが点滅して「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」のメッセージが表示される）になってプリンタが停止します。

エコ印刷モードでの印刷を継続する場合 ➡ ［印刷可］スイッチを押してください（エコ印刷モードを継続します）。

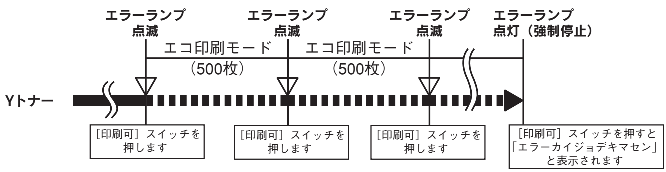
エコ印刷モードでの印刷を継続しない場合 ➡ 交換指示が出されている消耗品を交換してください。

③ プリンタの強制停止

製品の機能が満足できなくなる段階になると、印刷途中であってもプリンタは強制的に停止します。
パネルには「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」または「カンコウタイユニット コウカン」と表示され、エラーランプが点灯し続けます（エコ印刷モードに移行が可能な状態では「点滅」しています）。この状態になると［ 印刷可 ］スイッチを押しても「エラーカイジョデキマセン」というメッセージを表示し、印刷を継続することができなくなります。この場合は、必ず消耗品の交換を行ってください。

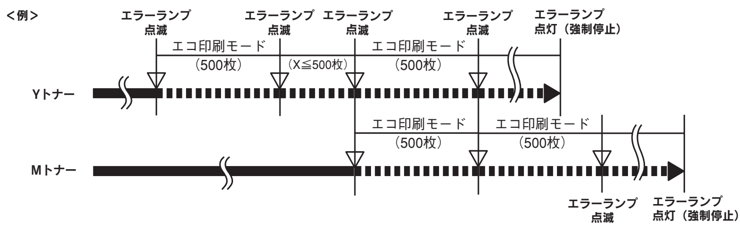
参考

- エコ印刷モードでの運用は、以下のようなイメージになります。
  ＜例＞ET カートリッジの場合



- 複数の ET カートリッジの残量が少なくなった場合は、トナーカートリッジ交換のエラーメッセージ（エラーランプ点滅）が表示されて［印刷可］スイッチを押したところから印刷ページのカウントを始めます。

＜例＞



- エコ印刷モードによる印刷を途中で止めたい場合は、［印刷可］スイッチを押してから［ジョブキャンセル］スイッチ（🗑）を押してください。
- エコ印刷モードはプリンタの電源をオフにすると解除されます。次に電源をオンにしたときには消耗品交換のエラーメッセージが表示されますので、エコ印刷モードの使用方法の手順に従ってください。
- エコ印刷モードで使用されている消耗品の確認は、ステータスシートや EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウの消耗品で行えます。エコ印刷モードで使用中の消耗品の残量表示バーは、0（Empty）を示しています。

カラー印刷のポイント

8 ～ 16 色程度のイラストを印刷する場合は、プリンタドライバやアプリケーションソフトでカラー印刷を行う設定さえしておけば、特別な準備や調整は不要です。しかし、本書の出力サンプルや販売店でご覧になった写真のような印刷を行うには、印刷データの調整やパソコン環境の整備が必要です。

印刷解像度について

ディスプレイに表示される画像やプリンタで印刷される画像は、小さなドット（点）で構成されています。印刷解像度は、1 インチ（約 2.54cm）あたりにいくつの点があるかを dpi（dots per inch）という単位で表現し、この値が大きい方がきめの細かい印刷結果を得ることができます。
本機の印刷解像度は、300dpi または 600dpi のいずれかを選択することが可能です。[詳細設定] ダイアログの印刷品質で「標準」（300dpi）または「高品質」（600dpi）を選択します。600dpi を選択すると、きめの細かいきれいな画像が印刷できますが、印刷時間は長くなります。また扱うデータ量が大きくなるため、メモリの増設が必要になる場合があります。
印刷の目的に合わせて印刷解像度を選択してください。

イメージ図

● 300dpi



● 600dpi



スクリーン線数について（解像度優先 / 階調優先）

印刷される画像の色の濃淡は、用紙上のトナーの点の密度を変化させることで表現します。この点の密度をスクリーン線数と呼び、1 インチ（約 2.54cm）あたりの密度を lpi（lines per inch）という単位で表現し、この値が大きい方が精密な印刷結果を得ることができます。

プリンタドライバ上で［解像度優先］または［自動（解像度優先）］を選択すると、スクリーン線数を高めに設定して細い線や細かい模様を正確に再現した印刷結果が得られます。

［階調優先］または［自動（階調優先）］を選択すると、スクリーン線数をやや低めに設定して細い線や細かい模様などは正確に再現できない場合がありますが、色調の変化などをよりなめらかに表現した印刷結果が得られます。

［自動（解像度優先）］または［自動（階調優先）］を選択すると、印刷するデータに対して適したスクリーン線数を自動的に選択して印刷します。

イメージ図

●階調優先



●解像度優先



カラー画像の印刷と必要メモリの関係

カラー画像の印刷には多くのメモリを必要とします。
印刷に必要なメモリの量は、画像データのサイズや印刷時の設定によって変わります。
必要メモリの量に関係する印刷時の設定は、次の 2 つがあります。

- 印刷サイズ
- 解像度（［標準］300dpi/［高品質］600dpi）

実際の印刷で必要となるプリンタのメモリの量は、印刷データやアプリケーションソフトにより異なりますが、通常使用における目安として下表を参考にしてください。また推奨のメモリサイズをプリンタに実装させることで、印刷速度の改善など、より効率的な印刷が可能になります。なお DTP 出力などで複雑な印刷にご使用の場合は、1024MB（最大時）まで増設することをお勧めします。

	印刷サイズ	解像度	必要メモリ	推奨メモリ
片面	A4	標準	64MB	64MB
		高品質	64MB	64MB
	A3	標準	64MB	64MB
		高品質	64MB	96MB
両面	A4	標準	64MB	64MB
		高品質	64MB	64MB
	A3	標準	64MB	64MB
		高品質	64MB	128MB

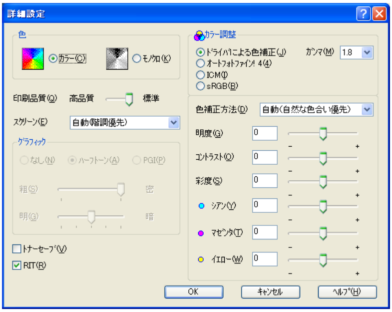
また、カラー画像のデータサイズは、モノクロデータに比べ大きいものになるため、ご利用のコンピュータのハードディスクの空き領域を十分に確保する必要があります。
主な入力装置でのカラー画像データサイズは、下表のようになります。

入力装置／品質		原稿サイズ	画素数（ピクセル）	画像データ容量
デジタルカメラ	350,000 画素	−	640 × 480	900KB
	870,000 画素	−	1024 × 768	2.3MB
	1,300,000 画素	−	1290 × 960	3.52MB
	2,140,000 画素	−	1600 × 1200	5.5MB
フイルムスキャナ	1200dpi	−	1700 × 1100	5.4MB
フラットベッドスキャナ	300dpi	4' × 6'	1200 × 1800	6.2MB
		A4	2550 × 3600	26.3MB
	600dpi	4' × 6'	2400 × 3600	24.7MB
		A4	5100 × 7200	105.1MB
	1200dpi	4' × 6'	4800 × 7200	100MB
		A4	10200 × 14000	420MB
Photo CD	BASE	−	768 × 512	1.1MB
	4BASE	−	1536 × 1024	4.5MB
	16BASE	−	3072 × 2048	18.0MB

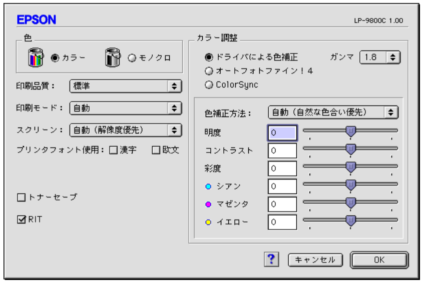
印刷時のポイント（オートフォトファイン!4）

プリンタドライバの設定モードは、通常［推奨設定］にしておけば、標準的な印刷結果が得られるように色調整されています。しかし、ここで行われる色調整は、一般的かつ一律的なレベルですので、さらに細かく調整をしたい場合には［詳細設定］で微調整（設定変更）を行ってください。

● Windows ドライバ



● Mac OS 8/9 ドライバ



オートフォトファイン!4

オートフォトファイン!4とは、エプソン独自の画像解析 / 処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。

一般的に、市場で「きれい」と感じられるデジタル画像には、ほとんどの場合、元データに対して何らかの「補正」がかけられています。通常、このような「補正」はフォトレタッチソフトなどを使用して行いますが、この作業には「色」に関する知識と、豊富な作業経験が要求されます。また、この作業には時間もかかります。このような難しい補正作業を、人の手に代わって自動的かつ短時間に行う機能が「オートフォトファイン!4」です。（印刷時に補正するだけで、元データに補正は加えません。）

この機能は、1ページ内に複数の画像イメージが存在する場合にも、それぞれのイメージに対して個別の解析を行い、最適な処理を実行します。

参 考

- 画像によって補正の効果は異なります。例えば、すでに適切な補正がかけられている画像などについては効果が薄くなります。
- 256色などの色数の少ない画像データには有効に機能しないことがあります。
- 画像を解析しながら印刷処理を行うので、処理速度の遅いCPUを搭載しているコンピュータなどでは印刷時間が長くなります。
- ディスプレイ上の表示と印刷結果を合わせたいときは「ICM」（Windows）/「ColorSync」（Macintosh）を使用して印刷してください。
- EPSON製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン!4は使用しないでください。

オートフォトファイン!4 を指定して印刷を実行すると、プリンタドライバはまず画像全体の中から主要なオブジェクトを認識します。そして、そのオブジェクトを次のように解析して処理を行います。

RGB カラーバランスの補正	色かぶりが補正されます。オブジェクトの RGB ごとのヒストグラムを分析し、RGB ごとにトーンカーブ補正を行います。
解像度の補正	低解像度の粗い画像をきめ細かく表現します。画像データの解像度が低い場合、擬似的に解像度を上げて印刷します。
明るさの補正	暗すぎる（露出不足）画像などが修正されます。オブジェクトの明るさを分析し、輝度に対して最適なトーンカーブ補正を行います。
コントラストの強調	中間調のコントラストが上がり、メリハリのある画像になります。ヒストグラムの最小値と最大値を、それぞれ最適になるようにダイナミックレンジを拡大し、さらにヒストグラムの分布から、トーンカーブを画像に応じて適切に調整します。
彩度の強調	色あせた画像が鮮やかになります。画像の彩度の程度を分析し、その程度に応じた彩度調整をかけます。

オートフォトファイン !4 での印刷は、1 ページに複数の画像がある場合でも個別に適切な補正を行います。

オートフォトファイン !4 OFF　イメージ図　オートフォトファイン !4 ON



明るさの補正





コントラスト・彩度の強調





RGBカラーバランスの補正



サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp/

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設[*1]してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

[*1] 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。[*2]

[*2] インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	「製品ガイド」（紙マニュアル）巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	「製品ガイド」（紙マニュアル）巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	「製品ガイド」（紙マニュアル）巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	「製品ガイド」（紙マニュアル）巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは「製品ガイド」（紙マニュアル）巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応 － スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 － 万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単 － エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 － エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

最新プリンタドライバの入手方法とインストール方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバ入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp/
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

参考 各種ドライバの最新バージョンについては、エプソンのホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、「製品ガイド」（紙マニュアル）の巻末にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮[*1] ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍[*2]してからインストールしてください。

*1 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

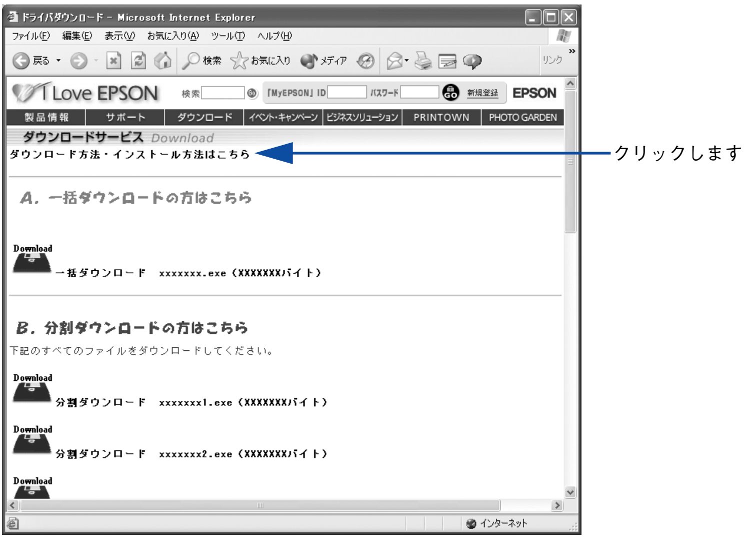
参 考 インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows：本書 138 ページ「プリンタソフトウェアの削除方法」
Mac OS 8/9：本書 223 ページ「プリンタソフトウェアの削除方法」
Mac OS X：本書 277 ページ「プリンタソフトウェアの削除方法」

1. **ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。**

2. **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**

手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。



画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソンのホームページへ接続した場合です。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（「製品ガイド」または「クイックガイド」（紙マニュアル）の巻末をご覧ください）
  受付日時 ：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間 ：9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">概要</th><th colspan="2">修理代金と支払方法</th></tr>
<tr><th>保証期間内</th><th>保証期間外</th></tr>
<tr><td>年間保守契約</td><td>出張修理</td><td>• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。
• 修理のつど発生する修理代・部品代＊は無償になるため予算化ができて便利です。
• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。
＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙）などは、保守対象外となります。</td><td>無償</td><td>年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポット出張修理</td><td>• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。
• 故障した製品をお持込みできない場合に、ご利用ください。</td><td>無償</td><td>出張料＋技術料＋部品代

修理完了後
そのつどお支払いください</td></tr>
</table>

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外をとわず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

仕様

Windows システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです。(2004 年 3 月現在)。

対象 OS*	Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003
空きハードディスク	50MB 以上

* 各 OS の「必要システム条件」を満たしていること。

参考

- 本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。
  - USBに対応していて、コンピューターメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
  - Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 がプレインストールされているコンピュータ(購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 がインストールされているコンピュータ)または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ
- Windows XP のリモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

  * 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能
- EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

  アドレス:http://www.i-love-epson.co.jp/

EPSON プリンタウィンドウ !3 の Windows 動作環境(対象機種)

DOS/V 仕様機(双方向通信機能 *1 のある機種)*2

*1 パラレル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピューターメーカーにお問い合わせください。

*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

参考

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合はモニタすることができません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

Macintosh システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2004 年 3 月現在）。

コンピュータ		Power PC 搭載機種（G4 以上を推奨）
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）
	AppleTalk 接続	本機のネットワークインターフェイスコネクタにネットワークケーブルを接続して使用します。また、下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 • Ethernet インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）
	FireWire 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 • IEEE1394 対応インターフェイスカード（型番：PRIF14）
システム		• Mac OS 8.6-9.x QuickTime Ver. 3.0 以上 Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記注意を参照ください）。 • Mac OS X 10.2 以降
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		128MB 以上を推奨

注 意

Mac OS 8/9 の QuickDraw GX で本機を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

①caps lock キーを解除しておきます。
②スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。
④機能拡張マネージャを閉じます。

参 考

- Mac OS X 10.2 以降でのご利用においては、OS またはプリンタドライバの制限事項により使用できない機能があります。制限事項の詳細については、以下のホームページにてご確認ください。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support/
- OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。
- 本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- EPSON　製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式二成分電子写真方式
解像度	カラー：600/300dpi モノクロ：600/300dpi dpi ＝25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）
プリントモード	B/W モード　：ブラックのトナーのみを使用するモノクロ印刷モード カラーモード　：4 色（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）のトナーを使用するカラー印刷モード
ウォームアップ時間*1	30 秒以下（22 度、定格電圧にて）
ファーストプリント*2	カラー片面印刷　：12.0 秒（A4） カラー両面印刷　：20.5 秒（A4） モノクロ片面印刷　：10.5 秒（A4） モノクロ両面印刷　：19.0 秒（A4）
稼働音 （本体のみ）	印刷時　：約 51.0dB（A） 待機時　：約 25.0dB（A）

*1 低温高湿時には結露防止のため、ウォームアップ時間が約 300 秒になる場合があります。
*2 用紙カセット 1 からフェイスダウントレイに排紙した場合の数値です。

プリント速度 *1

プリントモード	A4 サイズ（横置き）	A3 サイズ（縦置き）
普通紙、上質紙	片面　24.0PPM*2	片面　13.0PPM
	両面　20.0PPM	両面　7.8PPM
コート紙、厚紙、ラベル紙	片面　12.0PPM	片面　6.5PPM

*1 フェイスダウン排紙時のみ
*2 PPM ＝ページ / 分（Page Per Minute）。両面印刷の場合は、用紙 1 枚を 2 ページとして数えます。

文字仕様

文字コード	JISX0208-1990 準拠	
書体	欧文	ローマン、サンセリフ Windows 対応 TrueType 互換 14 書体 • DutchTM 801（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • SwissTM 721（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Courier（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Symbol • More WingBats
	和文	明朝、ゴシック

用紙関係

用紙を大量に購入する場合、購入前に通紙印字品質チェックをしてください。

<table>
<tr><th>給紙方法</th><th colspan="2">用紙種類</th><th>用紙サイズ</th><th>紙 厚</th><th>容 量 *2</th></tr>
<tr><td rowspan="2">用紙カセット1</td><td colspan="2">普通紙</td><td rowspan="2">A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）</td><td>60 ～ 105g/m^2</td><td>560 枚 *3</td></tr>
<tr><td colspan="2">EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙</td><td>82g/m^2</td><td>500 枚</td></tr>
<tr><td rowspan="2">用紙カセット 2,3,4 *1</td><td colspan="2">普通紙</td><td rowspan="2">A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）</td><td>63 ～ 105g/m^2</td><td>560 枚 *3</td></tr>
<tr><td colspan="2">EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙</td><td>82g/m^2</td><td>500 枚</td></tr>
<tr><td rowspan="14">用紙トレイ *4</td><td colspan="2" rowspan="2">普通紙</td><td>A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Government Letter（GLT）、Executive（EXE）</td><td rowspan="2">60 ～ 105g/m^2</td><td>180 枚 *3</td></tr>
<tr><td>A3、B4、Ledger（B）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、F4</td><td>100 枚 *3</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙</td><td>A4</td><td rowspan="2">82g/m^2</td><td>150 枚</td></tr>
<tr><td>A3、B4</td><td>100 枚</td></tr>
<tr><td rowspan="10">特殊紙</td><td>官製ハガキ</td><td>100 × 148mm（ハガキ）</td><td rowspan="3">190g/m^2</td><td rowspan="3">18mm（50 枚）*6</td></tr>
<tr><td>官製往復ハガキ</td><td>148 × 200mm（W ハガキ）</td></tr>
<tr><td>官製四面連刷ハガキ</td><td>200 × 296mm（Q ハガキ）</td></tr>
<tr><td>封筒</td><td>洋形 0 号、洋形 4 号</td><td>85 ～ 105 g/m^2 前後を推奨</td><td>18mm（20 枚）*6</td></tr>
<tr><td>ラベル紙</td><td>A4、Letter（LT）</td><td>−</td><td>18mm（100 枚）*6</td></tr>
<tr><td rowspan="2">厚紙</td><td>A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Government Letter（GLT）、Executive（EXE）</td><td rowspan="2">106～216g/m^2</td><td>18mm（100 枚）*6</td></tr>
<tr><td>A3、B4、Ledger（B）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、F4</td><td>10mm（50 枚）*6</td></tr>
<tr><td>不定形紙 *5</td><td>幅：90 ～ 304.8mm
長さ：98 ～ 1200mm</td><td>60～216 g/m^2</td><td rowspan="2">18mm（A4 サイズ以下の用紙）
10mm（A4 サイズを越える用紙）</td></tr>
<tr><td>EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙</td><td>A3、A4</td><td>105g/m^2</td></tr>
<tr><td>長尺用紙</td><td>297 × 1200mm</td><td>127g/m^2</td><td>1 枚（10 枚）*7</td></tr>
</table>

*1 用紙カセット 2,3,4 は、オプションの増設カセットユニットの用紙カセットを指します。
*2 セットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数までです。最大枚数を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。
*3 64g/m^2 の場合。
*4 プリンタドライバとプリンタの操作パネル双方で用紙サイズを設定する必要があります。
*5 不定形紙に印刷する場合は、プリンタドライバのユーザー定義サイズを設定してから印刷してください。
*6 カッコ内は目安の枚数です。記載枚数内でも、記載高さを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。反ったハガキなどを両面印刷する場合は、反りを修正してからセットしてください。
*7 長尺用紙セットガイドを使用しない場合は 1 枚、長尺用紙セットガイドを使用する場合は 10 枚となります。

<table>
<tr><td>排紙容量</td><td colspan="2">フェイスダウントレイ：最大 500 枚 / フェイスアップトレイ：最大 150 枚（普通紙 64g/m^2）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">用紙の種類</td><td>普通紙</td><td>60 ～ 105g/m^2 一般に適用しているコピー用紙、再生紙、色つき、レターヘッド</td></tr>
<tr><td>特殊紙</td><td>ラベル紙、官製ハガキ、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ、封筒、コート紙、厚紙（105 ～ 216g/m^2）、不定形紙、長尺用紙</td></tr>
</table>

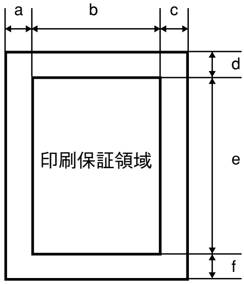
用紙サイズと給紙　○：使用可能　×：使用不可能

用紙サイズ			用紙カセット1	用紙カセット2,3,4	用紙トレイ	両面印刷ユニット（オプション）*1	用紙のセット方向
A3		297.0 × 420.0mm	○	○	○	○	縦長
A4		210.0 × 297.0mm	○	○	○	○	横長
A5		148.0 × 210.0mm	○	×	○	○	横長
B4		257.0 × 364.0mm	○	○	○	○	縦長
B5		182.0 × 257.0mm	○	○	○	○	横長
Letter（LT）		8.5 × 11.0 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	○	○	○	横長
Half-Letter（HLT）		5.5 × 8.5 インチ（139.7 × 215.9mm）	×	×	○	×	横長
Legal（LGL）		8.5 × 14.0 インチ（215.9 × 355.6mm）	○	○	○	○	横長
Executive（EXE）		7.3 × 10.5 インチ（184.2 × 266.7mm）	×	×	○	○	縦長
Government Legal（GLG）		8.5 × 13.0 インチ（215.9 × 330.2mm）	○	○	○	○	縦長
Ledger（B）		11.0 × 17.0 インチ（279.4 × 431.8mm）	○	×	○	○	縦長
Government Letter（GLT）		8.0 × 10.5 インチ（203.2 × 266.7mm）	×	×	○	○	横長
F4		210.0 × 330.0mm	×	×	○	○	縦長
不定形紙		用紙幅90.0～311.0mm 用紙長148.0～457.0mm	×	×	○ *2	×	*3
官製ハガキ		100.0 × 148.0mm	×	×	○	×	横長
官製往復ハガキ		148.0 × 200.0mm	×	×	○	×	横長
官製四面連刷ハガキ		200.0 × 296.0mm	×	×	○	×	横長
ラベル紙		210.0 × 297.0mm	×	×	○	×	横長
		215.9 × 279.4mm	×	×	○	×	横長
コート紙		210.0 × 297.0mm	×	×	○	○	横長
長尺用紙		297.0 × 1200.0mm	×	×	○	×	縦長
封筒	洋形 0 号	120.0 × 235.0mm	×	×	○	×	横長
	洋形 4 号	105.0 × 235.0mm	×	×	○	×	横長

*1 オプションの両面印刷ユニット（LPA3CRU2）を装着して、両面印刷できる用紙サイズを表します。
*2 アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。
*3 設定した用紙サイズにより、セット方向が異なります。
本書370 ページ「不定形紙への印刷」

印刷保証領域

印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域です。用紙の各端面から 5mm を除く領域の印刷を保証します。



定形紙 （単位：ドット、600dpi）

名　称		a	b	c	d	e	f
A3		120	6776	120	120	9680	120
A4		120	4720	120	120	6776	120
A5		120	3256	120	120	4720	120
B4		120	5832	120	120	8360	120
B5		120	4060	120	120	5832	120
Letter（LT）		120	4860	120	120	6360	120
Half-Letter（HLT）		120	3060	120	120	4860	120
Legal（LGL）		120	4860	120	120	8160	120
Executive（EXE）		120	4110	120	120	6060	120
Government Legal（GLG）		120	4860	120	120	7560	120
Government Letter（GLT）		120	4560	120	120	6060	120
Ledger(B)		120	6360	120	120	9960	120
F4		120	4720	120	120	7556	120
官製ハガキ		120	2122	120	120	3256	120
官製往復ハガキ		120	3256	120	120	4484	120
四面連刷ハガキ		120	6752	120	120	4484	120
封筒	洋形 0 号	120	2594	120	120	5310	120
	洋形 4 号	120	2240	120	120	5310	120

不定形紙

名称	a	b	c	d	e	f
最小サイズ	120	1886	120	120	2076	120
最大サイズ	120	6960	120	120	28106	120

参 考　アプリケーションソフトで任意の用紙長を指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。

電気関係

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流	12.0A	
周波数	50/60Hz ± 3Hz	
消費電力	最大	：1100W
	印刷時平均	：374W
	待機時平均	：75W（ヒータオン時）
	低電力モード時	：10W 以下（ヒータオフ時）*

* 特定のエラーやワーニング発生時は、10W 以上になる場合があります。また、特定のエラー発生時には、低電力モードに移行しない場合があります。

環境使用条件

動作時	温度	：10.0 ～ 32.0 度
	湿度	：15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	：65.0 ～ 101.0kpa（3100m 以下）
	水平度	：前後 5mm、左右 10mm 以下
	照度	：3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース	：上方 300mm、左側方 350mm、右側方 100mm、前方825mm、後方 200mm のスペースが必要
保存・輸送時	温度	：-20 ～ 40 度
	湿度	：5 ～ 85%（ただし結露しないこと）

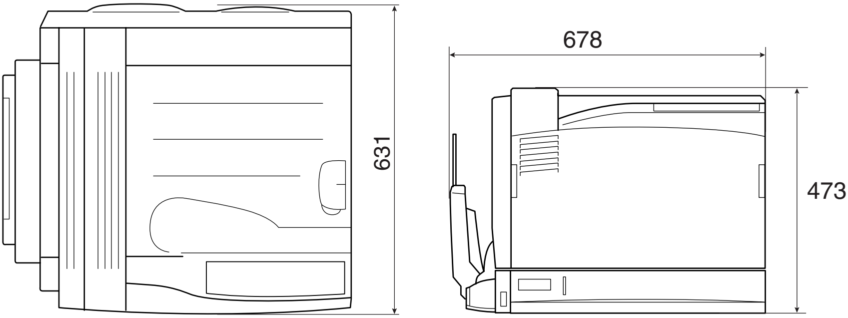
コントローラ基本仕様

RAM	標準	：128MB
	オプション増設時	：最大 1,024MB（2 ソケット、ただし 1 ソケットは標準 RAM 装着済み）
インターフェイス	標準	：パラレル IEEE1284 準拠双方向 （ニブルモード、ECP モード） USB（2.0HS、D4 レベル 3） 10Base-T/100Base-TX
	オプション	：Type B I/F（1 スロット）
内蔵モード	標準	：ESC/Page モード（Color 対応：双方向機能） ESC/P モード（VP-1000 エミュレーション） ESC/PS モード（モノクロのみ：PC-PR201H エミュレーションと ESC/P を自動判別）
	その他	：EJL モード（双方向機能）

外観仕様

外形寸法	幅 678mm ×奥行き631mm ×高さ 473mm（小数点以下四捨五入）
重量（消耗品を含まない）	約 55kg

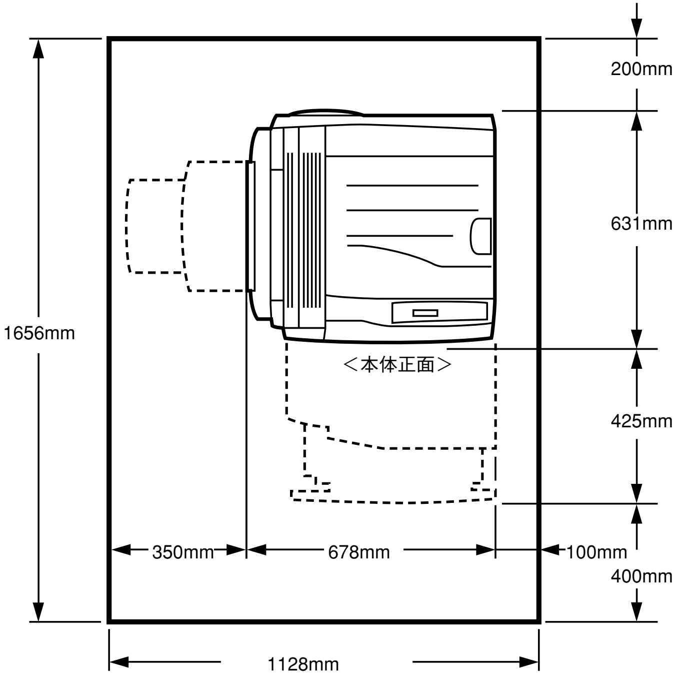
寸法図（小数点以下四捨五入）



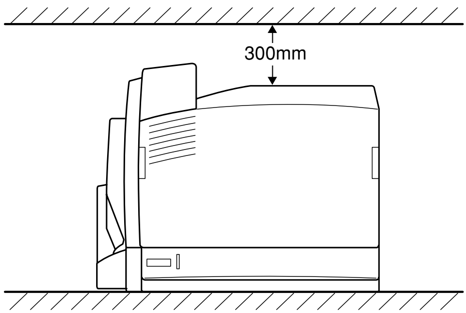
オプション装着時（小数点以下四捨五入）

増設 1 段カセットユニット（LPA3CZ1CU3）装着時	幅678mm ×奥行き 631mm ×高さ 594mm
増設 3 段カセットユニット（LPA3CZ3CU1）装着時	幅678mm ×奥行き 631mm ×高さ 830mm
両面印刷ユニット（LPA3CRU2）装着時	幅678mm ×奥行き 631mm ×高さ 473mm

設置スペース



200mm
631mm
1656mm
＜本体正面＞
425mm
350mm
678mm
100mm
400mm
1128mm



300mm

環境基本仕様

消費電力	最大	1100W
	電源オフ時	0W
省資源機能	両面印刷機能（オプション）、割り付け印刷機能、縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。	
回収リサイクル体制	使用済み ET カートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの ET カートリッジの回収にご協力ください。使用済みET カートリッジの回収方法については、新しい ET カートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。	
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書 531 ページ「保守サービスのご案内」	
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年	
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年	

索引

数字

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

L

M

す

せ

そ

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

め

も

ゆ

よ

ら

り

れ

わ